

厚生労働科学研究費補助金

循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握
及び生活習慣の改善に向けた研究

令和4年度 総括・分担研究報告書

研究代表者 尾崎 米厚

令和5年5月

目 次

I. 総括研究報告		
喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究	-----	1
	尾崎 米厚	
II. 分担研究報告		
1. わが国の女性の飲酒行動に関するウェブ調査	----	6
	金城 文、他	
2. わが国の女性の飲酒行動に関するウェブ調査（集計表）	---	14
	金城 文、他	
3. わが国の女性の飲酒行動に関するウェブ調査（調査票）	---	86
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	-----	106
おもな論文業績	-----	107

喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究

研究代表者 尾崎 米厚 鳥取大学医学部環境予防医学分野教授

研究要旨

2022年度に女性の飲酒行動の特徴を明らかにするためのウェブ全国調査を実施した。2021年度の女性の多量飲酒者に対するインタビュー調査結果の質的分析で明らかになった女性の飲酒行動の特徴を踏まえ、2022年度研究班員間の協議を重ねて調査票を開発し、ウェブ調査会社に委託し、ウェブ入力画面を開発し、2022年秋に調査を実施した。調査は、鳥取大学医学部の倫理審査委員会の審査を経て、ウェブ調査会社に委託し、ウェブ入力画面を開発し、2022年度に実施した。ウェブ調査会社が入力されたデータを回収し、個人情報を含まないデータが研究者へ供与された。女性は、20歳代から50歳代までは各10歳階級で2,500人、60歳代と70歳代は各1,000人、男性は20歳代から70歳代まで各500人に調査を実施した。

女性の飲酒パターンは、ふだん飲むお酒の種類（酎ハイ類・カクテル類やワイン）、飲酒欲求を駆り立てられる場面やお酒を飲む場面（特別な食事のとき、配偶者/パートナーといるとき）、お酒と一緒に飲む相手（配偶者/パートナー等）について、男性と異なる特徴が見られた。飲みやすい味、特別な気分や雰囲気を作るなどのお酒のもつイメージ、一緒にお酒を飲む配偶者/パートナーの存在は、わが国の女性の飲酒につながりやすいことが推察された。女性で週に1回以上飲酒する者において、不適切な飲酒者の飲酒パターンを、不適切な飲酒でない者と比較した。その結果、女性においても、不適切な飲酒者では、ふだん飲むお酒の種類（焼酎、ウイスキー）、飲酒欲求を駆り立てられる場面やお酒を飲む場面（自宅に帰ったとき、1日の仕事が終わったとき）、お酒と一緒に飲む相手（ひとりで）が、男性の飲酒パターンに近い結果であった。

調査結果から、女性の多量飲酒対策として、①. 飲酒に対するポジティブなイメージの転換、②. 健康診断等の機会を通して問題飲酒のスクリーニングテストを実施し、不適切な飲酒者に対する保健指導の実施、③. 母子手帳交付、妊婦健診、産婦健診、赤ちゃん訪問等の場面で、問題飲酒を発見するスクリーニングテスト実施と情報提供が考えられた。特定保健指導における減酒支援の徹底と様々な場面でスクリーニングテストの実施と母子保健場面での飲酒の健康影響に関する情報提供を推進するための対策が求められる。

研究分担者

兼板佳孝（日本大学医学部）、神田秀幸（島根大学医学部）、樋口進（久里浜医療センター）、井谷修（日本大学医学部）、吉本尚（筑波大学医学医療系）、金城文（鳥取大学医学部）、地家真紀（昭和女子大学生活科学部）、大塚雄一郎（日本大学医学部）、真栄里仁（久里浜医療センター）、美濃部るり子（久里浜医療センター）、桑原祐樹（鳥取大学医学部）、春日秀朗（福島県立医科大学）、伊藤央奈（郡山女子大学）

定義し、その割合の減少が目標として掲げられた。しかし、女性では頻度の減少が確認されておらず、女性の多量飲酒対策が重要になってきている。

アルコール依存症者の多くは男性であることから、多量飲酒者、依存症者に関する調査は男性を対象としたものが多く、女性の飲酒行動の特徴は十分調査されていない。女性の飲酒行動の特徴次第では、今まで男性の多量飲酒者、依存症者に対して行われてきた減酒支援や断酒支援が当てはまらないかもしれない。このように、女性の飲酒頻度や飲酒量が増加し、女性の飲酒対策が重要視される中で、女性の飲酒行動の実態を明らかにし、不適切な飲酒への対策を構築することが今後の国民の健康を維持増進するうえで重要である。

本研究に先立ち、当研究班は、2021年度にわが国の女性の飲酒行動に関するインタビュー調査を実施した。得られたデータを分析した結果、

A. 研究目的

近年、若年を中心に女性の多量飲酒問題が相対的に重要性を増している。わが国の健康日本21（第二次）では、1日当たりの純アルコール摂取量が男性で40g以上、女性20g以上の者を、生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている者と

男性と異なる女性の飲酒目的や状況が明らかになった。これらの知見を生かして、女性の飲酒行動の特性を明らかにするための調査票を開発し、ウェブ調査を用いた大規模調査を実施した。このデータを分析することにより、女性の飲酒の特徴や、不適切な飲酒と関連する要因を分析し、女性の不適切な飲酒を防止する方策について提言する。

B. 研究方法

2022年9月29日から10月5日にウェブ調査を実施した。インターネット調査会社（楽天インサイト株式会社）に登録しているアンケートモニターで本調査に回答した者15000人を研究参加者とした。女性の20歳代から50歳代では、各10歳階級の回答者数は2,500人、女性の60歳代と70歳代は、各1,000人、男性は、20歳代から70歳代まで、各500人であった。調査終了後、インターネット調査会社が入力されたデータを回収し、個人情報を含まないデータが研究者へ供与された。

調査項目は、次の通りであった。飲酒経験、飲酒頻度、ビンジ飲酒経験、飲むお酒の種類、寝酒頻度、飲酒欲求が駆り立てられる場面、過去1年間の医療機関受診・飲酒アドバイス、アルコール使用障害同定テスト（Alcohol Use Disorders Identification Test : AUDIT）、飲酒場面、新型コロナウイルスの飲酒への影響、飲酒の理由、飲酒で起こったこと、減酒支援を受けた経験、飲酒する仕事経験、既往歴、親の飲酒、飲酒者からの嫌な経験、飲酒の害に関する知識、妊娠・出産後の飲酒状況、睡眠、喫煙、K6、新型コロナウイルス感染症の影響、社会経済要因、生理・妊娠・出産経験（女性のみ）であった。

基本集計は、性別、年代別に表を作成した。同じ年代における男女間の割合の比較、AUDIT点数群間の割合の比較には χ^2 検定を用いた。統計ソフトはSPSS28.0を使用した。

（倫理面への配慮）

調査の開始する際にウェブ回答画面の初めに調査の説明を表示し、調査へ同意すると回答した者に対して調査を実施した。研究計画は、鳥取大学医学部倫理審査委員会で審査され、承認された[承認番号：22A007]。

C. 研究結果

1. 性年代別、基本集計

調査参加者のうち、生涯飲酒経験ありは93.3%、過去1年に飲酒した者72.7%、1週間に1回以上飲酒する者38.3%、毎日飲酒する者12.2%であった。生涯飲酒経験ありの割合は、

20代では女性の方が高かった。30～40代は男女差がなかった。過去1年に飲酒した者の割合は、20代で男女差がなかった。1週間に1回以上飲酒する者、毎日飲酒する者の割合は全ての年代で男性の方が高かった。過去30日に1日以上飲酒した者の割合は53.8%で、全ての年代で男性が高かった。過去30日に1度に純アルコールで60グラム以上相当のお酒を飲んだ（以下、機会大量飲酒という）者の割合は24.4%で、全ての年代で男性の割合が女性より高かった。

ふだん飲むお酒の種類は、女性は、20、30代では酎ハイ・カクテル類（67.8%、61.0%）が最も多く、次いでビール・発泡酒（33.9%、43.4%）、40代は酎ハイ・カクテル類52.8%とビール・発泡酒52.0%が同程度に多く50～70代はビール・発泡酒が最も多く次いで酎ハイ・カクテル類であった。酎ハイ・カクテル類は全ての年代で、ワインは30～70代でふだん飲むと答えた割合が女性の方が高かった。

飲酒欲求を駆り立てられる場面は、女性では、すべての世代で、特別な食事のときの割合が最も高かった。次いで、友人といるとき、疲れたとき、1日の仕事が終わったとき、配偶者/パートナーといるとき、嫌なことがあったとき、が20～50代で順序の違いはあるが高かった。特別な食事のとき、と回答した割合は、全ての年代で女性の方が高かった。20～60代で配偶者/パートナーといるとき、20～30代で友人といるとき、40～50代で料理をするとき、20代で嫌なことがあったとき、30代で疲れたとき、と答えた割合が女性で高かった。

アルコール使用障害同定テスト（Alcohol Use Disorder Identification Test ; AUDIT）について、調査参加者全員に占める割合は、女性で8～14点（20代8.5%、30代7.3%、40代9.0%、50代6.5%、60代5.9%、70代2.6%）、15点以上（20代3.8%、30代4.2%、40代4.7%、50代3.1%、60代1.4%、70代0.6%）、男性で8～14点（20代14.0%、30代17.4%、40代15.8%、50代17.2%、60代21.8%、70代15.6%）、15点以上（20代11.4%、30代11.6%、40代11.0%、50代10.0%、60代7.8%、70代4.8%）で、すべての年代で男性の該当割合が高かった。週に1日以上飲酒する者に占める割合は、女性で8～14点（20代23.7%、30代20.9%、40代22.9%、50代16.0%、60代14.7%、70代7.1%）、15点以上（20代10.1%、30代12.9%、40代12.1%、50代7.7%、60代3.7%、70代1.8%）、男性で8～14点（20代24.4%、30代28.7%、40代24.5%、50代26.1%、60代32.8%、70代21.4%）、15点以上（20代23.9%、30代20.5%、40代19.1%、50代17.2%、60代11.7%、70代7.1%）で、すべ

ての年代で男性の該当割合が高かった。女性は8～14点、15点以上共に20～40代の該当割合が高く、男性は8～14点は60代で、15点以上は20代で該当割合が高かった。

アルコール使用障害同定テスト (Alcohol Use Disorder Identification Test ; AUDIT) の項目のうち、飲酒頻度、飲酒量、機会大量飲酒の3項目で評価するAlcohol Use Disorders Identification Test-Consumption (AUDIT-C)の結果が、わが国におけるカットオフ値：女性4点以上、男性5点以上の、調査参加者全員に占める割合は、女性で4点以上(20代22.4%、30代20.9%、40代26.5%、50代24.6%、60代24.7%、70代18.1%)、男性で5点(20代22.4%、30代32.0%、40代30.6%、50代34.8%、60代36.0%、70代33.8%)で、20代と40代は男女差がなく、30代、50～70代で男性の該当割合が高かった。週に1日以上飲酒する者に占める割合は、女性で4点以上(20代58.7%、30代60.1%、40代65.7%、50代60.6%、60代62.1%、70代53.3%)、男性で5点(20代47.9%、30代55.6%、40代51.6%、50代55.7%、60代56.5%、70代49.4%)で、20代と40代は男性より女性の該当割合が高く、30代、50～70代では該当割合に男女差を認めなかった。

お酒を飲む場所は、自宅56.5%、店23.0%と答えた者の割合が高かった。店と答えた割合は、20代で男女とも高かった。お酒を飲む相手は、配偶者27.6%、ひとりで23.8%と答えた者の割合が高かった。女性は、20代では配偶者に次いで、学校の友人・学生時代の友人、パートナー、30～70代女性は配偶者に次いで、ひとりで、の順で回答割合が高かった。お酒を飲み終える時間は、21時ごろと回答した割合が最も高いが、20代男女、30代男性は22時ごろ、30代女性、40代男女、50代男性は21時ごろ、50～60代女性、60代男性は20時ごろ、70代男女は19時ごろの割合が最も高かった。お酒を購入する場所は、スーパー・ドラッグストア・量販店・ディスカウントストアが全ての年代で男女とも高かった。調査参加者全体に占める月1回以上の飲み放題メニューを利用すると回答した者の割合は4.1%で、男性の方が高く、20代が最も高かった。

生涯飲酒経験がある者のうち、新型コロナ感染拡大(2020年1月頃)前と比べ調査時(2022年)の飲酒の頻度が減ったと答えた者の割合は25.0%、飲酒の頻度が増えたと答えた者の割合は6.7%であった。新型コロナ感染拡大(2020年1月頃)前と比べ調査時(2022年)の飲酒の量が減ったと答えた者の割合は19.6%、飲酒の量が増えたと答えた者の割合は4.7%であった。

お酒を飲む理由として「ほとんどいつも」または「多くの場合」あてはまると回答された割合が、男女とも全ての年代で高かった理由は、「1.お祝いとして」であった。「4.友人と集まったとき、多くの友達がすることだから」は20代女性、20～30代男性で3割を超え、30～40代女性、40～70代男性において最も高かった。「12.楽しい気分にしてくれるから」は20～40代女性、20～60代男性で、「13.社交的な集まりをより楽しくしてくれるから」は20～30代女性、20～40代男性で2割を超えた。「31.食事をおいしくするため」は60～70代女性、50～70代男性で2割を超えた。「2.リラックスするため」は30～70代男性で2割を超えた。「10.正月などの特別な場面での決まり事だから」は30代女性、60代女性、30～70代男性で2割を超えた。

過去1年間にお酒を飲んでいる間や飲んだ後起こった出来事で該当すると回答した者の割合が高かったのは、「1.お酒を飲んだ翌朝に二日酔い(頭痛、胃の不調)になったことがある」「10.お酒を飲んだ後に、とても気持ち悪くなったり、嘔吐したことがある」であった。過去1年間に、医療関係者から飲酒量を減らすように、5分以上の指導を受けた経験がある者は少なかった。

18歳になるまでの父親の飲酒状況は「適度な飲酒」が最も多く、母親の飲酒状況は「まったく飲まない」が最も多かった。母親の「まったく飲まない」割合は、低い年代ほど低く、「適度な飲酒」や「大量飲酒」の割合は低い年代ほど高かった。親が飲酒することに対して「特になんとも思わなかった」割合が最も高かった。お酒を飲んだ人からイヤだと思ふことをされた経験は約半数があると回答した。お酒を飲むことと関係すると思う病気やできごとは、「肝ぞうが悪くなる」と回答した者の割合が最も高く、次いで「急性アルコール中毒になる」「アルコール依存症になる」であった。「生まれてくる赤ちゃんの障害」は男性より女性で関係があると回答した割合が高かった。女性の「生活習慣病のリスクを高める飲酒量」を「純アルコールで20g以上」と回答したのは12.6%で男女、全ての年代で同程度であった。機会大量飲酒の影響は、「肝臓・心臓など内臓に障害をおこしやすい」「急性アルコール中毒になりやすい」「翌日、二日酔いになりやすい」と回答された割合が高く、全般的に女性で影響がある、と回答した割合が高かった。

妊娠・出産前後の飲酒状況は、「妊娠がわかったときからさかのぼって3か月の間にお酒を飲んだ」は23.4%で低い年代ほど該当する者の

割合が高かった。「妊娠がわかって以降、妊娠12週までにお酒を飲んだ」2.8%、「妊娠13週から妊娠35週までにお酒を飲んだ」2.0%、「妊娠36週から出産までにお酒を飲んだ」1.2%で、低い年代ほど該当する割合が低かった。「出産後、母乳をあげている期間にお酒を飲んだ」は4.4%と妊娠期に比べて飲酒率が高かった。

2. 女性における不適切な飲酒の飲酒実態

週1回以上飲酒する者を、AUDIT7点以下、8～14点、15点以上の3群に分けて、飲酒実態を比較した。「WHO/AUDIT（問題飲酒指標/日本語版）（千葉テストセンター）」では、AUDIT8点～14点が問題飲酒者、15点以上を依存症が疑われる、としている。

ふだん飲むお酒の種類は、どの群も酎ハイ、ビール・発泡酒が多かった。8～14点群、15点以上群は、全ての年代で焼酎とウイスキー、20～40代と60～70代でハイボール、30～40代でワイン、日本酒と回答した割合が高かった。飲酒欲求を駆り立てられる場面について、7点以下群と比較して、8～14点群、15点以上群で該当すると回答された割合が高かった項目は、「自宅に帰ったとき」「1日の仕事が終わったとき」「料理をするとき」「友人といるとき（8～14点群）」「ドラマ、映画、動画などでお酒を飲む場面を見たとき」「テレビでお酒の宣伝を見たとき」「インターネットでお酒の広告を見たとき」「居酒屋や居酒屋の看板を見たとき」「嫌なことがあったとき」「仕事のことを考えたくないとき（家庭のことを考えたくないとき）」「疲れたとき」「気分が晴れないとき」であった。お酒を飲む場面については、飲酒欲求を駆り立てられる場面と類似した結果であった。

お酒を飲む場所について、どのAUDIT得点群も自宅での飲酒頻度が高かったが、8～14点群と15点以上群は、店での割合が高く、自宅での割合が低かった。お酒を飲む相手は、8点～14点群、15点以上群とAUDIT点数が高い群で、配偶者と回答した割合が低く、ひとりでと回答した割合が高かった。20代は8～14点群でパートナーと回答した割合が高かった。月1回以上の飲み放題メニューを利用すると回答した者の割合は、8～14点群、15点以上群とAUDIT点数が高い群ほど高かった。

新型コロナ感染拡大（2020年1月頃）前と比べ調査時（2022年）の飲酒の頻度や飲酒量が増えたと答えた者の割合は、8～14点群、15点以上群とAUDIT点数が高い群ほど高かった。

D. 考察

調査会社が持つパネルを対象にウェブ調査を実施した。研究参加者の母集団は、自発的に調査会社に登録した者であり、本研究では、各年代における女性の飲酒の男性との比較、週に1回以上飲酒する者における不適切な飲酒者（AUDIT8～14点、15点以上）と不適切な飲酒でない者（AUDIT7点以下）の比較、を行った。

女性の飲酒パターンは、ふだん飲むお酒の種類（酎ハイ類・カクテル類やワイン）、飲酒欲求を駆り立てられる場面やお酒を飲む場面（特別な食事のとき、配偶者/パートナーといるとき）、お酒と一緒に飲む相手（配偶者/パートナーなどひとりでない）について、男性と異なる特徴が見られた。甘い、フルーティなどの飲みやすいテイスト、特別な気分や雰囲気を作るなどのお酒のもつイメージ、一緒にお酒を飲む配偶者/パートナーの存在は、わが国でも女性の飲酒につながりやすいことが推察される。最近では、女性タレントが出演するアルコール飲料の広告も多いことから、女性が試しやすいスタイルと飲料が若年女性に広まってきた可能性がある。

女性で週に1回以上飲酒する者において、不適切な飲酒をする者（AUDIT8～14点、15点以上）の飲酒パターンを、不適切な飲酒でない者（AUDIT7点以下）と比較した。その結果、女性においても、不適切な飲酒者では、ふだん飲むお酒の種類のアアルコール度数、飲酒欲求を駆り立てられる場面やお酒を飲む場面、お酒と一緒に飲む相手（ひとりで）が、男性の飲酒パターンに近い結果であった。飲酒欲求を駆り立てられる場面やお酒を飲む場面で、嫌なことがあったとき、気分が晴れないとき、と回答した割合も不適切な飲酒をする者で高い割合であった。加えて、AUDITが8～14点、15点以上と高い群ほど、新型コロナ感染拡大前と比べ、飲酒頻度や飲酒量が増えた者の割合が高くなっており、制限や不自由が生じた高ストレス下で、不適切な飲酒者はより不適切な飲酒行動を取ったことが示唆された。このような所見は、飲酒パターンの性差を縮小させると考えられる。女性は、男性に比べ、負の気分や感情が多量飲酒を引き起こしやすいことが示されており、その点を考慮した女性の不適切な飲酒に対する介入方法の開発が望まれる。一方、若年層で診られる飲酒行動パターンの男女差の縮小を鑑みると、性別に関係なく飲酒に対するポジティブな効果のイメージを変えていく戦略も必要となってくると考えられる。

女性に特有の妊娠・出産前後の飲酒について

は、妊娠がわかって以降出産までに飲酒した割合は低く、年代が若いほど低く、母子保健対策の効果が示唆される。一方で、妊娠が判明する前に飲酒した割合は年代が若いほど高くなっており、女性の飲酒が増加した影響と考えられる。また、出産後の授乳中の飲酒は妊娠期より高いことも踏まえ、母子保健対策に妊婦や授乳中の母親の飲酒に対する警鐘メッセージを強化する必要があると言える。

以上を踏まえて、女性の不適切な飲酒を防止するための方策で重要なのは、①飲酒に対するポジティブなイメージの転換、②健康診断等の機会を通して問題飲酒のスクリーニングテストを実施し、不適切な飲酒者に対する保健指導の実施、③母子保健活動の様々な場面で、飲酒のスクリーニングと妊娠・出産への飲酒の影響についての情報提供であるといえる。

E. 結論

本研究では調査会社が持つパネルを対象にウェブ調査を行い、飲みやすいテイスト、特別な気分や雰囲気を作るなどのお酒のもつイメージ、一緒にお酒を飲む配偶者/パートナーの存在は、わが国の女性の飲酒につながりやすいことが推察された。一方、女性の不適切な飲酒者では男性の飲酒パターンに近い結果であった。女性の不適切な飲酒を防止するための対策として、飲酒に対するポジティブなイメージの転換、健康診断や妊娠～授乳期の飲酒スクリーニングと保健指導が考えられた。

F. 健康危険情報

特記事項なし

G. 研究発表

1. 論文発表

1. Kuwabara Y, Kinjo A, Fujii M, Minobe R, Maesato H, Higuchi S, Yoshimoto H, Jike M, Otsuka Y, Itani O, Kaneita Y, Kanda H, Kasuga H, Ito T, Osaki Y. Effectiveness of nurse-delivered screening and brief alcohol intervention in the workplace: A randomized controlled trial at five Japan-based companies. *Alcohol Clin Exp Res.* 2022;46(9):1720-1731.

2. Kinjo A, Kuwabara Y, Fujii M, Okada T, Shimogawa K, Minobe R, Maesato H, Higuchi S, Osaki Y. Alcohol's harm to others in Japan: Different rates for different relationships to the drinker in a 2018 national survey. *Drug Alcohol Rev.* 2023 ;42(2):456-466.

3. 桑原祐樹. UP DATE 新型タバコ-COVID-19も絡むタバコ問題の今 UP DATE 中高生における新型タバコ使用. *公衆衛生* 2022;86(2):123-131.

4. 尾崎米厚. 新型たばこの使用実態と健康影響. *鳥取県西部医師会報* 2022;221:36-38.

5. 金城文、真栄里仁、桑原祐樹、藤井麻耶、尾崎米厚. アディクションの現状. *精神科* 2022;40(5):622-630.

6. 真栄里仁. コロナ禍における依存症～アルコール関連問題～. *産業ストレス研究* 2022 ; 29(4):339-347.

2. 学会発表

1. 吉田 啓太, 神田 秀幸, 久松 隆史, 桑原 祐樹, 金城 文, 吉本 尚, 伊藤 央奈, 春日 秀朗, 美濃部 るり子, 真栄里 仁, 地家 真紀, 松本 悠貴, 大塚 雄一郎, 井谷 修, 兼板 佳孝, 樋口 進, 尾崎 米厚. 中高生全国調査による酒類広告の曝露と月飲酒の関連. *Journal of Epidemiology* 2023;33(Suppl.1):133.

2. 桑原 祐樹, 金城 文, 尾崎 米厚. 中高生の受動喫煙の年次推移と喫煙行動との関連. *Journal of Epidemiology* 2023;33(Suppl.1):96.

3. 春日 秀朗, 金城 文, 兼板 佳孝, 神田 秀幸, 井谷 修, 真栄里 仁, 地家 真紀, 吉本 尚, 伊藤 央奈, 大塚 雄一郎, 美濃部 るり子, 桑原 祐樹, 尾崎 米厚. 女性の多量飲酒につながる要因についての質的分析 成人女性に対するインタビューから. *日本公衆衛生学会総会抄録集* 2022;81:319.

H. 知的材先見の出願・登録状況

1. 特許取得

該当なし

2. 実用新案登録

該当なし

3. その他

特記すべきことなし

分担研究報告書

わが国の女性の飲酒行動に関するウェブ調査

研究分担者 金城文¹、尾崎米厚¹、兼板佳孝²、神田秀幸³、樋口進⁴、井谷修²、地家真紀⁵、大塚雄一郎²、吉本尚⁶、真栄里仁⁴、美濃部るり子⁴、桑原祐樹¹、春日秀朗⁷、伊藤央奈⁸

- 1 鳥取大学医学部社会医学講座環境予防学分野、
- 2 日本大学医学部社会医学系公衆衛生学分野
- 3 岡山大学大学院医歯薬総合研究科公衆衛生学分野
- 4 独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター
- 5 昭和女子大学食健康科学部
- 6 筑波大学医学医療系 地域医療教育学
- 7 福島県立医科大学医学部衛生学・予防医学講座
- 8 郡山女子大学家政学部

研究要旨

女性の飲酒率、問題飲酒者割合は減少がみられておらず、女性の飲酒問題が重要な健康課題となっている。本研究は、女性の飲酒の特徴や不適切な飲酒と関連する要因を明らかにすることを目的に、調査会社が持つパネルを対象にウェブ調査を実施した。20～50代女性各2500人、60～70代女性各1000人、20～70代男性各500人が本研究に参加した。各年代における女性の飲酒の男性との比較、週に1回以上飲酒する者における不適切な飲酒者（AUDIT8～14点、15点以上）と不適切な飲酒でない者（AUDIT7点以下）の比較を行った。女性の飲酒パターンは、ふだん飲むお酒の種類（酎ハイ類・カクテル類やワイン）、飲酒欲求を駆り立てられる場面やお酒を飲む場面（特別な食事のとき、配偶者/パートナーといるとき）、お酒と一緒に飲む相手（配偶者/パートナーなどひとりでない）について、男性と異なる特徴が見られた。飲みやすいテイスト、特別な気分や雰囲気を作るなどのお酒のもつイメージ、一緒にお酒を飲む配偶者/パートナーの存在は、わが国の女性の飲酒につながりやすいことが推察された。女性で週に1回以上飲酒する者において、不適切な飲酒者の飲酒パターンを、不適切な飲酒でない者と比較した。その結果、女性においても、不適切な飲酒者では、ふだん飲むお酒の種類（焼酎、ウイスキー）、飲酒欲求を駆り立てられる場面やお酒を飲む場面（自宅に帰ったとき、1日の仕事が終わったとき）、お酒と一緒に飲む相手（ひとりで）が、男性の飲酒パターンに近い結果であった。女性の不適切な飲酒を防止するための対策として、飲酒に対するポジティブなイメージの転換、健康診断や妊娠～授乳期の飲酒スクリーニングと保健指導が考えられた。

A. 研究目的

わが国の健康日本21（第二次）では、1日当たりの純アルコール摂取量が男性で40g以上、女性20g以上の者を、生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている者と定義し、その割合の減少が目標として掲げられた[1]。健康日本21（第二次）最終評価報告書において、平成22年から令和元年国民健康・栄養調査の結果から、生活習慣病のリスクを高める飲酒は、男性では有意な増減が認められない一方、女性では平成22年7.5%から令和元年9.1%と有意に増加（悪化）していることが報告された[2]。飲酒に起因する死亡につい

ても、男性では漸減傾向、女性では増加傾向がみられている[3]。

従来、アルコール依存症患者は圧倒的に男性に多く、依存症やその予備群に対する実態、診断、治療、社会復帰に関する調査研究は、必然的に男性中心の対象者で実施されてきた。女性の飲酒が増加し、女性の飲酒対策が重要視される中で、女性の飲酒行動の実態を明らかにし、不適切な飲酒への対策を構築することが今後の国民の健康を維持増進するうえでは重要である。

本研究に先立ち、令和3年度にわが国の女性の飲酒行動に関するインタビュー調査を実

施した。得られたデータを用いてオープンコーディングを行った結果、女性において生活習慣病のリスクを高める飲酒につながる要因として、「飲酒・酩酊が目的」、「手段的飲酒」、「ライフイベント・生活の変化」、「ストレス」、「環境要因」、「習慣的」の6つが抽出された[4]。本研究では、これらの要因を調査内容に盛り込んだウェブ調査を実施し、女性の飲酒の特徴や、不適切な飲酒と関連する要因を分析し、女性の不適切な飲酒を防止する方策について提言する。

B. 研究方法

令和4年9月29日から10月5日にウェブ調査を実施した。

1. 研究参加者

インターネット調査会社（楽天インサイト株式会社）に登録しているアンケートモニターで本調査に回答した者15000人を研究参加者とした。年代別、性別に以下のサンプル数を設定し、設定した人数に到達した時点でアンケート受付を終了とした。

	女性	男性
20代	2500人	500人
30代	2500人	500人
40代	2500人	500人
50代	2500人	500人
60代	1000人	500人
70代	1000人	500人
合計	12000人	3000人

2. インタビュー調査実施方法

令和4年9月29日18時に、インターネット調査会社がアンケートモニターに調査の案内をメールで配信し、ウェブサイト上でのアンケート調査を実施した。アンケート調査回答者へは、インターネット調査会社から謝礼のポイントが付与された。調査終了後、インターネット調査会社が入力されたデータを回収し、個人情報を含まないデータが研究者へ供与された。

3. 調査項目

飲酒に関する以下の項目：飲酒経験、飲酒頻度、ビンジ飲酒経験、飲むお酒の種類、寝酒頻度、飲酒欲求が駆り立てられる場面、過去1年間の医療機関受診・飲酒アドバイス、アルコール使用障害同定テスト（Alcohol Use Disorders Identification Test : AUDIT）、飲酒場面、新型コロナの飲酒への影響、飲酒の理

由、飲酒で起こったこと、減酒支援を受けた経験、飲酒する仕事経験、既往歴、親の飲酒、飲酒者からの嫌な経験、飲酒の害に関する知識、妊娠・出産後の飲酒状況、を尋ねた。

他に、睡眠、喫煙、K6、新型コロナウイルス感染症の影響、社会経済要因、生理・妊娠・出産経験（女性のみ）が調査項目に含まれた。

4. 統計解析

基本集計は、性別、年代別に表を作成した。同じ年代における男女間の割合の比較、AUDIT点数群間の割合の比較には χ^2 検定を用いた。統計ソフトはSPSS28.0を使用した。

（倫理面への配慮）

調査に当たっては、ウェブ回答画面の初めに調査の説明を表示し、調査へ同意すると回答した者に対して調査を実施した。研究計画は、鳥取大学医学部倫理審査委員会で審査され、承認された[承認番号：22A007]。

C. 研究結果

1. 性年代別、基本集計

調査参加者のうち、生涯飲酒経験ありは93.3%、過去1年に飲酒した者72.7%、1週間に1回以上飲酒する者38.3%、毎日飲酒する者12.2%であった（表2、表3）。生涯飲酒経験ありの割合は、20代では女性>男性、30~40代は男女差なく、女性は50~70代は男性>女性であった。過去1年に飲酒した者の割合は、20代で男女差なく、30~70代で男性>女性であった。1週間に1回以上飲酒する者、毎日飲酒する者の割合は全ての年代で男性>女性であった。過去30日に1日以上飲酒した者の割合は53.8%で、全ての年代で男性>女性であった（表4）。過去30日に1度に純アルコールで60グラム以上相当のお酒を飲んだ（以下、機会大量飲酒という）者の割合は24.4%で、全ての年代で男性>女性であった（表6）。

ふだん飲むお酒の種類は、女性は、20、30代では酎ハイ・カクテル類（67.8%、61.0%）が最も多く次いでビール・発泡酒（33.9%、43.4%）、40代は酎ハイ・カクテル類52.8%とビール・発泡酒52.0%が同程度に多く50~70代はビール・発泡酒が最も多く次いで酎ハイ・カクテル類であった（表7）。男性は全ての年代もビール・発泡酒が最

も多く、20～50代は次いで酎ハイ・カクテル類、60～70代は次いで焼酎が多かった。酎ハイ・カクテル類は全ての年代で、ワインは30～70代でふだん飲むと答えた割合が女性>男性であった。

女性が、週に1回以上、眠りを助けるために飲酒する（寝酒）の割合はすべての年代で男性より低い、男性と同じく年代が上がるにつれ割合が高くなった（表8）。

飲酒欲求を駆り立てられる場面は、女性では、すべての世代で、特別な食事のときの割合が最も高かった（表9）。次いで、友人といるとき、疲れたとき、1日の仕事が終わったとき、配偶者/パートナーといるとき、嫌なことがあったとき、が20～50代で順序の違いはあるが高かった。ふだんの食事のときは高い年代で割合が高かった。特別な食事のとき、と回答した割合は、全ての年代で女性>男性であった。20～60代で配偶者/パートナーといるとき、20～30代で友人といるとき、40～50代で料理をするとき、20代で嫌なことがあったとき、30代で疲れたとき、と答えた割合が女性>男性であった。男性は、1日の仕事が終わったとき、自宅に帰ったとき、特別な食事の時、と回答した割合が高く、20～40代で疲れたとき、年代があがるとふだんの食事のとき、と答えた割合が高かった。男性>女性であったのは、1日の仕事が終わったとき、自宅に帰ったとき、汗をかいたとき、スポーツを観戦しているとき、と回答した割合であった。お酒を飲む場面についても、似通った結果であった（表40）。過去1年間に医療機関を受診したり、健康相談をした者で、飲酒状況を尋ねられた割合は40～70代は男性>女性であった（表14）。

アルコール使用障害同定テスト（Alcohol Use Disorder Identification Test ; AUDIT）について、調査参加者全員に占める割合は、女性で8～14点（20代8.5%、30代7.3%、40代9.0%、50代6.5%、60代5.9%、70代2.6%）、15点以上（20代3.8%、30代4.2%、40代4.7%、50代3.1%、60代1.4%、70代0.6%）、男性で8～14点（20代14.0%、30代17.4%、40代15.8%、50代17.2%、60代21.8%、70代15.6%）、15点以上（20代11.4%、30代11.6%、40代11.0%、50代10.0%、60代7.8%、70代4.8%）で、すべての年代で男性の該当割合が高かった（表28）。週に1日以上飲酒する者に占める割合は、女性で8～14点（20代23.7%、30代20.9%、40代22.9%、50代

16.0%、60代14.7%、70代7.1%）、15点以上（20代10.1%、30代12.9%、40代12.1%、50代7.7%、60代3.7%、70代1.8%）、男性で8～14点（20代24.4%、30代28.7%、40代24.5%、50代26.1%、60代32.8%、70代21.4%）、15点以上（20代23.9%、30代20.5%、40代19.1%、50代17.2%、60代11.7%、70代7.1%）で、すべての年代で男性の該当割合が高かった（表30）。女性は8～14点、15点以上共に20～40代の該当割合が高く、男性は8～14点は60代で、15点以上は20代で該当割合が高かった。

アルコール使用障害同定テスト（Alcohol Use Disorder Identification Test ; AUDIT）の項目のうち、飲酒頻度、飲酒量、機会大量飲酒の3項目で評価するAlcohol Use Disorders Identification Test-Consumption (AUDIT-C)は、AUDITより簡便で、不適切な飲酒への使用のスクリーニングとしての使用が推奨されている[6]。わが国ではAUDIT-Cのカットオフ値が女性4点以上、男性5点以上で、週当たりの飲酒量が女性168g以上、男性280g以上、純エタノール60g以上を週1回以上飲酒するビンジ飲酒に対する妥当性が高い[7]。AUDIT-Cについて、調査参加者全員に占める割合は、女性で4点以上（20代22.4%、30代20.9%、40代26.5%、50代24.6%、60代24.7%、70代18.1%）、男性で5点（20代22.4%、30代32.0%、40代30.6%、50代34.8%、60代36.0%、70代33.8%）で、20代と40代は男女差がなく、30代、50～70代で男性の該当割合が高かった（表31）。週に1日以上飲酒する者に占める割合は、女性で4点以上（20代58.7%、30代60.1%、40代65.7%、50代60.6%、60代62.1%、70代53.3%）、男性で5点（20代47.9%、30代55.6%、40代51.6%、50代55.7%、60代56.5%、70代49.4%）で、20代と40代は男性より女性の該当割合が高く、30代、50～70代では該当割合に男女差を認めなかった（表33）。

お酒を飲む場所は、自宅56.5%、店23.0%と答えた者の割合が高かった（表34）。店と答えた割合は、20代で男女とも高く、高い年代で割合は低かった。お酒を飲む相手は、配偶者27.6%、ひとりで23.8%と答えた者の割合が高かった（表35）。女性は、20代では配偶者に次いで、学校の友人・学生時代の友人、パートナー、30～70代女性は配偶者に次いで、ひとりで、の順で回答割合が高かつ

た。男性は全ての年代で、ひとりで、の回答割合が高く、次いで、20代は学校の友人・学生時代の友人、配偶者、30～70代は配偶者、勤め先の同僚や上司、の順で回答割合が高かった。お酒を飲み始める時間は、19時ごろと回答した割合が最も高く、70代は18時ごろの割合が最も高かった(表36)。お酒を飲み終える時間は、21時ごろと回答した割合が最も高いが、20代男女、30代男性は22時ごろ、30代女性、40代男女、50代男性は21時ごろ、50～60代女性、60代男性は20時ごろ、70代男女は19時ごろの割合が最も高かった(表37)。お酒を購入する場所は、スーパー・ドラッグストア・量販店・ディスカウントストアが全ての年代で男女とも高かった(表38)。調査参加者全体に占める月1回以上の飲み放題メニューを利用すると回答した者の割合は4.1%で、男性>女性で、20代が最も高かった(表39)。

生涯飲酒経験がある者のうち、新型コロナウイルス感染拡大(令和2年1月頃)前と比べ調査時(令和4年)の飲酒の頻度が減ったと答えた者の割合は25.0%、飲酒の頻度が増えたと答えた者の割合は6.7%であった(表41)。新型コロナウイルス感染拡大(令和2年1月頃)前と比べ調査時(令和4年)の飲酒の量が減ったと答えた者の割合は19.6%、飲酒の量が増えたと答えた者の割合は4.7%であった(表42)。

お酒を飲む理由として「ほとんどいつも」または「多くの場合」あてはまると回答された割合が、男女とも全ての年代で高かった理由は、「1.お祝いとして」であった(表77)。

「4.友人と集まったとき、多くの友達がすることだから」は20代女性、20～30代男性で3割を超え、30～40代女性、40～70代男性において最も高かった。「12.楽しい気分にしてくれるから」は20～40代女性、20～60代男性で、「13.社交的な集まりをより楽しくしてくれるから」は20～30代女性、20～40代男性で2割を超えた。「31.食事をおいしくするため」は60～70代女性、50～70代男性で2割を超えた。「2.リラックスするため」は30～70代男性で2割を超えた。「10.正月などの特別な場面での決まり事だから」は30代女性、60代女性、30～70代男性で2割を超えた。

過去1年間にお酒を飲んでいる間や飲んだ後起こった出来事で該当すると回答した者の割合が高かったのは、「1.お酒を飲んだ翌朝に二日酔い(頭痛、胃の不調)になったことがある」「10.お酒を飲んだ後に、とても気持ち悪

くなったり、嘔吐したことがある」であった(表78)。

過去1年間に、医療関係者から飲酒量を減らすように、5分以上の指導を受けた経験がある者は少なかった(表79)。経験がある者のうち、20代男性は飲酒量または頻度が減ったと答えた割合が高かった(表80)。お酒を飲む仕事を現在している割合は20代が最も高かった(表81)。過去1年間に、医療機関に通院したり、手術や入院をするような病気にかかった者の割合は23.2%で、アルコール性肝炎は42人いた(表82、83)。

18歳になるまでの父親の飲酒状況は「適度な飲酒」が最も多く、母親の飲酒状況は「まったく飲まない」が最も多かった(表84、85)。母親の「まったく飲まない」割合は、低い年代ほど低く、「適度な飲酒」や「大量飲酒」の割合は低い年代ほど高かった。親が飲酒することに対して「特になんとも思わなかった」割合が最も高かった(表86)。

お酒を飲んだ人からイヤだと思うことをされた経験は約半数があると回答した(表87)。お酒を飲むことと関係すると思う病気やできごとは、「肝ぞうが悪くなる」と回答した者の割合が最も高く、次いで「急性アルコール中毒になる」「アルコール依存症になる」であった。「生まれてくる赤ちゃんの障害」は男性より女性で関係があると回答した割合が高かった(表88)。女性の「生活習慣病のリスクを高める飲酒量」を「純アルコールで20g以上」と回答したのは12.6%で男女、全ての年代で同程度であった(表89)。機会大量飲酒の影響は、「肝臓・心臓など内臓に障害をおこしやすい」「急性アルコール中毒になりやすい」「翌日、二日酔いになりやすい」と回答された割合が高く、全般的に女性で影響がある、と回答した割合が高かった(表90)。

妊娠・出産前後の飲酒状況は、「妊娠がわかったときからさかのぼって3か月の間にお酒を飲んだ」は23.4%で低い年代ほど該当する者の割合が高かった。「妊娠がわかって以降、妊娠12週までにお酒を飲んだ」2.8%、「妊娠13週から妊娠35週までにお酒を飲んだ」2.0%、「妊娠36週から出産までにお酒を飲んだ」1.2%で、低い年代ほど該当する割合が低かった。「出産後、母乳をあげている期間にお酒を飲んだ」は4.4%と妊娠期に比べて飲酒率が高かった(表127)。

2. 女性における不適切な飲酒の飲酒実態

週1回以上飲酒する者を、AUDIT7点以下、8～14点、15点以上の3群に分けて、飲酒実態を比較した。「標準的な健診・保健指導プログラム（平成30年度版）」では、AUDIT8点～14点が問題飲酒者、15点以上を依存症が疑われる、とされている[8]。ふだん飲むお酒の種類は、どの群も酎ハイ、ビール・発泡酒が多かった（表137）。8～14点群、15点以上群は、全ての年代で焼酎とウイスキー、20～40代と60～70代でハイボール、30～40代でワイン、日本酒と回答した割合が高かった。

飲酒欲求を駆り立てられる場面について、7点以下群と比較して、8～14点群、15点以上群で該当すると回答された割合が高かった項目は、「自宅に帰ったとき」「1日の仕事が終わったとき」「料理をするとき」「友人といるとき（8～14点群）」「ドラマ、映画、動画などでお酒を飲む場面を見たとき」「テレビでお酒の宣伝を見たとき」「インターネットでお酒の広告を見たとき」「居酒屋や居酒屋の看板を見たとき」「嫌なことがあったとき」「仕事のことを考えたくないとき（家庭のことを考えたくないとき）」「疲れたとき」「気分が晴れないとき」であった（表138）。お酒を飲む場面については、飲酒欲求を駆り立てられる場面と類似した結果であった（表139）。

お酒を飲む場所について、どのAUDIT得点群も自宅での飲酒頻度が高かったが、8～14点群と15点以上群は、店での割合が高く、自宅での割合が低かった（表140）。お酒を飲む相手は、8点～14点群、15点以上群とAUDIT点数が高い群で、配偶者と回答した割合が低く、ひとりだと回答した割合が高かった（表141）。20代は8～14点群でパートナーと回答した割合が高かった。月1回以上の飲み放題メニューを利用すると回答した者の割合は、8～14点群、15点以上群とAUDIT点数が高い群ほど高かった（表142）。新型コロナ感染拡大（令和2年1月頃）前と比べ調査時（令和4年）の飲酒の頻度や飲酒量が増えたと答えた者の割合は、8～14点群、15点以上群とAUDIT点数が高い群ほど高かった（表143、144）。

D. 考察

調査会社が持つパネルを対象にウェブ調査を実施した。研究参加者の母集団は、自発的に調査会社に登録した者であり、本研究では、各年代における女性の飲酒の男性との比較、

週に1回以上飲酒する者における不適切な飲酒者（AUDIT8～14点、15点以上）と不適切な飲酒でない者（AUDIT7点以下）の比較、を行った。

女性の飲酒パターンは、ふだん飲むお酒の種類（酎ハイ類・カクテル類やワイン）、飲酒欲求を駆り立てられる場面やお酒を飲む場面（特別な食事のとき、配偶者/パートナーといるとき）、お酒と一緒に飲む相手（配偶者/パートナーなどひとりでない）について、男性と異なる特徴が見られた。甘い、フルーティなどの飲みやすいテイスト、特別な気分や雰囲気を作るなどのお酒のもつイメージ、一緒にお酒を飲む配偶者/パートナーの存在は、わが国でも女性の飲酒につながりやすいことが推察される。諸外国では、女性はアルコール市場の新たな顧客として、女性向けの新たな商品の開発（フルーツ味、ready to drink beverages (RTDs)、低カロリー、低アルコール濃度の製品など）、女性のライフスタイルをアピールしたメッセージ（スリムさ、淡い色など可愛いパッケージ、メイクアップ、ファッショナブル、ヘルシー）の付与などの販売戦略が報告されており、わが国の女性の飲酒も影響を受けていることが示唆される[9][10]。

女性で週に1回以上飲酒する者において、不適切な飲酒をする者（AUDIT8～14点、15点以上）の飲酒パターンを、不適切な飲酒でない者（AUDIT7点以下）と比較した。その結果、女性においても、不適切な飲酒者では、ふだん飲むお酒の種類（焼酎、ウイスキー）、飲酒欲求を駆り立てられる場面やお酒を飲む場面（自宅に帰ったとき、1日の仕事が終わったとき）、お酒と一緒に飲む相手（ひとりで）が、男性の飲酒パターンに近い結果であった。飲酒欲求を駆り立てられる場面やお酒を飲む場面で、嫌なことがあったとき、気分が晴れないとき、と回答した割合も不適切な飲酒をする者で高い割合であった。加えて、AUDITが8～14点、15点以上と高い群ほど、新型コロナ感染拡大前と比べ、飲酒頻度や飲酒量が増えた者の割合が高くなっており、制限や不自由が生じた高ストレス下で、不適切な飲酒者はより不適切な飲酒へシフトしやすいことが示唆された。不適切な飲酒によって、耐性が生じてアルコール度数の高いお酒を好んだり、薬理効果を得ることが目的の飲酒となることは、飲酒パターンの性差を縮小させると考えられる。女性は、男性に比べ、負の気分や感情が多量飲酒を引き起

こしやすいことが示されており、その点を考慮した女性の不適切な飲酒に対する介入方法の開発が望まれる。

一方、**feminine norms**（女性的規範；女性はこうあるべきという考え方）が低いと飲酒しやすいことが指摘されており、逆の因果関係として、**feminine norms** が低い女性で不適切な飲酒を引き起こしやすい可能性もある[11]。そうであれば、今後わが国でジェンダーギャップ解消が進む中で、女性の不適切な飲酒が増える可能性があり、性別に関係なく飲酒に対するポジティブな効果のイメージを変えていく戦略が有効であると考えられる。

女性に特有の妊娠・出産前後の飲酒については、妊娠がわかって以降出産までに飲酒した割合は低く、年代が若いほど低く、母子保健対策の効果が示唆される。一方で、妊娠が判明する前に飲酒した割合は年代が若いほど高くなっており、女性の飲酒が増加した影響と考えられる。また、出産後の授乳中の飲酒は妊娠期より高い。プレコンセプションケア、母子手帳交付、妊婦健診、産婦健診、赤ちゃん訪問、といった場面で、飲酒のスクリーニングや妊娠・出産への飲酒の影響についての情報提供を継続的に行っていくことが重要である。

以上を踏まえて、女性の不適切な飲酒を防止するための方策を以下に示す。

「飲酒に対するポジティブなイメージの転換」：現在の飲酒のポジティブなイメージや飲酒を促すメッセージ（ご褒美、特別なときに、食事と一緒に、家に帰ったら、お酒に強いことが良い等）を、メディアを介して、よりフェアなイメージに転換していくことは、効果を得るのに10年～数十年かかるが、持続的で、1次予防効果が高いと推測される。

「健康診断で全ての人に飲酒のスクリーニングを実施し、不適切な飲酒者に対する保健指導の実施」：世界保健機関が提唱するアルコール関連死亡と障害を予防・軽減するためのアルコール・コントロール・イニシアチブ SAFER の F（スクリーニング、簡易介入および治療へのアクセスの促進）にあたる。男性に比べて、女性の方が飲酒開始から初診に至るまでの期間が早く、初診時の年齢も若いですが、受療率は低いこと、治療アウトカムが良いことが示されており、早期発見、早期介入が重要である[12][13]。ただ、わが国の女性に合わせた不適切な飲酒のスクリーニングツールを検証する必要がある。本研究では不適切な飲酒を AUDIT 点数で分類したが、女性

には AUDIT よりも AUDIT-C が適切かもしれない。米国では AUDIT-C が思春期や成人期に推奨されるスクリーニング検査の一つとなっている[6]。不適切な飲酒者に対する保健指導方法についても、男性では検証されているが、わが国の女性では検証されていない[14]。女性での保健指導方法の開発が望まれる。

「プレコンセプションケア、母子手帳交付、妊婦健診、産婦健診、赤ちゃん訪問、といった場面で、飲酒のスクリーニングと妊娠・出産への飲酒の影響についての情報提供」：すでに母子保健の一環で取り組まれているが、妊娠前、授乳中の情報提供や、定期的な飲酒のスクリーニングは予防介入の機会を逃さないためにも有効であると考えられる。

E. 結論

本研究では調査会社が持つパネルを対象にウェブ調査を行い、飲みやすいテイスト、特別な気分や雰囲気を作るなどのお酒のもつイメージ、一緒にお酒を飲む配偶者/パートナーの存在は、わが国の女性の飲酒につながりやすいことが推察された。一方、女性の不適切な飲酒者では男性の飲酒パターンに近い結果であった。女性の不適切な飲酒を防止するための対策として、飲酒に対するポジティブなイメージの転換、健康診断や妊娠～授乳期の飲酒スクリーニングと保健指導が考えられた。

参考文献

- [1] 厚生科学審議会地域保健健康増進栄養部会、次期国民健康づくり運動プラン策定専門委員会. 健康日本 21（第2次）の推進に関する参考資料. 平成 24 年 7 月. https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/dl/kenkou_nippon21_02.pdf (2023 年 5 月 6 日最終アクセス)
- [2] 厚生労働省. 「健康日本 21（第二次）」最終評価報告書. <https://www.mhlw.go.jp/content/001077185.pdf> (2023 年 5 月 6 日最終アクセス)
- [3] Kinjo A, Purevdorj B, Okada T, et al. Trends and differences in alcohol-related mortality rates by gender and by prefectures in Japan between 1995 and 2016. *Drug Alcohol Depend.* 2021;221:108586. doi:10.1016/j.drugalcdep.2021.108586
- [4] 尾崎米厚. 令和 3 年度 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業 飲酒、喫煙等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改

善に向けた研究. 総括・分担研究報告書, 2022.

[5] Osaki Y, Ino A, Matsushita S, Higuchi S, Kondo Y, Kinjo A. Reliability and validity of the alcohol use disorders identification test - consumption in screening for adults with alcohol use disorders and risky drinking in Japan. *Asian Pac J Cancer Prev*. 2014;15(16):6571-4. doi: 10.7314/apjcp.2014.15.16.6571.

[6] US Preventive Services Task Force; Curry SJ, Krist AH, Owens DK, Barry MJ, Caughey AB, Davidson KW, Doubeni CA, Epling JW Jr, Kemper AR, Kubik M, Landefeld CS, Mangione CM, Silverstein M, Simon MA, Tseng CW, Wong JB. Screening and Behavioral Counseling Interventions to Reduce Unhealthy Alcohol Use in Adolescents and Adults: US Preventive Services Task Force Recommendation Statement. *JAMA*. 2018;320(18):1899-1909. doi: 10.1001/jama.2018.16789. PMID: 30422199.

[7] Osaki Y, Ino A, Matsushita S, Higuchi S, Kondo Y, Kinjo A. Reliability and validity of the alcohol use disorders identification test - consumption in screening for adults with alcohol use disorders and risky drinking in Japan. *Asian Pac J Cancer Prev*. 2014;15(16):6571-4. doi: 10.7314/apjcp.2014.15.16.6571. PMID: 25169489.

[8] 厚生労働省. 標準的な健診・保健指導プログラム【平成30年度版】. <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000194155.html>

(2023年5月6日最終アクセス)

[9] Atkinson, A.M., Sumnall, H., Begley, E. and Jones, L.: A rapid narrative review of literature on gendered alcohol marketing and its effects: exploring the targeting and representation of women.

<http://www.ias.org.uk/uploads/pdf/IAS%20reports/rp39102019.pdf> (2023年5月15日最終アクセス)

[10] Public Health Advocacy Institute of WA and Cancer Council WA. "THE 'INSTAGRAMMABILITY' OF PINK DRINKS" How alcohol is marketed to women in Australia. <http://eucam.info/wp-content/uploads/2019/11/PHAIWA-CCWA-The-Instagrammability-of-pink-drinks-How->

[alcohol-is-marketed-to-women-in-Australia-2019.pdf](http://eucam.info/wp-content/uploads/2019/11/PHAIWA-CCWA-The-Instagrammability-of-pink-drinks-How-alcohol-is-marketed-to-women-in-Australia-2019.pdf) (2023年5月15日最終アクセス)

[11] Esteban-Gonzalo S, Sik Ying Ho P, Aparicio-García ME, Esteban-Gonzalo L. Understanding the Meaning of Conformity to Feminine Norms in Lifestyle Habits and Health: A Cluster Analysis. *Int J Environ Res Public Health*. 2020;17(4):1370. doi: 10.3390/ijerph17041370.

[12] Alvanzo, A.A., Storr, C.L., Mojtabai, R., Green, K.M., Pacek, L.R., La, Flair, L.N., Cullen, B.A. and Crum, R.M.: Gender and race/ethnicity differences for initiation of alcohol-related service use among persons with alcohol dependence. *Drug Alcohol Depend.*, 140 : 48-55, 2014.

[13] Bravo, F., Gual, A., Lligoña, A. and Colom, J: Gender differences in the long-term outcome of alcohol dependence treatments: an analysis of twenty-year prospective follow up. *Drug Alcohol Rev.*, 32 : 381-388, 2013.

[14] Kuwabara Y, Kinjo A, Fujii M, Minobe R, Maesato H, Higuchi S, Yoshimoto H, Jike M, Otsuka Y, Itani O, Kaneita Y, Kanda H, Kasuga H, Ito T, Osaki Y. Effectiveness of nurse-delivered screening and brief alcohol intervention in the workplace: A randomized controlled trial at five Japan-based companies. *Alcohol Clin Exp Res*. 2022;46(9):1720-1731. doi: 10.1111/acer.14909.

F. 健康危機情報
なし

G. 研究発表

1. 論文発表

2. 学会発表

(巻、号、ページ、発表年も)

H. 知的財産権の出願・登録情報

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

1. 性年代別、基本集計

表1. 調査対象者数と回答数

		回 収 数	回 収 率 (%) (%)
全体		15000	100.0%
性別	女性	12000	80.0%
	男性	3000	20.0%
性年代	女性 20代	2500	16.7%
	女性 30代	2500	16.7%
	女性 40代	2500	16.7%
	女性 50代	2500	16.7%
	女性 60代	1000	6.7%
	女性 70代	1000	6.7%
	男性 20代	500	3.3%
	男性 30代	500	3.3%
	男性 40代	500	3.3%
	男性 50代	500	3.3%
	男性 60代	500	3.3%
	男性 70代	500	3.3%

表2. Q1.あなた自身は、今までにお酒を飲んだことがありますか。ちょっとだけの試し飲みは除いてお考えください。

		n	り(飲 生 涯 飲 酒 と 経 験 あ る	飲 ん だ こ と が な い
全体		15000 100.0	13992 93.3	1008 6.7
性年代	女性 20代	2500 100.0	2380 95.2	120 4.8
	女性 30代	2500 100.0	2401 96.0	99 4.0
	女性 40代	2500 100.0	2361 94.4	139 5.6
	女性 50代	2500 100.0	2318 92.7	182 7.3
	女性 60代	1000 100.0	875 87.5	125 12.5
	女性 70代	1000 100.0	798 79.8	202 20.2
	男性 20代	500 100.0	460 92.0	40 8.0
	男性 30代	500 100.0	474 94.8	26 5.2
	男性 40代	500 100.0	480 96.0	20 4.0
	男性 50代	500 100.0	484 96.8	16 3.2
	男性 60代	500 100.0	485 97.0	15 3.0
	男性 70代	500 100.0	476 95.2	24 4.8

1. 性年代別、基本集計

表3. Q2.あなたは、平均するとお酒をどれくらいの頻度で飲みますか。(生涯飲酒経験ありの者に占める割合)

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありのうち											調査参加者全員のうち					
		毎日2回以上	毎日1回	1週間に5〜6日	1週間に3〜4日	1週間に1〜2日	1カ月に2〜3日	1カ月に1日	1年間に6〜11日	1年間に1〜5日	1年間に1日	過去1年間は飲酒してない	(再掲)毎日	(再掲)1週間に1回以上	(再掲)1日以上過去1年間に1回以上	毎日	1週間に1回以上	過去1年間に1日以上
全体	13992 100.0	200 1.4	1635 11.7	782 5.6	1043 7.5	2079 14.9	1596 11.4	1095 7.8	771 5.5	1697 12.1	3094 22.1	1835 13.1	5739 41.0	10898 77.9	1835 12.2	5739 38.3	10898 72.7	
性年代	女性 20代	2380 100.0	23 1.0	51 2.1	66 2.8	134 5.6	396 16.6	473 19.9	321 13.5	196 8.2	328 13.8	392 16.5	74 3.1	670 28.2	1988 83.5	74 3.0	670 26.8	1988 79.5
	女性 30代	2401 100.0	30 1.2	141 5.9	97 4.0	142 5.9	332 13.8	275 11.5	190 7.9	145 6.0	331 13.8	718 29.9	171 7.1	742 30.9	1683 70.1	171 6.8	742 29.7	1683 67.3
	女性 40代	2361 100.0	29 1.2	285 12.1	127 5.4	164 6.9	340 14.4	220 9.3	168 7.1	119 5.0	299 12.7	610 25.8	314 13.3	945 40.0	1751 74.2	314 12.6	945 37.8	1751 70.0
	女性 50代	2318 100.0	29 1.3	287 12.4	133 5.7	168 7.2	345 14.9	202 8.7	150 6.5	104 4.5	315 13.6	585 25.2	316 13.6	962 41.5	1733 74.8	316 12.6	962 38.5	1733 69.3
	女性 60代	875 100.0	7 0.8	128 14.6	52 5.9	85 9.7	108 12.3	77 8.8	56 6.4	39 4.5	113 12.9	210 24.0	135 15.4	380 43.4	665 76.0	135 13.5	380 38.0	665 66.5
	女性 70代	798 100.0	12 1.5	114 14.3	45 5.6	62 7.8	105 13.2	83 10.4	43 5.4	38 4.8	100 12.5	196 24.6	126 15.8	338 42.4	602 75.4	126 12.6	338 33.8	602 60.2
	男性 20代	460 100.0	7 1.5	31 6.7	27 5.9	51 11.1	97 21.1	66 14.3	50 10.9	34 7.4	50 10.9	47 10.2	38 8.3	228 49.6	413 89.8	38 7.6	228 45.6	413 82.6
	男性 30代	474 100.0	14 3.0	64 13.5	35 7.4	57 12.0	98 20.7	40 8.4	35 7.4	27 5.7	48 10.1	56 11.8	78 16.5	268 56.5	418 88.2	78 15.6	268 53.6	418 83.6
	男性 40代	480 100.0	7 1.5	97 20.2	46 9.6	52 10.8	75 15.6	40 8.3	25 5.2	34 7.1	78 16.3	104 21.7	277 57.7	402 83.8	104 20.8	277 55.4	402 80.4	
	男性 50代	484 100.0	14 2.9	115 23.8	53 11.0	40 8.3	69 14.3	49 10.1	27 5.6	16 3.3	30 6.2	71 14.7	129 26.7	291 60.1	413 85.3	129 25.8	291 58.2	413 82.6
	男性 60代	485 100.0	15 3.1	155 32.0	49 10.1	40 8.2	58 12.0	37 7.6	20 4.1	16 3.3	29 6.0	66 13.6	170 35.1	317 65.4	419 86.4	170 34.0	317 63.4	419 83.8
	男性 70代	476 100.0	13 2.7	167 35.1	52 10.9	48 10.1	56 11.8	34 7.1	10 2.1	11 2.3	20 4.2	65 13.7	180 37.8	336 70.6	411 86.3	180 36.0	336 67.2	411 82.2

表4. Q3.この30日間では、何日お酒を飲みましたか。

	飲過酒去した年間に1日以上	過去1年間に1日以上飲酒した者のうち			調査参加者全員に占める割合	
		1日以上飲んだ	一度も飲んでいない	わからない		
全体	10898 100.0	8077 74.1	2395 22.0	426 3.9	8077 53.8	
性年代	女性 20代	1988 100.0	1366 68.7	518 26.1	104 5.2	1366 54.6
	女性 30代	1683 100.0	1099 65.3	508 30.2	76 4.5	1099 44.0
	女性 40代	1751 100.0	1282 73.2	395 22.6	74 4.2	1282 51.3
	女性 50代	1733 100.0	1290 74.4	375 21.6	68 3.9	1290 51.6
	女性 60代	665 100.0	510 76.7	131 19.7	24 3.6	510 51.0
	女性 70代	602 100.0	451 74.9	138 22.9	13 2.2	451 45.1
	男性 20代	413 100.0	302 73.1	90 21.8	21 5.1	302 60.4
	男性 30代	418 100.0	327 78.2	77 18.4	14 3.3	327 65.4
	男性 40代	402 100.0	338 84.1	48 11.9	16 4.0	338 67.6
	男性 50代	413 100.0	361 87.4	44 10.7	8 1.9	361 72.2
	男性 60代	419 100.0	376 89.7	38 9.1	5 1.2	376 75.2
	男性 70代	411 100.0	375 91.2	33 8.0	3 0.7	375 75.0

1. 性年代別、基本集計

表5.Q3.この30日間では、何日お酒を飲みましたか。／1. ___日
(この30日間に1日以上飲酒した者のうち)

		平均値	最小値	最大値
		n		
全体		8077	12.30	1.00 30.00
性年代	女性 20代	1366	6.16	1.00 30.00
	女性 30代	1099	9.77	1.00 30.00
	女性 40代	1282	12.83	1.00 30.00
	女性 50代	1290	13.02	1.00 30.00
	女性 60代	510	14.22	1.00 30.00
	女性 70代	451	13.81	1.00 30.00
	男性 20代	302	9.03	1.00 30.00
	男性 30代	327	13.40	1.00 30.00
	男性 40代	338	15.93	1.00 30.00
	男性 50代	361	17.22	1.00 30.00
	男性 60代	376	18.96	1.00 30.00
	男性 70代	375	20.33	1.00 30.00

表6.Q4.この30日間で、1度に純アルコールで60グラム以上相当のお酒を飲んだことはありますか。純アルコールで60g以上相当とは5%のビールや酎ハイの500ml缶で3本以上、7%の酎ハイの350ml缶で3本以上、12%ワインをグラス5杯以上です。

	答 飲 Q え 酒 3 た し て 過 去 の ま 去 う た 3 ち は、0 日 に わ か ら な い 上 と	Q3で過去30日間に1日以上 飲酒した、またはわからないと答えた者のうち						飲 ん だ こ と が あ る	わ か ら な い	調 査 参 加 者 全 員 に 占 め る 割 合	
		飲 ん だ こ と が あ る	飲んだことがある者のうち				飲 ん だ こ と は な い				飲 ん だ こ と が あ る
			年 に 1 回 以 下	年 に 数 回	月 に 1 、 2 回	週 に 1 、 2 回 以 上					
全体	8503 100.0	3657 43.0	402 11.0	1221 33.4	1066 29.1	968 26.5	4352 51.2	494 5.8	3657 24.4		
性年代	女性 20代	1470 100.0	719 48.9	98 13.6	325 45.2	236 32.8	60 8.3	634 43.1	117 8.0	719 28.8	
	女性 30代	1175 100.0	527 44.9	59 11.2	188 35.7	172 32.6	108 20.5	561 47.7	87 7.4	527 21.1	
	女性 40代	1356 100.0	568 41.9	63 11.1	147 25.9	162 28.5	196 34.5	710 52.4	78 5.8	568 22.7	
	女性 50代	1358 100.0	460 33.9	61 13.3	147 32.0	104 22.6	148 32.2	831 61.2	67 4.9	460 18.4	
	女性 60代	534 100.0	144 27.0	20 13.9	42 29.2	35 24.3	47 32.6	364 68.2	26 4.9	144 14.4	
	女性 70代	464 100.0	75 16.2	9 12.0	26 34.7	22 29.3	18 24.0	373 80.4	16 3.4	75 7.5	
	男性 20代	323 100.0	206 63.8	30 14.6	77 37.4	65 31.6	34 16.5	89 27.6	28 8.7	206 41.2	
	男性 30代	341 100.0	214 62.8	15 7.0	80 37.4	63 29.4	56 26.2	111 32.6	16 4.7	214 42.8	
	男性 40代	354 100.0	199 56.2	15 7.5	48 24.1	61 30.7	75 37.7	130 36.7	25 7.1	199 39.8	
	男性 50代	369 100.0	210 56.9	15 7.1	62 29.5	53 25.2	80 38.1	141 38.2	18 4.9	210 42.0	
	男性 60代	381 100.0	195 51.2	9 4.6	47 24.1	52 26.7	87 44.6	176 46.2	10 2.6	195 39.0	
	男性 70代	378 100.0	140 37.0	8 5.7	32 22.9	41 29.3	59 42.1	232 61.4	6 1.6	140 28.0	

1. 性年代別、基本集計

表7.Q5-1. ぶだん飲むお酒の種類 (いくつでも)

	飲上過 酒去1 年間に 1日 以上	過去1年間に1日以上飲酒した者のうち									
		ビール・ 発泡酒	日本酒 (一般的)	焼酎	酎類 ハイ カク テル	ハイ ボール (ウイ ス割り)	ワイ ン	カ ラム など	ウイ スキー 、 プ ラ ツ ン	※自 家製 は含 めま せ	その他 (梅酒 など)
全体	10898 100.0	5903 54.2	1481 13.6	1471 13.5	5234 48.0	1765 16.2	2697 24.7	825 7.6	1479 13.6	362 3.3	
性年代	女性 20代	1988 100.0	674 33.9	216 10.9	148 7.4	1348 67.8	454 22.8	355 17.9	132 6.6	419 21.1	107 5.4
	女性 30代	1683 100.0	731 43.4	202 12.0	127 7.5	1026 61.0	314 18.7	386 22.9	92 5.5	317 18.8	66 3.9
	女性 40代	1751 100.0	910 52.0	163 9.3	195 11.1	924 52.8	215 12.3	466 26.6	113 6.5	247 14.1	61 3.5
	女性 50代	1733 100.0	961 55.5	186 10.7	195 11.3	783 45.2	160 9.2	558 32.2	86 5.0	215 12.4	43 2.5
	女性 60代	665 100.0	433 65.1	98 14.7	69 10.4	190 28.6	45 6.8	225 33.8	46 6.9	55 8.3	19 2.9
	女性 70代	602 100.0	388 64.5	116 19.3	73 12.1	120 19.9	34 5.6	235 39.0	33 5.5	50 8.3	14 2.3
	男性 20代	413 100.0	271 65.6	84 20.3	51 12.3	193 46.7	126 30.5	64 15.5	57 13.8	56 13.6	18 4.4
	男性 30代	418 100.0	298 71.3	70 16.7	85 20.3	187 44.7	120 28.7	61 14.6	49 11.7	37 8.9	12 2.9
	男性 40代	402 100.0	309 76.9	64 15.9	98 24.4	169 42.0	105 26.1	66 16.4	47 11.7	33 8.2	7 1.7
	男性 50代	413 100.0	320 77.5	59 14.3	104 25.2	128 31.0	81 19.6	91 22.0	48 11.6	22 5.3	7 1.7
	男性 60代	419 100.0	301 71.8	100 23.9	153 36.5	102 24.3	67 16.0	101 24.1	57 13.6	13 3.1	3 0.7
	男性 70代	411 100.0	307 74.7	123 29.9	173 42.1	64 15.6	44 10.7	89 21.7	65 15.8	15 3.6	5 1.2

表8.Q6. あなたは、平均するとどれくらい眠りを助けるために飲酒をしていますか。

	し過 た去 者1 年 間 に 1 日 以 上 飲 酒	過去1年間に1日以上飲酒した者のうち									調査参加 者全員に 占める割合	
		毎日	1 週 間 に 5 〜 6 日	1 週 間 に 3 〜 4 日	1 週 間 に 1 〜 2 日	1 カ 月 に 1 〜 3 日	1 カ 月 に 1 日	1 年 間 に 6 〜 1 日	1 年 間 に 1 〜 5 日	し過 て去 てい ない 年間 に寝 酒は		1 週 間 に 1 日 以 上
全体	10898 100.0	700 6.4	311 2.9	282 2.6	547 5.0	445 4.1	330 3.0	186 1.7	569 5.2	7528 69.1	1840 12.3	
性年代	女性 20代	1988 100.0	20 1.0	20 1.0	34 1.7	68 3.4	94 4.7	73 3.7	47 2.4	117 5.9	1515 76.2	142 5.7
	女性 30代	1683 100.0	50 3.0	39 2.3	42 2.5	70 4.2	64 3.8	59 3.5	32 1.9	86 5.1	1241 73.7	201 8.0
	女性 40代	1751 100.0	126 7.2	45 2.6	27 1.5	82 4.7	71 4.1	44 2.5	19 1.1	84 4.8	1253 71.6	280 11.2
	女性 50代	1733 100.0	119 6.9	50 2.9	41 2.4	83 4.8	62 3.6	38 2.2	28 1.6	94 5.4	1218 70.3	293 11.7
	女性 60代	665 100.0	55 8.3	19 2.9	26 3.9	32 4.8	21 3.2	17 2.6	8 1.2	34 5.1	453 68.1	132 13.2
	女性 70代	602 100.0	30 5.0	14 2.3	12 2.0	23 3.8	24 4.0	19 3.2	8 1.3	40 6.6	432 71.8	79 7.9
	男性 20代	413 100.0	13 3.1	9 2.2	17 4.1	37 9.0	23 5.6	23 5.6	17 4.1	13 3.1	261 63.2	76 15.2
	男性 30代	418 100.0	25 6.0	11 2.6	31 7.4	34 8.1	14 3.3	17 4.1	10 2.4	20 4.8	256 61.2	101 20.2
	男性 40代	402 100.0	53 13.2	21 5.2	13 3.2	41 10.2	20 5.0	9 2.2	5 1.2	20 5.0	220 54.7	128 25.6
	男性 50代	413 100.0	69 16.7	25 6.1	13 3.1	19 4.6	16 3.9	9 2.2	2 0.5	26 6.3	234 56.7	126 25.2
	男性 60代	419 100.0	67 16.0	31 7.4	12 2.9	27 6.4	13 3.1	8 1.9	7 1.7	20 4.8	234 55.8	137 27.4
	男性 70代	411 100.0	73 17.8	27 6.6	14 3.4	31 7.5	23 5.6	14 3.4	3 0.7	15 3.6	211 51.3	145 29.0

1. 性年代別、基本集計

表9.Q7.あなたが、飲酒欲求を駆り立てられる場面として、あてはまるものをすべてお答えください。(いくつでも)

	飲酒去 した 1年 者間 の1 日 以上	過去1年間に1日以上飲酒した者のうち									
		自 宅 に 帰 っ た と き	と 1 日 の 仕 事 が 終 わ っ た と き	ふ だ ん の 食 事 の と き	特 別 な 食 事 の と き	料 理 を す る と き	い 配 偶 者 / パ ー ト ナ ー と き	友 人 と い る と き	汗 を か い た と き	ス ポ ー ツ を 観 戦 し て い る と き	
全体	10898 100.0	1748 16.0	2775 25.5	2610 23.9	3925 36.0	658 6.0	1989 18.3	2522 23.1	1024 9.4	598 5.5	
性年代	女性 20代	1988 100.0	296 14.9	539 27.1	235 11.8	738 37.1	99 5.0	449 22.6	682 34.3	81 4.1	82 4.1
	女性 30代	1683 100.0	280 16.6	521 31.0	292 17.3	691 41.1	140 8.3	402 23.9	444 26.4	110 6.5	89 5.3
	女性 40代	1751 100.0	286 16.3	474 27.1	422 24.1	685 39.1	153 8.7	347 19.8	370 21.1	185 10.6	101 5.8
	女性 50代	1733 100.0	219 12.6	373 21.5	482 27.8	678 39.1	109 6.3	313 18.1	318 18.3	153 8.8	83 4.8
	女性 60代	665 100.0	56 8.4	92 13.8	225 33.8	225 33.8	28 4.2	109 16.4	122 18.3	70 10.5	22 3.3
	女性 70代	602 100.0	19 3.2	47 7.8	214 35.5	245 40.7	18 3.0	77 12.8	87 14.5	67 11.1	16 2.7
	男性 20代	413 100.0	87 21.1	110 26.6	62 15.0	104 25.2	33 8.0	42 10.2	101 24.5	24 5.8	33 8.0
	男性 30代	418 100.0	121 28.9	161 38.5	81 19.4	122 29.2	29 6.9	50 12.0	87 20.8	48 11.5	38 9.1
	男性 40代	402 100.0	118 29.4	150 37.3	103 25.6	112 27.9	21 5.2	48 11.9	83 20.6	61 15.2	42 10.4
	男性 50代	413 100.0	128 31.0	147 35.6	127 30.8	114 27.6	11 2.7	49 11.9	71 17.2	60 14.5	30 7.3
	男性 60代	419 100.0	100 23.9	106 25.3	158 37.7	107 25.5	11 2.6	48 11.5	69 16.5	68 16.2	31 7.4
	男性 70代	411 100.0	38 9.2	55 13.4	209 50.9	104 25.3	6 1.5	55 13.4	88 21.4	97 23.6	31 7.5

	飲酒去 した 1年 者間 の1 日 以上	過去1年間に1日以上飲酒した者のうち									
		見 ど ら た お マ ま 酒 を 映 画 、 場 面 を な さ す と き	見 テ レ ビ で お 酒 の 宣 伝 を し る と き	の イ ン タ ー ネ ッ ト で お 酒 を 購 入 し る と き	を 居 酒 屋 や 居 酒 屋 の 看 板 を 見 る と き	嫌 な こ と が あ つ た と き	を な い 事 を 考 え た こ と （ 家 考 え た こ と ）	疲 れ た と き	気 分 が 晴 れ な い と き	あ て は ま る も の は な い	
全体	10898 100.0	559 5.1	412 3.8	153 1.4	966 8.9	1627 14.9	937 8.6	2561 23.5	1459 13.4	1486 13.6	
性年代	女性 20代	1988 100.0	114 5.7	88 4.4	46 2.3	277 13.9	395 19.9	224 11.3	581 29.2	282 14.2	265 13.3
	女性 30代	1683 100.0	115 6.8	84 5.0	22 1.3	223 13.3	387 23.0	216 12.8	551 32.7	309 18.4	172 10.2
	女性 40代	1751 100.0	111 6.3	79 4.5	30 1.7	149 8.5	310 17.7	179 10.2	444 25.4	291 16.6	215 12.3
	女性 50代	1733 100.0	85 4.9	56 3.2	15 0.9	76 4.4	194 11.2	98 5.7	309 17.8	188 10.8	272 15.7
	女性 60代	665 100.0	24 3.6	17 2.6	5 0.8	23 3.5	35 5.3	25 3.8	107 16.1	68 10.2	109 16.4
	女性 70代	602 100.0	10 1.7	13 2.2	0 0.0	14 2.3	28 4.7	8 1.3	55 9.1	39 6.5	104 17.3
	男性 20代	413 100.0	19 4.6	19 4.6	9 2.2	52 12.6	56 13.6	42 10.2	109 26.4	52 12.6	73 17.7
	男性 30代	418 100.0	23 5.5	14 3.3	11 2.6	40 9.6	80 19.1	54 12.9	112 26.8	55 13.2	60 14.4
	男性 40代	402 100.0	17 4.2	13 3.2	8 2.0	37 9.2	63 15.7	35 8.7	95 23.6	63 15.7	56 13.9
	男性 50代	413 100.0	18 4.4	11 2.7	5 1.2	37 9.0	42 10.2	32 7.7	75 18.2	47 11.4	47 11.4
	男性 60代	419 100.0	14 3.3	9 2.1	1 0.2	19 4.5	28 6.7	18 4.3	68 16.2	36 8.6	59 14.1
	男性 70代	411 100.0	9 2.2	9 2.2	1 0.2	19 4.6	9 2.2	6 1.5	55 13.4	29 7.1	54 13.1

1. 性年代別、基本集計

表10.Q8.これまで日常的にお酒を飲んだ年数は何年間になりますか？中断した期間は含みません。現在お酒を飲んでいない場合も飲んだ年数をお答えください。（半角数字でご記入ください）
年間

	生涯飲酒経験あり者の	生涯飲酒経験あり者のうち			
		平均値	最小値	最大値	
全体	13992	14.97	0.00	99.00	
性年代	女性 20代	2380	4.35	0.00	99.00
	女性 30代	2401	8.63	0.00	50.00
	女性 40代	2361	14.28	0.00	49.00
	女性 50代	2318	18.26	0.00	99.00
	女性 60代	875	21.60	0.00	64.00
	女性 70代	798	22.82	0.00	70.00
	男性 20代	460	4.23	0.00	24.00
	男性 30代	474	10.42	0.00	38.00
	男性 40代	480	17.44	0.00	45.00
	男性 50代	484	26.69	0.00	57.00
	男性 60代	485	34.93	0.00	66.00
	男性 70代	476	42.25	0.00	75.00

表11.Q9.現在あなたは、ビールをコップ1杯飲んだぐらいの少量の飲酒によって、すぐに顔が赤くなる体質がありますか。

	生涯飲酒経験あり者の	生涯飲酒経験あり者のうち			
		はい	いいえ	わからない	
全体	13992	5206	7885	901	
	100.0	37.2	56.4	6.4	
性年代	女性 20代	2380	870	1345	165
		100.0	36.6	56.5	6.9
	女性 30代	2401	929	1330	142
		100.0	38.7	55.4	5.9
	女性 40代	2361	889	1302	170
		100.0	37.7	55.1	7.2
	女性 50代	2318	838	1314	166
		100.0	36.2	56.7	7.2
	女性 60代	875	324	496	55
		100.0	37.0	56.7	6.3
	女性 70代	798	290	457	51
		100.0	36.3	57.3	6.4
	男性 20代	460	177	254	29
		100.0	38.5	55.2	6.3
男性 30代	474	170	272	32	
	100.0	35.9	57.4	6.8	
男性 40代	480	187	262	31	
	100.0	39.0	54.6	6.5	
男性 50代	484	178	284	22	
	100.0	36.8	58.7	4.5	
男性 60代	485	193	272	20	
	100.0	39.8	56.1	4.1	
男性 70代	476	161	297	18	
	100.0	33.8	62.4	3.8	

1. 性年代別、基本集計

表12.Q10.お酒を飲み始めたころの1～2年間には、ビールをコップ1杯飲んだくらいの少量の飲酒で、すぐに顔が赤くなる体質がありましたか。

		生涯飲酒経験あり者の	生涯飲酒経験ありの者のうち		
			はい	いいえ	わからない
全体		13992 100.0	5436 38.9	7538 53.9	1018 7.3
性年代	女性 20代	2380 100.0	885 37.2	1321 55.5	174 7.3
	女性 30代	2401 100.0	941 39.2	1284 53.5	176 7.3
	女性 40代	2361 100.0	930 39.4	1249 52.9	182 7.7
	女性 50代	2318 100.0	876 37.8	1265 54.6	177 7.6
	女性 60代	875 100.0	339 38.7	463 52.9	73 8.3
	女性 70代	798 100.0	306 38.3	432 54.1	60 7.5
	男性 20代	460 100.0	173 37.6	259 56.3	28 6.1
	男性 30代	474 100.0	177 37.3	260 54.9	37 7.8
	男性 40代	480 100.0	198 41.3	247 51.5	35 7.3
	男性 50代	484 100.0	191 39.5	264 54.5	29 6.0
	男性 60代	485 100.0	222 45.8	240 49.5	23 4.7
	男性 70代	476 100.0	198 41.6	254 53.4	24 5.0

表13.Q11.過去1年間に、医療機関にかかったり、保健センターや保健所で健康上の相談をすることがありましたか。

		n	はい	いいえ	わからない
全体		15000 100.0	3182 21.2	11440 76.3	378 2.5
性年代	女性 20代	2500 100.0	286 11.4	2096 83.8	118 4.7
	女性 30代	2500 100.0	413 16.5	2022 80.9	65 2.6
	女性 40代	2500 100.0	489 19.6	1963 78.5	48 1.9
	女性 50代	2500 100.0	627 25.1	1829 73.2	44 1.8
	女性 60代	1000 100.0	296 29.6	689 68.9	15 1.5
	女性 70代	1000 100.0	382 38.2	610 61.0	8 0.8
	男性 20代	500 100.0	60 12.0	418 83.6	22 4.4
	男性 30代	500 100.0	59 11.8	418 83.6	23 4.6
	男性 40代	500 100.0	95 19.0	389 77.8	16 3.2
	男性 50代	500 100.0	115 23.0	375 75.0	10 2.0
	男性 60代	500 100.0	160 32.0	335 67.0	5 1.0
	男性 70代	500 100.0	200 40.0	296 59.2	4 0.8

1. 性年代別、基本集計

表14.Q11-1.過去1年間に、医療機関にかかったり、保健センターや保健所で健康上の相談をしたとき、あなたの飲酒状況について1度でもたずねられましたか。健診や人間ドックは除いてお答えください。

	相 過 談 去 を 1 し 年 た 間 に 者 の 受 う 診 ち や 健 康	過去1年間に医療機関を受診したり 健康相談をした者のうち			
		は い	い い え	わ か ら な い	
全体	3182 100.0	1105 34.7	2004 63.0	73 2.3	
性年代	女性 20代	286 100.0	115 40.2	161 56.3	10 3.5
	女性 30代	413 100.0	147 35.6	257 62.2	9 2.2
	女性 40代	489 100.0	165 33.7	313 64.0	11 2.2
	女性 50代	627 100.0	177 28.2	434 69.2	16 2.6
	女性 60代	296 100.0	86 29.1	207 69.9	3 1.0
	女性 70代	382 100.0	72 18.8	304 79.6	6 1.6
	男性 20代	60 100.0	31 51.7	26 43.3	3 5.0
	男性 30代	59 100.0	30 50.8	27 45.8	2 3.4
	男性 40代	95 100.0	44 46.3	47 49.5	4 4.2
	男性 50代	115 100.0	67 58.3	44 38.3	4 3.5
	男性 60代	160 100.0	86 53.8	71 44.4	3 1.9
	男性 70代	200 100.0	85 42.5	113 56.5	2 1.0

表15.Q11-2.過去1年間に、医師や保健医療機関にかかったとき、酒を控えるように1度でもアドバイスされましたか。健診や人間ドックは除いてお答えください。

	し 過 飲 去 た 酒 り 1 状 健 年 康 間 間 を 相 尋 談 ね を を 療 ら し た 機 れ た 者 を で 受 診	過去1年間に医療機関を受診したり健康相談をし た者で、飲酒状況を尋ねられた者のうち				
		医 師 か ら 言 わ れ た	者 医 か ら 以 言 外 の れ 医 療 関 係	言 わ れ な か っ た	わ か ら な い	
全体	1105 100.0	216 19.5	41 3.7	836 75.7	12 1.1	
性年代	女性 20代	115 100.0	9 7.8	5 4.3	99 86.1	2 1.7
	女性 30代	147 100.0	15 10.2	7 4.8	123 83.7	2 1.4
	女性 40代	165 100.0	29 17.6	3 1.8	132 80.0	1 0.6
	女性 50代	177 100.0	27 15.3	3 1.7	146 82.5	1 0.6
	女性 60代	86 100.0	15 17.4	3 3.5	68 79.1	0 0.0
	女性 70代	72 100.0	10 13.9	1 1.4	61 84.7	0 0.0
	男性 20代	31 100.0	15 48.4	5 16.1	11 35.5	0 0.0
	男性 30代	30 100.0	12 40.0	1 3.3	17 56.7	0 0.0
	男性 40代	44 100.0	12 27.3	3 6.8	26 59.1	3 6.8
	男性 50代	67 100.0	20 29.9	4 6.0	41 61.2	2 3.0
	男性 60代	86 100.0	24 27.9	4 4.7	57 66.3	1 1.2
	男性 70代	85 100.0	28 32.9	2 2.4	55 64.7	0 0.0

1. 性年代別、基本集計

表16.Q12.過去1年間に勤務先や市町村、医療機関等で健康診断やがん検診、人間ドックを受けましたか。

		n	受 け た	受 け て い ない	わ か ら な い
全体		15000 100.0	9674 64.5	5121 34.1	205 1.4
性年代	女性 20代	2500 100.0	1325 53.0	1104 44.2	71 2.8
	女性 30代	2500 100.0	1469 58.8	999 40.0	32 1.3
	女性 40代	2500 100.0	1755 70.2	725 29.0	20 0.8
	女性 50代	2500 100.0	1736 69.4	743 29.7	21 0.8
	女性 60代	1000 100.0	702 70.2	291 29.1	7 0.7
	女性 70代	1000 100.0	692 69.2	303 30.3	5 0.5
	男性 20代	500 100.0	243 48.6	243 48.6	14 2.8
	男性 30代	500 100.0	288 57.6	198 39.6	14 2.8
	男性 40代	500 100.0	340 68.0	152 30.4	8 1.6
	男性 50代	500 100.0	359 71.8	136 27.2	5 1.0
	男性 60代	500 100.0	385 77.0	109 21.8	6 1.2
	男性 70代	500 100.0	380 76.0	118 23.6	2 0.4

表17.Q12-1.受診の結果、お酒を飲むことが原因で、精密検査が必要となった項目はありましたか。

		た ん 過 者 検 査 1 、 年 人 間 の ド 健 ツ 康 ク 診 を 断 受 や け が	過去1年間の健康診断やがん検診、 人間ドックを受けた者のうち		
			は い	い え	わ か ら な い
全体		9674 100.0	187 1.9	9390 97.1	97 1.0
性年代	女性 20代	1325 100.0	9 0.7	1306 98.6	10 0.8
	女性 30代	1469 100.0	16 1.1	1439 98.0	14 1.0
	女性 40代	1755 100.0	15 0.9	1727 98.4	13 0.7
	女性 50代	1736 100.0	18 1.0	1706 98.3	12 0.7
	女性 60代	702 100.0	7 1.0	689 98.1	6 0.9
	女性 70代	692 100.0	1 0.1	685 99.0	6 0.9
	男性 20代	243 100.0	16 6.6	225 92.6	2 0.8
	男性 30代	288 100.0	22 7.6	262 91.0	4 1.4
	男性 40代	340 100.0	21 6.2	318 93.5	1 0.3
	男性 50代	359 100.0	24 6.7	322 89.7	13 3.6
	男性 60代	385 100.0	23 6.0	353 91.7	9 2.3
	男性 70代	380 100.0	15 3.9	358 94.2	7 1.8

1. 性年代別、基本集計

表17.Q12-2.その際、医療機関を受診しましたか。

		精密検査項目が健康診断を受けた者で、検査項目の健康診断を受けた者	過去1年間の健康診断やがん検診、人間ドックを受けた者で、精密検査項目があった者のうち		
			はい	いいえ	わからない
全体		187 100.0	137 73.3	49 26.2	1 0.5
性年代	女性 20代	9 100.0	5 55.6	4 44.4	0 0.0
	女性 30代	16 100.0	11 68.8	5 31.3	0 0.0
	女性 40代	15 100.0	10 66.7	5 33.3	0 0.0
	女性 50代	18 100.0	14 77.8	3 16.7	1 5.6
	女性 60代	7 100.0	5 71.4	2 28.6	0 0.0
	女性 70代	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	男性 20代	16 100.0	16 100.0	0 0.0	0 0.0
	男性 30代	22 100.0	12 54.5	10 45.5	0 0.0
	男性 40代	21 100.0	16 76.2	5 23.8	0 0.0
	男性 50代	24 100.0	18 75.0	6 25.0	0 0.0
	男性 60代	23 100.0	17 73.9	6 26.1	0 0.0
	男性 70代	15 100.0	12 80.0	3 20.0	0 0.0

表18.Q13.AUDIT 1：あなたは、ふだん酒類（アルコール含有飲料）を、平均するとどのくらいの頻度で飲みますか。

		生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち				
			まったく飲まない	1カ月に1回以下	1カ月に2〜4回	1週間に2〜3回	1週間に4回以上
全体		13992 100.0	4121 29.5	2975 21.3	2481 17.7	1803 12.9	2612 18.7
性年代	女性 20代	2380 100.0	683 28.7	698 29.3	626 26.3	241 10.1	132 5.5
	女性 30代	2401 100.0	928 38.7	537 22.4	412 17.2	264 11.0	260 10.8
	女性 40代	2361 100.0	743 31.5	513 21.7	360 15.2	301 12.7	444 18.8
	女性 50代	2318 100.0	726 31.3	468 20.2	351 15.1	311 13.4	462 19.9
	女性 60代	875 100.0	262 29.9	159 18.2	123 14.1	132 15.1	199 22.7
	女性 70代	798 100.0	234 29.3	164 20.6	125 15.7	108 13.5	167 20.9
	男性 20代	460 100.0	110 23.9	114 24.8	109 23.7	85 18.5	42 9.1
	男性 30代	474 100.0	97 20.5	94 19.8	96 20.3	81 17.1	106 22.4
	男性 40代	480 100.0	96 20.0	76 15.8	75 15.6	82 17.1	151 31.5
	男性 50代	484 100.0	94 19.4	57 11.8	82 16.9	72 14.9	179 37.0
	男性 60代	485 100.0	76 15.7	59 12.2	61 12.6	63 13.0	226 46.6
	男性 70代	476 100.0	72 15.1	36 7.6	61 12.8	63 13.2	244 51.3

1. 性年代別、基本集計

表19.Q14.AUDIT2：飲酒するときには、通常どのくらいの量を飲みますか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち						
		まったく飲まない	1 く 2 ドリ ンク 以下	3 く 4 ドリ ンク	5 く 6 ドリ ンク	7 く 9 ドリ ンク	1 0 ドリ ンク 以上	
全体	13992 100.0	3226 23.1	7830 56.0	1989 14.2	597 4.3	206 1.5	144 1.0	
性年代	女性 20代	2380 100.0	474 19.9	1340 56.3	386 16.2	123 5.2	35 1.5	22 0.9
	女性 30代	2401 100.0	669 27.9	1261 52.5	328 13.7	91 3.8	35 1.5	17 0.7
	女性 40代	2361 100.0	610 25.8	1276 54.0	315 13.3	100 4.2	34 1.4	26 1.1
	女性 50代	2318 100.0	608 26.2	1360 58.7	244 10.5	71 3.1	24 1.0	11 0.5
	女性 60代	875 100.0	206 23.5	561 64.1	87 9.9	13 1.5	5 0.6	3 0.3
	女性 70代	798 100.0	199 24.9	553 69.3	32 4.0	6 0.8	3 0.4	5 0.6
	男性 20代	460 100.0	85 18.5	220 47.8	101 22.0	31 6.7	16 3.5	7 1.5
	男性 30代	474 100.0	80 16.9	220 46.4	113 23.8	36 7.6	13 2.7	12 2.5
	男性 40代	480 100.0	81 16.9	243 50.6	97 20.2	31 6.5	13 2.7	15 3.1
	男性 50代	484 100.0	81 16.7	240 49.6	93 19.2	36 7.4	17 3.5	17 3.5
	男性 60代	485 100.0	67 13.8	263 54.2	105 21.6	35 7.2	7 1.4	8 1.6
	男性 70代	476 100.0	66 13.9	293 61.6	88 18.5	24 5.0	4 0.8	1 0.2

表20.Q15.AUDIT3：1度に6ドリンク以上飲酒することがありますか。あるとすればどのくらいの頻度ですか。6ドリンクは、5%のビール/酎ハイだと500ml缶詰、日本酒だと3合、焼酎（25度）だと1.7合（300ml）に相当します。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		ない	1 カ 月 に 1 回 未 満	1 カ 月 に 1 回	1 週 間 に 1 回	ど 毎 日 あ る い は ほと ん	
全体	13992 100.0	10193 72.8	2214 15.8	747 5.3	521 3.7	317 2.3	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1620 68.1	505 21.2	174 7.3	62 2.6	19 0.8
	女性 30代	2401 100.0	1827 76.1	357 14.9	112 4.7	66 2.7	39 1.6
	女性 40代	2361 100.0	1767 74.8	333 14.1	95 4.0	106 4.5	60 2.5
	女性 50代	2318 100.0	1910 82.4	234 10.1	67 2.9	66 2.8	41 1.8
	女性 60代	875 100.0	747 85.4	81 9.3	16 1.8	21 2.4	10 1.1
	女性 70代	798 100.0	746 93.5	39 4.9	2 0.3	6 0.8	5 0.6
	男性 20代	460 100.0	228 49.6	129 28.0	63 13.7	32 7.0	8 1.7
	男性 30代	474 100.0	222 46.8	131 27.6	61 12.9	38 8.0	22 4.6
	男性 40代	480 100.0	272 56.7	105 21.9	41 8.5	33 6.9	29 6.0
	男性 50代	484 100.0	269 55.6	101 20.9	42 8.7	35 7.2	37 7.6
	男性 60代	485 100.0	281 57.9	96 19.8	43 8.9	37 7.6	28 5.8
	男性 70代	476 100.0	304 63.9	103 21.6	31 6.5	19 4.0	19 4.0

1. 性年代別、基本集計

表21.Q16.AUDIT4：飲み始めたらやめられなかったということが、過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		ない	1カ月に1回未満	1カ月に1回	1週間に1回	ど毎日あるいはほとんど	
全体	13992 100.0	12429 88.8	721 5.2	346 2.5	252 1.8	244 1.7	
性年代	女性 20代	2380 100.0	2088 87.7	159 6.7	72 3.0	39 1.6	22 0.9
	女性 30代	2401 100.0	2133 88.8	136 5.7	49 2.0	41 1.7	42 1.7
	女性 40代	2361 100.0	2098 88.9	114 4.8	40 1.7	53 2.2	56 2.4
	女性 50代	2318 100.0	2160 93.2	73 3.1	31 1.3	22 0.9	32 1.4
	女性 60代	875 100.0	834 95.3	18 2.1	9 1.0	6 0.7	8 0.9
	女性 70代	798 100.0	774 97.0	17 2.1	1 0.1	3 0.4	3 0.4
	男性 20代	460 100.0	341 74.1	46 10.0	40 8.7	28 6.1	5 1.1
	男性 30代	474 100.0	369 77.8	46 9.7	28 5.9	20 4.2	11 2.3
	男性 40代	480 100.0	395 82.3	34 7.1	26 5.4	14 2.9	11 2.3
	男性 50代	484 100.0	399 82.4	36 7.4	17 3.5	11 2.3	21 4.3
	男性 60代	485 100.0	411 84.7	22 4.5	19 3.9	11 2.3	22 4.5
	男性 70代	476 100.0	427 89.7	20 4.2	14 2.9	4 0.8	11 2.3

表22.Q17.AUDIT5：普通の状態だとできることを飲酒していたためにできなかったということが、過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		ない	1カ月に1回未満	1カ月に1回	1週間に1回	ど毎日あるいはほとんど	
全体	13992 100.0	11980 85.6	1303 9.3	379 2.7	205 1.5	125 0.9	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1982 83.3	283 11.9	66 2.8	34 1.4	15 0.6
	女性 30代	2401 100.0	2076 86.5	221 9.2	54 2.2	29 1.2	21 0.9
	女性 40代	2361 100.0	2065 87.5	184 7.8	59 2.5	30 1.3	23 1.0
	女性 50代	2318 100.0	2094 90.3	151 6.5	39 1.7	22 0.9	12 0.5
	女性 60代	875 100.0	820 93.7	43 4.9	5 0.6	4 0.5	3 0.3
	女性 70代	798 100.0	767 96.1	26 3.3	2 0.3	3 0.4	0 0.0
	男性 20代	460 100.0	312 67.8	79 17.2	40 8.7	25 5.4	4 0.9
	男性 30代	474 100.0	339 71.5	75 15.8	35 7.4	18 3.8	7 1.5
	男性 40代	480 100.0	363 75.6	62 12.9	31 6.5	13 2.7	11 2.3
	男性 50代	484 100.0	386 79.8	61 12.6	15 3.1	10 2.1	12 2.5
	男性 60代	485 100.0	377 77.7	65 13.4	17 3.5	11 2.3	15 3.1
	男性 70代	476 100.0	399 83.8	53 11.1	16 3.4	6 1.3	2 0.4

1. 性年代別、基本集計

表23.Q18.AUDIT6：深酒の後で体調を整えるために、翌朝飲酒（迎え酒）をしなくてはならなかったことが、過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		ない	1カ月に1回未満	1カ月に1回	1週間に1回	ど毎日あるいはほとんど	
全体	13992 100.0	13189 94.3	436 3.1	201 1.4	105 0.8	61 0.4	
性年代	女性 20代	2380 100.0	2208 92.8	88 3.7	50 2.1	21 0.9	13 0.5
	女性 30代	2401 100.0	2261 94.2	92 3.8	27 1.1	14 0.6	7 0.3
	女性 40代	2361 100.0	2262 95.8	63 2.7	13 0.6	10 0.4	13 0.6
	女性 50代	2318 100.0	2248 97.0	39 1.7	16 0.7	10 0.4	5 0.2
	女性 60代	875 100.0	860 98.3	9 1.0	3 0.3	3 0.3	0 0.0
	女性 70代	798 100.0	788 98.7	6 0.8	3 0.4	0 0.0	1 0.1
	男性 20代	460 100.0	372 80.9	37 8.0	29 6.3	19 4.1	3 0.7
	男性 30代	474 100.0	402 84.8	32 6.8	25 5.3	13 2.7	2 0.4
	男性 40代	480 100.0	429 89.4	21 4.4	19 4.0	8 1.7	3 0.6
	男性 50代	484 100.0	454 93.8	17 3.5	3 0.6	5 1.0	5 1.0
	男性 60代	485 100.0	454 93.6	16 3.3	7 1.4	1 0.2	7 1.4
	男性 70代	476 100.0	451 94.7	16 3.4	6 1.3	1 0.2	2 0.4

表24.Q19.AUDIT7：飲酒後、罪悪感や自責の念にかられたことが、過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		ない	1カ月に1回未満	1カ月に1回	1週間に1回	ど毎日あるいはほとんど	
全体	13992 100.0	12248 87.5	1189 8.5	308 2.2	167 1.2	80 0.6	
性年代	女性 20代	2380 100.0	2000 84.0	272 11.4	65 2.7	29 1.2	14 0.6
	女性 30代	2401 100.0	2095 87.3	216 9.0	53 2.2	28 1.2	9 0.4
	女性 40代	2361 100.0	2078 88.0	194 8.2	40 1.7	29 1.2	20 0.8
	女性 50代	2318 100.0	2133 92.0	128 5.5	32 1.4	16 0.7	9 0.4
	女性 60代	875 100.0	827 94.5	36 4.1	3 0.3	8 0.9	1 0.1
	女性 70代	798 100.0	778 97.5	14 1.8	5 0.6	1 0.1	0 0.0
	男性 20代	460 100.0	333 72.4	78 17.0	29 6.3	16 3.5	4 0.9
	男性 30代	474 100.0	364 76.8	68 14.3	26 5.5	12 2.5	4 0.8
	男性 40代	480 100.0	382 79.6	57 11.9	27 5.6	9 1.9	5 1.0
	男性 50代	484 100.0	399 82.4	57 11.8	12 2.5	11 2.3	5 1.0
	男性 60代	485 100.0	417 86.0	44 9.1	11 2.3	5 1.0	8 1.6
	男性 70代	476 100.0	442 92.9	25 5.3	5 1.1	3 0.6	1 0.2

1. 性年代別、基本集計

表25.Q20.AUDIT8：飲酒のため前夜の出来事を思い出せなかったことが、過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		ない	1カ月に1回未満	1カ月に1回	1週間に1回	毎日あるいはほとんど	
全体	13992 100.0	12301 87.9	1118 8.0	339 2.4	147 1.1	87 0.6	
性年代	女性 20代	2380 100.0	2036 85.5	238 10.0	67 2.8	21 0.9	18 0.8
	女性 30代	2401 100.0	2130 88.7	180 7.5	54 2.2	28 1.2	9 0.4
	女性 40代	2361 100.0	2113 89.5	162 6.9	49 2.1	18 0.8	19 0.8
	女性 50代	2318 100.0	2136 92.1	122 5.3	30 1.3	17 0.7	13 0.6
	女性 60代	875 100.0	815 93.1	48 5.5	6 0.7	5 0.6	1 0.1
	女性 70代	798 100.0	779 97.6	14 1.8	5 0.6	0 0.0	0 0.0
	男性 20代	460 100.0	338 73.5	70 15.2	35 7.6	12 2.6	5 1.1
	男性 30代	474 100.0	365 77.0	61 12.9	34 7.2	10 2.1	4 0.8
	男性 40代	480 100.0	385 80.2	59 12.3	19 4.0	13 2.7	4 0.8
	男性 50代	484 100.0	396 81.8	57 11.8	16 3.3	8 1.7	7 1.4
	男性 60代	485 100.0	390 80.4	64 13.2	17 3.5	9 1.9	5 1.0
	男性 70代	476 100.0	418 87.8	43 9.0	7 1.5	6 1.3	2 0.4

表26.Q21.AUDIT9：あなたの飲酒のために、あなた自身か他の誰かがけがをしたことがありますか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち			
		ない	にあるが、過去1年間	過去1年間にある	
全体	13992 100.0	13121 93.8	707 5.1	164 1.2	
性年代	女性 20代	2380 100.0	2224 93.4	114 4.8	42 1.8
	女性 30代	2401 100.0	2264 94.3	111 4.6	26 1.1
	女性 40代	2361 100.0	2233 94.6	99 4.2	29 1.2
	女性 50代	2318 100.0	2209 95.3	91 3.9	18 0.8
	女性 60代	875 100.0	842 96.2	29 3.3	4 0.5
	女性 70代	798 100.0	785 98.4	13 1.6	0 0.0
	男性 20代	460 100.0	405 88.0	44 9.6	11 2.4
	男性 30代	474 100.0	423 89.2	43 9.1	8 1.7
	男性 40代	480 100.0	429 89.4	44 9.2	7 1.5
	男性 50代	484 100.0	429 88.6	49 10.1	6 1.2
	男性 60代	485 100.0	437 90.1	39 8.0	9 1.9
	男性 70代	476 100.0	441 92.6	31 6.5	4 0.8

1. 性年代別、基本集計

表27.Q22.AUDIT10：肉親や親戚、友人、医師、あるいは他の健康管理にたずさわる人が、あなたの飲酒について心配したり、飲酒量を減らすようにすすめたりしたことがありますか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち			
		ない	はあるが、過去1年間	過去1年間にある	
全体	13992	12815	748	429	
	100.0	91.6	5.3	3.1	
性年代	女性 20代	2380	2215	113	52
		100.0	93.1	4.7	2.2
	女性 30代	2401	2229	107	65
		100.0	92.8	4.5	2.7
	女性 40代	2361	2193	102	66
		100.0	92.9	4.3	2.8
	女性 50代	2318	2176	93	49
		100.0	93.9	4.0	2.1
	女性 60代	875	820	37	18
		100.0	93.7	4.2	2.1
	女性 70代	798	769	16	13
		100.0	96.4	2.0	1.6
	男性 20代	460	403	43	14
		100.0	87.6	9.3	3.0
男性 30代	474	408	41	25	
	100.0	86.1	8.6	5.3	
男性 40代	480	402	38	40	
	100.0	83.8	7.9	8.3	
男性 50代	484	411	38	35	
	100.0	84.9	7.9	7.2	
男性 60代	485	400	59	26	
	100.0	82.5	12.2	5.4	
男性 70代	476	389	61	26	
	100.0	81.7	12.8	5.5	

表28.年代別、アルコール使用障害同定テスト（AUDIT）点数分布の男女比較（調査参加者全員のうち）

	女性（12000人）			男性（3000人）			p値
	7点以下	8～14点	15点以上	7点以下	8～14点	15点以上	
20歳代	87.6%	8.5%	3.8%	74.6%	14.0%	11.4%	<0.001
30歳代	88.5%	7.3%	4.2%	71.0%	17.4%	11.6%	<0.001
40歳代	86.3%	9.0%	4.7%	73.2%	15.8%	11.0%	<0.001
50歳代	90.4%	6.5%	3.1%	72.8%	17.2%	10.0%	<0.001
60歳代	92.7%	5.9%	1.4%	70.4%	21.8%	7.8%	<0.001
70歳代	96.8%	2.6%	0.6%	79.6%	15.6%	4.8%	<0.001

p値は、各年代ごとに男女割合についてχ²検定を行った。

表29.年代別、アルコール使用障害同定テスト（AUDIT）点数分布の男女比較（過去1年以内に飲酒した者のうち）

	女性（8422人）			男性（2476人）			p値
	7点以下	8～14点	15点以上	7点以下	8～14点	15点以上	
20歳代	84.9%	10.6%	4.6%	69.2%	16.9%	13.8%	<0.001
30歳代	83.1%	10.8%	6.2%	65.6%	20.8%	13.6%	<0.001
40歳代	80.5%	12.9%	6.6%	66.9%	19.4%	13.7%	<0.001
50歳代	86.3%	9.3%	4.4%	67.3%	20.6%	12.1%	<0.001
60歳代	89.0%	8.9%	2.1%	64.9%	26.0%	9.1%	<0.001
70歳代	94.7%	4.3%	1.0%	75.2%	19.0%	5.8%	<0.001

p値は、各年代ごとに男女割合についてχ²検定を行った。

表30.年代別、アルコール使用障害同定テスト（AUDIT）点数分布の男女比較（週に1日に以上飲酒する者のうち）

	女性（4037人）			男性（1702人）			p値
	7点以下	8～14点	15点以上	7点以下	8～14点	15点以上	
20歳代	66.1%	23.7%	10.1%	51.6%	24.4%	23.9%	<0.001
30歳代	66.2%	20.9%	12.9%	50.7%	28.7%	20.5%	<0.001
40歳代	65.1%	22.9%	12.1%	56.3%	24.5%	19.1%	0.005
50歳代	76.3%	16.0%	7.7%	56.7%	26.1%	17.2%	<0.001
60歳代	81.6%	14.7%	3.7%	55.5%	32.8%	11.7%	<0.001
70歳代	91.1%	7.1%	1.8%	71.4%	21.4%	7.1%	<0.001

p値は、各年代ごとに男女割合についてχ²検定を行った。

表31.年代別、AUDIT-C点数分布の男女比較（調査参加者全員のうち）

	女性（12000人）		男性（3000人）		p値
	3点以下	4点以上	4点以下	5点以上	
20歳代	77.6%	22.4%	77.6%	22.4%	1.000
30歳代	79.1%	20.9%	68.0%	32.0%	<0.001
40歳代	73.5%	26.5%	69.4%	30.6%	0.061
50歳代	75.4%	24.6%	65.2%	34.8%	<0.001
60歳代	75.3%	24.7%	64.0%	36.0%	<0.001
70歳代	81.9%	18.1%	66.2%	33.8%	<0.001

p値は、各年代ごとに男女割合についてχ²検定を行った。

表32.年代別、AUDIT-C点数分布の男女比較（過去1年以内に飲酒した者のうち）

	女性（8422人）		男性（2476人）		p値
	3点以下	4点以上	4点以下	5点以上	
20歳代	72.4%	27.6%	72.9%	27.1%	0.853
30歳代	69.6%	30.4%	62.2%	37.8%	0.003
40歳代	62.5%	37.5%	61.9%	38.1%	0.841
50歳代	64.7%	35.3%	58.1%	41.9%	0.012
60歳代	63.0%	37.0%	57.3%	42.7%	0.060
70歳代	70.1%	29.9%	58.9%	41.1%	<0.001

p値は、各年代ごとに男女割合についてχ²検定を行った。

表33.年代別、AUDIT-C点数分布の男女比較（週に1日に以上飲酒する者のうち）

	女性（4037人）		男性（1702人）		p値
	3点以下	4点以上	4点以下	5点以上	
20歳代	41.3%	58.7%	52.1%	47.9%	0.006
30歳代	39.9%	60.1%	44.4%	55.6%	0.198
40歳代	34.3%	65.7%	48.4%	51.6%	<0.001
50歳代	39.4%	60.6%	44.3%	55.7%	0.133
60歳代	37.9%	62.1%	43.5%	56.5%	0.131
70歳代	46.7%	53.3%	50.6%	49.4%	0.317

p値は、各年代ごとに男女割合についてχ²検定を行った。

1. 性年代別、基本集計

表34.Q23.あなたが、もっともよくお酒を飲む場所はどこですか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち							
		な屋店、(飲食店、居酒屋など)	自宅	友人や知人の家	場観戦(公園、キャンプなど)	職場	その他(具体的に)	お酒を飲まない	
全体	13992 100.0	3216 23.0	7911 56.5	241 1.7	62 0.4	22 0.2	61 0.4	2479 17.7	
性年代	女性 20代	2380 100.0	997 41.9	1005 42.2	82 3.4	17 0.7	4 0.2	1 0.0	274 11.5
	女性 30代	2401 100.0	639 26.6	1221 50.9	45 1.9	6 0.2	3 0.1	7 0.3	480 20.0
	女性 40代	2361 100.0	426 18.0	1365 57.8	43 1.8	11 0.5	2 0.1	11 0.5	503 21.3
	女性 50代	2318 100.0	363 15.7	1393 60.1	25 1.1	3 0.1	2 0.1	16 0.7	516 22.3
	女性 60代	875 100.0	119 13.6	556 63.5	6 0.7	1 0.1	1 0.1	8 0.9	184 21.0
	女性 70代	798 100.0	87 10.9	509 63.8	8 1.0	1 0.1	0 0.0	13 1.6	180 22.6
	男性 20代	460 100.0	160 34.8	224 48.7	15 3.3	11 2.4	3 0.7	3 0.7	44 9.6
	男性 30代	474 100.0	130 27.4	281 59.3	6 1.3	4 0.8	3 0.6	0 0.0	50 10.5
	男性 40代	480 100.0	99 20.6	308 64.2	5 1.0	3 0.6	0 0.0	1 0.2	64 13.3
	男性 50代	484 100.0	83 17.1	333 68.8	3 0.6	1 0.2	1 0.2	0 0.0	63 13.0
	男性 60代	485 100.0	72 14.8	347 71.5	3 0.6	3 0.6	2 0.4	0 0.0	58 12.0
	男性 70代	476 100.0	41 8.6	369 77.5	0 0.0	1 0.2	1 0.2	1 0.2	63 13.2

表35.Q24.あなたが、もっともよく一緒にお酒を飲む人は誰ですか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち											
		配偶者	親もしくは子	ひとり	彼女、恋人	パートナー(彼氏、)	近所の友人	の趣味やサークル活動	大学の友人、学生時	勤め先の同僚や上司	勤め先の顧客	その他(具体的に)	お酒を飲まない
全体	13992 100.0	3864 27.6	826 5.9	3336 23.8	744 5.3	324 2.3	335 2.4	979 7.0	835 6.0	43 0.3	164 1.2	2542 18.2	
性年代	女性 20代	2380 100.0	488 20.5	206 8.7	298 12.5	309 13.0	77 3.2	57 2.4	435 18.3	209 8.8	5 0.2	22 0.9	274 11.5
	女性 30代	2401 100.0	734 30.6	119 5.0	441 18.4	133 5.5	62 2.6	57 2.4	173 7.2	161 6.7	8 0.3	21 0.9	492 20.5
	女性 40代	2361 100.0	683 28.9	112 4.7	572 24.2	114 4.8	64 2.7	45 1.9	107 4.5	114 4.8	7 0.3	29 1.2	514 21.8
	女性 50代	2318 100.0	689 29.7	178 7.7	551 23.8	85 3.7	45 1.9	47 2.0	80 3.5	80 3.5	2 0.1	39 1.7	522 22.5
	女性 60代	875 100.0	321 36.7	58 6.6	188 21.5	16 1.8	19 2.2	28 3.2	22 2.5	21 2.4	2 0.2	16 1.8	184 21.0
	女性 70代	798 100.0	287 36.0	64 8.0	163 20.4	10 1.3	14 1.8	30 3.8	22 2.8	6 0.8	0 0.0	20 2.5	182 22.8
	男性 20代	460 100.0	53 11.5	31 6.7	135 29.3	35 7.6	10 2.2	16 3.5	73 15.9	51 11.1	0 0.0	2 0.4	54 11.7
	男性 30代	474 100.0	96 20.3	19 4.0	175 36.9	10 2.1	12 2.5	10 2.1	22 4.6	65 13.7	7 1.5	2 0.4	56 11.8
	男性 40代	480 100.0	114 23.8	15 3.1	189 39.4	11 2.3	6 1.3	11 2.3	13 2.7	49 10.2	3 0.6	3 0.6	66 13.8
	男性 50代	484 100.0	115 23.8	7 1.4	217 44.8	13 2.7	4 0.8	10 2.1	6 1.2	31 6.4	8 1.7	4 0.8	69 14.3
	男性 60代	485 100.0	137 28.2	3 0.6	208 42.9	5 1.0	1 0.2	15 3.1	16 3.3	36 7.4	0 0.0	2 0.4	62 12.8
	男性 70代	476 100.0	147 30.9	14 2.9	199 41.8	3 0.6	10 2.1	9 1.9	10 2.1	12 2.5	1 0.2	4 0.8	67 14.1

1. 性年代別、基本集計

表36.Q25.あなたが、ふだん、お酒を飲み始める時間は何時ごろですか。※24時間表記でお書きください。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち												
		0時ごろ	1時ごろ	2時ごろ	3時ごろ	4時ごろ	5時ごろ	6時ごろ	7時ごろ	8時ごろ	9時ごろ	10時ごろ	11時ごろ	
全体	13992 100.0	467 3.3	51 0.4	20 0.1	16 0.1	18 0.1	44 0.3	176 1.3	305 2.2	165 1.2	97 0.7	52 0.4	28 0.2	
性年代	女性 20代	2380 100.0	52 2.2	7 0.3	5 0.2	5 0.2	5 0.2	3 0.1	14 0.6	38 1.6	12 0.5	9 0.4	4 0.2	2 0.1
	女性 30代	2401 100.0	88 3.7	12 0.5	2 0.1	2 0.1	0 0.0	2 0.1	16 0.7	36 1.5	23 1.0	11 0.5	5 0.2	3 0.1
	女性 40代	2361 100.0	91 3.9	7 0.3	1 0.0	1 0.0	2 0.1	8 0.3	14 0.6	42 1.8	31 1.3	16 0.7	11 0.5	5 0.2
	女性 50代	2318 100.0	107 4.6	7 0.3	2 0.1	2 0.1	4 0.2	5 0.2	27 1.2	64 2.8	31 1.3	24 1.0	9 0.4	6 0.3
	女性 60代	875 100.0	24 2.7	3 0.3	0 0.0	1 0.1	1 0.1	5 0.6	32 3.7	30 3.4	16 1.8	8 0.9	3 0.3	2 0.2
	女性 70代	798 100.0	22 2.8	1 0.1	3 0.4	1 0.1	1 0.1	10 1.3	30 3.8	32 4.0	15 1.9	5 0.6	3 0.4	3 0.4
	男性 20代	460 100.0	13 2.8	2 0.4	3 0.7	0 0.0	3 0.7	3 0.7	3 0.7	8 1.7	3 0.7	5 1.1	3 0.7	1 0.2
	男性 30代	474 100.0	11 2.3	4 0.8	3 0.6	2 0.4	1 0.2	0 0.0	2 0.4	9 1.9	3 0.6	4 0.8	3 0.6	3 0.6
	男性 40代	480 100.0	16 3.3	1 0.2	0 0.0	1 0.2	0 0.0	0 0.0	3 0.6	10 2.1	5 1.0	3 0.6	3 0.6	1 0.2
	男性 50代	484 100.0	18 3.7	2 0.4	1 0.2	1 0.2	0 0.0	1 0.2	5 1.0	9 1.9	13 2.7	7 1.4	1 0.2	1 0.2
	男性 60代	485 100.0	13 2.7	2 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 2.1	14 2.9	7 1.4	3 0.6	2 0.4	0 0.0
	男性 70代	476 100.0	12 2.5	3 0.6	0 0.0	0 0.0	1 0.2	7 1.5	20 4.2	13 2.7	6 1.3	2 0.4	5 1.1	1 0.2

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち												
		12時ごろ	13時ごろ	14時ごろ	15時ごろ	16時ごろ	17時ごろ	18時ごろ	19時ごろ	20時ごろ	21時ごろ	22時ごろ	23時ごろ	
全体	13992 100.0	87 0.6	24 0.2	29 0.2	37 0.3	83 0.6	441 3.2	2798 20.0	4728 33.8	2349 16.8	1156 8.3	587 4.2	234 1.7	
性年代	女性 20代	2380 100.0	4 0.2	4 0.2	3 0.1	6 0.3	3 0.1	49 2.1	385 16.2	890 37.4	497 20.9	242 10.2	109 4.6	32 1.3
	女性 30代	2401 100.0	10 0.4	3 0.1	1 0.0	6 0.2	9 0.4	57 2.4	440 18.3	832 34.7	431 18.0	236 9.8	139 5.8	37 1.5
	女性 40代	2361 100.0	15 0.6	5 0.2	5 0.2	4 0.2	16 0.7	78 3.3	483 20.5	789 33.4	395 16.7	203 8.6	99 4.2	40 1.7
	女性 50代	2318 100.0	14 0.6	3 0.1	8 0.3	8 0.3	14 0.6	68 2.9	422 18.2	812 35.0	380 16.4	169 7.3	88 3.8	44 1.9
	女性 60代	875 100.0	15 1.7	4 0.5	0 0.0	2 0.2	2 0.2	37 4.2	221 25.3	290 33.1	102 11.7	42 4.8	17 1.9	18 2.1
	女性 70代	798 100.0	15 1.9	2 0.3	0 0.0	2 0.3	16 2.0	45 5.6	244 30.6	239 29.9	63 7.9	15 1.9	19 2.4	12 1.5
	男性 20代	460 100.0	2 0.4	0 0.0	3 0.7	1 0.2	0 0.0	13 2.8	65 14.1	149 32.4	92 20.0	58 12.6	22 4.8	8 1.7
	男性 30代	474 100.0	2 0.4	1 0.2	1 0.2	0 0.0	2 0.4	3 0.6	80 16.9	137 28.9	115 24.3	55 11.6	27 5.7	6 1.3
	男性 40代	480 100.0	1 0.2	1 0.2	2 0.4	0 0.0	2 0.4	16 3.3	78 16.3	141 29.4	104 21.7	47 9.8	27 5.6	18 3.8
	男性 50代	484 100.0	3 0.6	1 0.2	3 0.6	2 0.4	3 0.6	15 3.1	81 16.7	159 32.9	92 19.0	36 7.4	21 4.3	9 1.9
	男性 60代	485 100.0	4 0.8	0 0.0	2 0.4	4 0.8	6 1.2	21 4.3	129 26.6	163 33.6	53 10.9	32 6.6	14 2.9	6 1.2
	男性 70代	476 100.0	2 0.4	0 0.0	1 0.2	2 0.4	10 2.1	39 8.2	170 35.7	127 26.7	25 5.3	21 4.4	5 1.1	4 0.8

1. 性年代別、基本集計

表37.Q26.あなたは、ふだん、お酒を飲み終える時間は何時ごろですか。※24時間表記でお書きください。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち												
		0時ごろ	1時ごろ	2時ごろ	3時ごろ	4時ごろ	5時ごろ	6時ごろ	7時ごろ	8時ごろ	9時ごろ	10時ごろ	11時ごろ	
全体	13992 100.0	834 6.0	228 1.6	131 0.9	62 0.4	30 0.2	30 0.2	55 0.4	116 0.8	216 1.5	213 1.5	158 1.1	88 0.6	
性年代	女性 20代	2380 100.0	163 6.8	56 2.4	34 1.4	17 0.7	12 0.5	10 0.4	6 0.3	4 0.2	14 0.6	15 0.6	18 0.8	10 0.4
	女性 30代	2401 100.0	164 6.8	49 2.0	21 0.9	11 0.5	4 0.2	5 0.2	3 0.1	7 0.3	23 1.0	34 1.4	18 0.7	13 0.5
	女性 40代	2361 100.0	146 6.2	32 1.4	19 0.8	8 0.3	3 0.1	4 0.2	2 0.1	12 0.5	35 1.5	38 1.6	32 1.4	19 0.8
	女性 50代	2318 100.0	142 6.1	23 1.0	19 0.8	4 0.2	2 0.1	2 0.1	10 0.4	21 0.9	41 1.8	48 2.1	46 2.0	16 0.7
	女性 60代	875 100.0	26 3.0	7 0.8	4 0.5	1 0.1	1 0.1	0 0.0	7 0.8	20 2.3	27 3.1	23 2.6	12 1.4	7 0.8
	女性 70代	798 100.0	29 3.6	2 0.3	4 0.5	1 0.1	1 0.1	4 0.5	13 1.6	31 3.9	29 3.6	21 2.6	4 0.5	5 0.6
	男性 20代	460 100.0	28 6.1	17 3.7	8 1.7	4 0.9	4 0.9	2 0.4	4 0.9	3 0.7	5 1.1	4 0.9	3 0.7	1 0.2
	男性 30代	474 100.0	35 7.4	9 1.9	5 1.1	4 0.8	2 0.4	2 0.4	1 0.2	0 0.0	5 1.1	3 0.6	4 0.8	2 0.4
	男性 40代	480 100.0	39 8.1	8 1.7	6 1.3	5 1.0	0 0.0	0 0.0	1 0.2	2 0.4	6 1.3	4 0.8	2 0.4	4 0.8
	男性 50代	484 100.0	31 6.4	10 2.1	6 1.2	4 0.8	1 0.2	0 0.0	0 0.0	2 0.4	5 1.0	8 1.7	9 1.9	3 0.6
	男性 60代	485 100.0	18 3.7	8 1.6	4 0.8	2 0.4	0 0.0	0 0.0	2 0.4	7 1.4	16 3.3	5 1.0	5 1.0	2 0.4
	男性 70代	476 100.0	13 2.7	7 1.5	1 0.2	1 0.2	0 0.0	1 0.2	6 1.3	7 1.5	10 2.1	10 2.1	5 1.1	6 1.3

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち												
		12時ごろ	13時ごろ	14時ごろ	15時ごろ	16時ごろ	17時ごろ	18時ごろ	19時ごろ	20時ごろ	21時ごろ	22時ごろ	23時ごろ	
全体	13992 100.0	61 0.4	48 0.3	32 0.2	34 0.2	43 0.3	138 1.0	616 4.4	1573 11.2	2609 18.6	2771 19.8	2292 16.4	1614 11.5	
性年代	女性 20代	2380 100.0	9 0.4	0 0.0	5 0.2	2 0.1	2 0.1	4 0.2	30 1.3	104 4.4	315 13.2	517 21.7	582 24.5	451 18.9
	女性 30代	2401 100.0	8 0.3	5 0.2	2 0.1	3 0.1	7 0.3	10 0.4	67 2.8	214 8.9	376 15.7	543 22.6	474 19.7	340 14.2
	女性 40代	2361 100.0	18 0.8	7 0.3	7 0.3	5 0.2	4 0.2	13 0.6	97 4.1	245 10.4	484 20.5	498 21.1	375 15.9	258 10.9
	女性 50代	2318 100.0	5 0.2	8 0.3	4 0.2	9 0.4	9 0.4	21 0.9	104 4.5	309 13.3	520 22.4	469 20.2	293 12.6	193 8.3
	女性 60代	875 100.0	3 0.3	9 1.0	3 0.3	5 0.6	1 0.1	17 1.9	72 8.2	174 19.9	210 24.0	124 14.2	83 9.5	39 4.5
	女性 70代	798 100.0	7 0.9	7 0.9	5 0.6	1 0.1	11 1.4	34 4.3	105 13.2	203 25.4	159 19.9	65 8.1	32 4.0	25 3.1
	男性 20代	460 100.0	1 0.2	0 0.0	2 0.4	1 0.2	1 0.2	5 1.1	8 1.7	21 4.6	52 11.3	103 22.4	110 23.9	73 15.9
	男性 30代	474 100.0	0 0.0	1 0.2	2 0.4	0 0.0	2 0.4	1 0.2	9 1.9	25 5.3	73 15.4	103 21.7	105 22.2	81 17.1
	男性 40代	480 100.0	3 0.6	3 0.6	2 0.4	1 0.2	2 0.4	3 0.6	14 2.9	39 8.1	90 18.8	105 21.9	88 18.3	53 11.0
	男性 50代	484 100.0	4 0.8	3 0.6	0 0.0	1 0.2	1 0.2	7 1.4	14 2.9	51 10.5	104 21.5	108 22.3	68 14.0	44 9.1
	男性 60代	485 100.0	2 0.4	3 0.6	0 0.0	3 0.6	0 0.0	7 1.4	27 5.6	73 15.1	122 25.2	80 16.5	62 12.8	37 7.6
	男性 70代	476 100.0	1 0.2	2 0.4	0 0.0	3 0.6	3 0.6	16 3.4	69 14.5	115 24.2	104 21.8	56 11.8	20 4.2	20 4.2

1. 性年代別、基本集計

表38.Q27.あなたが、もっともよくお酒を購入する場所はどこですか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち								
		お酒を購入しない	店で飲む	ディスカウントストア	酒屋	コンビニ	自動販売機	ネット販売、インターネット	その他	
全体	13992 100.0	3185 22.8	1484 10.6	8135 58.1	303 2.2	408 2.9	6 0.0	407 2.9	64 0.5	
性年代	女性 20代	2380 100.0	465 19.5	554 23.3	1203 50.5	29 1.2	111 4.7	4 0.2	13 0.5	1 0.0
	女性 30代	2401 100.0	605 25.2	299 12.5	1355 56.4	40 1.7	60 2.5	0 0.0	38 1.6	4 0.2
	女性 40代	2361 100.0	598 25.3	167 7.1	1392 59.0	53 2.2	58 2.5	1 0.0	84 3.6	8 0.3
	女性 50代	2318 100.0	604 26.1	117 5.0	1383 59.7	45 1.9	56 2.4	0 0.0	92 4.0	21 0.9
	女性 60代	875 100.0	218 24.9	38 4.3	540 61.7	23 2.6	7 0.8	0 0.0	40 4.6	9 1.0
	女性 70代	798 100.0	194 24.3	30 3.8	502 62.9	20 2.5	10 1.3	0 0.0	33 4.1	9 1.1
	男性 20代	460 100.0	79 17.2	102 22.2	235 51.1	11 2.4	29 6.3	0 0.0	4 0.9	0 0.0
	男性 30代	474 100.0	82 17.3	59 12.4	280 59.1	19 4.0	19 4.0	0 0.0	15 3.2	0 0.0
	男性 40代	480 100.0	89 18.5	47 9.8	301 62.7	13 2.7	18 3.8	0 0.0	10 2.1	2 0.4
	男性 50代	484 100.0	84 17.4	37 7.6	314 64.9	8 1.7	17 3.5	0 0.0	22 4.5	2 0.4
	男性 60代	485 100.0	94 19.4	21 4.3	295 60.8	24 4.9	16 3.3	1 0.2	29 6.0	5 1.0
	男性 70代	476 100.0	73 15.3	13 2.7	335 70.4	18 3.8	7 1.5	0 0.0	27 5.7	3 0.6

表39.Q28.あなたが、お酒を飲むときに、飲食店の飲み放題メニューを利用することがありますか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち								毎日参加者全員に占める割合	
		利用したことはない	1週年去にはないがあるがここ	年に数回	月に1、2回	週に1、2回	週に3、4回	毎日あるいはほとんど	上(再掲)月に1回以上		
全体	13992 100.0	4242 30.3	6654 47.6	2483 17.7	492 3.5	69 0.5	13 0.1	39 0.3	613 4.4	613 4.1	
性年代	女性 20代	2380 100.0	468 19.7	1020 42.9	687 28.9	172 7.2	25 1.1	2 0.1	6 0.3	205 8.6	205 8.2
	女性 30代	2401 100.0	512 21.3	1413 58.9	393 16.4	61 2.5	9 0.4	2 0.1	11 0.5	83 3.5	83 3.3
	女性 40代	2361 100.0	668 28.3	1286 54.5	341 14.4	50 2.1	7 0.3	2 0.1	7 0.3	66 2.8	66 2.6
	女性 50代	2318 100.0	881 38.0	1127 48.6	269 11.6	32 1.4	5 0.2	1 0.0	3 0.1	41 1.8	41 1.6
	女性 60代	875 100.0	459 52.5	348 39.8	58 6.6	9 1.0	1 0.1	0 0.0	0 0.0	10 1.1	10 1.0
	女性 70代	798 100.0	577 72.3	193 24.2	25 3.1	2 0.3	1 0.1	0 0.0	0 0.0	3 0.4	3 0.3
	男性 20代	460 100.0	93 20.2	135 29.3	153 33.3	63 13.7	11 2.4	4 0.9	1 0.2	79 17.2	79 15.8
	男性 30代	474 100.0	79 16.7	190 40.1	157 33.1	39 8.2	2 0.4	1 0.2	6 1.3	48 10.1	48 9.6
	男性 40代	480 100.0	106 22.1	207 43.1	137 28.5	20 4.2	7 1.5	1 0.2	2 0.4	30 6.3	30 6.0
	男性 50代	484 100.0	106 21.9	230 47.5	124 25.6	22 4.5	0 0.0	0 0.0	2 0.4	24 5.0	24 4.8
	男性 60代	485 100.0	128 26.4	250 51.5	91 18.8	16 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	16 3.3	16 3.2
	男性 70代	476 100.0	165 34.7	255 53.6	48 10.1	6 1.3	1 0.2	0 0.0	1 0.2	8 1.7	8 1.6

1. 性年代別、基本集計

表40.Q29.あなたが、お酒を飲む場面として、あてはまるものをすべてお答えください。(いくつでも)

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち														
		自宅に帰ったとき	1日の仕事が終わったとき	ふだんの食事のとき	料理をするとき	お酒の宣伝をみたとき	飲む場面を見たとき	ドラマなどでお酒を	気分が晴れないとき	特別な食事のとき	配偶者/パートナー	友人といるとき	汗をかいたとき	嫌なことがあったとき	疲れたとき	その他:
全体	13992 100.0	3731 26.7	3266 23.3	3909 27.9	865 6.2	250 1.8	334 2.4	1372 9.8	4803 34.3	3306 23.6	3939 28.2	929 6.6	1620 11.6	2006 14.3	1175 8.4	
性年代	女性 20代	2380 100.0	661 27.8	639 26.8	437 18.4	132 5.5	61 2.6	70 2.9	290 12.2	804 33.8	707 29.7	942 39.6	53 2.2	351 14.7	406 17.1	86 3.6
	女性 30代	2401 100.0	649 27.0	615 25.6	581 24.2	209 8.7	42 1.7	66 2.7	317 13.2	900 37.5	704 29.3	771 32.1	110 4.6	379 15.8	434 18.1	166 6.9
	女性 40代	2361 100.0	594 25.2	548 23.2	626 26.5	199 8.4	43 1.8	74 3.1	265 11.2	841 35.6	576 24.4	631 26.7	148 6.3	328 13.9	368 15.6	223 9.4
	女性 50代	2318 100.0	488 21.1	439 18.9	707 30.5	135 5.8	27 1.2	41 1.8	169 7.3	858 37.0	520 22.4	532 23.0	160 6.9	209 9.0	260 11.2	302 13.0
	女性 60代	875 100.0	153 17.5	110 12.6	315 36.0	33 3.8	11 1.3	15 1.7	43 4.9	329 37.6	198 22.6	190 21.7	69 7.9	47 5.4	94 10.7	95 10.9
	女性 70代	798 100.0	100 12.5	62 7.8	297 37.2	25 3.1	8 1.0	10 1.3	22 2.8	329 41.2	139 17.4	151 18.9	57 7.1	19 2.4	59 7.4	94 11.8
	男性 20代	460 100.0	154 33.5	141 30.7	89 19.3	30 6.5	23 5.0	19 4.1	51 11.1	106 23.0	64 13.9	140 30.4	16 3.5	48 10.4	80 17.4	15 3.3
	男性 30代	474 100.0	202 42.6	187 39.5	114 24.1	39 8.2	15 3.2	11 2.3	63 13.3	129 27.2	68 14.3	114 24.1	45 9.5	79 16.7	72 15.2	29 6.1
	男性 40代	480 100.0	210 43.8	159 33.1	130 27.1	23 4.8	7 1.5	9 1.9	58 12.1	123 25.6	79 16.5	114 23.8	56 11.7	68 14.2	72 15.0	33 6.9
	男性 50代	484 100.0	215 44.4	159 32.9	172 35.5	14 2.9	5 1.0	7 1.4	46 9.5	117 24.2	82 16.9	104 21.5	59 12.2	45 9.3	64 13.2	43 8.9
	男性 60代	485 100.0	192 39.6	129 26.6	192 39.6	17 3.5	2 0.4	5 1.0	29 6.0	123 25.4	75 15.5	117 24.1	73 15.1	31 6.4	46 9.5	41 8.5
	男性 70代	476 100.0	113 23.7	78 16.4	249 52.3	9 1.9	6 1.3	7 1.5	19 4.0	144 30.3	94 19.7	133 27.9	83 17.4	16 3.4	51 10.7	48 10.1

表41.Q30.新型コロナ感染拡大(令和2年1月頃)前と現在(令和4年)を比べ、あなたが飲酒する頻度に変化はありましたか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		てこの期間中は、飲酒し	飲酒の頻度が減った	ない飲酒の頻度は変わら	飲酒の頻度が増えた	わからない	
全体	13992 100.0	3377 24.1	3498 25.0	5635 40.3	938 6.7	544 3.9	
性年代	女性 20代	2380 100.0	433 18.2	887 37.3	703 29.5	225 9.5	132 5.5
	女性 30代	2401 100.0	720 30.0	680 28.3	727 30.3	173 7.2	101 4.2
	女性 40代	2361 100.0	632 26.8	539 22.8	932 39.5	175 7.4	83 3.5
	女性 50代	2318 100.0	658 28.4	423 18.2	1029 44.4	127 5.5	81 3.5
	女性 60代	875 100.0	245 28.0	139 15.9	418 47.8	37 4.2	36 4.1
	女性 70代	798 100.0	237 29.7	137 17.2	385 48.2	13 1.6	26 3.3
	男性 20代	460 100.0	64 13.9	117 25.4	211 45.9	41 8.9	27 5.9
	男性 30代	474 100.0	66 13.9	146 30.8	196 41.4	50 10.5	16 3.4
	男性 40代	480 100.0	85 17.7	116 24.2	231 48.1	35 7.3	13 2.7
	男性 50代	484 100.0	85 17.6	114 23.6	244 50.4	28 5.8	13 2.7
	男性 60代	485 100.0	75 15.5	112 23.1	264 54.4	23 4.7	11 2.3
	男性 70代	476 100.0	77 16.2	88 18.5	295 62.0	11 2.3	5 1.1

1. 性年代別、基本集計

表42.Q31.新型コロナウイルス感染拡大（令和2年1月頃）前と現在（令和4年）を比べ、あなたが1回に飲酒する量に変化はありましたか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		てこの いな ない 間は、 飲 酒 し	飲 む 量 が 減 っ た	飲 む 量 は 変 わ ら な い	飲 む 量 が 増 え た	わ か ら な い	
全体	13992 100.0	3476 24.8	2741 19.6	6651 47.5	659 4.7	465 3.3	
性年代	女性 20代	2380 100.0	457 19.2	694 29.2	955 40.1	154 6.5	120 5.0
	女性 30代	2401 100.0	740 30.8	564 23.5	896 37.3	117 4.9	84 3.5
	女性 40代	2361 100.0	661 28.0	418 17.7	1093 46.3	123 5.2	66 2.8
	女性 50代	2318 100.0	666 28.7	346 14.9	1160 50.0	81 3.5	65 2.8
	女性 60代	875 100.0	245 28.0	103 11.8	470 53.7	25 2.9	32 3.7
	女性 70代	798 100.0	245 30.7	103 12.9	421 52.8	8 1.0	21 2.6
	男性 20代	460 100.0	66 14.3	87 18.9	252 54.8	34 7.4	21 4.6
	男性 30代	474 100.0	69 14.6	101 21.3	255 53.8	33 7.0	16 3.4
	男性 40代	480 100.0	86 17.9	88 18.3	267 55.6	27 5.6	12 2.5
	男性 50代	484 100.0	86 17.8	93 19.2	268 55.4	25 5.2	12 2.5
	男性 60代	485 100.0	76 15.7	74 15.3	306 63.1	19 3.9	10 2.1
	男性 70代	476 100.0	79 16.6	70 14.7	308 64.7	13 2.7	6 1.3

表43.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。

1.お祝いとして

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当 て は ま ら	時 々 当 て は ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ ま と る ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	3664 26.2	5022 35.9	1876 13.4	2283 16.3	1147 8.2	
性年代	女性 20代	2380 100.0	463 19.5	891 37.4	409 17.2	416 17.5	201 8.4
	女性 30代	2401 100.0	517 21.5	849 35.4	336 14.0	465 19.4	234 9.7
	女性 40代	2361 100.0	669 28.3	845 35.8	290 12.3	360 15.2	197 8.3
	女性 50代	2318 100.0	725 31.3	812 35.0	257 11.1	337 14.5	187 8.1
	女性 60代	875 100.0	260 29.7	323 36.9	96 11.0	141 16.1	55 6.3
	女性 70代	798 100.0	275 34.5	303 38.0	66 8.3	111 13.9	43 5.4
	男性 20代	460 100.0	91 19.8	160 34.8	101 22.0	70 15.2	38 8.3
	男性 30代	474 100.0	84 17.7	173 36.5	81 17.1	85 17.9	51 10.8
	男性 40代	480 100.0	127 26.5	151 31.5	75 15.6	78 16.3	49 10.2
	男性 50代	484 100.0	135 27.9	171 35.3	70 14.5	67 13.8	41 8.5
	男性 60代	485 100.0	160 33.0	164 33.8	59 12.2	74 15.3	28 5.8
	男性 70代	476 100.0	158 33.2	180 37.8	36 7.6	79 16.6	23 4.8

1. 性年代別、基本集計

表44.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
2.リラックスするため

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま	る 半 分 く ら い 当 て は ま	る 多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	5911 42.2	3422 24.5	2265 16.2	1624 11.6	770 5.5	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1130 47.5	586 24.6	400 16.8	196 8.2	68 2.9
	女性 30代	2401 100.0	1050 43.7	555 23.1	411 17.1	269 11.2	116 4.8
	女性 40代	2361 100.0	1005 42.6	544 23.0	358 15.2	283 12.0	171 7.2
	女性 50代	2318 100.0	1001 43.2	586 25.3	327 14.1	253 10.9	151 6.5
	女性 60代	875 100.0	361 41.3	235 26.9	121 13.8	109 12.5	49 5.6
	女性 70代	798 100.0	365 45.7	210 26.3	94 11.8	92 11.5	37 4.6
	男性 20代	460 100.0	161 35.0	110 23.9	108 23.5	61 13.3	20 4.3
	男性 30代	474 100.0	159 33.5	118 24.9	98 20.7	76 16.0	23 4.9
	男性 40代	480 100.0	170 35.4	112 23.3	96 20.0	66 13.8	36 7.5
	男性 50代	484 100.0	173 35.7	122 25.2	86 17.8	66 13.6	37 7.6
	男性 60代	485 100.0	172 35.5	117 24.1	90 18.6	69 14.2	37 7.6
	男性 70代	476 100.0	164 34.5	127 26.7	76 16.0	84 17.6	25 5.3

表45.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
3.酔った感じが好きだから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま	る 半 分 く ら い 当 て は ま	る 多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	8817 63.0	2315 16.5	1613 11.5	794 5.7	453 3.2	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1330 55.9	483 20.3	307 12.9	178 7.5	82 3.4
	女性 30代	2401 100.0	1421 59.2	452 18.8	280 11.7	156 6.5	92 3.8
	女性 40代	2361 100.0	1512 64.0	387 16.4	254 10.8	121 5.1	87 3.7
	女性 50代	2318 100.0	1679 72.4	312 13.5	204 8.8	82 3.5	41 1.8
	女性 60代	875 100.0	663 75.8	92 10.5	65 7.4	39 4.5	16 1.8
	女性 70代	798 100.0	650 81.5	81 10.2	45 5.6	10 1.3	12 1.5
	男性 20代	460 100.0	212 46.1	89 19.3	101 22.0	39 8.5	19 4.1
	男性 30代	474 100.0	236 49.8	96 20.3	81 17.1	42 8.9	19 4.0
	男性 40代	480 100.0	253 52.7	81 16.9	82 17.1	34 7.1	30 6.3
	男性 50代	484 100.0	282 58.3	72 14.9	71 14.7	34 7.0	25 5.2
	男性 60代	485 100.0	280 57.7	79 16.3	67 13.8	35 7.2	24 4.9
	男性 70代	476 100.0	299 62.8	91 19.1	56 11.8	24 5.0	6 1.3

1. 性年代別、基本集計

表46.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
4.友人と集まったとき、多くの友達がすることだから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま	る 半 分 く ら い 当 て は ま	る 多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ と る ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	4466 31.9	3719 26.6	2352 16.8	2360 16.9	1095 7.8	
性年代	女性 20代	2380 100.0	483 20.3	605 25.4	477 20.0	543 22.8	272 11.4
	女性 30代	2401 100.0	698 29.1	656 27.3	419 17.5	434 18.1	194 8.1
	女性 40代	2361 100.0	790 33.5	615 26.0	389 16.5	373 15.8	194 8.2
	女性 50代	2318 100.0	931 40.2	620 26.7	333 14.4	298 12.9	136 5.9
	女性 60代	875 100.0	343 39.2	274 31.3	128 14.6	95 10.9	35 4.0
	女性 70代	798 100.0	385 48.2	211 26.4	94 11.8	90 11.3	18 2.3
	男性 20代	460 100.0	106 23.0	107 23.3	106 23.0	93 20.2	48 10.4
	男性 30代	474 100.0	108 22.8	109 23.0	106 22.4	98 20.7	53 11.2
	男性 40代	480 100.0	153 31.9	110 22.9	83 17.3	80 16.7	54 11.3
	男性 50代	484 100.0	167 34.5	126 26.0	82 16.9	70 14.5	39 8.1
	男性 60代	485 100.0	142 29.3	147 30.3	68 14.0	96 19.8	32 6.6
	男性 70代	476 100.0	160 33.6	139 29.2	67 14.1	90 18.9	20 4.2

表47.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
5.心配事を忘れるために

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま	る 半 分 く ら い 当 て は ま	る 多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ と る ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	10584 75.6	1672 11.9	1069 7.6	426 3.0	241 1.7	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1645 69.1	342 14.4	243 10.2	103 4.3	47 2.0
	女性 30代	2401 100.0	1789 74.5	302 12.6	183 7.6	82 3.4	45 1.9
	女性 40代	2361 100.0	1791 75.9	294 12.5	155 6.6	71 3.0	50 2.1
	女性 50代	2318 100.0	1902 82.1	218 9.4	128 5.5	43 1.9	27 1.2
	女性 60代	875 100.0	746 85.3	72 8.2	36 4.1	13 1.5	8 0.9
	女性 70代	798 100.0	716 89.7	53 6.6	17 2.1	5 0.6	7 0.9
	男性 20代	460 100.0	245 53.3	83 18.0	86 18.7	34 7.4	12 2.6
	男性 30代	474 100.0	286 60.3	81 17.1	66 13.9	29 6.1	12 2.5
	男性 40代	480 100.0	331 69.0	59 12.3	57 11.9	23 4.8	10 2.1
	男性 50代	484 100.0	358 74.0	58 12.0	40 8.3	13 2.7	15 3.1
	男性 60代	485 100.0	369 76.1	66 13.6	38 7.8	5 1.0	7 1.4
	男性 70代	476 100.0	406 85.3	44 9.2	20 4.2	5 1.1	1 0.2

1. 性年代別、基本集計

表48.Q32.お酒を飲むにはそれぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
6.テンションが上がるから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま	る 半 分 く ら い 当 て は ま	る 多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	8226 58.8	2506 17.9	1822 13.0	1009 7.2	429 3.1	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1046 43.9	508 21.3	407 17.1	303 12.7	116 4.9
	女性 30代	2401 100.0	1218 50.7	455 19.0	377 15.7	255 10.6	96 4.0
	女性 40代	2361 100.0	1407 59.6	422 17.9	303 12.8	147 6.2	82 3.5
	女性 50代	2318 100.0	1610 69.5	374 16.1	215 9.3	79 3.4	40 1.7
	女性 60代	875 100.0	642 73.4	140 16.0	68 7.8	16 1.8	9 1.0
	女性 70代	798 100.0	627 78.6	121 15.2	35 4.4	11 1.4	4 0.5
	男性 20代	460 100.0	198 43.0	89 19.3	84 18.3	66 14.3	23 5.0
	男性 30代	474 100.0	220 46.4	94 19.8	102 21.5	45 9.5	13 2.7
	男性 40代	480 100.0	276 57.5	71 14.8	77 16.0	39 8.1	17 3.5
	男性 50代	484 100.0	310 64.0	76 15.7	62 12.8	19 3.9	17 3.5
	男性 60代	485 100.0	328 67.6	74 15.3	51 10.5	21 4.3	11 2.3
	男性 70代	476 100.0	344 72.3	82 17.2	41 8.6	8 1.7	1 0.2

表49.Q32.お酒を飲むにはそれぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
7.社会的になるために

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま	る 半 分 く ら い 当 て は ま	る 多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	8618 61.6	2535 18.1	1729 12.4	802 5.7	308 2.2	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1254 52.7	452 19.0	368 15.5	232 9.7	74 3.1
	女性 30代	2401 100.0	1380 57.5	449 18.7	316 13.2	176 7.3	80 3.3
	女性 40代	2361 100.0	1524 64.5	420 17.8	255 10.8	115 4.9	47 2.0
	女性 50代	2318 100.0	1656 71.4	364 15.7	208 9.0	62 2.7	28 1.2
	女性 60代	875 100.0	636 72.7	139 15.9	75 8.6	17 1.9	8 0.9
	女性 70代	798 100.0	611 76.6	129 16.2	40 5.0	12 1.5	6 0.8
	男性 20代	460 100.0	204 44.3	83 18.0	108 23.5	45 9.8	20 4.3
	男性 30代	474 100.0	218 46.0	103 21.7	103 21.7	41 8.6	9 1.9
	男性 40代	480 100.0	272 56.7	76 15.8	90 18.8	26 5.4	16 3.3
	男性 50代	484 100.0	281 58.1	98 20.2	65 13.4	28 5.8	12 2.5
	男性 60代	485 100.0	295 60.8	103 21.2	52 10.7	29 6.0	6 1.2
	男性 70代	476 100.0	287 60.3	119 25.0	49 10.3	19 4.0	2 0.4

1. 性年代別、基本集計

表50.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
8.より自信がついたり、堂々とふるまえるから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	る 半 分 く ら い 当 て は ま	る 多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	11208 80.1	1277 9.1	969 6.9	358 2.6	180 1.3	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1683 70.7	300 12.6	237 10.0	119 5.0	41 1.7
	女性 30代	2401 100.0	1831 76.3	263 11.0	185 7.7	79 3.3	43 1.8
	女性 40代	2361 100.0	1981 83.9	174 7.4	133 5.6	41 1.7	32 1.4
	女性 50代	2318 100.0	2064 89.0	115 5.0	101 4.4	24 1.0	14 0.6
	女性 60代	875 100.0	788 90.1	44 5.0	30 3.4	5 0.6	8 0.9
	女性 70代	798 100.0	741 92.9	41 5.1	9 1.1	3 0.4	4 0.5
	男性 20代	460 100.0	258 56.1	80 17.4	88 19.1	26 5.7	8 1.7
	男性 30代	474 100.0	306 64.6	79 16.7	64 13.5	19 4.0	6 1.3
	男性 40代	480 100.0	370 77.1	45 9.4	40 8.3	15 3.1	10 2.1
	男性 50代	484 100.0	383 79.1	43 8.9	36 7.4	14 2.9	8 1.7
	男性 60代	485 100.0	394 81.2	51 10.5	26 5.4	8 1.6	6 1.2
	男性 70代	476 100.0	409 85.9	42 8.8	20 4.2	5 1.1	0 0.0

表51.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
9.ハイな気分になるため

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	る 半 分 く ら い 当 て は ま	る 多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	8888 63.5	2422 17.3	1520 10.9	798 5.7	364 2.6	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1235 51.9	454 19.1	351 14.7	246 10.3	94 3.9
	女性 30代	2401 100.0	1384 57.6	445 18.5	304 12.7	176 7.3	92 3.8
	女性 40代	2361 100.0	1532 64.9	409 17.3	238 10.1	113 4.8	69 2.9
	女性 50代	2318 100.0	1716 74.0	325 14.0	177 7.6	70 3.0	30 1.3
	女性 60代	875 100.0	665 76.0	143 16.3	45 5.1	14 1.6	8 0.9
	女性 70代	798 100.0	646 81.0	116 14.5	23 2.9	8 1.0	5 0.6
	男性 20代	460 100.0	217 47.2	84 18.3	95 20.7	46 10.0	18 3.9
	男性 30代	474 100.0	227 47.9	112 23.6	81 17.1	41 8.6	13 2.7
	男性 40代	480 100.0	284 59.2	77 16.0	76 15.8	29 6.0	14 2.9
	男性 50代	484 100.0	318 65.7	78 16.1	49 10.1	25 5.2	14 2.9
	男性 60代	485 100.0	319 65.8	88 18.1	52 10.7	19 3.9	7 1.4
	男性 70代	476 100.0	345 72.5	91 19.1	29 6.1	11 2.3	0 0.0

1. 性年代別、基本集計

表52.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
10.正月などの特別な場面での決まり事だから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま	る 半 分 く ら い 当 て は ま	る 多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ と る ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	5356 38.3	3730 26.7	2029 14.5	1810 12.9	1067 7.6	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1061 44.6	516 21.7	363 15.3	307 12.9	133 5.6
	女性 30代	2401 100.0	1012 42.1	535 22.3	349 14.5	325 13.5	180 7.5
	女性 40代	2361 100.0	954 40.4	635 26.9	330 14.0	257 10.9	185 7.8
	女性 50代	2318 100.0	876 37.8	680 29.3	303 13.1	281 12.1	178 7.7
	女性 60代	875 100.0	295 33.7	295 33.7	91 10.4	120 13.7	74 8.5
	女性 70代	798 100.0	258 32.3	307 38.5	83 10.4	99 12.4	51 6.4
	男性 20代	460 100.0	156 33.9	114 24.8	102 22.2	59 12.8	29 6.3
	男性 30代	474 100.0	151 31.9	102 21.5	102 21.5	67 14.1	52 11.0
	男性 40代	480 100.0	161 33.5	111 23.1	79 16.5	69 14.4	60 12.5
	男性 50代	484 100.0	157 32.4	136 28.1	72 14.9	66 13.6	53 11.0
	男性 60代	485 100.0	143 29.5	151 31.1	82 16.9	72 14.8	37 7.6
	男性 70代	476 100.0	132 27.7	148 31.1	73 15.3	88 18.5	35 7.4

表53.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
11.緊張をほくしてくれるものだから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま	る 半 分 く ら い 当 て は ま	る 多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ と る ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	9454 67.6	2162 15.5	1479 10.6	634 4.5	263 1.9	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1538 64.6	366 15.4	289 12.1	148 6.2	39 1.6
	女性 30代	2401 100.0	1586 66.1	388 16.2	249 10.4	119 5.0	59 2.5
	女性 40代	2361 100.0	1658 70.2	350 14.8	205 8.7	91 3.9	57 2.4
	女性 50代	2318 100.0	1753 75.6	267 11.5	195 8.4	71 3.1	32 1.4
	女性 60代	875 100.0	628 71.8	149 17.0	68 7.8	24 2.7	6 0.7
	女性 70代	798 100.0	619 77.6	114 14.3	42 5.3	17 2.1	6 0.8
	男性 20代	460 100.0	233 50.7	79 17.2	97 21.1	41 8.9	10 2.2
	男性 30代	474 100.0	259 54.6	94 19.8	77 16.2	32 6.8	12 2.5
	男性 40代	480 100.0	296 61.7	61 12.7	82 17.1	27 5.6	14 2.9
	男性 50代	484 100.0	304 62.8	82 16.9	65 13.4	20 4.1	13 2.7
	男性 60代	485 100.0	291 60.0	92 19.0	64 13.2	26 5.4	12 2.5
	男性 70代	476 100.0	289 60.7	120 25.2	46 9.7	18 3.8	3 0.6

1. 性年代別、基本集計

表54.Q32.お酒を飲むにはそれぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
12. 楽しい気分になれるから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	は ま と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	5541 39.6	3367 24.1	2255 16.1	1970 14.1	859 6.1	
性年代	女性 20代	2380 100.0	836 35.1	522 21.9	444 18.7	407 17.1	171 7.2
	女性 30代	2401 100.0	940 39.2	514 21.4	385 16.0	388 16.2	174 7.2
	女性 40代	2361 100.0	969 41.0	556 23.5	353 15.0	299 12.7	184 7.8
	女性 50代	2318 100.0	1046 45.1	603 26.0	322 13.9	247 10.7	100 4.3
	女性 60代	875 100.0	391 44.7	262 29.9	101 11.5	94 10.7	27 3.1
	女性 70代	798 100.0	358 44.9	244 30.6	95 11.9	81 10.2	20 2.5
	男性 20代	460 100.0	162 35.2	76 16.5	108 23.5	81 17.6	33 7.2
	男性 30代	474 100.0	157 33.1	97 20.5	98 20.7	84 17.7	38 8.0
	男性 40代	480 100.0	169 35.2	115 24.0	91 19.0	70 14.6	35 7.3
	男性 50代	484 100.0	181 37.4	105 21.7	92 19.0	67 13.8	39 8.1
	男性 60代	485 100.0	177 36.5	123 25.4	83 17.1	80 16.5	22 4.5
	男性 70代	476 100.0	155 32.6	150 31.5	83 17.4	72 15.1	16 3.4

表55.Q32.お酒を飲むにはそれぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
13. 社会的な集まりをより楽しめてくれるから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	は ま と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	5714 40.8	3432 24.5	2256 16.1	1846 13.2	744 5.3	
性年代	女性 20代	2380 100.0	895 37.6	489 20.5	441 18.5	399 16.8	156 6.6
	女性 30代	2401 100.0	974 40.6	512 21.3	384 16.0	359 15.0	172 7.2
	女性 40代	2361 100.0	998 42.3	577 24.4	366 15.5	285 12.1	135 5.7
	女性 50代	2318 100.0	1086 46.9	618 26.7	289 12.5	237 10.2	88 3.8
	女性 60代	875 100.0	387 44.2	266 30.4	119 13.6	78 8.9	25 2.9
	女性 70代	798 100.0	369 46.2	256 32.1	91 11.4	64 8.0	18 2.3
	男性 20代	460 100.0	168 36.5	79 17.2	114 24.8	73 15.9	26 5.7
	男性 30代	474 100.0	154 32.5	106 22.4	111 23.4	77 16.2	26 5.5
	男性 40代	480 100.0	176 36.7	120 25.0	85 17.7	65 13.5	34 7.1
	男性 50代	484 100.0	181 37.4	116 24.0	94 19.4	65 13.4	28 5.8
	男性 60代	485 100.0	164 33.8	136 28.0	90 18.6	73 15.1	22 4.5
	男性 70代	476 100.0	162 34.0	157 33.0	72 15.1	71 14.9	14 2.9

1. 性年代別、基本集計

表56.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。

14. 機嫌が悪いとき、元気にしてくれるから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	は ま と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	10258 73.3	1772 12.7	1233 8.8	485 3.5	244 1.7	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1590 66.8	355 14.9	243 10.2	145 6.1	47 2.0
	女性 30代	2401 100.0	1688 70.3	336 14.0	223 9.3	99 4.1	55 2.3
	女性 40代	2361 100.0	1766 74.8	286 12.1	178 7.5	85 3.6	46 1.9
	女性 50代	2318 100.0	1873 80.8	229 9.9	156 6.7	32 1.4	28 1.2
	女性 60代	875 100.0	722 82.5	82 9.4	54 6.2	10 1.1	7 0.8
	女性 70代	798 100.0	691 86.6	72 9.0	27 3.4	2 0.3	6 0.8
	男性 20代	460 100.0	260 56.5	70 15.2	84 18.3	38 8.3	8 1.7
	男性 30代	474 100.0	269 56.8	84 17.7	78 16.5	32 6.8	11 2.3
	男性 40代	480 100.0	320 66.7	61 12.7	71 14.8	15 3.1	13 2.7
	男性 50代	484 100.0	346 71.5	65 13.4	54 11.2	7 1.4	12 2.5
	男性 60代	485 100.0	357 73.6	62 12.8	44 9.1	13 2.7	9 1.9
	男性 70代	476 100.0	376 79.0	70 14.7	21 4.4	7 1.5	2 0.4

表57.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。

15. 周りの人に好かれるために

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	は ま と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	11537 82.5	1116 8.0	902 6.4	295 2.1	142 1.0	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1750 73.5	270 11.3	220 9.2	106 4.5	34 1.4
	女性 30代	2401 100.0	1935 80.6	239 10.0	146 6.1	49 2.0	32 1.3
	女性 40代	2361 100.0	2046 86.7	156 6.6	101 4.3	35 1.5	23 1.0
	女性 50代	2318 100.0	2097 90.5	96 4.1	105 4.5	7 0.3	13 0.6
	女性 60代	875 100.0	805 92.0	40 4.6	22 2.5	4 0.5	4 0.5
	女性 70代	798 100.0	747 93.6	30 3.8	17 2.1	1 0.1	3 0.4
	男性 20代	460 100.0	265 57.6	68 14.8	81 17.6	36 7.8	10 2.2
	男性 30代	474 100.0	326 68.8	61 12.9	61 12.9	24 5.1	2 0.4
	男性 40代	480 100.0	367 76.5	42 8.8	47 9.8	16 3.3	8 1.7
	男性 50代	484 100.0	397 82.0	34 7.0	39 8.1	6 1.2	8 1.7
	男性 60代	485 100.0	402 82.9	37 7.6	37 7.6	4 0.8	5 1.0
	男性 70代	476 100.0	400 84.0	43 9.0	26 5.5	7 1.5	0 0.0

1. 性年代別、基本集計

表58.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。

16. (心の) 痛みを感じなくするから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	ほ ま と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	11034 78.9	1428 10.2	937 6.7	370 2.6	223 1.6	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1735 72.9	282 11.8	219 9.2	101 4.2	43 1.8
	女性 30代	2401 100.0	1878 78.2	244 10.2	160 6.7	73 3.0	46 1.9
	女性 40代	2361 100.0	1883 79.8	243 10.3	134 5.7	58 2.5	43 1.8
	女性 50代	2318 100.0	1971 85.0	186 8.0	99 4.3	32 1.4	30 1.3
	女性 60代	875 100.0	754 86.2	81 9.3	23 2.6	9 1.0	8 0.9
	女性 70代	798 100.0	725 90.9	46 5.8	19 2.4	3 0.4	5 0.6
	男性 20代	460 100.0	268 58.3	70 15.2	78 17.0	35 7.6	9 2.0
	男性 30代	474 100.0	308 65.0	75 15.8	59 12.4	20 4.2	12 2.5
	男性 40代	480 100.0	341 71.0	50 10.4	65 13.5	17 3.5	7 1.5
	男性 50代	484 100.0	371 76.7	58 12.0	33 6.8	12 2.5	10 2.1
	男性 60代	485 100.0	401 82.7	46 9.5	28 5.8	4 0.8	6 1.2
	男性 70代	476 100.0	399 83.8	47 9.9	20 4.2	6 1.3	4 0.8

表59.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。

17. 落ち込んだときに助けてくれるから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	ほ ま と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	10122 72.3	2073 14.8	1065 7.6	482 3.4	250 1.8	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1584 66.6	370 15.5	233 9.8	150 6.3	43 1.8
	女性 30代	2401 100.0	1681 70.0	379 15.8	205 8.5	84 3.5	52 2.2
	女性 40代	2361 100.0	1707 72.3	367 15.5	164 6.9	74 3.1	49 2.1
	女性 50代	2318 100.0	1844 79.6	288 12.4	121 5.2	31 1.3	34 1.5
	女性 60代	875 100.0	716 81.8	108 12.3	29 3.3	13 1.5	9 1.0
	女性 70代	798 100.0	679 85.1	84 10.5	27 3.4	4 0.5	4 0.5
	男性 20代	460 100.0	239 52.0	87 18.9	77 16.7	44 9.6	13 2.8
	男性 30代	474 100.0	274 57.8	91 19.2	68 14.3	27 5.7	14 3.0
	男性 40代	480 100.0	324 67.5	67 14.0	50 10.4	31 6.5	8 1.7
	男性 50代	484 100.0	352 72.7	65 13.4	43 8.9	10 2.1	14 2.9
	男性 60代	485 100.0	356 73.4	84 17.3	31 6.4	8 1.6	6 1.2
	男性 70代	476 100.0	366 76.9	83 17.4	17 3.6	6 1.3	4 0.8

1. 性年代別、基本集計

表60.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
18. 飲まないことだからかわれたくないから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	ほ ま と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	12261 87.6	782 5.6	593 4.2	232 1.7	124 0.9	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1883 79.1	227 9.5	161 6.8	79 3.3	30 1.3
	女性 30代	2401 100.0	2088 87.0	158 6.6	86 3.6	49 2.0	20 0.8
	女性 40代	2361 100.0	2172 92.0	85 3.6	75 3.2	15 0.6	14 0.6
	女性 50代	2318 100.0	2176 93.9	70 3.0	51 2.2	8 0.3	13 0.6
	女性 60代	875 100.0	834 95.3	18 2.1	15 1.7	4 0.5	4 0.5
	女性 70代	798 100.0	769 96.4	17 2.1	8 1.0	1 0.1	3 0.4
	男性 20代	460 100.0	297 64.6	61 13.3	61 13.3	31 6.7	10 2.2
	男性 30代	474 100.0	351 74.1	41 8.6	55 11.6	20 4.2	7 1.5
	男性 40代	480 100.0	391 81.5	31 6.5	38 7.9	13 2.7	7 1.5
	男性 50代	484 100.0	425 87.8	28 5.8	20 4.1	3 0.6	8 1.7
	男性 60代	485 100.0	436 89.9	24 4.9	15 3.1	3 0.6	7 1.4
	男性 70代	476 100.0	439 92.2	22 4.6	8 1.7	6 1.3	1 0.2

表61.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
19. 不安を減らすために

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	ほ ま と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	11243 80.4	1343 9.6	843 6.0	357 2.6	206 1.5	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1763 74.1	287 12.1	183 7.7	109 4.6	38 1.6
	女性 30代	2401 100.0	1890 78.7	258 10.7	146 6.1	62 2.6	45 1.9
	女性 40代	2361 100.0	1938 82.1	215 9.1	121 5.1	43 1.8	44 1.9
	女性 50代	2318 100.0	2019 87.1	157 6.8	98 4.2	24 1.0	20 0.9
	女性 60代	875 100.0	785 89.7	56 6.4	22 2.5	8 0.9	4 0.5
	女性 70代	798 100.0	741 92.9	39 4.9	12 1.5	3 0.4	3 0.4
	男性 20代	460 100.0	265 57.6	66 14.3	74 16.1	42 9.1	13 2.8
	男性 30代	474 100.0	306 64.6	67 14.1	66 13.9	24 5.1	11 2.3
	男性 40代	480 100.0	348 72.5	45 9.4	60 12.5	18 3.8	9 1.9
	男性 50代	484 100.0	379 78.3	55 11.4	28 5.8	11 2.3	11 2.3
	男性 60代	485 100.0	398 82.1	50 10.3	23 4.7	8 1.6	6 1.2
	男性 70代	476 100.0	411 86.3	48 10.1	10 2.1	5 1.1	2 0.4

1. 性年代別、基本集計

表62.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
20.物事にくよくよ悩むことをやめさせるために

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	ほ ま と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	10839 77.5	1636 11.7	911 6.5	391 2.8	215 1.5	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1705 71.6	304 12.8	206 8.7	125 5.3	40 1.7
	女性 30代	2401 100.0	1810 75.4	305 12.7	165 6.9	77 3.2	44 1.8
	女性 40代	2361 100.0	1848 78.3	281 11.9	136 5.8	55 2.3	41 1.7
	女性 50代	2318 100.0	1964 84.7	195 8.4	109 4.7	23 1.0	27 1.2
	女性 60代	875 100.0	749 85.6	88 10.1	21 2.4	12 1.4	5 0.6
	女性 70代	798 100.0	723 90.6	54 6.8	12 1.5	6 0.8	3 0.4
	男性 20代	460 100.0	256 55.7	79 17.2	82 17.8	31 6.7	12 2.6
	男性 30代	474 100.0	294 62.0	87 18.4	59 12.4	19 4.0	15 3.2
	男性 40代	480 100.0	347 72.3	54 11.3	52 10.8	19 4.0	8 1.7
	男性 50代	484 100.0	364 75.2	69 14.3	29 6.0	9 1.9	13 2.7
	男性 60代	485 100.0	380 78.4	64 13.2	28 5.8	7 1.4	6 1.2
	男性 70代	476 100.0	399 83.8	56 11.8	12 2.5	8 1.7	1 0.2

表63.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
21.自分についてのネガティブな思いを取り除くために

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	ほ ま と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	10889 77.8	1582 11.3	905 6.5	394 2.8	222 1.6	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1679 70.5	325 13.7	209 8.8	120 5.0	47 2.0
	女性 30代	2401 100.0	1812 75.5	305 12.7	161 6.7	75 3.1	48 2.0
	女性 40代	2361 100.0	1875 79.4	259 11.0	125 5.3	53 2.2	49 2.1
	女性 50代	2318 100.0	1970 85.0	194 8.4	101 4.4	31 1.3	22 0.9
	女性 60代	875 100.0	762 87.1	74 8.5	25 2.9	7 0.8	7 0.8
	女性 70代	798 100.0	728 91.2	50 6.3	12 1.5	5 0.6	3 0.4
	男性 20代	460 100.0	255 55.4	79 17.2	82 17.8	37 8.0	7 1.5
	男性 30代	474 100.0	301 63.5	76 16.0	62 13.1	23 4.9	12 2.5
	男性 40代	480 100.0	341 71.0	56 11.7	55 11.5	21 4.4	7 1.5
	男性 50代	484 100.0	373 77.1	62 12.8	29 6.0	9 1.9	11 2.3
	男性 60代	485 100.0	388 80.0	53 10.9	31 6.4	7 1.4	6 1.2
	男性 70代	476 100.0	405 85.1	49 10.3	13 2.7	6 1.3	3 0.6

1. 性年代別、基本集計

表64.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。

22.人生における様々な事柄についてより肯定的に感じさせてくれるから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	ほ ま と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	11148 79.7	1402 10.0	925 6.6	347 2.5	170 1.2	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1750 73.5	262 11.0	230 9.7	103 4.3	35 1.5
	女性 30代	2401 100.0	1901 79.2	247 10.3	148 6.2	71 3.0	34 1.4
	女性 40代	2361 100.0	1951 82.6	218 9.2	120 5.1	43 1.8	29 1.2
	女性 50代	2318 100.0	2017 87.0	164 7.1	104 4.5	18 0.8	15 0.6
	女性 60代	875 100.0	758 86.6	74 8.5	29 3.3	6 0.7	8 0.9
	女性 70代	798 100.0	705 88.3	71 8.9	17 2.1	2 0.3	3 0.4
	男性 20代	460 100.0	264 57.4	67 14.6	80 17.4	36 7.8	13 2.8
	男性 30代	474 100.0	313 66.0	69 14.6	64 13.5	20 4.2	8 1.7
	男性 40代	480 100.0	351 73.1	56 11.7	45 9.4	19 4.0	9 1.9
	男性 50代	484 100.0	377 77.9	58 12.0	30 6.2	10 2.1	9 1.9
	男性 60代	485 100.0	373 76.9	59 12.2	33 6.8	14 2.9	6 1.2
	男性 70代	476 100.0	388 81.5	57 12.0	25 5.3	5 1.1	1 0.2

表65.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。

23.将来に希望がないと感じることをやめさせるため

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	ほ ま と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	11706 83.7	996 7.1	775 5.5	317 2.3	198 1.4	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1807 75.9	243 10.2	186 7.8	97 4.1	47 2.0
	女性 30代	2401 100.0	2000 83.3	191 8.0	107 4.5	63 2.6	40 1.7
	女性 40代	2361 100.0	2051 86.9	143 6.1	90 3.8	44 1.9	33 1.4
	女性 50代	2318 100.0	2084 89.9	108 4.7	91 3.9	16 0.7	19 0.8
	女性 60代	875 100.0	806 92.1	40 4.6	18 2.1	7 0.8	4 0.5
	女性 70代	798 100.0	753 94.4	27 3.4	12 1.5	1 0.1	5 0.6
	男性 20代	460 100.0	262 57.0	66 14.3	82 17.8	37 8.0	13 2.8
	男性 30代	474 100.0	332 70.0	54 11.4	56 11.8	20 4.2	12 2.5
	男性 40代	480 100.0	361 75.2	42 8.8	56 11.7	14 2.9	7 1.5
	男性 50代	484 100.0	399 82.4	38 7.9	29 6.0	7 1.4	11 2.3
	男性 60代	485 100.0	421 86.8	20 4.1	33 6.8	5 1.0	6 1.2
	男性 70代	476 100.0	430 90.3	24 5.0	15 3.2	6 1.3	1 0.2

1. 性年代別、基本集計

表66.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
24.友人が飲むようにプレッシャーをかけるから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま	る 半 分 く ら い 当 て は ま	る 多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	12318 88.0	761 5.4	587 4.2	213 1.5	113 0.8	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1951 82.0	186 7.8	139 5.8	73 3.1	31 1.3
	女性 30代	2401 100.0	2142 89.2	116 4.8	85 3.5	39 1.6	19 0.8
	女性 40代	2361 100.0	2164 91.7	100 4.2	68 2.9	16 0.7	13 0.6
	女性 50代	2318 100.0	2177 93.9	68 2.9	48 2.1	13 0.6	12 0.5
	女性 60代	875 100.0	827 94.5	25 2.9	17 1.9	2 0.2	4 0.5
	女性 70代	798 100.0	746 93.5	35 4.4	12 1.5	0 0.0	5 0.6
	男性 20代	460 100.0	291 63.3	59 12.8	75 16.3	29 6.3	6 1.3
	男性 30代	474 100.0	343 72.4	52 11.0	56 11.8	18 3.8	5 1.1
	男性 40代	480 100.0	392 81.7	33 6.9	38 7.9	11 2.3	6 1.3
	男性 50代	484 100.0	428 88.4	25 5.2	21 4.3	3 0.6	7 1.4
	男性 60代	485 100.0	430 88.7	29 6.0	16 3.3	6 1.2	4 0.8
	男性 70代	476 100.0	427 89.7	33 6.9	12 2.5	3 0.6	1 0.2

表67.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
25.仲良くになりたい仲間になじむため

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま	る 半 分 く ら い 当 て は ま	る 多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	10422 74.5	2058 14.7	992 7.1	354 2.5	166 1.2	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1599 67.2	398 16.7	231 9.7	106 4.5	46 1.9
	女性 30代	2401 100.0	1759 73.3	378 15.7	161 6.7	73 3.0	30 1.2
	女性 40代	2361 100.0	1843 78.1	330 14.0	136 5.8	31 1.3	21 0.9
	女性 50代	2318 100.0	1944 83.9	242 10.4	95 4.1	21 0.9	16 0.7
	女性 60代	875 100.0	729 83.3	106 12.1	30 3.4	7 0.8	3 0.3
	女性 70代	798 100.0	690 86.5	83 10.4	17 2.1	5 0.6	3 0.4
	男性 20代	460 100.0	240 52.2	86 18.7	82 17.8	39 8.5	13 2.8
	男性 30代	474 100.0	280 59.1	87 18.4	78 16.5	20 4.2	9 1.9
	男性 40代	480 100.0	329 68.5	65 13.5	58 12.1	18 3.8	10 2.1
	男性 50代	484 100.0	346 71.5	84 17.4	38 7.9	9 1.9	7 1.4
	男性 60代	485 100.0	340 70.1	93 19.2	34 7.0	11 2.3	7 1.4
	男性 70代	476 100.0	323 67.9	106 22.3	32 6.7	14 2.9	1 0.2

1. 性年代別、基本集計

表68.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
26. 気分をよくしてくれるから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当て ては ま	る 半 分 く ら い 当て ては ま	る 多 く の 場 合 当て ては ま	は ほ と る ん ど い つ も 当て	
全体	13992 100.0	6845 48.9	3331 23.8	1957 14.0	1326 9.5	533 3.8	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1132 47.6	502 21.1	352 14.8	286 12.0	108 4.5
	女性 30代	2401 100.0	1172 48.8	512 21.3	358 14.9	248 10.3	111 4.6
	女性 40代	2361 100.0	1188 50.3	522 22.1	319 13.5	227 9.6	105 4.4
	女性 50代	2318 100.0	1275 55.0	601 25.9	245 10.6	136 5.9	61 2.6
	女性 60代	875 100.0	474 54.2	255 29.1	69 7.9	59 6.7	18 2.1
	女性 70代	798 100.0	432 54.1	237 29.7	74 9.3	44 5.5	11 1.4
	男性 20代	460 100.0	187 40.7	90 19.6	102 22.2	67 14.6	14 3.0
	男性 30代	474 100.0	182 38.4	112 23.6	98 20.7	57 12.0	25 5.3
	男性 40代	480 100.0	200 41.7	101 21.0	106 22.1	49 10.2	24 5.0
	男性 50代	484 100.0	212 43.8	118 24.4	83 17.1	43 8.9	28 5.8
	男性 60代	485 100.0	209 43.1	140 28.9	66 13.6	50 10.3	20 4.1
	男性 70代	476 100.0	182 38.2	141 29.6	85 17.9	60 12.6	8 1.7

表69.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
27. つらい記憶を忘れるため

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当て ては ま	る 半 分 く ら い 当て ては ま	る 多 く の 場 合 当て ては ま	は ほ と る ん ど い つ も 当て	
全体	13992 100.0	11126 79.5	1404 10.0	883 6.3	376 2.7	203 1.5	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1731 72.7	274 11.5	227 9.5	110 4.6	38 1.6
	女性 30代	2401 100.0	1893 78.8	261 10.9	140 5.8	66 2.7	41 1.7
	女性 40代	2361 100.0	1923 81.4	230 9.7	114 4.8	51 2.2	43 1.8
	女性 50代	2318 100.0	2000 86.3	166 7.2	100 4.3	25 1.1	27 1.2
	女性 60代	875 100.0	763 87.2	74 8.5	23 2.6	11 1.3	4 0.5
	女性 70代	798 100.0	731 91.6	47 5.9	14 1.8	3 0.4	3 0.4
	男性 20代	460 100.0	268 58.3	68 14.8	75 16.3	42 9.1	7 1.5
	男性 30代	474 100.0	301 63.5	76 16.0	66 13.9	22 4.6	9 1.9
	男性 40代	480 100.0	349 72.7	55 11.5	48 10.0	17 3.5	11 2.3
	男性 50代	484 100.0	378 78.1	56 11.6	26 5.4	12 2.5	12 2.5
	男性 60代	485 100.0	393 81.0	53 10.9	25 5.2	7 1.4	7 1.4
	男性 70代	476 100.0	396 83.2	44 9.2	25 5.3	10 2.1	1 0.2

1. 性年代別、基本集計

表70.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
28.取り残されたと感じたくないから

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	ほ ま と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	12108 86.5	863 6.2	650 4.6	245 1.8	126 0.9	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1840 77.3	249 10.5	168 7.1	89 3.7	34 1.4
	女性 30代	2401 100.0	2090 87.0	151 6.3	100 4.2	34 1.4	26 1.1
	女性 40代	2361 100.0	2121 89.8	119 5.0	78 3.3	27 1.1	16 0.7
	女性 50代	2318 100.0	2163 93.3	67 2.9	70 3.0	9 0.4	9 0.4
	女性 60代	875 100.0	825 94.3	26 3.0	17 1.9	3 0.3	4 0.5
	女性 70代	798 100.0	762 95.5	25 3.1	6 0.8	3 0.4	2 0.3
	男性 20代	460 100.0	292 63.5	55 12.0	66 14.3	39 8.5	8 1.7
	男性 30代	474 100.0	343 72.4	56 11.8	54 11.4	14 3.0	7 1.5
	男性 40代	480 100.0	385 80.2	43 9.0	37 7.7	9 1.9	6 1.3
	男性 50代	484 100.0	422 87.2	28 5.8	17 3.5	8 1.7	9 1.9
	男性 60代	485 100.0	431 88.9	26 5.4	18 3.7	5 1.0	5 1.0
	男性 70代	476 100.0	434 91.2	18 3.8	19 4.0	5 1.1	0 0.0

表71.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
29.ダイエットのため

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま る	半 分 く ら い 当 て は ま	多 く の 場 合 当 て は ま	ほ ま と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	12843 91.8	402 2.9	451 3.2	182 1.3	114 0.8	
性年代	女性 20代	2380 100.0	2059 86.5	117 4.9	118 5.0	57 2.4	29 1.2
	女性 30代	2401 100.0	2222 92.5	62 2.6	65 2.7	35 1.5	17 0.7
	女性 40代	2361 100.0	2240 94.9	40 1.7	50 2.1	17 0.7	14 0.6
	女性 50代	2318 100.0	2225 96.0	39 1.7	37 1.6	7 0.3	10 0.4
	女性 60代	875 100.0	848 96.9	11 1.3	7 0.8	4 0.5	5 0.6
	女性 70代	798 100.0	782 98.0	6 0.8	6 0.8	1 0.1	3 0.4
	男性 20代	460 100.0	321 69.8	42 9.1	55 12.0	30 6.5	12 2.6
	男性 30代	474 100.0	374 78.9	36 7.6	48 10.1	12 2.5	4 0.8
	男性 40代	480 100.0	413 86.0	22 4.6	27 5.6	12 2.5	6 1.3
	男性 50代	484 100.0	450 93.0	11 2.3	15 3.1	1 0.2	7 1.4
	男性 60代	485 100.0	454 93.6	7 1.4	16 3.3	3 0.6	5 1.0
	男性 70代	476 100.0	455 95.6	9 1.9	7 1.5	3 0.6	2 0.4

1. 性年代別、基本集計

表72.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
30.生理による症状を軽くするため

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま	る 半 分 く ら い 当 て は ま	る 多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	12899 92.2	378 2.7	432 3.1	173 1.2	110 0.8	
性年代	女性 20代	2380 100.0	2062 86.6	113 4.7	117 4.9	62 2.6	26 1.1
	女性 30代	2401 100.0	2219 92.4	73 3.0	59 2.5	31 1.3	19 0.8
	女性 40代	2361 100.0	2232 94.5	58 2.5	46 1.9	10 0.4	15 0.6
	女性 50代	2318 100.0	2244 96.8	21 0.9	38 1.6	5 0.2	10 0.4
	女性 60代	875 100.0	851 97.3	12 1.4	7 0.8	1 0.1	4 0.5
	女性 70代	798 100.0	784 98.2	6 0.8	6 0.8	0 0.0	2 0.3
	男性 20代	460 100.0	326 70.9	32 7.0	65 14.1	30 6.5	7 1.5
	男性 30代	474 100.0	388 81.9	27 5.7	35 7.4	15 3.2	9 1.9
	男性 40代	480 100.0	420 87.5	18 3.8	28 5.8	9 1.9	5 1.0
	男性 50代	484 100.0	452 93.4	7 1.4	14 2.9	4 0.8	7 1.4
	男性 60代	485 100.0	458 94.4	8 1.6	10 2.1	3 0.6	6 1.2
	男性 70代	476 100.0	463 97.3	3 0.6	7 1.5	3 0.6	0 0.0

表73.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
31.食事をおいしくするため

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま	る 半 分 く ら い 当 て は ま	る 多 く の 場 合 当 て は ま	は ほ と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	5896 42.1	3365 24.0	2123 15.2	1775 12.7	833 6.0	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1122 47.1	508 21.3	374 15.7	279 11.7	97 4.1
	女性 30代	2401 100.0	1131 47.1	544 22.7	350 14.6	262 10.9	114 4.7
	女性 40代	2361 100.0	1048 44.4	544 23.0	332 14.1	284 12.0	153 6.5
	女性 50代	2318 100.0	970 41.8	590 25.5	317 13.7	273 11.8	168 7.2
	女性 60代	875 100.0	317 36.2	246 28.1	124 14.2	133 15.2	55 6.3
	女性 70代	798 100.0	286 35.8	236 29.6	99 12.4	109 13.7	68 8.5
	男性 20代	460 100.0	196 42.6	86 18.7	91 19.8	77 16.7	10 2.2
	男性 30代	474 100.0	198 41.8	92 19.4	98 20.7	58 12.2	28 5.9
	男性 40代	480 100.0	183 38.1	116 24.2	89 18.5	61 12.7	31 6.5
	男性 50代	484 100.0	172 35.5	130 26.9	81 16.7	63 13.0	38 7.9
	男性 60代	485 100.0	148 30.5	140 28.9	82 16.9	79 16.3	36 7.4
	男性 70代	476 100.0	125 26.3	133 27.9	86 18.1	97 20.4	35 7.4

1. 性年代別、基本集計

表74.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
32. 眠るため

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま	る 半 分 く ら い 当 ては ま	る 多 く の 場 合 当 ては ま	は ほ と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	10506 75.1	1880 13.4	940 6.7	407 2.9	259 1.9	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1722 72.4	319 13.4	213 8.9	88 3.7	38 1.6
	女性 30代	2401 100.0	1861 77.5	301 12.5	143 6.0	62 2.6	34 1.4
	女性 40代	2361 100.0	1880 79.6	263 11.1	122 5.2	57 2.4	39 1.7
	女性 50代	2318 100.0	1885 81.3	256 11.0	97 4.2	38 1.6	42 1.8
	女性 60代	875 100.0	698 79.8	114 13.0	34 3.9	16 1.8	13 1.5
	女性 70代	798 100.0	666 83.5	90 11.3	23 2.9	11 1.4	8 1.0
	男性 20代	460 100.0	254 55.2	80 17.4	64 13.9	46 10.0	16 3.5
	男性 30代	474 100.0	289 61.0	84 17.7	72 15.2	16 3.4	13 2.7
	男性 40代	480 100.0	310 64.6	83 17.3	47 9.8	26 5.4	14 2.9
	男性 50代	484 100.0	315 65.1	101 20.9	40 8.3	12 2.5	16 3.3
	男性 60代	485 100.0	320 66.0	91 18.8	46 9.5	13 2.7	15 3.1
	男性 70代	476 100.0	306 64.3	98 20.6	39 8.2	22 4.6	11 2.3

表75.Q32.お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。
33. 仕事のストレス解消のため

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		なほ いと んど 当て ては まら	時 々 当 ては ま	る 半 分 く ら い 当 ては ま	る 多 く の 場 合 当 ては ま	は ほ と ん ど い つ も 当 て	
全体	13992 100.0	8580 61.3	2537 18.1	1577 11.3	856 6.1	442 3.2	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1234 51.8	467 19.6	368 15.5	220 9.2	91 3.8
	女性 30代	2401 100.0	1327 55.3	468 19.5	291 12.1	209 8.7	106 4.4
	女性 40代	2361 100.0	1447 61.3	440 18.6	251 10.6	139 5.9	84 3.6
	女性 50代	2318 100.0	1630 70.3	389 16.8	176 7.6	76 3.3	47 2.0
	女性 60代	875 100.0	672 76.8	125 14.3	43 4.9	22 2.5	13 1.5
	女性 70代	798 100.0	728 91.2	52 6.5	8 1.0	8 1.0	2 0.3
	男性 20代	460 100.0	187 40.7	93 20.2	113 24.6	46 10.0	21 4.6
	男性 30代	474 100.0	200 42.2	102 21.5	107 22.6	47 9.9	18 3.8
	男性 40代	480 100.0	237 49.4	105 21.9	78 16.3	43 9.0	17 3.5
	男性 50代	484 100.0	248 51.2	113 23.3	71 14.7	20 4.1	32 6.6
	男性 60代	485 100.0	313 64.5	100 20.6	45 9.3	19 3.9	8 1.6
	男性 70代	476 100.0	357 75.0	83 17.4	26 5.5	7 1.5	3 0.6

1. 性年代別、基本集計

表76.Q32.お酒を飲むにはそれぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。

34.家庭でのストレス解消のため

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち					
		ほとんど当てはまらない	時々当てはまる	半分くらい当てはまる	多くの場合当てはまる	ほとんどいつても当てはまる	
全体	13992 100.0	9959 71.2	2086 14.9	1129 8.1	510 3.6	308 2.2	
性年代	女性 20代	2380 100.0	1641 68.9	353 14.8	236 9.9	102 4.3	48 2.0
	女性 30代	2401 100.0	1582 65.9	405 16.9	223 9.3	123 5.1	68 2.8
	女性 40代	2361 100.0	1650 69.9	367 15.5	181 7.7	91 3.9	72 3.0
	女性 50代	2318 100.0	1748 75.4	332 14.3	136 5.9	56 2.4	46 2.0
	女性 60代	875 100.0	698 79.8	114 13.0	38 4.3	15 1.7	10 1.1
	女性 70代	798 100.0	694 87.0	78 9.8	14 1.8	7 0.9	5 0.6
	男性 20代	460 100.0	250 54.3	81 17.6	72 15.7	46 10.0	11 2.4
	男性 30代	474 100.0	270 57.0	89 18.8	80 16.9	23 4.9	12 2.5
	男性 40代	480 100.0	318 66.3	74 15.4	58 12.1	20 4.2	10 2.1
	男性 50代	484 100.0	360 74.4	63 13.0	38 7.9	8 1.7	15 3.1
	男性 60代	485 100.0	368 75.9	62 12.8	34 7.0	12 2.5	9 1.9
	男性 70代	476 100.0	380 79.8	68 14.3	19 4.0	7 1.5	2 0.4

表77.性別、年代別、お酒を飲む理由として、「ほとんどいつても」または「多くの場合」あてはまると回答された割合

	1.お祝いとして	2.リラックスするため	3.酔っ払った感覚が好きだから	4.友人と集まったとき、多くの友達とがすることだから	5.心配事を忘れるために	6.テンションが上がるから	7.社交的になるために	8.より自信がたふるまえるから	9.ハイな気分になるため	10.正月などの特別な場面で決まり事だから	11.緊張をほぐすため	12.楽しい気分にしとけるから	13.社交的な集まりをより楽しくしてくれから	14.機嫌が悪いとき、元気にしてくれから	15.周りの人に好かれるために	16.(心の)痛みを感じなくするから	17.落ち込んだときに助けてくれるから
女性	20歳代 25.9%	11.1%	10.9%	34.2%	6.3%	17.6%	12.9%	6.7%	14.3%	18.5%	7.9%	24.3%	23.3%	8.1%	5.9%	6.1%	8.1%
	30歳代 29.1%	16.0%	10.3%	26.2%	5.3%	14.6%	10.7%	5.1%	11.2%	21.0%	7.4%	23.4%	22.1%	6.4%	3.4%	5.0%	5.7%
	40歳代 23.6%	19.2%	8.8%	24.0%	5.1%	9.7%	6.9%	3.1%	7.7%	18.7%	6.3%	20.5%	17.8%	5.5%	2.5%	4.3%	5.2%
	50歳代 22.6%	17.4%	5.3%	18.7%	3.0%	5.1%	3.9%	1.6%	4.3%	19.8%	4.4%	15.0%	14.0%	2.6%	0.9%	2.7%	2.8%
	60歳代 22.4%	18.1%	6.3%	14.9%	2.4%	2.9%	2.9%	1.5%	2.5%	22.2%	3.4%	13.8%	11.8%	1.9%	0.9%	1.9%	2.5%
	70歳代 19.3%	16.2%	2.8%	13.5%	1.5%	1.9%	2.3%	0.9%	1.6%	18.8%	2.9%	12.7%	10.3%	1.0%	0.5%	1.0%	1.0%
男性	20歳代 23.5%	17.6%	12.6%	30.7%	10.0%	19.3%	14.1%	7.4%	13.9%	19.1%	11.1%	24.8%	21.5%	10.0%	10.0%	9.6%	12.4%
	30歳代 28.7%	20.9%	12.9%	31.9%	8.6%	12.2%	10.5%	5.3%	11.4%	25.1%	9.3%	25.7%	21.7%	9.1%	5.5%	6.8%	8.6%
	40歳代 26.5%	21.3%	13.3%	27.9%	6.9%	11.7%	8.8%	5.2%	9.0%	26.9%	8.5%	21.9%	20.6%	5.8%	5.0%	5.0%	8.1%
	50歳代 22.3%	21.3%	12.2%	22.5%	5.8%	7.4%	8.3%	4.5%	8.1%	24.6%	6.8%	21.9%	19.2%	3.9%	2.9%	4.5%	5.0%
	60歳代 21.0%	21.9%	12.2%	26.4%	2.5%	6.6%	7.2%	2.9%	5.4%	22.5%	7.8%	21.0%	19.6%	4.5%	1.9%	2.1%	2.9%
	70歳代 21.4%	22.9%	6.3%	23.1%	1.3%	1.9%	4.4%	1.1%	2.3%	25.8%	4.4%	18.5%	17.9%	1.9%	1.5%	2.1%	2.1%

性別、年代別、お酒を飲む理由として、「ほとんどいつても」または「多くの場合」あてはまると回答された割合 (つづき)

	18.飲まないことでもかわれたいから	19.不安を減らすために	20.物事にくよくよ悩むことをやめさせるために	21.自分にガティブな思いを取り除くために	22.人生における様々な柄についてより肯定的に感じさせてくれるから	23.将来に希望がないと感じることをやめさせるため	24.友人が飲むようにプレッシャーをかけるから	25.仲良くなりたい間になじむため	26.気分をよくしてくるから	27.つらい記憶を忘れるため	28.取り残された感じがしないから	29.タイエットのたによる状態を軽くするため	30.食事をおいしくするため	31.睡眠のため	32.仕事でのストレス解消のため	33.家庭でのストレス解消のため	
女性	20歳代 4.6%	6.2%	6.9%	7.0%	5.8%	6.1%	4.4%	6.4%	16.6%	6.2%	5.2%	3.6%	3.7%	15.8%	5.3%	13.1%	6.3%
	30歳代 2.9%	4.5%	5.0%	5.1%	4.4%	4.3%	2.4%	4.3%	15.0%	4.5%	2.5%	2.2%	2.1%	15.7%	4.0%	13.1%	8.0%
	40歳代 1.2%	3.7%	4.1%	4.3%	3.0%	3.3%	1.2%	2.2%	14.1%	4.0%	1.8%	1.3%	1.1%	18.5%	4.1%	9.4%	6.9%
	50歳代 0.9%	1.9%	2.2%	2.3%	1.4%	1.5%	1.1%	1.6%	8.5%	2.2%	0.8%	0.7%	0.6%	19.0%	3.5%	5.3%	4.4%
	60歳代 0.9%	1.4%	1.9%	1.6%	1.6%	1.3%	0.7%	1.1%	8.8%	1.7%	0.8%	1.0%	0.6%	21.5%	3.3%	4.0%	2.9%
	70歳代 0.5%	0.8%	1.1%	1.0%	0.6%	0.8%	0.6%	1.0%	6.9%	0.8%	0.6%	0.5%	0.3%	22.2%	2.4%	1.3%	1.5%
男性	20歳代 8.9%	12.0%	9.3%	9.6%	10.7%	10.9%	7.6%	11.3%	17.6%	10.7%	10.2%	9.1%	8.0%	18.9%	13.5%	14.6%	12.4%
	30歳代 5.7%	7.4%	7.2%	7.4%	5.9%	6.8%	4.9%	6.1%	17.3%	6.5%	4.4%	3.4%	5.1%	18.1%	6.1%	13.7%	7.4%
	40歳代 4.2%	5.6%	5.6%	5.8%	5.8%	4.4%	3.5%	5.8%	15.2%	5.8%	3.1%	3.8%	2.9%	19.2%	8.3%	12.5%	6.3%
	50歳代 2.3%	4.5%	4.5%	4.1%	3.9%	3.7%	2.1%	3.3%	14.7%	5.0%	3.5%	1.7%	2.3%	20.9%	5.8%	10.7%	4.8%
	60歳代 2.1%	2.9%	2.7%	2.7%	4.1%	2.3%	2.1%	3.7%	14.4%	2.9%	2.1%	1.6%	1.9%	23.7%	5.8%	5.6%	4.3%
	70歳代 1.5%	1.5%	1.9%	1.9%	1.3%	1.5%	0.8%	3.2%	14.3%	2.3%	1.1%	1.1%	0.6%	27.7%	6.9%	2.1%	1.9%

オレンジ：30%が該当すると回答した項目

黄色：20%以上が該当すると回答した項目

1. 性年代別、基本集計

表78.Q33.以下のリストはお酒を飲んでいる間や飲んだ後に起こり得る事柄です。過去1年間にあなたが経験した事かどうかを「はい」「いいえ」でお答えください。

	過去1年間に1日以上飲酒した者	過去1年間に1日以上飲酒した者のうち「はい」と回答した者													
		1.お酒を飲むと頭痛、胃の不調、朝にならな	2.お酒を飲むと酔っ払い、朝にならな	3.大量のお酒を飲むと、翌朝にならな	4.飲酒のペースが下がり、仕事や学	5.飲酒のペースが下がり、仕事や学	6.飲酒のペースが下がり、仕事や学	7.飲酒のペースが下がり、仕事や学	8.飲酒のペースが下がり、仕事や学	9.飲酒のペースが下がり、仕事や学	10.飲酒のペースが下がり、仕事や学	11.飲酒のペースが下がり、仕事や学	12.飲酒のペースが下がり、仕事や学	13.飲酒のペースが下がり、仕事や学	14.飲酒のペースが下がり、仕事や学
全体	10898 100.0	4973 45.6	1609 14.8	2170 19.9	643 5.9	2267 20.8	1041 9.6	2307 21.2	1027 9.4	1863 17.1	4732 43.4	1284 11.8	1456 13.4		
性年代	女性 20代	1988 100.0	932 46.9	226 11.4	358 18.0	104 5.2	440 22.1	222 11.2	441 22.2	193 9.7	355 17.9	910 45.8	217 10.9	250 12.6	
	女性 30代	1683 100.0	876 52.0	239 14.2	340 20.2	129 7.7	451 26.8	192 11.4	410 24.4	184 10.9	354 21.0	815 48.4	224 13.3	251 14.9	
	女性 40代	1751 100.0	848 48.4	250 14.3	335 19.1	96 5.5	387 22.1	170 9.7	402 23.0	195 11.1	274 15.6	799 45.6	205 11.7	243 13.9	
	女性 50代	1733 100.0	703 40.6	189 10.9	288 16.6	62 3.6	270 15.6	107 6.2	266 15.3	114 6.6	204 11.8	671 38.7	152 8.8	171 9.9	
	女性 60代	665 100.0	199 29.9	63 9.5	77 11.6	13 2.0	71 10.7	29 4.4	95 14.3	31 4.7	44 6.6	204 30.7	45 6.8	42 6.3	
	女性 70代	602 100.0	92 15.3	30 5.0	52 8.6	4 0.7	22 3.7	15 2.5	39 6.5	13 2.2	27 4.5	110 18.3	10 1.7	27 4.5	
	男性 20代	413 100.0	216 52.3	96 23.2	115 27.8	52 12.6	108 26.2	60 14.5	85 20.6	49 11.9	101 24.5	189 45.8	83 20.1	77 18.6	
	男性 30代	418 100.0	275 65.8	122 29.2	146 34.9	59 14.1	147 35.2	53 12.7	138 33.0	76 18.2	134 32.1	258 61.7	94 22.5	108 25.8	
	男性 40代	402 100.0	241 60.0	108 26.9	107 26.6	50 12.4	134 33.3	54 13.4	121 30.1	66 16.4	100 24.9	212 52.7	77 19.2	90 22.4	
	男性 50代	413 100.0	228 55.2	101 24.5	130 31.5	38 9.2	90 21.8	55 13.3	98 23.7	40 9.7	106 25.7	212 51.3	67 16.2	81 19.6	
	男性 60代	419 100.0	212 50.6	102 24.3	131 31.3	28 6.7	95 22.7	48 11.5	110 26.3	39 9.3	90 21.5	195 46.5	63 15.0	66 15.8	
	男性 70代	411 100.0	151 36.7	83 20.2	91 22.1	8 1.9	52 12.7	36 8.8	102 24.8	27 6.6	74 18.0	157 38.2	47 11.4	50 12.2	

	過去1年間に1日以上飲酒した者	過去1年間に1日以上飲酒した者のうち「はい」と回答した者													
		1.飲酒のペースが下がり、仕事や学	2.飲酒のペースが下がり、仕事や学	3.飲酒のペースが下がり、仕事や学	4.飲酒のペースが下がり、仕事や学	5.飲酒のペースが下がり、仕事や学	6.飲酒のペースが下がり、仕事や学	7.飲酒のペースが下がり、仕事や学	8.飲酒のペースが下がり、仕事や学	9.飲酒のペースが下がり、仕事や学	10.飲酒のペースが下がり、仕事や学	11.飲酒のペースが下がり、仕事や学	12.飲酒のペースが下がり、仕事や学	13.飲酒のペースが下がり、仕事や学	14.飲酒のペースが下がり、仕事や学
全体	10898 100.0	853 7.8	887 8.1	1156 10.6	1436 13.2	693 6.4	422 3.9	465 4.3	689 6.3	985 9.0	1492 13.7	1347 12.4	672 6.2		
性年代	女性 20代	1988 100.0	93 4.7	121 6.1	157 7.9	263 13.2	126 6.3	67 3.4	45 2.3	104 5.2	132 6.6	260 13.1	202 10.2	96 4.8	
	女性 30代	1683 100.0	117 7.0	129 7.7	174 10.3	271 16.1	120 7.1	51 3.0	43 2.6	117 7.0	153 9.1	219 13.0	224 13.3	104 6.2	
	女性 40代	1751 100.0	156 8.9	123 7.0	181 10.3	256 14.6	103 5.9	62 3.5	63 3.6	127 7.3	154 8.8	251 14.3	210 12.0	116 6.6	
	女性 50代	1733 100.0	126 7.3	80 4.6	139 8.0	177 10.2	68 3.9	43 2.5	50 2.9	85 4.9	123 7.1	197 11.4	138 8.0	70 4.0	
	女性 60代	665 100.0	43 6.5	32 4.8	41 6.2	47 7.1	20 3.0	14 2.1	13 2.0	21 3.2	42 6.3	51 7.7	38 5.7	18 2.7	
	女性 70代	602 100.0	19 3.2	15 2.5	20 3.3	18 3.0	10 1.7	5 0.8	9 1.5	14 2.3	21 3.5	35 5.8	17 2.8	13 2.2	
	男性 20代	413 100.0	43 10.4	59 14.3	53 12.8	73 17.7	47 11.4	44 10.7	33 8.0	47 11.4	55 13.3	78 18.9	80 19.4	46 11.1	
	男性 30代	418 100.0	60 14.4	80 19.1	82 19.6	95 22.7	66 15.8	35 8.4	32 7.7	47 11.2	68 16.3	83 19.9	121 28.9	58 13.9	
	男性 40代	402 100.0	54 13.4	75 18.7	77 19.2	72 17.9	38 9.5	29 7.2	39 9.7	47 11.7	57 14.2	78 19.4	95 23.6	45 11.2	
	男性 50代	413 100.0	49 11.9	67 16.2	70 16.9	61 14.8	41 9.9	25 6.1	48 11.6	34 8.2	57 13.8	81 19.6	86 20.8	38 9.2	
	男性 60代	419 100.0	48 11.5	63 15.0	85 20.3	66 15.8	34 8.1	25 6.0	48 11.5	24 5.7	63 15.0	85 20.3	71 16.9	31 7.4	
	男性 70代	411 100.0	45 10.9	43 10.5	77 18.7	37 9.0	20 4.9	22 5.4	42 10.2	22 5.4	60 14.6	74 18.0	65 15.8	37 9.0	

オレンジ：50%が該当すると回答した項目

黄色：40%以上が該当すると回答した項目

1. 性年代別、基本集計

表79.Q34.この1年間に、医療関係者から飲酒量を減らすように、5分以上の指導を受けた経験がありますか。(酒を減らすように一言、二言、言われたことを除きます) (いくつでも)

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち						
		あ医療関係の受診時に	あ健康診断受診時に	あ人間ドック受診時に	たその他の機会にあつた	なかつた	おぼえていない	
全体	13992 100.0	163 1.2	219 1.6	109 0.8	9 0.1	13099 93.6	459 3.3	
性年代	女性 20代	2380 100.0	19 0.8	36 1.5	16 0.7	0 0.0	2178 91.5	143 6.0
	女性 30代	2401 100.0	22 0.9	20 0.8	10 0.4	2 0.1	2267 94.4	88 3.7
	女性 40代	2361 100.0	20 0.8	14 0.6	7 0.3	1 0.0	2273 96.3	55 2.3
	女性 50代	2318 100.0	16 0.7	14 0.6	5 0.2	2 0.1	2244 96.8	40 1.7
	女性 60代	875 100.0	7 0.8	6 0.7	5 0.6	0 0.0	855 97.7	5 0.6
	女性 70代	798 100.0	8 1.0	3 0.4	1 0.1	0 0.0	779 97.6	7 0.9
	男性 20代	460 100.0	19 4.1	32 7.0	12 2.6	0 0.0	367 79.8	41 8.9
	男性 30代	474 100.0	9 1.9	21 4.4	8 1.7	0 0.0	402 84.8	35 7.4
	男性 40代	480 100.0	12 2.5	30 6.3	14 2.9	1 0.2	417 86.9	14 2.9
	男性 50代	484 100.0	9 1.9	21 4.3	13 2.7	0 0.0	428 88.4	17 3.5
	男性 60代	485 100.0	12 2.5	13 2.7	12 2.5	2 0.4	440 90.7	11 2.3
	男性 70代	476 100.0	10 2.1	9 1.9	6 1.3	1 0.2	449 94.3	3 0.6

表80 .Q35.指導された後に飲酒量が減りましたか。

	あ導ら医療関係者受よ関係たに経、か験5ら分飲い以酒ず上量のを減	医療関係者から飲酒量を減らすように、5分以上の指導を受けた経験がいくつかある者のうち					
		減が飲つ、むた1回数には飲む量がない	減な1ついが、飲む量は変わら	数1も回減に飲む量も飲む回	変わらな	むしろ増えた	
全体	434 100.0	70 16.1	92 21.2	109 25.1	156 35.9	7 1.6	
性年代	女性 20代	59 100.0	8 13.6	18 30.5	11 18.6	19 32.2	3 5.1
	女性 30代	46 100.0	4 8.7	11 23.9	17 37.0	13 28.3	1 2.2
	女性 40代	33 100.0	3 9.1	6 18.2	11 33.3	12 36.4	1 3.0
	女性 50代	34 100.0	7 20.6	5 14.7	5 14.7	17 50.0	0 0.0
	女性 60代	15 100.0	3 20.0	3 20.0	6 40.0	3 20.0	0 0.0
	女性 70代	12 100.0	1 8.3	1 8.3	4 33.3	6 50.0	0 0.0
	男性 20代	52 100.0	9 17.3	20 38.5	13 25.0	9 17.3	1 1.9
	男性 30代	37 100.0	5 13.5	7 18.9	12 32.4	12 32.4	1 2.7
	男性 40代	49 100.0	10 20.4	8 16.3	8 16.3	23 46.9	0 0.0
	男性 50代	39 100.0	9 23.1	6 15.4	5 12.8	19 48.7	0 0.0
	男性 60代	34 100.0	7 20.6	4 11.8	7 20.6	16 47.1	0 0.0
	男性 70代	24 100.0	4 16.7	3 12.5	10 41.7	7 29.2	0 0.0

1. 性年代別、基本集計

表81.Q36.お酒を飲む仕事をしていますか。

	生涯飲酒経験あり	生涯飲酒経験ありの者のうち			
		なま い た く し た こ と が	い あ る が 、 現 在 は し て て	あ る に は し て い る	現 在 し て い る
全体	13992 100.0	12481 89.2	1351 9.7	160 1.1	
性年代	女性 20代	2380 100.0	2105 88.4	224 9.4	51 2.1
	女性 30代	2401 100.0	2074 86.4	291 12.1	36 1.5
	女性 40代	2361 100.0	2025 85.8	310 13.1	26 1.1
	女性 50代	2318 100.0	2052 88.5	252 10.9	14 0.6
	女性 60代	875 100.0	806 92.1	66 7.5	3 0.3
	女性 70代	798 100.0	771 96.6	27 3.4	0 0.0
	男性 20代	460 100.0	407 88.5	41 8.9	12 2.6
	男性 30代	474 100.0	435 91.8	33 7.0	6 1.3
	男性 40代	480 100.0	436 90.8	37 7.7	7 1.5
	男性 50代	484 100.0	452 93.4	30 6.2	2 0.4
	男性 60代	485 100.0	465 95.9	19 3.9	1 0.2
	男性 70代	476 100.0	453 95.2	21 4.4	2 0.4

表82.Q37.あなたは、過去1年の間に、医療機関に通院したり、手術や入院をするような病気にかかったことがありますか。1年前から継続してかかっているものも含まれます。

	n	か か つ た こ と が あ る	か か つ た こ と は な い	わ か ら な い ・ 拒 否	
全体	15000 100.0	3486 23.2	11127 74.2	387 2.6	
性年代	女性 20代	2500 100.0	304 12.2	2090 83.6	106 4.2
	女性 30代	2500 100.0	424 17.0	2012 80.5	64 2.6
	女性 40代	2500 100.0	518 20.7	1914 76.6	68 2.7
	女性 50代	2500 100.0	685 27.4	1766 70.6	49 2.0
	女性 60代	1000 100.0	347 34.7	639 63.9	14 1.4
	女性 70代	1000 100.0	414 41.4	570 57.0	16 1.6
	男性 20代	500 100.0	47 9.4	431 86.2	22 4.4
	男性 30代	500 100.0	64 12.8	421 84.2	15 3.0
	男性 40代	500 100.0	85 17.0	408 81.6	7 1.4
	男性 50代	500 100.0	135 27.0	348 69.6	17 3.4
	男性 60代	500 100.0	200 40.0	297 59.4	3 0.6
	男性 70代	500 100.0	263 52.6	231 46.2	6 1.2

1. 性年代別、基本集計

表83.Q37-1.かかったことがある病気の中で、医師から飲酒と関係があるといわれた病名をお答えください。(いくつでも)

		n	高血圧	糖尿病	脂質異常症 (高脂血症)	高尿酸血症 (痛風)	脂肪肝	アルコール性 肝炎	肝繊維症・ 肝硬変	胃炎・ 胃潰瘍	肺炎	心臓の 病気	脳卒中	がん	神経や 心の病気	その他
全体		3486 100.0	561 16.1	213 6.1	353 10.1	92 2.6	144 4.1	42 1.2	21 0.6	189 5.4	16 0.5	83 2.4	22 0.6	139 4.0	257 7.4	1996 57.3
性年代	女性 20代	304 100.0	9 3.0	2 0.7	4 1.3	0 0.0	1 0.3	3 1.0	0 0.0	14 4.6	1 0.3	6 2.0	0 0.0	1 0.3	63 20.7	211 69.4
	女性 30代	424 100.0	14 3.3	7 1.7	19 4.5	1 0.2	12 2.8	5 1.2	0 0.0	23 5.4	0 0.0	5 1.2	0 0.0	11 2.6	49 11.6	302 71.2
	女性 40代	518 100.0	27 5.2	21 4.1	24 4.6	2 0.4	19 3.7	2 0.4	4 0.8	28 5.4	2 0.4	7 1.4	3 0.6	24 4.6	54 10.4	357 68.9
	女性 50代	685 100.0	78 11.4	23 3.4	59 8.6	3 0.4	18 2.6	6 0.9	2 0.3	46 6.7	3 0.4	10 1.5	3 0.4	34 5.0	37 5.4	446 65.1
	女性 60代	347 100.0	69 19.9	15 4.3	57 16.4	2 0.6	13 3.7	4 1.2	4 1.2	18 5.2	2 0.6	3 0.9	2 0.6	20 5.8	15 4.3	190 54.8
	女性 70代	414 100.0	113 27.3	20 4.8	67 16.2	2 0.5	7 1.7	0 0.0	2 0.5	17 4.1	1 0.2	12 2.9	2 0.5	9 2.2	2 0.5	235 56.8
	男性 20代	47 100.0	4 8.5	5 10.6	4 8.5	3 6.4	2 4.3	2 4.3	1 2.1	3 6.4	2 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 17.0	21 44.7
	男性 30代	64 100.0	12 18.8	3 4.7	5 7.8	5 7.8	6 9.4	1 1.6	0 0.0	3 4.7	0 0.0	1 1.6	1 1.6	1 1.6	9 14.1	30 46.9
	男性 40代	85 100.0	16 18.8	6 7.1	12 14.1	9 10.6	7 8.2	0 0.0	1 1.2	5 5.9	1 1.2	1 1.2	1 1.2	1 1.2	10 11.8	32 37.6
	男性 50代	135 100.0	43 31.9	19 14.1	20 14.8	13 9.6	14 10.4	6 4.4	1 0.7	5 3.7	1 0.7	5 3.7	2 1.5	3 2.2	5 3.7	45 33.3
	男性 60代	200 100.0	74 37.0	35 17.5	39 19.5	26 13.0	24 12.0	6 3.0	5 2.5	10 5.0	1 0.5	14 7.0	4 2.0	13 6.5	3 1.5	47 23.5
	男性 70代	263 100.0	102 38.8	57 21.7	43 16.3	26 9.9	21 8.0	7 2.7	1 0.4	17 6.5	2 0.8	19 7.2	4 1.5	22 8.4	2 0.8	80 30.4

表84.Q38-1.あなたが18歳になるまでの間、あなたのご両親の飲酒状況はどれくらいでしたか。(1)父親についてお聞かせください。

		n	まったく 飲まない	少量 飲酒	適度な 飲酒	大量 飲酒	アル コ ー ル 依 存 症	わ か ら な い ・ 無 回 答
全体		15000 100.0	3270 21.8	2829 18.9	5993 40.0	1925 12.8	215 1.4	768 5.1
性年代	女性 20代	2500 100.0	578 23.1	408 16.3	1006 40.2	293 11.7	43 1.7	172 6.9
	女性 30代	2500 100.0	504 20.2	396 15.8	1068 42.7	368 14.7	36 1.4	128 5.1
	女性 40代	2500 100.0	483 19.3	458 18.3	1029 41.2	360 14.4	40 1.6	130 5.2
	女性 50代	2500 100.0	501 20.0	487 19.5	1013 40.5	350 14.0	43 1.7	106 4.2
	女性 60代	1000 100.0	267 26.7	225 22.5	348 34.8	114 11.4	10 1.0	36 3.6
	女性 70代	1000 100.0	300 30.0	222 22.2	355 35.5	70 7.0	7 0.7	46 4.6
	男性 20代	500 100.0	134 26.8	89 17.8	182 36.4	50 10.0	9 1.8	36 7.2
	男性 30代	500 100.0	108 21.6	97 19.4	220 44.0	41 8.2	7 1.4	27 5.4
	男性 40代	500 100.0	98 19.6	103 20.6	190 38.0	76 15.2	5 1.0	28 5.6
	男性 50代	500 100.0	91 18.2	108 21.6	193 38.6	76 15.2	6 1.2	26 5.2
	男性 60代	500 100.0	95 19.0	115 23.0	197 39.4	76 15.2	4 0.8	13 2.6
	男性 70代	500 100.0	111 22.2	121 24.2	192 38.4	51 10.2	5 1.0	20 4.0

1. 性年代別、基本集計

表85_Q38-2.(2)母親についてお聞かせください。

		n	まったく飲まない	少量飲酒	適度な飲酒	大量飲酒	アルコール依存症	わからない・無回答
全体		15000 100.0	6884 45.9	4570 30.5	2638 17.6	325 2.2	53 0.4	530 3.5
性年代	女性 20代	2500 100.0	943 37.7	703 28.1	646 25.8	93 3.7	10 0.4	105 4.2
	女性 30代	2500 100.0	956 38.2	785 31.4	593 23.7	77 3.1	15 0.6	74 3.0
	女性 40代	2500 100.0	1092 43.7	815 32.6	444 17.8	52 2.1	8 0.3	89 3.6
	女性 50代	2500 100.0	1201 48.0	829 33.2	344 13.8	41 1.6	10 0.4	75 3.0
	女性 60代	1000 100.0	572 57.2	302 30.2	97 9.7	6 0.6	1 0.1	22 2.2
	女性 70代	1000 100.0	619 61.9	264 26.4	74 7.4	7 0.7	0 0.0	36 3.6
	男性 20代	500 100.0	187 37.4	136 27.2	123 24.6	19 3.8	2 0.4	33 6.6
	男性 30代	500 100.0	193 38.6	155 31.0	112 22.4	11 2.2	6 1.2	23 4.6
	男性 40代	500 100.0	223 44.6	152 30.4	89 17.8	8 1.6	0 0.0	28 5.6
	男性 50代	500 100.0	254 50.8	170 34.0	49 9.8	6 1.2	1 0.2	20 4.0
	男性 60代	500 100.0	302 60.4	147 29.4	32 6.4	3 0.6	0 0.0	16 3.2
	男性 70代	500 100.0	342 68.4	112 22.4	35 7.0	2 0.4	0 0.0	9 1.8

表86.Q39.あなたは、親がお酒を飲むのをどのように思っていましたか？

		答 両 い	いずれかまたは父母両方がお酒を飲むと答えた者のうち				
え 方 ず		親は お酒を 飲ま ない	好 ま し く 思 っ て い た	か つ に な ん と も 思 わ な い	嫌 だ と 思 っ て い た	わ か ら な い	
た が れ お か 酒 ま を た 飲 は む 父 と 母							
全体		7226 100.0	64 0.9	631 8.7	5338 73.9	877 12.1	316 4.4
性年代	女性 20代	1370 100.0	9 0.7	153 11.2	999 72.9	136 9.9	73 5.3
	女性 30代	1387 100.0	13 0.9	102 7.4	1045 75.3	180 13.0	47 3.4
	女性 40代	1282 100.0	15 1.2	92 7.2	948 73.9	178 13.9	49 3.8
	女性 50代	1166 100.0	7 0.6	76 6.5	843 72.3	197 16.9	43 3.7
	女性 60代	366 100.0	3 0.8	31 8.5	261 71.3	56 15.3	15 4.1
	女性 70代	319 100.0	6 1.9	33 10.3	238 74.6	26 8.2	16 5.0
	男性 20代	282 100.0	3 1.1	48 17.0	196 69.5	18 6.4	17 6.0
	男性 30代	269 100.0	2 0.7	33 12.3	202 75.1	13 4.8	19 7.1
	男性 40代	248 100.0	0 0.0	15 6.0	196 79.0	22 8.9	15 6.0
	男性 50代	224 100.0	2 0.9	18 8.0	174 77.7	21 9.4	9 4.0
	男性 60代	173 100.0	2 1.2	12 6.9	131 75.7	21 12.1	7 4.0
	男性 70代	140 100.0	2 1.4	18 12.9	105 75.0	9 6.4	6 4.3

1. 性年代別、基本集計

表87.Q40.あなたは、お酒を飲んだ人からイヤだと思われることをされたことがありますか？いくつでもお選びください。（いくつでも）

		n	さい れた こと が う な い こ と は	た い ・ や な か ら ま れ た 言 わ れ	お 酒 を 飲 ま さ れ た	体 を さ わ ら れ た	暴 力 を 受 け た	そ の 他
全体		15000 100.0	7321 48.8	6455 43.0	1858 12.4	1717 11.4	479 3.2	173 1.2
性年代	女性 20代	2500 100.0	1462 58.5	831 33.2	219 8.8	266 10.6	63 2.5	20 0.8
	女性 30代	2500 100.0	1160 46.4	1153 46.1	282 11.3	374 15.0	79 3.2	35 1.4
	女性 40代	2500 100.0	1052 42.1	1230 49.2	328 13.1	420 16.8	88 3.5	33 1.3
	女性 50代	2500 100.0	1078 43.1	1192 47.7	325 13.0	387 15.5	102 4.1	29 1.2
	女性 60代	1000 100.0	491 49.1	416 41.6	99 9.9	132 13.2	22 2.2	15 1.5
	女性 70代	1000 100.0	637 63.7	290 29.0	60 6.0	82 8.2	16 1.6	15 1.5
	男性 20代	500 100.0	340 68.0	129 25.8	51 10.2	10 2.0	14 2.8	3 0.6
	男性 30代	500 100.0	226 45.2	226 45.2	96 19.2	18 3.6	33 6.6	2 0.4
	男性 40代	500 100.0	212 42.4	251 50.2	95 19.0	9 1.8	15 3.0	6 1.2
	男性 50代	500 100.0	213 42.6	254 50.8	108 21.6	10 2.0	28 5.6	6 1.2
	男性 60代	500 100.0	199 39.8	268 53.6	99 19.8	7 1.4	14 2.8	7 1.4
	男性 70代	500 100.0	251 50.2	215 43.0	96 19.2	2 0.4	5 1.0	2 0.4

表88.Q41.お酒を飲むことには次のような病気やできごとと関係があると思いますか。あてはまるものいくつにでもお選びください。（いくつでも）

		n	肺 が ん が お こ る	に 急 な る ア ル コ ー ル 中 毒	肝 ぞ う が 悪 く な る	交 通 事 故 が 増 え る	ん 生 の ま れ て く る 赤 ち や	る イ ン フ ル エ ン ザ に な	な ア ル コ ー ル 依 存 症 に	脳 が ち ぢ む	い あ て は ま る も の は な
全体		15000 100.0	846 5.6	10040 66.9	11258 75.1	4956 33.0	4696 31.3	150 1.0	9884 65.9	2926 19.5	1974 13.2
性年代	女性 20代	2500 100.0	263 10.5	1669 66.8	1709 68.4	733 29.3	923 36.9	43 1.7	1579 63.2	512 20.5	375 15.0
	女性 30代	2500 100.0	189 7.6	1791 71.6	1875 75.0	828 33.1	1070 42.8	36 1.4	1686 67.4	530 21.2	294 11.8
	女性 40代	2500 100.0	121 4.8	1728 69.1	1947 77.9	826 33.0	820 32.8	19 0.8	1686 67.4	482 19.3	286 11.4
	女性 50代	2500 100.0	99 4.0	1692 67.7	1994 79.8	879 35.2	697 27.9	13 0.5	1703 68.1	503 20.1	282 11.3
	女性 60代	1000 100.0	22 2.2	683 68.3	811 81.1	369 36.9	288 28.8	1 0.1	690 69.0	206 20.6	112 11.2
	女性 70代	1000 100.0	36 3.6	654 65.4	817 81.7	416 41.6	288 28.8	5 0.5	713 71.3	180 18.0	109 10.9
	男性 20代	500 100.0	37 7.4	269 53.8	274 54.8	116 23.2	108 21.6	12 2.4	251 50.2	107 21.4	129 25.8
	男性 30代	500 100.0	30 6.0	319 63.8	343 68.6	151 30.2	116 23.2	9 1.8	298 59.6	88 17.6	83 16.6
	男性 40代	500 100.0	11 2.2	301 60.2	334 66.8	144 28.8	95 19.0	3 0.6	290 58.0	75 15.0	99 19.8
	男性 50代	500 100.0	18 3.6	307 61.4	366 73.2	144 28.8	96 19.2	5 1.0	298 59.6	83 16.6	77 15.4
	男性 60代	500 100.0	7 1.4	302 60.4	386 77.2	145 29.0	99 19.8	3 0.6	340 68.0	86 17.2	68 13.6
	男性 70代	500 100.0	13 2.6	325 65.0	402 80.4	205 41.0	96 19.2	1 0.2	350 70.0	74 14.8	60 12.0

1. 性年代別、基本集計

表89.Q42.「生活習慣病のリスクを高める飲酒量」とは、女性では1日平均でどのくらいだと思いますか。

		n	少 し の 飲 酒 で も リ ス ク を 高 め る	純 上 ア ル コ ー ル で 5 g 以 上	1 純 0 ア ル コ ー ル で	2 純 0 ア ル コ ー ル で	4 純 0 ア ル コ ー ル で	6 純 0 ア ル コ ー ル で	わ か ら な い
全体		15000 100.0	2235 14.9	1007 6.7	1481 9.9	1887 12.6	1474 9.8	1025 6.8	5891 39.3
性年代	女性 20代	2500 100.0	444 17.8	179 7.2	257 10.3	333 13.3	272 10.9	192 7.7	823 32.9
	女性 30代	2500 100.0	391 15.6	171 6.8	238 9.5	313 12.5	261 10.4	190 7.6	936 37.4
	女性 40代	2500 100.0	319 12.8	177 7.1	265 10.6	307 12.3	229 9.2	173 6.9	1030 41.2
	女性 50代	2500 100.0	349 14.0	139 5.6	244 9.8	294 11.8	223 8.9	171 6.8	1080 43.2
	女性 60代	1000 100.0	124 12.4	78 7.8	87 8.7	126 12.6	104 10.4	41 4.1	440 44.0
	女性 70代	1000 100.0	125 12.5	47 4.7	70 7.0	137 13.7	75 7.5	40 4.0	506 50.6
	男性 20代	500 100.0	123 24.6	30 6.0	66 13.2	57 11.4	41 8.2	27 5.4	156 31.2
	男性 30代	500 100.0	91 18.2	35 7.0	56 11.2	56 11.2	52 10.4	44 8.8	166 33.2
	男性 40代	500 100.0	76 15.2	33 6.6	57 11.4	61 12.2	36 7.2	38 7.6	199 39.8
	男性 50代	500 100.0	78 15.6	48 9.6	51 10.2	62 12.4	42 8.4	37 7.4	182 36.4
	男性 60代	500 100.0	67 13.4	35 7.0	43 8.6	72 14.4	63 12.6	30 6.0	190 38.0
	男性 70代	500 100.0	48 9.6	35 7.0	47 9.4	69 13.8	76 15.2	42 8.4	183 36.6

表90.Q43. 1度に純アルコールで60グラム以上相当のお酒を飲むと、どんな影響があると思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。(いくつでも) ※純アルコールで60グラム以上相当とは、ビールの500ミリリットル缶で3本以上、日本酒で3合以上、焼酎で300ml(1.7合)以上です。

		n	急 に ア ル コ ー ル 中 毒	肝 臓 ・ 心 臓 な ど の 内 臓	交 通 事 故 な し や	け が を お こ し や	ど け を お こ し や	い や す い の 被 害 に あ	感 染 症 や 妊 娠	こ れ に 関 する 問 題 が あ る	飲 酒 場 面 の こ と を 翌 日 お ぼ え て い ない	翌 日 、 二 日 酔 い に な	ア ル コ ー ル 依 存 症 に	け が を し や す い	そ の 他 (具 体 的 に)	特 に あ る と 思 わ な い
全体		15000 100.0	8327 55.5	8681 57.9	4912 32.7	4123 27.5	2528 16.9	3050 20.3	4612 30.7	7783 51.9	6652 44.3	3095 20.6	120 0.8	2268 15.1		
性年代	女性 20代	2500 100.0	1594 63.8	1436 57.4	769 30.8	783 31.3	487 19.5	595 23.8	904 36.2	1368 54.7	1206 48.2	573 22.9	5 0.2	404 16.2		
	女性 30代	2500 100.0	1548 61.9	1510 60.4	876 35.0	799 32.0	508 20.3	630 25.2	884 35.4	1429 57.2	1221 48.8	615 24.6	16 0.6	335 13.4		
	女性 40代	2500 100.0	1347 53.9	1460 58.4	837 33.5	698 27.9	442 17.7	544 21.8	800 32.0	1339 53.6	1091 43.6	536 21.4	15 0.6	373 14.9		
	女性 50代	2500 100.0	1314 52.6	1479 59.2	845 33.8	642 25.7	389 15.6	469 18.8	713 28.5	1291 51.6	1060 42.4	499 20.0	33 1.3	353 14.1		
	女性 60代	1000 100.0	534 53.4	612 61.2	350 35.0	264 26.4	156 15.6	189 18.9	281 28.1	511 51.1	435 43.5	221 22.1	8 0.8	128 12.8		
	女性 70代	1000 100.0	498 49.8	585 58.5	394 39.4	255 25.5	137 13.7	167 16.7	290 29.0	546 54.6	393 39.3	200 20.0	15 1.5	114 11.4		
	男性 20代	500 100.0	258 51.6	224 44.8	111 22.2	127 25.4	87 17.4	88 17.6	142 28.4	202 40.4	197 39.4	73 14.6	1 0.2	124 24.8		
	男性 30代	500 100.0	291 58.2	283 56.6	143 28.6	145 29.0	92 18.4	102 20.4	147 29.4	239 47.8	229 45.8	82 16.4	1 0.2	80 16.0		
	男性 40代	500 100.0	261 52.2	251 50.2	141 28.2	116 23.2	68 13.6	77 15.4	119 23.8	222 44.4	204 40.8	69 13.8	5 1.0	109 21.8		
	男性 50代	500 100.0	237 47.4	276 55.2	131 26.2	98 19.6	58 11.6	65 13.0	116 23.2	197 39.4	174 34.8	69 13.8	8 1.6	84 16.8		
	男性 60代	500 100.0	220 44.0	274 54.8	130 26.0	87 17.4	55 11.0	60 12.0	101 20.2	216 43.2	209 41.8	79 15.8	3 0.6	102 20.4		
	男性 70代	500 100.0	225 45.0	291 58.2	185 37.0	109 21.8	49 9.8	64 12.8	115 23.0	223 44.6	233 46.6	79 15.8	10 2.0	62 12.4		

1. 性年代別、基本集計

■以下は睡眠に関する質問です。

表91.Q44.この30日間に、あなたの睡眠の質を全体としてどのように評価しますか。

		n	非常に よい	かなり よい	ふつ つう	かなり わる い	非常 に わる い
全体		15000 100.0	851 5.7	1940 12.9	8888 59.3	2800 18.7	521 3.5
性年代	女性 20代	2500 100.0	159 6.4	333 13.3	1514 60.6	406 16.2	88 3.5
	女性 30代	2500 100.0	112 4.5	278 11.1	1483 59.3	525 21.0	102 4.1
	女性 40代	2500 100.0	141 5.6	269 10.8	1470 58.8	510 20.4	110 4.4
	女性 50代	2500 100.0	116 4.6	285 11.4	1444 57.8	556 22.2	99 4.0
	女性 60代	1000 100.0	63 6.3	158 15.8	601 60.1	163 16.3	15 1.5
	女性 70代	1000 100.0	85 8.5	197 19.7	601 60.1	107 10.7	10 1.0
	男性 20代	500 100.0	20 4.0	79 15.8	310 62.0	72 14.4	19 3.8
	男性 30代	500 100.0	25 5.0	65 13.0	296 59.2	80 16.0	34 6.8
	男性 40代	500 100.0	21 4.2	45 9.0	311 62.2	105 21.0	18 3.6
	男性 50代	500 100.0	28 5.6	55 11.0	286 57.2	113 22.6	18 3.6
	男性 60代	500 100.0	32 6.4	79 15.8	299 59.8	84 16.8	6 1.2
	男性 70代	500 100.0	49 9.8	97 19.4	273 54.6	79 15.8	2 0.4

表92.Q45.この30日間に、1日平均して何時間くらい眠りましたか。

		n	5 時 間 未 満	5 〜 6 時 間 未 満	6 〜 7 時 間 未 満	7 〜 8 時 間 未 満	8 〜 9 時 間 未 満	9 時 間 以 上
全体		15000 100.0	1454 9.7	5211 34.7	5515 36.8	2248 15.0	423 2.8	149 1.0
性年代	女性 20代	2500 100.0	162 6.5	773 30.9	950 38.0	469 18.8	109 4.4	37 1.5
	女性 30代	2500 100.0	231 9.2	849 34.0	918 36.7	390 15.6	77 3.1	35 1.4
	女性 40代	2500 100.0	281 11.2	923 36.9	839 33.6	369 14.8	65 2.6	23 0.9
	女性 50代	2500 100.0	360 14.4	1018 40.7	800 32.0	252 10.1	48 1.9	22 0.9
	女性 60代	1000 100.0	106 10.6	363 36.3	381 38.1	125 12.5	21 2.1	4 0.4
	女性 70代	1000 100.0	67 6.7	286 28.6	432 43.2	180 18.0	31 3.1	4 0.4
	男性 20代	500 100.0	30 6.0	140 28.0	203 40.6	108 21.6	13 2.6	6 1.2
	男性 30代	500 100.0	40 8.0	150 30.0	222 44.4	72 14.4	10 2.0	6 1.2
	男性 40代	500 100.0	45 9.0	201 40.2	178 35.6	60 12.0	13 2.6	3 0.6
	男性 50代	500 100.0	64 12.8	194 38.8	186 37.2	49 9.8	6 1.2	1 0.2
	男性 60代	500 100.0	43 8.6	167 33.4	196 39.2	78 15.6	12 2.4	4 0.8
	男性 70代	500 100.0	25 5.0	147 29.4	210 42.0	96 19.2	18 3.6	4 0.8

1. 性年代別、基本集計

表93.Q46.この30日間に、夜、寝床につく平均時間は何時くらいでしたか。

		n	午後 10時 より前	午後 10時 台	午後 11時 台	午前 0時 台	午前 1時 台	午前 2時 以降
全体		15000 100.0	1433 9.6	2408 16.1	4485 29.9	3733 24.9	1753 11.7	1188 7.9
性年代	女性 20代	2500 100.0	154 6.2	309 12.4	729 29.2	726 29.0	354 14.2	228 9.1
	女性 30代	2500 100.0	269 10.8	419 16.8	694 27.8	636 25.4	299 12.0	183 7.3
	女性 40代	2500 100.0	210 8.4	400 16.0	713 28.5	658 26.3	288 11.5	231 9.2
	女性 50代	2500 100.0	224 9.0	383 15.3	735 29.4	596 23.8	330 13.2	232 9.3
	女性 60代	1000 100.0	111 11.1	174 17.4	331 33.1	235 23.5	87 8.7	62 6.2
	女性 70代	1000 100.0	143 14.3	224 22.4	349 34.9	177 17.7	71 7.1	36 3.6
	男性 20代	500 100.0	20 4.0	58 11.6	153 30.6	151 30.2	84 16.8	34 6.8
	男性 30代	500 100.0	29 5.8	73 14.6	149 29.8	141 28.2	56 11.2	52 10.4
	男性 40代	500 100.0	53 10.6	66 13.2	152 30.4	135 27.0	56 11.2	38 7.6
	男性 50代	500 100.0	44 8.8	83 16.6	173 34.6	111 22.2	52 10.4	37 7.4
	男性 60代	500 100.0	75 15.0	105 21.0	149 29.8	79 15.8	52 10.4	40 8.0
	男性 70代	500 100.0	101 20.2	114 22.8	158 31.6	88 17.6	24 4.8	15 3.0

表94.Q47.この30日間に、朝、起床する平均時間は何時くらいでしたか。

		n	午前 5時 より前	午前 5時 台	午前 6時 台	午前 7時 台	午前 8時 台	午前 9時 以降
全体		15000 100.0	1253 8.4	3036 20.2	5471 36.5	3189 21.3	1156 7.7	895 6.0
性年代	女性 20代	2500 100.0	77 3.1	270 10.8	855 34.2	714 28.6	328 13.1	256 10.2
	女性 30代	2500 100.0	133 5.3	433 17.3	1003 40.1	576 23.0	207 8.3	148 5.9
	女性 40代	2500 100.0	226 9.0	581 23.2	984 39.4	434 17.4	149 6.0	126 5.0
	女性 50代	2500 100.0	288 11.5	646 25.8	877 35.1	422 16.9	130 5.2	137 5.5
	女性 60代	1000 100.0	117 11.7	238 23.8	342 34.2	208 20.8	64 6.4	31 3.1
	女性 70代	1000 100.0	109 10.9	219 21.9	345 34.5	236 23.6	61 6.1	30 3.0
	男性 20代	500 100.0	12 2.4	61 12.2	180 36.0	152 30.4	54 10.8	41 8.2
	男性 30代	500 100.0	25 5.0	77 15.4	206 41.2	119 23.8	35 7.0	38 7.6
	男性 40代	500 100.0	49 9.8	117 23.4	196 39.2	82 16.4	30 6.0	26 5.2
	男性 50代	500 100.0	72 14.4	140 28.0	169 33.8	72 14.4	29 5.8	18 3.6
	男性 60代	500 100.0	76 15.2	125 25.0	155 31.0	83 16.6	37 7.4	24 4.8
	男性 70代	500 100.0	69 13.8	129 25.8	159 31.8	91 18.2	32 6.4	20 4.0

1. 性年代別、基本集計

表95.Q48.この30日間に、夜、眠りにつきにくい（なかなか眠れない）ことはありましたか。

		n	ま っ た く な か っ た	め っ た に な か っ た	時 々 あ っ た	し ば し ば あ っ た	常 に あ っ た
全体		15000 100.0	2411 16.1	4467 29.8	5469 36.5	1864 12.4	789 5.3
性年代	女性 20代	2500 100.0	282 11.3	602 24.1	1067 42.7	418 16.7	131 5.2
	女性 30代	2500 100.0	313 12.5	623 24.9	1007 40.3	400 16.0	157 6.3
	女性 40代	2500 100.0	423 16.9	708 28.3	907 36.3	316 12.6	146 5.8
	女性 50代	2500 100.0	438 17.5	755 30.2	868 34.7	267 10.7	172 6.9
	女性 60代	1000 100.0	155 15.5	373 37.3	334 33.4	101 10.1	37 3.7
	女性 70代	1000 100.0	185 18.5	388 38.8	307 30.7	81 8.1	39 3.9
	男性 20代	500 100.0	74 14.8	136 27.2	214 42.8	57 11.4	19 3.8
	男性 30代	500 100.0	93 18.6	150 30.0	174 34.8	54 10.8	29 5.8
	男性 40代	500 100.0	88 17.6	171 34.2	171 34.2	55 11.0	15 3.0
	男性 50代	500 100.0	106 21.2	169 33.8	157 31.4	43 8.6	25 5.0
	男性 60代	500 100.0	131 26.2	188 37.6	133 26.6	36 7.2	12 2.4
	男性 70代	500 100.0	123 24.6	204 40.8	130 26.0	36 7.2	7 1.4

表96.Q49.この30日間に、夜、いったん眠ってから目がさめてしまい、もう一度眠ることが難しいことがありましたか。

		n	ま っ た く な か っ た	め っ た に な か っ た	時 々 あ っ た	し ば し ば あ っ た	常 に あ っ た
全体		15000 100.0	3472 23.1	4719 31.5	4625 30.8	1525 10.2	659 4.4
性年代	女性 20代	2500 100.0	623 24.9	754 30.2	771 30.8	267 10.7	85 3.4
	女性 30代	2500 100.0	500 20.0	773 30.9	798 31.9	301 12.0	128 5.1
	女性 40代	2500 100.0	608 24.3	740 29.6	762 30.5	275 11.0	115 4.6
	女性 50代	2500 100.0	566 22.6	758 30.3	752 30.1	266 10.6	158 6.3
	女性 60代	1000 100.0	209 20.9	348 34.8	331 33.1	73 7.3	39 3.9
	女性 70代	1000 100.0	237 23.7	378 37.8	299 29.9	62 6.2	24 2.4
	男性 20代	500 100.0	138 27.6	149 29.8	159 31.8	40 8.0	14 2.8
	男性 30代	500 100.0	127 25.4	168 33.6	134 26.8	49 9.8	22 4.4
	男性 40代	500 100.0	118 23.6	168 33.6	137 27.4	52 10.4	25 5.0
	男性 50代	500 100.0	114 22.8	141 28.2	162 32.4	55 11.0	28 5.6
	男性 60代	500 100.0	118 23.6	158 31.6	165 33.0	44 8.8	15 3.0
	男性 70代	500 100.0	114 22.8	184 36.8	155 31.0	41 8.2	6 1.2

1. 性年代別、基本集計

表97.Q50.この30日間に、朝早く（明け方）目がさめてしまい、もう一度眠ることが難しいことありましたか。

		n	ま つ た く な か つ た	め つ た に な か つ た	時 々 あ つ た	し ば し ば あ つ た	常 に あ つ た
全体		15000 100.0	4014 26.8	4741 31.6	4319 28.8	1380 9.2	546 3.6
性年代	女性 20代	2500 100.0	731 29.2	730 29.2	718 28.7	241 9.6	80 3.2
	女性 30代	2500 100.0	619 24.8	762 30.5	753 30.1	263 10.5	103 4.1
	女性 40代	2500 100.0	710 28.4	754 30.2	706 28.2	233 9.3	97 3.9
	女性 50代	2500 100.0	660 26.4	770 30.8	717 28.7	246 9.8	107 4.3
	女性 60代	1000 100.0	235 23.5	382 38.2	272 27.2	81 8.1	30 3.0
	女性 70代	1000 100.0	268 26.8	388 38.8	271 27.1	54 5.4	19 1.9
	男性 20代	500 100.0	152 30.4	143 28.6	146 29.2	45 9.0	14 2.8
	男性 30代	500 100.0	138 27.6	165 33.0	131 26.2	43 8.6	23 4.6
	男性 40代	500 100.0	116 23.2	155 31.0	158 31.6	44 8.8	27 5.4
	男性 50代	500 100.0	128 25.6	149 29.8	144 28.8	55 11.0	24 4.8
	男性 60代	500 100.0	124 24.8	169 33.8	149 29.8	43 8.6	15 3.0
	男性 70代	500 100.0	133 26.6	174 34.8	154 30.8	32 6.4	7 1.4

表98.Q51.あなたは、眠りを助けるために睡眠剤や安定剤を使っていますか。

		n	ま つ た く な い	1 年 に 1 〜 1 日	1 カ 月 に 1 〜 3 日	1 週 間 に 1 〜 4 日	1 週 間 に 5 日 以 上
全体		15000 100.0	12980 86.5	638 4.3	454 3.0	238 1.6	690 4.6
性年代	女性 20代	2500 100.0	2211 88.4	95 3.8	91 3.6	41 1.6	62 2.5
	女性 30代	2500 100.0	2226 89.0	113 4.5	55 2.2	19 0.8	87 3.5
	女性 40代	2500 100.0	2178 87.1	111 4.4	47 1.9	29 1.2	135 5.4
	女性 50代	2500 100.0	2111 84.4	117 4.7	72 2.9	38 1.5	162 6.5
	女性 60代	1000 100.0	851 85.1	46 4.6	36 3.6	18 1.8	49 4.9
	女性 70代	1000 100.0	824 82.4	54 5.4	37 3.7	29 2.9	56 5.6
	男性 20代	500 100.0	414 82.8	25 5.0	31 6.2	19 3.8	11 2.2
	男性 30代	500 100.0	425 85.0	21 4.2	29 5.8	5 1.0	20 4.0
	男性 40代	500 100.0	429 85.8	15 3.0	13 2.6	13 2.6	30 6.0
	男性 50代	500 100.0	439 87.8	15 3.0	11 2.2	9 1.8	26 5.2
	男性 60代	500 100.0	445 89.0	13 2.6	9 1.8	9 1.8	24 4.8
	男性 70代	500 100.0	427 85.4	13 2.6	23 4.6	9 1.8	28 5.6

1. 性年代別、基本集計

表99.Q51-1.では、あなたは睡眠剤や安定剤とアルコールと一緒に飲むことがありますか。時間をずらして飲む場合も含めてお答えください。

		n	ま っ た く な い	1 年 に 1 〜 1 日	1 カ 月 に 1 〜 3 日	1 週 間 に 1 〜 4 日	1 週 間 に 5 日 以 上
全体		1850 100.0	1215 65.7	227 12.3	233 12.6	73 3.9	102 5.5
性年代	女性 20代	264 100.0	154 58.3	33 12.5	52 19.7	13 4.9	12 4.5
	女性 30代	254 100.0	178 70.1	35 13.8	24 9.4	7 2.8	10 3.9
	女性 40代	304 100.0	221 72.7	40 13.2	19 6.3	8 2.6	16 5.3
	女性 50代	359 100.0	260 72.4	30 8.4	31 8.6	16 4.5	22 6.1
	女性 60代	131 100.0	94 71.8	15 11.5	10 7.6	4 3.1	8 6.1
	女性 70代	140 100.0	113 80.7	10 7.1	9 6.4	3 2.1	5 3.6
	男性 20代	81 100.0	28 34.6	18 22.2	31 38.3	4 4.9	0 0.0
	男性 30代	70 100.0	26 37.1	16 22.9	20 28.6	4 5.7	4 5.7
	男性 40代	67 100.0	34 50.7	11 16.4	10 14.9	7 10.4	5 7.5
	男性 50代	59 100.0	39 66.1	6 10.2	8 13.6	3 5.1	3 5.1
	男性 60代	51 100.0	29 56.9	6 11.8	8 15.7	2 3.9	6 11.8
	男性 70代	70 100.0	39 55.7	7 10.0	11 15.7	2 2.9	11 15.7

■以下は喫煙に関する質問です。

表100.Q52.あなたは、今までに紙巻たばこを一口でも吸ったことがありますか？

		n	現 在 、 吸 っ て い る	吸 が 吸 っ っ て こ い な い か は あ る	吸 っ た こ と は な い
全体		15000 100.0	1590 10.6	3463 23.1	9947 66.3
性年代	女性 20代	2500 100.0	112 4.5	271 10.8	2117 84.7
	女性 30代	2500 100.0	170 6.8	515 20.6	1815 72.6
	女性 40代	2500 100.0	284 11.4	616 24.6	1600 64.0
	女性 50代	2500 100.0	280 11.2	552 22.1	1668 66.7
	女性 60代	1000 100.0	105 10.5	208 20.8	687 68.7
	女性 70代	1000 100.0	49 4.9	160 16.0	791 79.1
	男性 20代	500 100.0	66 13.2	101 20.2	333 66.6
	男性 30代	500 100.0	105 21.0	129 25.8	266 53.2
	男性 40代	500 100.0	108 21.6	178 35.6	214 42.8
	男性 50代	500 100.0	130 26.0	200 40.0	170 34.0
	男性 60代	500 100.0	118 23.6	239 47.8	143 28.6
	男性 70代	500 100.0	63 12.6	294 58.8	143 28.6

1. 性年代別、基本集計

表101.Q52-1.起床後何分で最初の喫煙をしますか。

	現在、喫煙あり	現在、吸っている者のうち				
		5分以内	6〜30分	31〜60分	61分以上以降	
全体	1590 100.0	507 31.9	588 37.0	210 13.2	285 17.9	
性年代	女性 20代	112 100.0	38 33.9	31 27.7	7 6.3	36 32.1
	女性 30代	170 100.0	57 33.5	51 30.0	26 15.3	36 21.2
	女性 40代	284 100.0	115 40.5	91 32.0	34 12.0	44 15.5
	女性 50代	280 100.0	104 37.1	105 37.5	33 11.8	38 13.6
	女性 60代	105 100.0	26 24.8	49 46.7	16 15.2	14 13.3
	女性 70代	49 100.0	11 22.4	17 34.7	12 24.5	9 18.4
	男性 20代	66 100.0	9 13.6	30 45.5	12 18.2	15 22.7
	男性 30代	105 100.0	27 25.7	35 33.3	16 15.2	27 25.7
	男性 40代	108 100.0	36 33.3	41 38.0	11 10.2	20 18.5
	男性 50代	130 100.0	37 28.5	57 43.8	16 12.3	20 15.4
	男性 60代	118 100.0	36 30.5	53 44.9	13 11.0	16 13.6
	男性 70代	63 100.0	11 17.5	28 44.4	14 22.2	10 15.9

表102.Q52-2.喫煙を禁じられている場所で禁煙することが難しいですか。

	現在、喫煙あり	現在、吸っている者のうち		
		はい	いいえ	
全体	1590 100.0	432 27.2	1158 72.8	
性年代	女性 20代	112 100.0	23 20.5	89 79.5
	女性 30代	170 100.0	38 22.4	132 77.6
	女性 40代	284 100.0	72 25.4	212 74.6
	女性 50代	280 100.0	74 26.4	206 73.6
	女性 60代	105 100.0	31 29.5	74 70.5
	女性 70代	49 100.0	12 24.5	37 75.5
	男性 20代	66 100.0	20 30.3	46 69.7
	男性 30代	105 100.0	30 28.6	75 71.4
	男性 40代	108 100.0	35 32.4	73 67.6
	男性 50代	130 100.0	48 36.9	82 63.1
	男性 60代	118 100.0	32 27.1	86 72.9
	男性 70代	63 100.0	17 27.0	46 73.0

1. 性年代別、基本集計

表103.Q52-3. 1日の喫煙の中で、どちらが一番やめにくいですか。

	現在、喫煙あり	現在、吸っている者のうち		
		朝、最初の1本	その他	
全体	1590 100.0	673 42.3	917 57.7	
性年代	女性 20代	112 100.0	41 36.6	71 63.4
	女性 30代	170 100.0	66 38.8	104 61.2
	女性 40代	284 100.0	117 41.2	167 58.8
	女性 50代	280 100.0	118 42.1	162 57.9
	女性 60代	105 100.0	37 35.2	68 64.8
	女性 70代	49 100.0	24 49.0	25 51.0
	男性 20代	66 100.0	38 57.6	28 42.4
	男性 30代	105 100.0	39 37.1	66 62.9
	男性 40代	108 100.0	50 46.3	58 53.7
	男性 50代	130 100.0	57 43.8	73 56.2
	男性 60代	118 100.0	52 44.1	66 55.9
	男性 70代	63 100.0	34 54.0	29 46.0

表104.Q52-4. 1日に何本、紙巻たばこを吸いますか。

	現在、喫煙あり	現在、吸っている者のうち				
		10本以下	11~20本	21~30本	31本以上	
全体	1590 100.0	782 49.2	653 41.1	125 7.9	30 1.9	
性年代	女性 20代	112 100.0	81 72.3	26 23.2	3 2.7	2 1.8
	女性 30代	170 100.0	104 61.2	60 35.3	5 2.9	1 0.6
	女性 40代	284 100.0	151 53.2	112 39.4	18 6.3	3 1.1
	女性 50代	280 100.0	131 46.8	122 43.6	22 7.9	5 1.8
	女性 60代	105 100.0	48 45.7	45 42.9	11 10.5	1 1.0
	女性 70代	49 100.0	21 42.9	26 53.1	1 2.0	1 2.0
	男性 20代	66 100.0	39 59.1	24 36.4	1 1.5	2 3.0
	男性 30代	105 100.0	57 54.3	39 37.1	7 6.7	2 1.9
	男性 40代	108 100.0	34 31.5	59 54.6	12 11.1	3 2.8
	男性 50代	130 100.0	40 30.8	68 52.3	15 11.5	7 5.4
	男性 60代	118 100.0	46 39.0	48 40.7	21 17.8	3 2.5
	男性 70代	63 100.0	30 47.6	24 38.1	9 14.3	0 0.0

1. 性年代別、基本集計

表105.Q52-5.目覚めてから2～3時間以内の方がその後の時間帯よりも頻繁にタバコを吸いますか。

	現在、喫煙あり	現在、吸っている者のうち		
		はい	いいえ	
全体	1590 100.0	647 40.7	943 59.3	
性年代	女性 20代	112 100.0	39 34.8	73 65.2
	女性 30代	170 100.0	67 39.4	103 60.6
	女性 40代	284 100.0	112 39.4	172 60.6
	女性 50代	280 100.0	113 40.4	167 59.6
	女性 60代	105 100.0	35 33.3	70 66.7
	女性 70代	49 100.0	21 42.9	28 57.1
	男性 20代	66 100.0	25 37.9	41 62.1
	男性 30代	105 100.0	45 42.9	60 57.1
	男性 40代	108 100.0	51 47.2	57 52.8
	男性 50代	130 100.0	65 50.0	65 50.0
	男性 60代	118 100.0	45 38.1	73 61.9
	男性 70代	63 100.0	29 46.0	34 54.0

表106.Q52-6.病気でほとんど1日中寝ている時でも、タバコを吸いますか。

	現在、喫煙あり	現在、吸っている者のうち		
		はい	いいえ	
全体	1590 100.0	609 38.3	981 61.7	
性年代	女性 20代	112 100.0	37 33.0	75 67.0
	女性 30代	170 100.0	57 33.5	113 66.5
	女性 40代	284 100.0	124 43.7	160 56.3
	女性 50代	280 100.0	119 42.5	161 57.5
	女性 60代	105 100.0	32 30.5	73 69.5
	女性 70代	49 100.0	8 16.3	41 83.7
	男性 20代	66 100.0	19 28.8	47 71.2
	男性 30代	105 100.0	46 43.8	59 56.2
	男性 40代	108 100.0	53 49.1	55 50.9
	男性 50代	130 100.0	52 40.0	78 60.0
	男性 60代	118 100.0	43 36.4	75 63.6
	男性 70代	63 100.0	19 30.2	44 69.8

1. 性年代別、基本集計

表107.Q52-7.あなたは、今までに加熱式たばこを一口でも吸ったことがありますか？
 (加熱式たばこは、アイコス(iQOS)、グロー(glo)、プルームテック(Ploom TECH)、パルズ (PULZE) などの商品です)

		n	現在、吸っている	吸ったことのない1ヶ月は	吸ったことはない
全体		15000 100.0	941 6.3	1408 9.4	12651 84.3
性年代	女性 20代	2500 100.0	102 4.1	185 7.4	2213 88.5
	女性 30代	2500 100.0	148 5.9	249 10.0	2103 84.1
	女性 40代	2500 100.0	170 6.8	238 9.5	2092 83.7
	女性 50代	2500 100.0	113 4.5	207 8.3	2180 87.2
	女性 60代	1000 100.0	36 3.6	59 5.9	905 90.5
	女性 70代	1000 100.0	7 0.7	34 3.4	959 95.9
	男性 20代	500 100.0	61 12.2	70 14.0	369 73.8
	男性 30代	500 100.0	73 14.6	94 18.8	333 66.6
	男性 40代	500 100.0	76 15.2	77 15.4	347 69.4
	男性 50代	500 100.0	79 15.8	78 15.6	343 68.6
	男性 60代	500 100.0	53 10.6	72 14.4	375 75.0
	男性 70代	500 100.0	23 4.6	45 9.0	432 86.4

表108.Q52-8.あなたは、今までに電子たばこを一口でも吸ったことがありますか？
 (電子たばこは、マイブルー (myblu)、ドクターベイブ (DR.VAPE)、イーゴ (eGO AIO)、ゼロスティック (ZERO STICK)、ベポレッツ (VAPORESSO OSMALL) などの商品のことです)

		n	現在、吸っている	吸ったことのない1ヶ月は	吸ったことはない
全体		15000 100.0	396 2.6	1061 7.1	13543 90.3
性年代	女性 20代	2500 100.0	51 2.0	153 6.1	2296 91.8
	女性 30代	2500 100.0	60 2.4	202 8.1	2238 89.5
	女性 40代	2500 100.0	77 3.1	180 7.2	2243 89.7
	女性 50代	2500 100.0	49 2.0	137 5.5	2314 92.6
	女性 60代	1000 100.0	10 1.0	21 2.1	969 96.9
	女性 70代	1000 100.0	1 0.1	25 2.5	974 97.4
	男性 20代	500 100.0	36 7.2	64 12.8	400 80.0
	男性 30代	500 100.0	43 8.6	81 16.2	376 75.2
	男性 40代	500 100.0	30 6.0	57 11.4	413 82.6
	男性 50代	500 100.0	20 4.0	59 11.8	421 84.2
	男性 60代	500 100.0	11 2.2	52 10.4	437 87.4
	男性 70代	500 100.0	8 1.6	30 6.0	462 92.4

1. 性年代別、基本集計

表109.Q52-9.現在（令和4年）における、あなたの喫煙状況について当てはまるものを選んでください。

	紙巻たばこ、加熱式たばこ、電子たばこを吸ったこと、経験者か	紙巻たばこ、加熱式たばこ、電子たばこいずれかの喫煙経験者のうち								
		紙巻たばこを吸って	加熱式たばこを吸って	電子たばこを吸って	紙巻たばこを吸って、加熱式たばこを吸って	紙巻たばこを吸って、電子たばこを吸って	紙巻たばこを吸って、加熱式たばこを吸って、電子たばこを吸って	加熱式たばこを吸って、電子たばこを吸って	紙巻たばこを吸って、電子たばこを吸って	紙巻たばこを吸って、加熱式たばこを吸って
全体	5164 100.0	1094 21.2	571 11.1	138 2.7	223 4.3	30 0.6	15 0.3	31 0.6	3062 59.3	
性年代	女性 20代	423 100.0	57 13.5	66 15.6	19 4.5	24 5.7	7 1.7	7 1.7	237 56.0	
	女性 30代	708 100.0	93 13.1	104 14.7	19 2.7	27 3.8	5 0.7	1 0.1	456 64.4	
	女性 40代	918 100.0	195 21.2	110 12.0	22 2.4	31 3.4	5 0.5	2 0.2	548 59.7	
	女性 50代	839 100.0	231 27.5	74 8.8	12 1.4	31 3.7	0 0.0	0 0.0	488 58.2	
	女性 60代	314 100.0	84 26.8	22 7.0	2 0.6	10 3.2	2 0.6	0 0.0	193 61.5	
	女性 70代	211 100.0	45 21.3	4 1.9	0 0.0	3 1.4	0 0.0	1 0.5	158 74.9	
	男性 20代	173 100.0	33 19.1	25 14.5	25 14.5	22 12.7	3 1.7	0 0.0	61 35.3	
	男性 30代	244 100.0	57 23.4	47 19.3	17 7.0	16 6.6	2 0.8	0 0.0	105 43.0	
	男性 40代	289 100.0	65 22.5	30 10.4	11 3.8	21 7.3	3 1.0	2 0.7	152 52.6	
	男性 50代	330 100.0	94 28.5	46 13.9	6 1.8	16 4.8	1 0.3	0 0.0	164 49.7	
	男性 60代	358 100.0	88 24.6	33 9.2	1 0.3	14 3.9	0 0.0	1 0.3	221 61.7	
	男性 70代	357 100.0	52 14.6	10 2.8	4 1.1	8 2.2	2 0.6	1 0.3	279 78.2	

表110.Q52-10.新型コロナウイルス感染拡大（令和2年1月頃）前における、あなたの喫煙について当てはまるものを選んでください。

	紙巻たばこ、加熱式たばこ、電子たばこを吸ったこと、経験者か	紙巻たばこ、加熱式たばこ、電子たばこいずれかの喫煙経験者のうち								
		紙巻たばこを吸って	加熱式たばこを吸って	電子たばこを吸って	紙巻たばこを吸って、加熱式たばこを吸って	紙巻たばこを吸って、電子たばこを吸って	紙巻たばこを吸って、加熱式たばこを吸って、電子たばこを吸って	加熱式たばこを吸って、電子たばこを吸って	紙巻たばこを吸って、電子たばこを吸って	紙巻たばこを吸って、加熱式たばこを吸って
全体	5164 100.0	1505 29.1	545 10.6	118 2.3	233 4.5	45 0.9	12 0.2	33 0.6	2673 51.8	
性年代	女性 20代	423 100.0	106 25.1	61 14.4	19 4.5	23 5.4	10 2.4	3 0.7	198 46.8	
	女性 30代	708 100.0	158 22.3	106 15.0	15 2.1	28 4.0	10 1.4	2 0.3	385 54.4	
	女性 40代	918 100.0	264 28.8	104 11.3	21 2.3	31 3.4	7 0.8	1 0.1	484 52.7	
	女性 50代	839 100.0	302 36.0	70 8.3	9 1.1	27 3.2	3 0.4	1 0.1	423 50.4	
	女性 60代	314 100.0	110 35.0	17 5.4	4 1.3	10 3.2	2 0.6	0 0.0	170 54.1	
	女性 70代	211 100.0	65 30.8	3 1.4	0 0.0	3 1.4	0 0.0	0 0.0	139 65.9	
	男性 20代	173 100.0	52 30.1	22 12.7	15 8.7	25 14.5	5 2.9	3 1.7	49 28.3	
	男性 30代	244 100.0	74 30.3	51 20.9	15 6.1	20 8.2	1 0.4	0 0.0	81 33.2	
	男性 40代	289 100.0	85 29.4	29 10.0	10 3.5	21 7.3	1 0.3	1 0.3	137 47.4	
	男性 50代	330 100.0	108 32.7	46 13.9	5 1.5	21 6.4	2 0.6	0 0.0	147 44.5	
	男性 60代	358 100.0	103 28.8	30 8.4	1 0.3	16 4.5	3 0.8	1 0.3	202 56.4	
	男性 70代	357 100.0	78 21.8	6 1.7	4 1.1	8 2.2	1 0.3	0 0.0	258 72.3	

1. 性年代別、基本集計

表111.Q52-11.新型コロナウイルス感染拡大（令和2年1月頃）前と現在（令和4年）を比べ、あなたがたばこを吸う頻度に変化はありましたか。

	のこ紙喫煙者、電子たばこ、加熱式たばこ	紙巻たばこ、加熱式たばこ、電子たばこ いずれかの喫煙経験者のうち					
		をこの喫煙期間ではないたばこ	減った喫煙頻度が	変わった喫煙頻度は	増えた喫煙頻度は	わからない	
全体	5164 100.0	2599 50.3	383 7.4	1637 31.7	271 5.2	274 5.3	
性年代	女性 20代	423 100.0	168 39.7	56 13.2	109 25.8	43 10.2	47 11.1
	女性 30代	708 100.0	358 50.6	58 8.2	189 26.7	48 6.8	55 7.8
	女性 40代	918 100.0	476 51.9	45 4.9	281 30.6	70 7.6	46 5.0
	女性 50代	839 100.0	421 50.2	49 5.8	292 34.8	39 4.6	38 4.5
	女性 60代	314 100.0	172 54.8	22 7.0	98 31.2	9 2.9	13 4.1
	女性 70代	211 100.0	146 69.2	13 6.2	46 21.8	1 0.5	5 2.4
	男性 20代	173 100.0	47 27.2	34 19.7	69 39.9	15 8.7	8 4.6
	男性 30代	244 100.0	83 34.0	28 11.5	102 41.8	17 7.0	14 5.7
	男性 40代	289 100.0	125 43.3	17 5.9	121 41.9	11 3.8	15 5.2
	男性 50代	330 100.0	144 43.6	18 5.5	138 41.8	15 4.5	15 4.5
	男性 60代	358 100.0	198 55.3	21 5.9	127 35.5	2 0.6	10 2.8
	男性 70代	357 100.0	261 73.1	22 6.2	65 18.2	1 0.3	8 2.2

表112.Q52-12.新型コロナウイルス感染拡大（令和2年1月頃）前と現在（令和4年）を比べ、あなたが1日に吸うたばこの量に変化はありましたか。

	れば紙かこの喫煙者、加熱式たばこ	紙巻たばこ、加熱式たばこ、電子たばこ いずれかの喫煙経験者のうち					
		をこの喫煙期間ではないたばこ	減った喫煙量が	変わった喫煙量は	増えた喫煙量が	わからない	
全体	5164 100.0	2719 52.7	389 7.5	1602 31.0	268 5.2	186 3.6	
性年代	女性 20代	423 100.0	183 43.3	54 12.8	108 25.5	42 9.9	36 8.5
	女性 30代	708 100.0	373 52.7	58 8.2	194 27.4	45 6.4	38 5.4
	女性 40代	918 100.0	502 54.7	47 5.1	276 30.1	67 7.3	26 2.8
	女性 50代	839 100.0	440 52.4	55 6.6	280 33.4	38 4.5	26 3.1
	女性 60代	314 100.0	177 56.4	22 7.0	98 31.2	7 2.2	10 3.2
	女性 70代	211 100.0	150 71.1	13 6.2	45 21.3	1 0.5	2 0.9
	男性 20代	173 100.0	46 26.6	29 16.8	68 39.3	22 12.7	8 4.6
	男性 30代	244 100.0	83 34.0	32 13.1	102 41.8	16 6.6	11 4.5
	男性 40代	289 100.0	137 47.4	19 6.6	114 39.4	11 3.8	8 2.8
	男性 50代	330 100.0	153 46.4	15 4.5	141 42.7	12 3.6	9 2.7
	男性 60代	358 100.0	209 58.4	23 6.4	116 32.4	5 1.4	5 1.4
	男性 70代	357 100.0	266 74.5	22 6.2	60 16.8	2 0.6	7 2.0

1. 性年代別、基本集計

■以下は、心の状態に関する質問です。

表113.Q53.過去30日の間に、1から6のことが、それぞれどれくらいの頻度でありましたか。

1.神経過敏に感じましたか

		n	全 く な い	少 し だ け	と き ど き	た い て い	い つ も
全体		15000 100.0	8302 55.3	3321 22.1	2407 16.0	580 3.9	390 2.6
性年代	女性 20代	2500 100.0	1297 51.9	498 19.9	471 18.8	147 5.9	87 3.5
	女性 30代	2500 100.0	1198 47.9	591 23.6	481 19.2	135 5.4	95 3.8
	女性 40代	2500 100.0	1262 50.5	580 23.2	462 18.5	113 4.5	83 3.3
	女性 50代	2500 100.0	1327 53.1	642 25.7	399 16.0	77 3.1	55 2.2
	女性 60代	1000 100.0	606 60.6	240 24.0	125 12.5	14 1.4	15 1.5
	女性 70代	1000 100.0	670 67.0	227 22.7	90 9.0	8 0.8	5 0.5
	男性 20代	500 100.0	252 50.4	116 23.2	88 17.6	32 6.4	12 2.4
	男性 30代	500 100.0	283 56.6	94 18.8	84 16.8	23 4.6	16 3.2
	男性 40代	500 100.0	312 62.4	88 17.6	80 16.0	10 2.0	10 2.0
	男性 50代	500 100.0	330 66.0	89 17.8	61 12.2	12 2.4	8 1.6
	男性 60代	500 100.0	377 75.4	73 14.6	42 8.4	4 0.8	4 0.8
	男性 70代	500 100.0	388 77.6	83 16.6	24 4.8	5 1.0	0 0.0

表114.Q53.過去30日の間に、1から6のことが、それぞれどれくらいの頻度でありましたか。

2.絶望的だと感じましたか

		n	全 く な い	少 し だ け	と き ど き	た い て い	い つ も
全体		15000 100.0	9700 64.7	2722 18.1	1682 11.2	564 3.8	332 2.2
性年代	女性 20代	2500 100.0	1345 53.8	541 21.6	383 15.3	151 6.0	80 3.2
	女性 30代	2500 100.0	1414 56.6	513 20.5	370 14.8	129 5.2	74 3.0
	女性 40代	2500 100.0	1572 62.9	468 18.7	292 11.7	102 4.1	66 2.6
	女性 50代	2500 100.0	1696 67.8	452 18.1	246 9.8	71 2.8	35 1.4
	女性 60代	1000 100.0	772 77.2	146 14.6	61 6.1	11 1.1	10 1.0
	女性 70代	1000 100.0	841 84.1	119 11.9	34 3.4	2 0.2	4 0.4
	男性 20代	500 100.0	257 51.4	98 19.6	103 20.6	27 5.4	15 3.0
	男性 30代	500 100.0	278 55.6	102 20.4	67 13.4	26 5.2	27 5.4
	男性 40代	500 100.0	313 62.6	97 19.4	53 10.6	30 6.0	7 1.4
	男性 50代	500 100.0	359 71.8	76 15.2	46 9.2	9 1.8	10 2.0
	男性 60代	500 100.0	418 83.6	59 11.8	16 3.2	3 0.6	4 0.8
	男性 70代	500 100.0	435 87.0	51 10.2	11 2.2	3 0.6	0 0.0

1. 性年代別、基本集計

表115.Q53.過去30日の間に、1から6のことが、それぞれどれくらいの頻度でありましたか。

3.そわそわ、落ち着かなく感じましたか

		n	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも
全体		15000 100.0	8703 58.0	3584 23.9	1983 13.2	501 3.3	229 1.5
性年代	女性 20代	2500 100.0	1211 48.4	621 24.8	454 18.2	156 6.2	58 2.3
	女性 30代	2500 100.0	1249 50.0	622 24.9	454 18.2	128 5.1	47 1.9
	女性 40代	2500 100.0	1380 55.2	647 25.9	344 13.8	74 3.0	55 2.2
	女性 50代	2500 100.0	1515 60.6	646 25.8	265 10.6	56 2.2	18 0.7
	女性 60代	1000 100.0	706 70.6	213 21.3	65 6.5	6 0.6	10 1.0
	女性 70代	1000 100.0	787 78.7	176 17.6	32 3.2	2 0.2	3 0.3
	男性 20代	500 100.0	228 45.6	138 27.6	99 19.8	27 5.4	8 1.6
	男性 30代	500 100.0	254 50.8	118 23.6	89 17.8	22 4.4	17 3.4
	男性 40代	500 100.0	279 55.8	113 22.6	84 16.8	21 4.2	3 0.6
	男性 50代	500 100.0	320 64.0	115 23.0	53 10.6	5 1.0	7 1.4
	男性 60代	500 100.0	370 74.0	96 19.2	28 5.6	4 0.8	2 0.4
	男性 70代	500 100.0	404 80.8	79 15.8	16 3.2	0 0.0	1 0.2

表116.Q53.過去30日の間に、1から6のことが、それぞれどれくらいの頻度でありましたか。

4.気分が沈み込んで、何が起ころても気が晴れないように感じましたか

		n	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも
全体		15000 100.0	7647 51.0	3951 26.3	2240 14.9	748 5.0	414 2.8
性年代	女性 20代	2500 100.0	1025 41.0	649 26.0	502 20.1	231 9.2	93 3.7
	女性 30代	2500 100.0	1065 42.6	684 27.4	497 19.9	166 6.6	88 3.5
	女性 40代	2500 100.0	1172 46.9	703 28.1	417 16.7	119 4.8	89 3.6
	女性 50代	2500 100.0	1315 52.6	733 29.3	299 12.0	87 3.5	66 2.6
	女性 60代	1000 100.0	633 63.3	262 26.2	76 7.6	16 1.6	13 1.3
	女性 70代	1000 100.0	704 70.4	231 23.1	55 5.5	6 0.6	4 0.4
	男性 20代	500 100.0	225 45.0	121 24.2	101 20.2	38 7.6	15 3.0
	男性 30代	500 100.0	233 46.6	120 24.0	93 18.6	28 5.6	26 5.2
	男性 40代	500 100.0	258 51.6	122 24.4	73 14.6	37 7.4	10 2.0
	男性 50代	500 100.0	287 57.4	127 25.4	67 13.4	11 2.2	8 1.6
	男性 60代	500 100.0	354 70.8	102 20.4	37 7.4	5 1.0	2 0.4
	男性 70代	500 100.0	376 75.2	97 19.4	23 4.6	4 0.8	0 0.0

1. 性年代別、基本集計

表117.Q53.過去30日の間に、1から6のことが、それぞれどれくらいの頻度でありましたか。

5.何をするのも骨折りだと感じましたか

		n	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも
全体		15000	8009	3908	2005	718	360
		100.0	53.4	26.1	13.4	4.8	2.4
性年代	女性 20代	2500	1322	559	395	146	78
		100.0	52.9	22.4	15.8	5.8	3.1
	女性 30代	2500	1288	605	380	154	73
		100.0	51.5	24.2	15.2	6.2	2.9
	女性 40代	2500	1206	699	365	142	88
		100.0	48.2	28.0	14.6	5.7	3.5
	女性 50代	2500	1241	762	336	114	47
		100.0	49.6	30.5	13.4	4.6	1.9
	女性 60代	1000	590	281	95	23	11
		100.0	59.0	28.1	9.5	2.3	1.1
	女性 70代	1000	643	281	59	14	3
		100.0	64.3	28.1	5.9	1.4	0.3
	男性 20代	500	235	124	90	38	13
		100.0	47.0	24.8	18.0	7.6	2.6
男性 30代	500	256	119	70	30	25	
	100.0	51.2	23.8	14.0	6.0	5.0	
男性 40代	500	263	125	78	26	8	
	100.0	52.6	25.0	15.6	5.2	1.6	
男性 50代	500	284	124	66	17	9	
	100.0	56.8	24.8	13.2	3.4	1.8	
男性 60代	500	325	122	41	8	4	
	100.0	65.0	24.4	8.2	1.6	0.8	
男性 70代	500	356	107	30	6	1	
	100.0	71.2	21.4	6.0	1.2	0.2	

表118.Q53.過去30日の間に、1から6のことが、それぞれどれくらいの頻度でありましたか。

6.自分は価値のない人間だと感じましたか

		n	全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも
全体		15000	9127	2940	1657	666	610
		100.0	60.8	19.6	11.0	4.4	4.1
性年代	女性 20代	2500	1278	535	372	168	147
		100.0	51.1	21.4	14.9	6.7	5.9
	女性 30代	2500	1350	536	339	140	135
		100.0	54.0	21.4	13.6	5.6	5.4
	女性 40代	2500	1439	530	277	125	129
		100.0	57.6	21.2	11.1	5.0	5.2
	女性 50代	2500	1563	504	248	95	90
		100.0	62.5	20.2	9.9	3.8	3.6
	女性 60代	1000	740	173	63	16	8
		100.0	74.0	17.3	6.3	1.6	0.8
	女性 70代	1000	825	134	33	5	3
		100.0	82.5	13.4	3.3	0.5	0.3
	男性 20代	500	244	104	92	35	25
		100.0	48.8	20.8	18.4	7.0	5.0
男性 30代	500	252	102	84	24	38	
	100.0	50.4	20.4	16.8	4.8	7.6	
男性 40代	500	288	107	58	29	18	
	100.0	57.6	21.4	11.6	5.8	3.6	
男性 50代	500	330	91	48	18	13	
	100.0	66.0	18.2	9.6	3.6	2.6	
男性 60代	500	394	68	24	10	4	
	100.0	78.8	13.6	4.8	2.0	0.8	
男性 70代	500	424	56	19	1	0	
	100.0	84.8	11.2	3.8	0.2	0.0	

1. 性年代別、基本集計

■新型コロナウイルスに関する質問です。

表119_Q54-1.以下の1～9の活動について新型コロナウイルス感染拡大前（令和2年1月頃）と現在（令和4年）を比べ、「増えた」、「減った」、「変化なし」から、あなたの状況に当てはまるものを、1つをお選びください。

	n	1.外食（テイクアウトを除く）の頻度			2.出前やテイクアウトの頻度			3.友人・知人との対面での交流			4.自宅で仕事や勉強をする時間			
		増えた	変化なし	減った	増えた	変化なし	減った	増えた	変化なし	減った	増えた	変化なし	減った	
全体	15000 100.0	1708 11.4	7707 51.4	5585 37.2	3671 24.5	9828 65.5	1501 10.0	477 3.2	4216 28.1	10307 68.7	2694 18.0	11199 74.7	1107 7.4	
性年代	女性 20代	2500 100.0	496 19.8	1208 48.3	796 31.8	921 36.8	1341 53.6	238 9.5	176 7.0	768 30.7	1556 62.2	595 23.8	1595 63.8	310 12.4
	女性 30代	2500 100.0	414 16.6	1146 45.8	940 37.6	942 37.7	1361 54.4	197 7.9	90 3.6	560 22.4	1850 74.0	500 20.0	1767 70.7	233 9.3
	女性 40代	2500 100.0	268 10.7	1228 49.1	1004 40.2	1004 25.0	1613 64.5	263 10.5	67 2.7	607 24.3	1826 73.0	420 16.8	1940 77.6	140 5.6
	女性 50代	2500 100.0	172 6.9	1330 53.2	998 39.9	436 17.4	1824 73.0	240 9.6	46 1.8	655 26.2	1799 72.0	360 14.4	2016 80.6	124 5.0
	女性 60代	1000 100.0	61 6.1	494 49.4	445 44.5	137 13.7	736 73.6	127 12.7	15 1.5	223 22.3	762 76.2	136 13.6	816 81.6	48 4.8
	女性 70代	1000 100.0	34 3.4	480 48.0	486 48.6	84 8.4	781 78.1	135 13.5	18 1.8	241 24.1	741 74.1	118 11.8	850 85.0	32 3.2
	男性 20代	500 100.0	62 12.4	343 68.6	95 19.0	96 19.2	354 70.8	50 10.0	37 7.4	253 50.6	210 42.0	108 21.6	336 67.2	56 11.2
	男性 30代	500 100.0	55 11.0	300 60.0	145 29.0	118 23.6	340 68.0	42 8.4	11 2.2	200 40.0	289 57.8	96 19.2	363 72.6	41 8.2
	男性 40代	500 100.0	47 9.4	305 61.0	148 29.6	107 21.4	342 68.4	51 10.2	7 1.4	220 44.0	273 54.6	106 21.2	365 73.0	29 5.8
	男性 50代	500 100.0	42 8.4	294 58.8	164 32.8	78 15.6	374 74.8	48 9.6	5 1.0	167 33.4	328 65.6	106 21.2	357 71.4	37 7.4
	男性 60代	500 100.0	41 8.2	298 59.6	161 32.2	61 12.2	394 78.8	45 9.0	3 0.6	177 35.4	320 64.0	88 17.6	382 76.4	30 6.0
	男性 70代	500 100.0	16 3.2	281 56.2	203 40.6	67 13.4	368 73.6	65 13.0	2 0.4	145 29.0	353 70.6	61 12.2	412 82.4	27 5.4

	n	5.睡眠時間			6.からだを動かす時間			7.テレビの視聴時間			8.動画の視聴時間			
		増えた	変化なし	減った	増えた	変化なし	減った	増えた	変化なし	減った	増えた	変化なし	減った	
全体	15000 100.0	1623 10.8	11636 77.6	1741 11.6	1870 12.5	8199 54.7	4931 32.9	4205 28.0	8739 58.3	2056 13.7	6629 44.2	7756 51.7	615 4.1	
性年代	女性 20代	2500 100.0	506 20.2	1611 64.4	383 15.3	398 15.9	1197 47.9	905 36.2	767 30.7	1232 49.3	501 20.0	1569 62.8	778 31.1	153 6.1
	女性 30代	2500 100.0	356 14.2	1782 71.3	362 14.5	340 13.6	1220 48.8	940 37.6	834 33.4	1282 51.3	384 15.4	1395 55.8	995 39.8	110 4.4
	女性 40代	2500 100.0	273 10.9	1917 76.7	310 12.4	350 14.0	1339 53.6	811 32.4	647 25.9	1490 59.6	363 14.5	1128 45.1	1293 51.7	79 3.2
	女性 50代	2500 100.0	161 6.4	2052 82.1	287 11.5	259 10.4	1491 59.6	750 30.0	648 25.9	1567 62.7	285 11.4	927 37.1	1491 59.6	82 3.3
	女性 60代	1000 100.0	56 5.6	871 87.1	73 7.3	104 10.4	573 57.3	323 32.3	327 32.7	595 59.5	78 7.8	338 33.8	634 63.4	28 2.8
	女性 70代	1000 100.0	44 4.4	901 90.1	55 5.5	69 6.9	568 56.8	363 36.3	348 34.8	582 58.2	70 7.0	219 21.9	738 73.8	43 4.3
	男性 20代	500 100.0	70 14.0	376 75.2	54 10.8	83 16.6	297 59.4	120 24.0	77 15.4	320 64.0	103 20.6	201 40.2	267 53.4	32 6.4
	男性 30代	500 100.0	47 9.4	399 79.8	54 10.8	75 15.0	285 57.0	140 28.0	95 19.0	322 64.4	83 16.6	227 45.4	249 49.8	24 4.8
	男性 40代	500 100.0	37 7.4	412 82.4	51 10.2	61 12.2	315 63.0	124 24.8	90 18.0	342 68.4	68 13.6	199 39.8	281 56.2	20 4.0
	男性 50代	500 100.0	33 6.6	413 82.6	54 10.8	46 9.2	303 60.6	151 30.2	96 19.2	348 69.6	56 11.2	172 34.4	313 62.6	15 3.0
	男性 60代	500 100.0	27 5.4	443 88.6	30 6.0	47 9.4	309 61.8	144 28.8	129 25.8	336 67.2	35 7.0	152 30.4	335 67.0	13 2.6
	男性 70代	500 100.0	13 2.6	459 91.8	28 5.6	38 7.6	302 60.4	160 32.0	147 29.4	323 64.6	30 6.0	102 20.4	382 76.4	16 3.2

1. 性年代別、基本集計

表119. (つづき) Q54-1.以下の1～9の活動について新型コロナウイルス感染拡大前(令和2年1月頃)と現在(令和4年)を比べ、「増えた」、「減った」、「変化なし」から、あなたの状況に当てはまるものを、1つをお選びください。

	n	9.ゲーム機、パソコン、スマートフォンなど			10.何もすることのない暇な時間			11.生活の中でストレスを感じるこ			12.世帯の収入			
		増えた	変化なし	減った	増えた	変化なし	減った	増えた	変化なし	減った	増えた	変化なし	減った	
全体	15000 100.0	3114 20.8	10845 72.3	1041 6.9	3285 21.9	10227 68.2	1488 9.9	5131 34.2	9094 60.6	775 5.2	1161 7.7	10067 67.1	3772 25.1	
性年代	女性 20代	2500 100.0	697 27.9	1532 61.3	271 10.8	849 34.0	1333 53.3	318 12.7	943 37.7	1343 53.7	214 8.6	306 12.2	1610 64.4	584 23.4
	女性 30代	2500 100.0	687 27.5	1626 65.0	187 7.5	602 24.1	1546 61.8	352 14.1	1077 43.1	1270 50.8	153 6.1	283 11.3	1570 62.8	647 25.9
	女性 40代	2500 100.0	556 22.2	1796 71.8	148 5.9	507 20.3	1740 69.6	253 10.1	933 37.3	1434 57.4	133 5.3	202 8.1	1688 67.5	610 24.4
	女性 50代	2500 100.0	428 17.1	1962 78.5	110 4.4	439 17.6	1851 74.0	210 8.4	925 37.0	1504 60.2	71 2.8	96 3.8	1689 67.6	715 28.6
	女性 60代	1000 100.0	154 15.4	802 80.2	44 4.4	209 20.9	723 72.3	68 6.8	318 31.8	653 65.3	29 2.9	25 2.5	656 65.6	319 31.9
	女性 70代	1000 100.0	139 13.9	811 81.1	50 5.0	200 20.0	746 74.6	54 5.4	273 27.3	709 70.9	18 1.8	5 0.5	777 77.7	218 21.8
	男性 20代	500 100.0	110 22.0	328 65.6	62 12.4	88 17.6	352 70.4	60 12.0	112 22.4	344 68.8	44 8.8	55 11.0	362 72.4	83 16.6
	男性 30代	500 100.0	111 22.2	351 70.2	38 7.6	95 19.0	354 70.8	51 10.2	133 26.6	337 67.4	30 6.0	83 16.6	323 64.6	94 18.8
	男性 40代	500 100.0	98 19.6	362 72.4	40 8.0	72 14.4	387 77.4	41 8.2	148 29.6	330 66.0	22 4.4	53 10.6	333 66.6	114 22.8
	男性 50代	500 100.0	56 11.2	407 81.4	37 7.4	71 14.2	396 79.2	33 6.6	130 26.0	345 69.0	25 5.0	32 6.4	342 68.4	126 25.2
	男性 60代	500 100.0	37 7.4	436 87.2	27 5.4	80 16.0	397 79.4	23 4.6	72 14.4	407 81.4	21 4.2	16 3.2	331 66.2	153 30.6
	男性 70代	500 100.0	41 8.2	432 86.4	27 5.4	73 14.6	402 80.4	25 5.0	67 13.4	418 83.6	15 3.0	5 1.0	386 77.2	109 21.8

表120.Q54-2.あなたは、あなた自身が新型コロナウイルス感染症にかかることを心配していますか。当てはまるもの1つをお選びください。

	n	全く心配していない	いあまり心配していない	どちらともいえない	すこし心配している	とても心配している	
全体	15000 100.0	1117 7.4	3156 21.0	2885 19.2	5503 36.7	2339 15.6	
性年代	女性 20代	2500 100.0	222 8.9	537 21.5	509 20.4	895 35.8	337 13.5
	女性 30代	2500 100.0	193 7.7	443 17.7	468 18.7	932 37.3	464 18.6
	女性 40代	2500 100.0	162 6.5	466 18.6	480 19.2	951 38.0	441 17.6
	女性 50代	2500 100.0	129 5.2	475 19.0	464 18.6	1004 40.2	428 17.1
	女性 60代	1000 100.0	46 4.6	211 21.1	162 16.2	422 42.2	159 15.9
	女性 70代	1000 100.0	31 3.1	272 27.2	171 17.1	381 38.1	145 14.5
	男性 20代	500 100.0	88 17.6	116 23.2	146 29.2	115 23.0	35 7.0
	男性 30代	500 100.0	77 15.4	112 22.4	118 23.6	128 25.6	65 13.0
	男性 40代	500 100.0	48 9.6	107 21.4	133 26.6	144 28.8	68 13.6
	男性 50代	500 100.0	50 10.0	100 20.0	97 19.4	190 38.0	63 12.6
	男性 60代	500 100.0	42 8.4	154 30.8	73 14.6	172 34.4	59 11.8
	男性 70代	500 100.0	29 5.8	163 32.6	64 12.8	169 33.8	75 15.0

1. 性年代別、基本集計

表121.Q54-3.あなたは、新型コロナウイルス感染症に感染しましたか。

		n	感染したことはない	1回感染した	2回以上感染した	答えたくない・わか
全体		15000 100.0	12218 81.5	2318 15.5	94 0.6	370 2.5
性年代	女性 20代	2500 100.0	1835 73.4	545 21.8	29 1.2	91 3.6
	女性 30代	2500 100.0	1862 74.5	550 22.0	23 0.9	65 2.6
	女性 40代	2500 100.0	2009 80.4	413 16.5	11 0.4	67 2.7
	女性 50代	2500 100.0	2162 86.5	281 11.2	3 0.1	54 2.2
	女性 60代	1000 100.0	901 90.1	82 8.2	3 0.3	14 1.4
	女性 70代	1000 100.0	939 93.9	54 5.4	1 0.1	6 0.6
	男性 20代	500 100.0	369 73.8	101 20.2	7 1.4	23 4.6
	男性 30代	500 100.0	381 76.2	97 19.4	5 1.0	17 3.4
	男性 40代	500 100.0	396 79.2	86 17.2	5 1.0	13 2.6
	男性 50代	500 100.0	433 86.6	55 11.0	3 0.6	9 1.8
	男性 60代	500 100.0	463 92.6	28 5.6	1 0.2	8 1.6
	男性 70代	500 100.0	468 93.6	26 5.2	3 0.6	3 0.6

表122.Q54-5.必要となった医療であてはまるものを選んでください。(いくつでも)

		n	酸素吸入	人工呼吸器管	ECMO (イクモ)	その他
全体		2318 100.0	119 5.1	20 0.9	55 2.4	2152 92.8
性年代	女性 20代	545 100.0	35 6.4	5 0.9	11 2.0	498 91.4
	女性 30代	550 100.0	22 4.0	4 0.7	9 1.6	522 94.9
	女性 40代	413 100.0	13 3.1	2 0.5	14 3.4	391 94.7
	女性 50代	281 100.0	8 2.8	1 0.4	8 2.8	268 95.4
	女性 60代	82 100.0	3 3.7	0 0.0	1 1.2	78 95.1
	女性 70代	54 100.0	2 3.7	0 0.0	1 1.9	52 96.3
	男性 20代	101 100.0	17 16.8	4 4.0	5 5.0	76 75.2
	男性 30代	97 100.0	9 9.3	4 4.1	2 2.1	85 87.6
	男性 40代	86 100.0	6 7.0	0 0.0	2 2.3	78 90.7
	男性 50代	55 100.0	2 3.6	0 0.0	2 3.6	52 94.5
	男性 60代	28 100.0	1 3.6	0 0.0	0 0.0	27 96.4
	男性 70代	26 100.0	1 3.8	0 0.0	0 0.0	25 96.2

1. 性年代別、基本集計

表123.Q55-1.生理が終わった(閉経)年齢をお答えください。

		n	生理がある	44歳以下	45歳 54歳	55歳以上	わからない
全体		12000 100.0	7461 62.2	352 2.9	2937 24.5	715 6.0	535 4.5
	女性 20代	2500 100.0	2399 96.0	12 0.5	1 0.0	1 0.0	87 3.5
	女性 30代	2500 100.0	2401 96.0	34 1.4	1 0.0	1 0.0	63 2.5
	女性 40代	2500 100.0	2147 85.9	102 4.1	132 5.3	2 0.1	117 4.7
	女性 50代	2500 100.0	511 20.4	95 3.8	1498 59.9	228 9.1	168 6.7
	女性 60代	1000 100.0	2 0.2	54 5.4	648 64.8	250 25.0	46 4.6
	女性 70代	1000 100.0	1 0.1	55 5.5	657 65.7	233 23.3	54 5.4

表124.Q55-2.普段の月経で、痛みや身体の不調の程度をお答えください。

		n	く痛み ないや 不調は まった	に少し はしあ る障 がが ない 日常 生活	る休 み を と る こ と あ つ あ	一 痛 日 寝 て い 調 が ひ ど く	わ か ら な い
全体		7461 100.0	1032 13.8	4737 63.5	1254 16.8	288 3.9	150 2.0
	女性 20代	2399 100.0	298 12.4	1443 60.2	484 20.2	107 4.5	67 2.8
	女性 30代	2401 100.0	276 11.5	1592 66.3	404 16.8	88 3.7	41 1.7
	女性 40代	2147 100.0	340 15.8	1383 64.4	312 14.5	79 3.7	33 1.5
	女性 50代	511 100.0	115 22.5	319 62.4	54 10.6	14 2.7	9 1.8

表125.Q55-3.これまでの妊娠回数をお答えください。

		n	妊娠 した こと は な い	妊 娠 回 数
全体		12000 100.0	5220 43.5	6780 56.5
	女性 20代	2500 100.0	1933 77.3	567 22.7
	女性 30代	2500 100.0	1117 44.7	1383 55.3
	女性 40代	2500 100.0	990 39.6	1510 60.4
	女性 50代	2500 100.0	856 34.2	1644 65.8
	女性 60代	1000 100.0	202 20.2	798 79.8
	女性 70代	1000 100.0	122 12.2	878 87.8

表126.Q55-5.お子さんに母乳(ミルク等との併用を含む)をあけたことがありますか？

		n	な い	て あ る 子 を 期 間 計 し て す べ
全体		6780 100.0	957 14.1	5823 85.9
	女性 20代	567 100.0	147 25.9	420 74.1
	女性 30代	1383 100.0	198 14.3	1185 85.7
	女性 40代	1510 100.0	214 14.2	1296 85.8
	女性 50代	1644 100.0	190 11.6	1454 88.4
	女性 60代	798 100.0	90 11.3	708 88.7
	女性 70代	878 100.0	118 13.4	760 86.6

1. 性年代別、基本集計

表127.Q55-6.妊娠・出産前後の飲酒について、あてはまるものをすべてお答えください。(いくつでも)

	n	妊娠前 の1か月 間にお酒 を飲むと き	妊娠中 のお酒を 飲むこと は	妊娠3 か月まで は	妊娠3 か月を超 えては	産後1 週間以内 は	産後1 週間を超 えては	産後1 週間を超 えては
全体	6247 100.0	1461 23.4	172 2.8	122 2.0	75 1.2	274 4.4	4576 73.3	
女性 20代	549 100.0	182 33.2	8 1.5	4 0.7	2 0.4	25 4.6	348 63.4	
女性 30代	1349 100.0	412 30.5	29 2.1	14 1.0	5 0.4	63 4.7	896 66.4	
女性 40代	1427 100.0	375 26.3	49 3.4	39 2.7	22 1.5	81 5.7	989 69.3	
女性 50代	1527 100.0	308 20.2	47 3.1	44 2.9	29 1.9	71 4.6	1160 76.0	
女性 60代	701 100.0	113 16.1	18 2.6	12 1.7	7 1.0	18 2.6	572 81.6	
女性 70代	694 100.0	71 10.2	21 3.0	9 1.3	10 1.4	16 2.3	611 88.0	

1. 性年代別、基本集計

■一般的な質

表128.X6.あなたが最後に卒業した学校を教えてください。

		n (%)	小学校	中学校	高等学校	短期 大学 校・ 専門 学	大学	大学 院	その 他
全体		15000 100.0	7 0.0	269 1.8	4069 27.1	4134 27.6	5936 39.6	537 3.6	48 0.3
性年代	女性 20代	2500 100.0	0 0.0	30 1.2	555 22.2	548 21.9	1288 51.5	70 2.8	9 0.4
	女性 30代	2500 100.0	2 0.1	66 2.6	505 20.2	680 27.2	1153 46.1	88 3.5	6 0.2
	女性 40代	2500 100.0	2 0.1	35 1.4	657 26.3	912 36.5	817 32.7	69 2.8	8 0.3
	女性 50代	2500 100.0	1 0.0	49 2.0	851 34.0	962 38.5	575 23.0	55 2.2	7 0.3
	女性 60代	1000 100.0	0 0.0	10 1.0	340 34.0	363 36.3	267 26.7	20 2.0	0 0.0
	女性 70代	1000 100.0	1 0.1	29 2.9	431 43.1	311 31.1	215 21.5	11 1.1	2 0.2
	男性 20代	500 100.0	0 0.0	4 0.8	119 23.8	44 8.8	287 57.4	43 8.6	3 0.6
	男性 30代	500 100.0	0 0.0	8 1.6	84 16.8	81 16.2	276 55.2	49 9.8	2 0.4
	男性 40代	500 100.0	0 0.0	16 3.2	129 25.8	90 18.0	222 44.4	41 8.2	2 0.4
	男性 50代	500 100.0	0 0.0	7 1.4	138 27.6	66 13.2	257 51.4	23 4.6	9 1.8
	男性 60代	500 100.0	0 0.0	7 1.4	120 24.0	42 8.4	300 60.0	31 6.2	0 0.0
	男性 70代	500 100.0	1 0.2	8 1.6	140 28.0	35 7.0	279 55.8	37 7.4	0 0.0

表129.X7.あなたは現在、結婚されていますか。

		n (%)	配偶者 と同居 している	赴任 者を含 めると 別居し ている (単身)	内縁 関係 (同居 してい るよう な関 係)	内縁 関係 (配 偶者 のよう な関 係を 含め る)	死別 した	離 婚し た	未 婚 (結 婚し たこ とが ない)	わ か ら な い
全体		15000 100.0	8499 56.7	369 2.5	182 1.2	21 0.1	353 2.4	1068 7.1	4451 29.7	57 0.4
性年代	女性 20代	2500 100.0	785 31.4	28 1.1	56 2.2	3 0.1	0 0.0	27 1.1	1584 63.4	17 0.7
	女性 30代	2500 100.0	1521 60.8	51 2.0	35 1.4	1 0.0	1 0.0	120 4.8	761 30.4	10 0.4
	女性 40代	2500 100.0	1506 60.2	80 3.2	31 1.2	4 0.2	15 0.6	261 10.4	597 23.9	6 0.2
	女性 50代	2500 100.0	1562 62.5	97 3.9	27 1.1	7 0.3	41 1.6	308 12.3	451 18.0	7 0.3
	女性 60代	1000 100.0	664 66.4	26 2.6	4 0.4	0 0.0	74 7.4	126 12.6	104 10.4	2 0.2
	女性 70代	1000 100.0	654 65.4	11 1.1	1 0.1	0 0.0	185 18.5	99 9.9	49 4.9	1 0.1
	男性 20代	500 100.0	113 22.6	7 1.4	8 1.6	3 0.6	0 0.0	1 0.2	360 72.0	8 1.6
	男性 30代	500 100.0	266 53.2	13 2.6	6 1.2	0 0.0	1 0.2	14 2.8	199 39.8	1 0.2
	男性 40代	500 100.0	292 58.4	8 1.6	7 1.4	0 0.0	0 0.0	29 5.8	161 32.2	3 0.6
	男性 50代	500 100.0	328 65.6	24 4.8	4 0.8	2 0.4	5 1.0	32 6.4	104 20.8	1 0.2
	男性 60代	500 100.0	382 76.4	17 3.4	1 0.2	0 0.0	9 1.8	28 5.6	63 12.6	0 0.0
	男性 70代	500 100.0	426 85.2	7 1.4	2 0.4	1 0.2	22 4.4	23 4.6	18 3.6	1 0.2

1. 性年代別、基本集計

表130.X8.あなたが18歳になるまでの間、一番長く住んだ都道府県を選んでください。

		(n (%))	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山県
全体		15000 100.0	748 5.0	150 1.0	130 0.9	278 1.9	117 0.8	134 0.9	198 1.3	257 1.7	172 1.1	195 1.3	734 4.9	628 4.2	1670 11.1	947 6.3	306 2.0	149 1.0
性年代	女性 20代	2500 100.0	117 4.7	28 1.1	25 1.0	50 2.0	18 0.7	21 0.8	37 1.5	40 1.6	35 1.4	33 1.3	145 5.8	112 4.5	212 8.5	137 5.5	51 2.0	23 0.9
	女性 30代	2500 100.0	121 4.8	27 1.1	21 0.8	47 1.9	16 0.6	24 1.0	40 1.6	53 2.1	39 1.6	35 1.4	138 5.5	90 3.6	228 9.1	153 6.1	60 2.4	31 1.2
	女性 40代	2500 100.0	138 5.5	26 1.0	23 0.9	56 2.2	17 0.7	23 0.9	38 1.5	43 1.7	21 0.8	37 1.5	129 5.2	131 5.2	247 9.9	173 6.9	62 2.5	27 1.1
	女性 50代	2500 100.0	129 5.2	29 1.2	18 0.7	32 1.3	18 0.7	21 0.8	29 1.2	35 1.4	30 1.2	28 1.1	130 5.2	131 5.2	328 13.1	176 7.0	51 2.0	21 0.8
	女性 60代	1000 100.0	54 5.4	16 1.6	8 0.8	19 1.9	10 1.0	10 1.0	9 0.9	8 0.8	11 1.1	12 1.2	37 3.7	31 3.1	132 13.2	70 7.0	13 1.3	11 1.1
	女性 70代	1000 100.0	40 4.0	3 0.3	6 0.6	18 1.8	6 0.6	4 0.4	10 1.0	17 1.7	12 1.2	8 0.8	35 3.5	24 2.4	156 15.6	45 4.5	17 1.7	7 0.7
	男性 20代	500 100.0	14 2.8	2 0.4	1 0.2	14 2.8	7 1.4	10 2.0	7 1.4	16 3.2	5 1.0	6 1.2	24 4.8	22 4.4	60 12.0	43 8.6	5 1.0	5 1.0
	男性 30代	500 100.0	19 3.8	5 1.0	4 0.8	12 2.4	7 1.4	9 1.8	8 1.6	12 2.4	4 0.8	7 1.4	17 3.4	17 3.4	49 9.8	31 6.2	11 2.2	5 1.0
	男性 40代	500 100.0	27 5.4	4 0.8	4 0.8	9 1.8	7 1.4	4 0.8	4 0.8	8 1.6	6 1.2	8 1.6	28 5.6	25 5.0	45 9.0	43 8.6	3 0.6	3 0.6
	男性 50代	500 100.0	32 6.4	5 1.0	9 1.8	6 1.2	1 0.2	4 0.8	3 0.6	11 2.2	4 0.8	9 1.8	19 3.8	24 4.8	57 11.4	26 5.2	13 2.6	3 0.6
	男性 60代	500 100.0	27 5.4	3 0.6	6 1.2	9 1.8	3 0.6	4 0.8	5 1.0	7 1.4	3 0.6	7 1.4	23 4.6	9 1.8	74 14.8	27 5.4	9 1.8	6 1.2
	男性 70代	500 100.0	30 6.0	2 0.4	5 1.0	6 1.2	7 1.4	0 0.0	8 1.6	7 1.4	2 0.4	5 1.0	9 1.8	12 2.4	82 16.4	23 4.6	11 2.2	7 1.4

		n (%)	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県
全体		15000 100.0	129 0.9	111 0.7	78 0.5	233 1.6	256 1.7	395 2.6	982 6.5	210 1.4	161 1.1	368 2.5	1273 8.5	828 5.5	157 1.0	143 1.0	84 0.6	95 0.6
性年代	女性 20代	2500 100.0	23 0.9	17 0.7	16 0.6	50 2.0	54 2.2	60 2.4	188 7.5	35 1.4	38 1.5	66 2.6	183 7.3	133 5.3	21 0.8	23 0.9	23 0.9	19 0.8
	女性 30代	2500 100.0	24 1.0	15 0.6	15 0.6	41 1.6	39 1.6	68 2.7	164 6.6	38 1.5	32 1.3	54 2.2	169 6.8	113 4.5	21 0.8	33 1.3	20 0.8	19 0.8
	女性 40代	2500 100.0	22 0.9	30 1.2	7 0.3	33 1.3	45 1.8	60 2.4	166 6.6	31 1.2	21 0.8	64 2.6	229 9.2	130 5.2	27 1.1	19 0.8	6 0.2	17 0.7
	女性 50代	2500 100.0	22 0.9	15 0.6	13 0.5	39 1.6	31 1.2	69 2.8	154 6.2	38 1.5	25 1.0	61 2.4	225 9.0	128 5.1	35 1.4	20 0.8	11 0.4	9 0.4
	女性 60代	1000 100.0	6 0.6	5 0.5	2 0.2	8 0.8	14 1.4	32 3.2	72 7.2	13 1.3	4 0.4	19 1.9	109 10.9	60 6.0	10 1.0	10 1.0	0 0.0	5 0.5
	女性 70代	1000 100.0	9 0.9	7 0.7	10 1.0	21 2.1	15 1.5	23 2.3	47 4.7	17 1.7	8 0.8	35 3.5	93 9.3	75 7.5	15 1.5	12 1.2	4 0.4	8 0.8
	男性 20代	500 100.0	4 0.8	4 0.8	3 0.6	8 1.6	12 2.4	14 2.8	40 8.0	6 1.2	3 0.6	5 1.0	30 6.0	37 7.4	4 0.8	6 1.2	1 0.2	3 0.6
	男性 30代	500 100.0	3 0.6	3 0.6	7 1.4	6 1.2	7 1.4	11 2.2	26 5.2	5 1.0	7 1.4	7 1.4	42 8.4	35 7.0	4 0.8	4 0.8	7 1.4	3 0.6
	男性 40代	500 100.0	5 1.0	4 0.8	1 0.2	2 0.4	12 2.4	14 2.8	29 5.8	4 0.8	5 1.0	16 3.2	42 8.4	26 5.2	10 2.0	2 0.4	4 0.8	2 0.4
	男性 50代	500 100.0	3 0.6	2 0.4	1 0.2	5 1.0	4 0.8	17 3.4	34 6.8	6 1.2	7 1.4	15 3.0	57 11.4	26 5.2	1 0.2	5 1.0	3 0.6	3 0.6
	男性 60代	500 100.0	3 0.6	3 0.6	1 0.2	8 1.6	10 2.0	10 2.0	37 7.4	10 2.0	4 0.8	10 2.0	53 10.6	30 6.0	3 0.6	4 0.8	3 0.6	1 0.2
	男性 70代	500 100.0	5 1.0	6 1.2	2 0.4	12 2.4	13 2.6	17 3.4	25 5.0	7 1.4	7 1.4	16 3.2	41 8.2	35 7.0	6 1.2	5 1.0	2 0.4	6 1.2

		n (%)	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	国外
全体		15000 100.0	242 1.6	396 2.6	183 1.2	93 0.6	122 0.8	183 1.2	64 0.4	567 3.8	62 0.4	148 1.0	162 1.1	109 0.7	103 0.7	142 0.9	73 0.5	35 0.2
性年代	女性 20代	2500 100.0	42 1.7	71 2.8	25 1.0	7 0.3	23 0.9	29 1.2	5 0.2	102 4.1	10 0.4	29 1.2	35 1.4	17 0.7	21 0.8	26 1.0	18 0.7	7 0.3
	女性 30代	2500 100.0	41 1.6	74 3.0	30 1.2	23 0.9	19 0.8	39 1.6	11 0.4	113 4.5	13 0.5	28 1.1	31 1.2	23 0.9	15 0.6	29 1.2	16 0.6	7 0.3
	女性 40代	2500 100.0	33 1.3	55 2.2	24 1.0	12 0.5	22 0.9	25 1.0	14 0.6	95 3.8	8 0.3	20 0.8	31 1.2	8 0.3	13 0.5	21 0.8	15 0.6	6 0.2
	女性 50代	2500 100.0	43 1.7	54 2.2	33 1.3	13 0.5	14 0.6	25 1.0	9 0.4	82 3.3	4 0.2	28 1.1	18 0.7	21 0.8	19 0.8	22 0.9	3 0.1	11 0.4
	女性 60代	1000 100.0	22 2.2	28 2.8	12 1.2	6 0.6	10 1.0	11 1.1	6 0.6	40 4.0	4 0.4	9 0.9	6 0.6	8 0.8	5 0.5	10 1.0	3 0.3	0 0.0
	女性 70代	1000 100.0	14 1.4	26 2.6	17 1.7	6 0.6	10 1.0	13 1.3	4 0.4	39 3.9	4 0.4	9 0.9	13 1.3	17 1.7	8 0.8	11 1.1	2 0.2	0 0.0
	男性 20代	500 100.0	7 1.4	8 1.6	7 1.4	4 0.8	7 1.4	2 0.4	2 0.4	18 3.6	2 0.4	6 1.2	5 1.0	0 0.0	2 0.4	6 1.2	3 0.6	0 0.0
	男性 30代	500 100.0	12 2.4	15 3.0	4 0.8	4 0.8	3 0.6	12 2.4	4 0.8	14 2.8	1 0.2	6 1.2	9 1.8	4 0.8	3 0.6	5 1.0	7 1.4	3 0.6
	男性 40代	500 100.0	4 0.8	18 3.6	12 2.4	3 0.6	5 1.0	6 1.2	3 0.6	18 3.6	4 0.8	4 0.8	5 1.0	2 0.4	5 1.0	1 0.2	3 0.6	1 0.2
	男性 50代	500 100.0	7 1.4	21 4.2	5 1.0	3 0.6	3 0.6	4 0.8	2 0.4	15 3.0	8 1.6	2 0.4	1 0.2	2 0.4	6 1.2	5 1.0	1 0.2	0 0.0
	男性 60代	500 100.0	12 2.4	14 2.8	8 1.6	5 1.0	3 0.6	8 1.6	4 0.8	16 3.2	1 0.2	3 0.6	4 0.8	4 0.8	2 0.4	3 0.6	1 0.2	0 0.0
	男性 70代	500 100.0	5 1.0	12 2.4	6 1.2	7 1.4	3 0.6	9 1.8	0 0.0	15 3.0	3 0.6	4 0.8	4 0.8	3 0.6	4 0.8	3 0.6	1 0.2	0 0.0

1. 性年代別、基本集計

表131.X10.現在、一緒に住んでいるご家族（親族以外の同居人も含む）はあなたを含めて何人ですか。（半角数字でご記入ください）

		n (%)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10人以上
全体		15000 100.0	3003 0.2	4797 0.3	3566 0.2	2549 0.2	749 0.1	227 0.0	71 0.0	20 0.0	8 0.0	10 0.1
性年代	女性 20代	2500 100.0	699 0.3	589 0.2	602 0.2	420 0.2	126 0.1	46 0.0	10 0.0	4 0.0	1 0.0	3 0.1
	女性 30代	2500 100.0	400 0.2	532 0.2	676 0.3	604 0.2	196 0.1	55 0.0	22 0.0	8 0.0	5 0.0	2 0.1
	女性 40代	2500 100.0	385 0.2	624 0.3	647 0.3	593 0.2	187 0.1	46 0.0	11 0.0	6 0.0	1 0.0	0 0.0
	女性 50代	2500 100.0	420 0.2	1000 0.4	627 0.3	335 0.1	82 0.0	26 0.0	6 0.0	1 0.0	0 0.0	3 0.1
	女性 60代	1000 100.0	192 0.2	524 0.5	197 0.2	61 0.1	16 0.0	6 0.0	4 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性 70代	1000 100.0	229 0.2	578 0.6	132 0.1	38 0.0	16 0.0	5 0.0	1 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.1
	男性 20代	500 100.0	195 0.4	88 0.2	107 0.2	76 0.2	19 0.0	12 0.0	3 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	男性 30代	500 100.0	127 0.3	88 0.2	128 0.3	118 0.2	25 0.1	10 0.0	4 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	男性 40代	500 100.0	98 0.2	88 0.2	118 0.2	138 0.3	44 0.1	9 0.0	3 0.0	0 0.0	1 0.0	1 0.2
	男性 50代	500 100.0	107 0.2	146 0.3	131 0.3	90 0.2	19 0.0	3 0.0	4 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	男性 60代	500 100.0	87 0.2	227 0.5	116 0.2	52 0.1	12 0.0	4 0.0	1 0.0	1 0.0	0 0.0	0 0.0
	男性 70代	500 100.0	64 0.1	313 0.6	85 0.2	24 0.0	7 0.0	5 0.0	2 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

表132.X11.現在、一緒に住んでいる方々をすべてあげてください。（いくつでも）

		n (%)	配偶者	子ども	子どもの配偶者	孫	父母	配偶者の父母	その他（具体的に）	わからない
全体		11997 100.0	8558 71.3	5520 46.0	89 0.7	117 1.0	2764 23.0	287 2.4	1088 9.1	35 0.3
性年代	女性 20代	1801 100.0	800 44.4	459 25.5	7 0.4	4 0.2	875 48.6	21 1.2	446 24.8	13 0.7
	女性 30代	2100 100.0	1538 73.2	1257 59.9	6 0.3	4 0.2	471 22.4	52 2.5	178 8.5	4 0.2
	女性 40代	2115 100.0	1521 71.9	1318 62.3	6 0.3	2 0.1	432 20.4	72 3.4	136 6.4	3 0.1
	女性 50代	2080 100.0	1571 75.5	980 47.1	14 0.7	20 1.0	361 17.4	79 3.8	115 5.5	4 0.2
	女性 60代	808 100.0	664 82.2	273 33.8	16 2.0	24 3.0	85 10.5	23 2.8	39 4.8	1 0.1
	女性 70代	771 100.0	656 85.1	241 31.3	18 2.3	35 4.5	12 1.6	9 1.2	15 1.9	1 0.1
	男性 20代	305 100.0	110 36.1	65 21.3	2 0.7	0 0.0	177 58.0	0 0.0	65 21.3	3 1.0
	男性 30代	373 100.0	273 73.2	203 54.4	0 0.0	1 0.3	102 27.3	3 0.8	36 9.7	3 0.8
	男性 40代	402 100.0	295 73.4	237 59.0	1 0.2	1 0.2	114 28.4	5 1.2	31 7.7	2 0.5
	男性 50代	393 100.0	331 84.2	209 53.2	1 0.3	2 0.5	75 19.1	6 1.5	14 3.6	0 0.0
	男性 60代	413 100.0	377 91.3	163 39.5	8 1.9	8 1.9	51 12.3	10 2.4	9 2.2	1 0.2
	男性 70代	436 100.0	422 96.8	115 26.4	10 2.3	16 3.7	9 2.1	7 1.6	4 0.9	0 0.0

1. 性年代別、基本集計

表133.X12.現在のあなたの職業をお聞かせください。

		n	自営・自由業者（家族従業を含む）	勤め（正社員・正職員）	バイト（契約・派遣・アルバイト）	学生	家事専業（専業主婦）	無職（失業中を含む）	その他	わからない
全体		15000 100.0	758 5.1	5587 37.2	3869 25.8	297 2.0	2981 19.9	1346 9.0	111 0.7	51 0.3
性年代	女性 20代	2500 100.0	40 1.6	1423 56.9	452 18.1	239 9.6	232 9.3	90 3.6	9 0.4	15 0.6
	女性 30代	2500 100.0	99 4.0	1060 42.4	733 29.3	0 0.0	504 20.2	87 3.5	10 0.4	7 0.3
	女性 40代	2500 100.0	110 4.4	757 30.3	988 39.5	0 0.0	518 20.7	107 4.3	13 0.5	7 0.3
	女性 50代	2500 100.0	139 5.6	601 24.0	953 38.1	0 0.0	649 26.0	144 5.8	9 0.4	5 0.2
	女性 60代	1000 100.0	55 5.5	85 8.5	296 29.6	0 0.0	441 44.1	115 11.5	8 0.8	0 0.0
	女性 70代	1000 100.0	30 3.0	20 2.0	87 8.7	0 0.0	621 62.1	214 21.4	27 2.7	1 0.1
	男性 20代	500 100.0	19 3.8	348 69.6	43 8.6	58 11.6	1 0.2	25 5.0	1 0.2	5 1.0
	男性 30代	500 100.0	34 6.8	397 79.4	38 7.6	0 0.0	2 0.4	24 4.8	1 0.2	4 0.8
	男性 40代	500 100.0	51 10.2	375 75.0	37 7.4	0 0.0	5 1.0	24 4.8	6 1.2	2 0.4
	男性 50代	500 100.0	60 12.0	372 74.4	33 6.6	0 0.0	3 0.6	30 6.0	1 0.2	1 0.2
	男性 60代	500 100.0	67 13.4	132 26.4	142 28.4	0 0.0	3 0.6	146 29.2	7 1.4	3 0.6
	男性 70代	500 100.0	54 10.8	17 3.4	67 13.4	0 0.0	2 0.4	340 68.0	19 3.8	1 0.2

表134.X13.あなたはどのような種類の仕事をしていますか。

		自営・自由業者、勤め、わからないと答えた者のうち																						
と自営・自由業者、勤め、わからない		すい師専門ナールなど（その他）	営業者（経営者）	行政職（事務）	の営業者（事務）	事務職（事務）	交店販売店員（セールス）	販売店員（セールス）	ム師料（掃除）	師料（掃除）	ど（掃除）	大工（建築）	組立（製造）	生産現場（製造）	郵便配達（郵便）	トラック（運輸）	運輸（運輸）	防衛官（警察官、消防官）	保安職（警察官、消防官）	養殖、漁業（養殖、漁業）	農・林・漁業（農作物生産、畜産、水産物生産）	その他（具体的に）	わからない	
全体		10325 100.0	2479 24.0	430 4.2	3081 29.8	1141 11.1	1242 12.0	609 5.9	175 1.7	94 0.9	62 0.6	747 7.2	265 2.6											
性年代	女性 20代	1924 100.0	582 30.2	7 0.4	632 32.8	240 12.5	230 12.0	75 3.9	6 0.3	10 0.5	4 0.2	73 3.8	65 3.4											
	女性 30代	1902 100.0	497 26.1	24 1.3	671 35.3	194 10.2	232 12.2	81 4.3	15 0.8	11 0.6	8 0.4	107 5.6	62 3.3											
	女性 40代	1868 100.0	371 19.9	28 1.5	651 34.9	212 11.3	266 14.2	114 6.1	15 0.8	3 0.2	3 0.2	13 0.7	53 2.8											
	女性 50代	1702 100.0	310 18.2	42 2.5	594 34.9	204 12.0	243 14.3	73 4.3	17 1.0	2 0.1	9 0.5	173 10.2	35 2.1											
	女性 60代	444 100.0	89 20.0	8 1.8	130 29.3	55 12.4	71 16.0	15 3.4	3 0.7	1 0.2	1 0.2	62 14.0	9 2.0											
	女性 70代	164 100.0	25 15.2	7 4.3	24 14.6	17 10.4	33 20.1	4 2.4	0 0.0	1 0.6	1 0.6	49 29.9	3 1.8											
	男性 20代	411 100.0	133 32.4	9 2.2	99 24.1	43 10.5	23 5.6	52 12.7	16 3.9	12 2.9	6 1.5	11 2.7	7 1.7											
	男性 30代	470 100.0	134 28.5	24 5.1	96 20.4	52 11.1	34 7.2	49 10.4	26 5.5	24 5.1	2 0.4	21 4.5	8 1.7											
	男性 40代	469 100.0	112 23.9	64 13.6	58 12.4	54 11.5	39 8.3	63 13.4	35 7.5	13 2.8	4 0.9	17 3.6	10 2.1											
	男性 50代	466 100.0	109 23.4	119 25.5	67 14.4	39 8.4	28 6.0	52 11.2	19 4.1	6 1.3	2 0.4	20 4.3	5 1.1											
	男性 60代	348 100.0	92 26.4	77 22.1	47 13.5	21 6.0	21 6.0	26 7.5	20 5.7	6 1.7	3 0.9	32 9.2	3 0.9											
	男性 70代	157 100.0	25 15.9	21 13.4	12 7.6	10 6.4	22 14.0	5 3.2	3 1.9	5 3.2	9 5.7	40 25.5	5 3.2											

1. 性年代別、基本集計

表135.X14.あなたは現在、なんらかの夜間の勤務をしていますか。あてはまるもの一つをお選びください。

	ため自 者、営 わ・か らな い者 と答 え	自営・自由業者、勤め、わからないと答えた者のうち						
		日 勤 の み	交 替 制 勤 務	務 当 直 制 (2 4 時 間 勤	の 夜 間 勤 務 の 専 門 従 事 者 と し て	の 夜 間 勤 務 の 主 体 と し て	の 急 ぎ に 呼 び 出 し に つ く も	そ の 他
全体	10325 100.0	9087 88.0	700 6.8	112 1.1	156 1.5	84 0.8	186 1.8	
性年代	女性 20代	1924 100.0	1643 85.4	202 10.5	28 1.5	15 0.8	14 0.7	22 1.1
	女性 30代	1902 100.0	1717 90.3	120 6.3	15 0.8	19 1.0	8 0.4	23 1.2
	女性 40代	1868 100.0	1688 90.4	113 6.0	6 0.3	31 1.7	8 0.4	22 1.2
	女性 50代	1702 100.0	1548 91.0	80 4.7	1 0.1	29 1.7	10 0.6	34 2.0
	女性 60代	444 100.0	410 92.3	12 2.7	1 0.2	8 1.8	1 0.2	12 2.7
	女性 70代	164 100.0	126 76.8	2 1.2	1 0.6	3 1.8	3 1.8	29 17.7
	男性 20代	411 100.0	337 82.0	43 10.5	17 4.1	4 1.0	8 1.9	2 0.5
	男性 30代	470 100.0	379 80.6	45 9.6	21 4.5	14 3.0	4 0.9	7 1.5
	男性 40代	469 100.0	387 82.5	40 8.5	11 2.3	15 3.2	9 1.9	7 1.5
	男性 50代	466 100.0	419 89.9	23 4.9	7 1.5	11 2.4	4 0.9	2 0.4
	男性 60代	348 100.0	310 89.1	15 4.3	4 1.1	4 1.1	10 2.9	5 1.4
	男性 70代	157 100.0	123 78.3	5 3.2	0 0.0	3 1.9	5 3.2	21 13.4

表136.X15.あなたの世帯の税込み年収は、だいたいどのくらいですか。(年金などを受けている場合やアルバイト収入がある場合は、その額も含んだ合計額でお答えください。)

	n	1	未1	未2	未3	未4	未6	万8	11	11	1	取 入 な し	わ か ら な い	
		0 0 万 円 未 満	満 0 万 円	満 0 万 円	満 0 万 円	満 0 万 円	満 0 万 円	万 円 未 満	万 円 未 満	万 円 未 満	万 円 未 満			万 円 未 満
全体	15000 100.0	541 3.6	963 6.4	1541 10.3	1778 11.9	2759 18.4	1946 13.0	1190 7.9	626 4.2	374 2.5	331 2.2	176 1.2	2775 18.5	
性年代	女性 20代	2500 100.0	84 3.4	170 6.8	335 13.4	373 14.9	428 17.1	257 10.3	146 5.8	87 3.5	36 1.4	50 2.0	33 1.3	501 20.0
	女性 30代	2500 100.0	68 2.7	128 5.1	218 8.7	298 11.9	534 21.4	392 15.7	220 8.8	99 4.0	41 1.6	39 1.6	32 1.3	431 17.2
	女性 40代	2500 100.0	94 3.8	151 6.0	198 7.9	229 9.2	451 18.0	372 14.9	225 9.0	121 4.8	81 3.2	45 1.8	23 0.9	510 20.4
	女性 50代	2500 100.0	108 4.3	158 6.3	213 8.5	183 7.3	383 15.3	320 12.8	216 8.6	125 5.0	84 3.4	81 3.2	36 1.4	593 23.7
	女性 60代	1000 100.0	47 4.7	104 10.4	125 12.5	138 13.8	165 16.5	89 8.9	41 4.1	26 2.6	15 1.5	16 1.6	16 1.6	218 21.8
	女性 70代	1000 100.0	55 5.5	112 11.2	160 16.0	183 18.3	154 15.4	61 6.1	32 3.2	24 2.4	8 0.8	11 1.1	5 0.5	195 19.5
	男性 20代	500 100.0	20 4.0	19 3.8	34 6.8	82 16.4	131 26.2	54 10.8	35 7.0	16 3.2	17 3.4	16 3.2	10 2.0	66 13.2
	男性 30代	500 100.0	15 3.0	13 2.6	27 5.4	53 10.6	136 27.2	106 21.2	47 9.4	25 5.0	17 3.4	17 3.4	4 0.8	40 8.0
	男性 40代	500 100.0	16 3.2	10 2.0	31 6.2	42 8.4	99 19.8	104 20.8	77 15.4	33 6.6	22 4.4	12 2.4	3 0.6	51 10.2
	男性 50代	500 100.0	12 2.4	25 5.0	26 5.2	31 6.2	85 17.0	86 17.2	78 15.6	34 6.8	31 6.2	24 4.8	6 1.2	62 12.4
	男性 60代	500 100.0	15 3.0	36 7.2	70 14.0	63 12.6	93 18.6	63 12.6	46 9.2	25 5.0	12 2.4	15 3.0	7 1.4	55 11.0
	男性 70代	500 100.0	7 1.4	37 7.4	104 20.8	103 20.6	100 20.0	42 8.4	27 5.4	11 2.2	10 2.0	5 1.0	1 0.2	53 10.6

2. 女性における、年代別、AUDIT点数分布での比較 (週に1日以上飲酒する者のうち)

表137. 女性における、年代別、だん飲むお酒の種類、AUDIT点数分布での比較 (週に1日以上飲酒する者のうち)

	ビール発泡酒				日本酒				焼酎				酎ハイ			
	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値
20歳代 (670人)	50.8%	65.4%	57.4%	0.006	17.2%	20.8%	22.1%	0.441	9.7%	20.8%	36.8%	<0.001	64.1%	64.2%	54.4%	0.290
30歳代 (742人)	63.7%	68.4%	66.7%	0.539	13.8%	15.5%	25.0%	0.023	6.7%	14.2%	31.3%	<0.001	58.2%	47.7%	51.0%	0.050
40歳代 (945人)	66.7%	71.3%	71.1%	0.359	9.9%	13.4%	18.4%	0.024	10.9%	26.9%	29.6%	<0.001	51.7%	37.5%	43.9%	0.001
50歳代 (962人)	65.4%	76.0%	58.1%	0.011	12.0%	14.3%	8.1%	0.404	12.5%	26.6%	35.1%	<0.001	44.0%	37.7%	40.5%	0.325
60歳代 (380人)	72.6%	75.0%	78.6%	0.509	13.9%	17.9%	7.1%	0.545	13.2%	32.1%	21.4%	0.002	27.1%	28.6%	28.6%	0.969
70歳代 (338人)	66.9%	75.0%	83.3%	0.002	20.1%	20.8%	16.7%	0.974	16.2%	50.0%	0.0%	<0.001	18.8%	33.3%	16.7%	0.225

p値は、各年代ごとにAUDIT得点による比較についてχ²検定を行った。

表138. 女性における、年代別、飲酒欲求を駆り立てられる場面、AUDIT点数分布での比較 (週に1日以上飲酒する者のうち)

	自宅に帰ったとき				1日の仕事が終わったとき				ふだんの食事のとき				特別な食事のとき				料理をするとき			
	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値
20歳代 (670人)	24.8%	34.6%	35.3%	0.025	45.6%	59.7%	52.9%	0.008	24.4%	28.9%	20.6%	0.350	38.1%	44.7%	29.4%	0.086	7.7%	16.4%	16.2%	0.003
30歳代 (742人)	22.4%	34.8%	51.0%	<0.001	47.7%	56.1%	60.4%	0.027	26.9%	37.4%	44.8%	<0.001	40.9%	50.3%	38.5%	0.083	11.6%	21.3%	24.0%	<0.001
40歳代 (945人)	19.2%	35.2%	49.1%	<0.001	35.3%	48.1%	55.3%	<0.001	37.6%	46.3%	40.4%	0.078	38.7%	40.7%	31.6%	0.251	10.2%	18.5%	28.9%	<0.001
50歳代 (962人)	16.5%	28.6%	45.9%	<0.001	28.3%	48.1%	47.3%	<0.001	43.9%	45.5%	55.4%	0.163	38.3%	37.0%	33.8%	0.734	7.5%	14.3%	17.6%	0.001
60歳代 (380人)	10.3%	23.2%	21.4%	0.017	18.4%	30.4%	42.9%	0.016	52.3%	60.7%	57.1%	0.488	29.0%	39.3%	21.4%	0.235	5.2%	10.7%	21.4%	0.022
70歳代 (338人)	4.5%	12.5%	0.0%	0.195	10.7%	29.4%	16.7%	0.027	55.5%	62.5%	50.0%	0.768	35.1%	25.0%	50.0%	0.441	2.9%	16.7%	33.3%	<0.001

	配偶者/パートナーといるとき				友人といるとき				汗をかいたとき				スポーツを観戦しているとき				ドラマ、映画、動画などでお酒を飲む場面を見たとき			
	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値
20歳代 (670人)	30.0%	41.5%	17.6%	<0.001	31.8%	52.8%	26.5%	<0.001	5.2%	14.5%	13.2%	<0.001	5.4%	15.1%	7.4%	<0.001	6.8%	13.2%	16.2%	0.006
30歳代 (742人)	33.4%	31.6%	32.3%	0.910	27.1%	36.1%	34.4%	0.060	7.9%	14.2%	13.5%	0.035	6.5%	14.8%	16.7%	<0.001	7.9%	21.3%	20.8%	<0.001
40歳代 (945人)	23.4%	33.3%	26.3%	0.017	16.7%	31.9%	24.6%	<0.001	14.5%	20.4%	16.7%	0.125	7.3%	11.1%	12.3%	0.088	7.2%	12.5%	13.2%	0.017
50歳代 (962人)	23.2%	22.1%	40.5%	0.003	15.7%	26.0%	35.1%	<0.001	13.1%	11.0%	12.2%	0.780	6.1%	11.0%	10.8%	0.049	6.1%	5.8%	20.3%	<0.001
60歳代 (380人)	21.9%	17.9%	7.1%	0.346	14.8%	28.6%	21.4%	0.039	13.2%	14.3%	7.1%	0.776	3.9%	10.7%	7.1%	0.090	4.2%	14.3%	0.0%	0.006
70歳代 (338人)	16.6%	12.5%	0.0%	0.488	12.3%	16.7%	0.0%	0.535	12.7%	8.3%	33.3%	0.258	3.6%	8.3%	16.7%	0.158	1.9%	4.2%	0.0%	0.715

	テレビでお酒の宣伝を見たとき				インターネットでお酒の広告を見たとき				居酒屋や居酒屋の看板を見たとき				嫌なことがあったとき				仕事のことを考えたくないとき (家庭のことを考えたくないとき)			
	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値
20歳代 (670人)	4.1%	13.2%	17.6%	<0.001	1.6%	5.7%	10.3%	<0.001	16.9%	30.8%	19.1%	<0.001	23.7%	42.3%	32.4%	<0.001	16.0%	25.2%	17.6%	0.038
30歳代 (742人)	7.3%	9.7%	13.5%	0.122	1.6%	2.6%	6.3%	0.026	14.7%	27.7%	25.0%	<0.001	24.2%	44.5%	40.6%	<0.001	13.8%	29.0%	30.2%	<0.001
40歳代 (945人)	6.3%	6.0%	8.8%	0.588	2.0%	2.3%	7.9%	0.002	8.3%	15.3%	22.8%	<0.001	17.6%	29.2%	41.2%	<0.001	9.1%	19.4%	28.9%	<0.001
50歳代 (962人)	3.4%	5.8%	9.5%	0.028	0.8%	1.9%	6.8%	<0.001	4.9%	7.1%	12.2%	0.030	12.3%	23.4%	32.4%	<0.001	5.6%	12.3%	20.3%	<0.001
60歳代 (380人)	2.3%	8.9%	0.0%	0.025	0.6%	3.6%	0.0%	0.132	3.2%	7.1%	7.1%	0.315	5.5%	17.9%	14.3%	0.004	4.5%	5.4%	7.1%	0.878
70歳代 (338人)	1.3%	16.7%	16.7%	<0.001	100.0%	100.0%	100.0%	-	1.9%	12.5%	0.0%	0.008	3.9%	20.8%	16.7%	<0.001	1.0%	4.2%	0.0%	0.365

	疲れたとき				気分が晴れないとき				特別な食事のとき				配偶者/パートナーといるとき				友人といるとき			
	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値
20歳代 (670人)	41.8%	57.2%	38.2%	0.002	17.2%	30.8%	23.5%	0.001	35.4%	42.1%	27.9%	0.103	9.0%	22.6%	20.6%	<0.001	2.5%	9.4%	13.2%	<0.001
30歳代 (742人)	41.3%	53.5%	50.0%	0.017	18.9%	34.2%	36.5%	<0.001	44.0%	54.2%	54.2%	0.031	15.1%	23.9%	36.5%	<0.001	2.9%	6.5%	6.3%	0.07
40歳代 (945人)	30.6%	39.8%	43.0%	0.005	16.9%	26.4%	30.7%	<0.001	47.5%	58.8%	45.6%	0.010	12.5%	24.1%	28.9%	<0.001	2.1%	2.8%	8.8%	<0.001
50歳代 (962人)	20.2%	32.5%	40.5%	<0.001	10.2%	18.2%	28.4%	<0.001	54.5%	57.8%	62.2%	0.377	9.1%	17.5%	18.9%	0.001	1.5%	0.0%	5.4%	0.008
60歳代 (380人)	19.4%	33.9%	21.4%	0.051	10.0%	26.8%	28.6%	<0.001	61.9%	73.2%	57.1%	0.241	5.5%	14.3%	21.4%	0.008	1.6%	7.1%	0.0%	0.036
70歳代 (338人)	12.0%	33.3%	16.7%	0.013	12.0%	33.3%	0.0%	0.008	69.2%	58.3%	50.0%	0.347	3.6%	25.0%	33.3%	<0.001	0.6%	8.3%	16.7%	<0.001

	ドラマなどでお酒を飲む場面を見たとき				気分が晴れないとき				特別な食事のとき				配偶者/パートナーといるとき				友人といるとき			
	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値
20歳代 (670人)	3.8%	15.2%	7.4%	0.076	17.8%	34.8%	32.4%	<0.001	35.7%	43.4%	27.9%	0.063	37.7%	50.3%	22.1%	<0.001	34.1%	49.1%	32.4%	0.002
30歳代 (742人)	3.9%	11.0%	12.5%	<0.001	18.1%	36.8%	40.6%	<0.001	36.0%	47.1%	37.5%	0.047	42.4%	42.6%	39.6%	0.871	26.7%	40.0%	34.4%	0.005
40歳代 (945人)	3.3%	8.3%	12.3%	<0.001	14.1%	22.2%	33.3%	<0.001	35.0%	40.7%	36.8%	0.315	34.3%	40.3%	28.9%	0.100	19.5%	38.4%	28.1%	<0.001
50歳代 (962人)	2.7%	1.9%	10.8%	<0.001	9.1%	15.6%	31.1%	<0.001	39.9%	39.0%	33.8%	0.601	33.9%	32.5%	50.0%	0.017	21.3%	33.8%	36.5%	<0.001
60歳代 (380人)	2.3%	7.1%	0.0%	0.108	5.5%	17.9%	14.3%	0.004	33.9%	42.9%	35.7%	0.432	31.9%	32.1%	28.6%	0.964	17.7%	37.5%	28.6%	0.003
70歳代 (338人)	1.3%	4.2%	0.0%	0.510	3.2%	16.7%	0.0%	0.006	34.7%	20.8%	33.3%	0.382	27.3%	12.5%	16.7%	0.246	16.2%	25.0%	16.7%	0.543

	汗をかいたとき				嫌なことがあったとき				疲れたとき			
	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値	7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値
20歳代 (670人)	3.2%	11.9%	5.9%	<0.001	20.5%	34.0%	30.9%	0.002	27.8%	36.5%	20.6%	0.031
30歳代 (742人)	5.7%	17.4%	14.6%	<0.001	19.8%	43.9%	37.5%	<0.001	29.9%	36.8%	41.7%	0.042
40歳代 (945人)	10.4%	17.6%	11.4%	0.020	17.1%	25.5%	41.2%	<0.001	21.0%	32.4%	30.7%	0.001
50歳代 (962人)	12.5%	10.4%	12.2%	0.760	10.6%	22.1%	33.8%	<0.001	15.4%	23.4%	25.7%	0.009
60歳代 (380人)	11.6%	16.1%	14.3%	0.632	5.8%	17.9%	21.4%	0.002	13.9%	28.6%	28.6%	0.012
70歳代 (338人)	7.1%	12.5%	33.3%	0.045	1.9%	12.5%	16.7%	0.002	7.8%	16.7%	0.0%	0.239

p値は、各年代ごとにAUDIT得点による比較についてχ²検定を行った。

表140.女性における、年代別、飲酒場所、AUDIT点数分布での比較
(週に1日に以上飲酒する者のうち)

		7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値
20歳代	店	27.8%	45.3%	36.8%	<0.001
	自宅	68.8%	50.3%	42.6%	
	友人知人宅	2.0%	3.8%	8.8%	
	屋外	0.2%	0.6%	8.8%	
	職場	0.0%	0.0%	2.9%	
	その他	0.2%	0.0%	0.0%	
飲まない		0.9%	0.0%	0.0%	
30歳代	店	14.1%	19.4%	15.6%	0.289
	自宅	85.1%	78.7%	81.3%	
	友人知人宅	0.6%	1.3%	2.1%	
	屋外	0.0%	0.0%	0.0%	
	職場	0.0%	0.0%	0.0%	
	その他	0.2%	0.0%	0.0%	
飲まない		0.0%	0.6%	1.0%	
40歳代	店	7.0%	10.6%	6.1%	0.002
	自宅	92.4%	86.6%	88.6%	
	友人知人宅	0.3%	1.4%	1.8%	
	屋外	0.2%	0.9%	0.9%	
	職場	0.0%	0.0%	1.8%	
	その他	0.0%	0.0%	0.0%	
飲まない		0.2%	0.5%	0.9%	
50歳代	店	4.8%	11.7%	12.2%	0.031
	自宅	94.0%	88.3%	85.1%	
	友人知人宅	0.5%	0.0%	1.4%	
	屋外	0.3%	0.0%	0.0%	
	職場	0.1%	0.0%	0.0%	
	その他	0.1%	0.0%	0.0%	
飲まない		0.1%	0.0%	1.4%	
60歳代	店	2.9%	5.4%	14.3%	0.027
	自宅	96.8%	91.1%	85.7%	
	友人知人宅	0.0%	1.8%	0.0%	
	屋外	0.3%	0.0%	0.0%	
	職場	0.0%	1.8%	0.0%	
	その他	0.0%	0.0%	0.0%	
飲まない		0.0%	0.0%	0.0%	
70歳代	店	2.6%	0.0%	0.0%	<0.001
	自宅	96.8%	95.8%	83.3%	
	友人知人宅	0.6%	4.2%	0.0%	
	屋外	0.0%	0.0%	16.7%	
	職場	0.0%	0.0%	0.0%	
	その他	0.0%	0.0%	0.0%	
飲まない		0.0%	0.0%	0.0%	

p値は、各年代ごとにAUDIT得点による比較についてχ²検定を行った。

表141.女性における、年代別、飲酒相手、AUDIT点数分布での比較
(週に1日に以上飲酒する者のうち)

		7点以下 (2901人)	8~14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値
20歳代	配偶者	29.6%	25.8%	13.2%	<0.001
	親または子	14.0%	5.0%	10.3%	
	ひとり	21.7%	19.5%	25.0%	
	パートナー	13.3%	22.6%	17.6%	
	近所友人	1.6%	3.8%	2.9%	
	趣味友人	1.6%	2.5%	8.8%	
	学生友人	9.9%	10.7%	10.3%	
	同僚上司	6.1%	9.4%	5.9%	
	勤め先顧客	0.2%	0.6%	1.5%	
	その他	1.1%	0.0%	0.0%	
飲まない		0.9%	0.0%	4.4%	
30歳代	配偶者	49.1%	34.2%	28.1%	0.024
	親または子	5.9%	6.5%	6.3%	
	ひとり	28.3%	36.1%	38.5%	
	パートナー	6.5%	11.0%	10.4%	
	近所友人	1.8%	3.2%	4.2%	
	趣味友人	1.4%	1.3%	2.1%	
	学生友人	2.6%	3.9%	3.1%	
	同僚上司	2.9%	2.6%	2.1%	
	勤め先顧客	0.2%	1.3%	1.0%	
	その他	0.4%	0.0%	1.0%	
飲まない		0.8%	0.0%	3.1%	
40歳代	配偶者	44.9%	35.2%	22.8%	<0.001
	親または子	7.2%	4.2%	1.8%	
	ひとり	37.7%	43.5%	56.1%	
	パートナー	5.0%	8.8%	9.6%	
	近所友人	0.5%	2.3%	1.8%	
	趣味友人	0.7%	0.9%	0.9%	
	学生友人	1.3%	2.8%	2.6%	
	同僚上司	1.3%	1.9%	0.0%	
	勤め先顧客	0.2%	0.5%	2.6%	
	その他	0.5%	0.0%	0.0%	
飲まない		0.8%	0.0%	1.8%	
50歳代	配偶者	47.1%	29.9%	17.6%	<0.001
	親または子	9.0%	5.2%	5.4%	
	ひとり	35.8%	51.9%	50.0%	
	パートナー	3.4%	7.1%	16.2%	
	近所友人	0.5%	0.6%	1.4%	
	趣味友人	0.8%	2.6%	1.4%	
	学生友人	1.1%	0.0%	2.7%	
	同僚上司	0.7%	0.6%	4.1%	
	勤め先顧客	0.0%	1.3%	0.0%	
	その他	1.4%	0.6%	1.4%	
飲まない		0.1%	0.0%	0.0%	
60歳代	配偶者	56.5%	33.9%	14.3%	<0.001
	親または子	6.5%	12.5%	7.1%	
	ひとり	31.0%	44.6%	50.0%	
	パートナー	1.0%	0.0%	14.3%	
	近所友人	1.0%	0.0%	7.1%	
	趣味友人	1.9%	3.6%	0.0%	
	学生友人	0.3%	0.0%	0.0%	
	同僚上司	0.0%	1.8%	0.0%	
	勤め先顧客	0.0%	1.8%	0.0%	
	その他	1.3%	1.8%	7.1%	
飲まない		0.6%	0.0%	0.0%	
70歳代	配偶者	57.5%	20.8%	33.3%	0.031
	親または子	6.8%	8.3%	33.3%	
	ひとり	29.9%	66.7%	33.3%	
	パートナー	1.6%	0.0%	0.0%	
	近所友人	0.6%	0.0%	0.0%	
	趣味友人	0.3%	4.2%	0.0%	
	学生友人	1.0%	0.0%	0.0%	
	同僚上司	1.9%	0.0%	0.0%	
	勤め先顧客	0.0%	0.0%	0.0%	
	その他	1.9%	0.0%	0.0%	
飲まない		0.3%	0.0%	0.0%	

表142.女性における、年代別、
飲み放題を月1回以上利用する割合、
AUDIT点数分布での比較（週に1日に以上飲酒する者のうち）

	7点以下 (2901人)	8～14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値
20歳代	15.1%	22.6%	44.1%	<0.001
30歳代	3.3%	11.0%	26.0%	<0.001
40歳代	2.0%	9.7%	20.2%	<0.001
50歳代	1.6%	8.4%	13.5%	<0.001
60歳代	1.0%	7.1%	14.3%	<0.001
70歳代	0.0%	4.2%	16.7%	<0.001

表143.女性において、年代別、
新型コロナ感染拡大（令和2年1月頃）前と比較して
飲酒頻度が増えた割合、AUDIT点数分布での比較
（週に1日に以上飲酒する者のうち）

	7点以下 (2901人)	8～14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値
20歳代	19.9%	25.2%	36.8%	0.003
30歳代	14.9%	23.9%	33.3%	<0.001
40歳代	14.1%	17.6%	24.6%	0.013
50歳代	8.9%	16.9%	27.0%	<0.001
60歳代	5.5%	23.2%	14.3%	0.002
70歳代	3.6%	4.2%	0.0%	0.921

表144.女性において、年代別、
新型コロナ感染拡大（令和2年1月頃）前と比較して
飲酒量が増えた割合、AUDIT点数分布での比較
（週に1日に以上飲酒する者のうち）

	7点以下 (2901人)	8～14点 (764人)	15点以上 (372人)	p値
20歳代	12.6%	22.0%	36.8%	<0.001
30歳代	8.6%	21.3%	30.2%	<0.001
40歳代	8.0%	13.4%	28.1%	<0.001
50歳代	4.2%	15.6%	24.3%	<0.001
60歳代	2.6%	23.2%	14.3%	<0.001
70歳代	1.6%	0.0%	16.7%	<0.001

p値は、各年代ごとにAUDIT得点による比較についてχ²検定を行った

飲酒と生活習慣に関する調査（Web 調査）

わが国では、男性の飲酒率が減少する一方、女性の飲酒率は横ばいかやや増えており、女性に対するアルコール健康障害対策が重要となってきています。対策を考えるにあたり、お酒をよく飲む女性からお酒とのかかわり方やお酒を飲む要因などについて調べています。一見アルコールに関係のない質問や、お気にさわる質問、同じような内容の質問を繰り返したり、あなたご自身にあまり関係のない質問をお尋ねしますが、学術研究調査という目的をご理解いただき、最後までお答えいただけますようお願いいたします。

厚生労働科学研究
「喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究」研究班

F. 一般的な質問です。

F 1. [性]

- | | | |
|-----|-----|--------------------------|
| 1 | 2 | <input type="checkbox"/> |
| 男 性 | 女 性 | |

まず、あなたご自身のことについてお聞かせください。

F 2. あなたのお生まれは何年何月ですか。

（調査員注：西暦で回答があった場合は、必ず後から邦歴（元号）も計算して記入する）

西暦	1	9			年			月	もしくは		1	明治			年			月	<input type="checkbox"/>	
											2	大正								<input type="checkbox"/>
											3	昭和								<input type="checkbox"/>
											4	平成								<input type="checkbox"/>

F 3 あなたが最後に卒業した学校を教えてください。

- | | | | |
|-------|-------|--------|--------------|
| 1 小学校 | 2 中学校 | 3 高等学校 | 4 短期大学校・専門学校 |
| 5 大学 | 6 大学院 | 7 その他 | |

F 4 あなたは現在、結婚されていますか。

- | | | |
|----------------------------|--|--------------------------|
| 1 (ア) 配偶者と同居している | | |
| 2 (イ) 配偶者と別居している（単身赴任を含める） | | <input type="checkbox"/> |
| 3 (ウ) 内縁関係（配偶者のような関係） | | |
| 4 (エ) 死別した | | |
| 5 (オ) 離婚した | | |
| 6 (カ) 未婚（結婚したことがない） | | |
| 7 わからない | | |

F 5 あなたが18歳になるまでの間、一番長く住んだ都道府県を選んでください。

都道府県番号

 (具体的に)

F 6. 現在、一緒に住んでいるご家族（親族以外の同居人も含む）はあなたを含めて何人ですか。

--	--

人（一人の場合は、F 8へ）

□□

F 7 現在、一緒に住んでいる方々をすべてあげてください。（M. A.）

- | | | | |
|---------------|--------------|----------------|---|
| 1 (ア) 配偶者 | 4 (エ) 孫 | 7 (キ) その他（具体的に |) |
| 2 (イ) 子ども | 5 (オ) 父母 | 8 わからない | □ |
| 3 (ウ) 子どもの配偶者 | 6 (カ) 配偶者の父母 | | |

F 8 現在のあなたの職業をお聞かせください。

- | | | |
|------------------------------|------------------|--------------|
| 1 (ア) 自営・自由業者（家族従業を含む） | 5 (オ) 家事専業（専業主婦） | } (→ F 10 へ) |
| 2 (イ) 勤め（正社員・正職員） | 6 (カ) 無職（失業中を含む） | |
| 3 (ウ) 勤め（契約・派遣・嘱託・パート・アルバイト） | 7 その他（ |) |
| 4 (エ) 学生（ → F 11 へ） | 8 わからない | |

【F 8で、(エ) 学生、(オ) 家事専業、(カ) 無職、以外を答えた方に】

F 9 あなたはどのような種類の仕事をしていますか。（調査員注：「その他」の場合はできるだけ具体的に記入しておく）

- 1 (ア) 専門・技術職……（医師、看護師、弁護士、教師、技術者、デザイナーなど専門的知識・技術を要するもの）
- 2 (イ) 管理職……（企業・官公庁における課長職以上、議員、経営者など）
- 3 (ウ) 事務職……（企業・官公庁における一般事務、経理、内勤の営業など）
- 4 (エ) 販売職……（小売・卸売店主、店員、不動産売買、保険外交、外勤のセールスなど）
- 5 (オ) サービス職……（理・美容師、料理人、ウェイトレス、ホームヘルパー、ビル清掃など）
- 6 (カ) 生産現場・技能職……（製品製造・組立、自動車整備、建設作業員、大工、電気工事、農水産物加工など）
- 7 (キ) 運輸職……（バス・トラック・タクシー運転手、船員、郵便配達、通信士など）
- 8 (ク) 保安職……（警察官、消防官、自衛官、警備員など）
- 9 (ケ) 農・林・漁業……（農作物生産、家畜飼養、森林培養、水産物養殖、漁獲など）
- 10 (コ) その他（具体的に
- 11 わからない

【F 8で、(エ) 学生、(オ) 家事専業、(カ) 無職、以外を答えた方に】

F 10 あなたは現在、なんらかの夜間の勤務をしていますか。あてはまるもの一つに○を付けてください。

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| 1 日勤のみ | 4 夜勤専従（主として夜間のみ勤務するもの） |
| 2 交替制勤務 | 5 緊急時の呼び出しに応じて勤務につくもの・オンコール体制 |
| 3 当直制（24時間勤務） | |

【全員の方に】

F 11 あなたの世帯の税込み年収は、だいたいどのくらいですか。（年金などを受けている場合やアルバイト収入がある場合は、その額も含んだ合計額でお答えください。）

- | | | |
|-------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1 (ア) 100万円未満 | 5 (オ) 400～600万円未満 | 9 (ケ) 1,200～1,500万円未満 |
| 2 (イ) 100～200万円未満 | 6 (カ) 600～800万円未満 | 10 (コ) 1,500万円以上 |
| 3 (ウ) 200～300万円未満 | 7 (キ) 800～1,000万円未満 | 11 (サ) 収入なし |
| 4 (エ) 300～400万円未満 | 8 (ク) 1,000～1,200万円未満 | 12 わからない |

F 12. あなたの身長は何cmですか。

--	--	--

c m

× わからない・拒否

F13. 体重は何k gですか。

--	--	--

k g

× わからない・拒否

セクションA) 飲酒について

【全員の方に】

A1. あなた自身は、今までにお酒を飲んだことがありますか。ちょっとした試し飲みは除いてお考えください。



付問1. それでは、あなたは一度もお酒を飲んだことがないのですね。



A2. あなたは、平均するとお酒をどれくらいの頻度で飲みますか。

- | | |
|--|---|
| <p>1 毎日2回以上</p> <p>2 毎日1回</p> <p>3 1週間に5～6日</p> <p>4 1週間に3～4日</p> <p>5 1週間に1～2日</p> | <p>6 1ヵ月に2～3日</p> <p>7 1ヵ月に1日</p> <p>8 1年間に6～11日</p> <p>9 1年間に1～5日</p> <p>10 過去1年間は飲酒していない (→ A7へ)</p> |
|--|---|

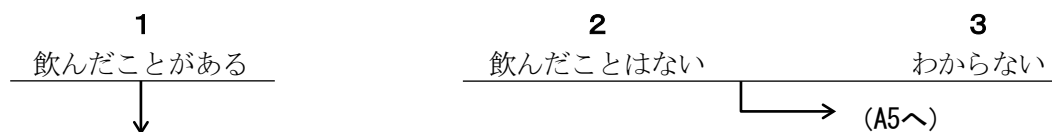
A3. この30日間では、何日お酒を飲みましたか。

<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 60px; height: 40px;"> <tr> <td style="width: 30px; height: 40px;"></td> <td style="width: 30px; height: 40px;"></td> </tr> </table> <p>日</p>			<p>00 一度も飲んでいない</p> <hr style="width: 80%; margin: 0 auto;"/> <p>→ (A5へ)</p>	<p>99 わからない</p>

(WHOの機会大量飲酒の基準)

A4. この30日間で、1度に純アルコールで60グラム以上相当のお酒を飲んだことはありますか。純アルコールで60g以上相当とは5%のビールや酎ハイの500ml缶で3本以上、7%の酎ハイの350ml缶で3本以上、12%ワインをグラス5杯以上です。

*アルコール換算表もご参照ください。



A4付問1 では、1度に純アルコールで60グラム以上相当のお酒をどれくらいの頻度で飲みますか。

- | | | | | |
|----------|----------|----------|----------|----------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 飲んだことはない | 年に1回以下 | 年に数回 | 月に1、2回 | 週に1、2回以上 |

【過去1年間にお酒を飲んだ経験がある方に】

A5. ふだんお酒を飲むときには、1日に何をどれくらい飲みますか。お酒の種類ごとにアルコール度数(%) (それぞれの種類ごとに○は1つ)と飲む量を、記入例を参照してお答えください。この表の1～9に当てはまらない場合は、本ページ下にある(補足)に具体的にご記入ください。アルコール換算表もご参照ください。

お酒の種類(○はいくつでも)	アルコール度数(%) (それぞれの種類ごとに○は1つ)	1日に飲む量 (該当の欄に数字を記入)
記入例 ① ビール・発泡酒 (5%が一般的)	記入例 ○5% 7% 9% その他()% わからない	記入例 350ml (2)本 500ml (1)本 ()ml
1 ビール・発泡酒 (5%が一般的)	5% 6% 7% 9% その他()% わからない	350ml ()本 500ml ()本 ()ml
2 日本酒 (15～16%が一般的)	15～16% その他()% わからない	()合
3 焼酎	20% 25% 37～40% 43～45% その他()% わからない	()合
4 酎ハイ類・カクテル類	3% 5% 6% 7% 9% その他()% わからない	350ml ()本 500ml ()本
5 ハイボール (ウイスキーの炭酸水割り)	5% 6% 7% 9% その他()% わからない	350ml ()本 500ml ()本
6 ワイン	白ワイン(12%～14%が一般的) 赤ワイン(12%～16%が一般的) その他()% わからない	ワイングラス ()杯 または ボトル ()本
7 ウイスキー、ブランデー、 ジン、ウォッカ、ラムなど (ハイボールは 5 へ)	〈原酒〉 40～43% その他()%	原酒 ()ml
	〈水割り〉 5% 7% 9% その他()% わからない	350ml ()本 500ml ()本
8 その他(梅酒など) * 自家製は含めません	3～5% 6～10% 11～13%	50ml ()本
	14～15% 16～19%	160ml ()本
	その他()%	250ml ()本
	わからない	350ml ()本 ()ml

補足 左の1～9に当てはまらない場合や、どれに○をつければよいのか迷う場合は、下記にご自由にご記入ください。(記入例や下段の注意事項をご参照ください。)

例① 焼酎(25度)のお湯割り(焼酎4でお湯6の割合)を200ccくらいのコップで3杯。
例② 2人で日本酒の冷酒360mlびん1本。
例③ 5%のビール350cc缶1本飲んだ後に、9%の発泡酒(ロング缶)1本。

例④ お店で、ビール中ジョッキ1杯と酎ハイ中ジョッキ1杯。

記入欄

(自宅で飲む場合の注意)

【お酒の種類】…焼酎かウイスキーか梅酒か、などお酒の種類をご記入ください。

種類が分からない場合は、商品名でも構いません。

【アルコール度数】…何度(%)のお酒(25度の焼酎)を水や炭酸などで、どのような比率(4対6、1対1など)で割るか(薄めるか)ご記入ください。

*氷の部分は除く。

【飲む量】…どのくらいの大きさのコップ(200cc、500ccなど)で何杯飲むかご記入ください。

(お店で飲む場合の注意)

【お酒の種類】…お酒の名前(ビール、酎ハイ、レモンサワーなど)をご記入ください。

【アルコール度数】…注文したお酒の度数が分かる場合はご記入ください。

【飲む量】…グラス(200cc)、中ジョッキ(500cc)、大ジョッキ(1,000cc)、お猪口(30cc)、ワイングラス(120cc)、ショットグラス(30cc)などで何杯飲むかご記入ください

A6. あなたは、平均するとどれくらい眠りを助けるために飲酒をしていますか。

- | | |
|------------|------------------|
| 1 毎日 | 6 1カ月に1日 |
| 2 1週間に5～6日 | 7 1年間に6～11日 |
| 3 1週間に3～4日 | 8 1年間に1～5日 |
| 4 1週間に1～2日 | 9 過去1年間に寝酒はしていない |
| 5 1カ月に2～3日 | |

A40. あなたが、飲酒欲求を駆り立てられる場面として、あてはまるものをすべてお答えください。

- 1 自宅に帰ったとき
- 2 1日の仕事が終わったとき
- 3 ふだんの食事のとき
- 4 特別な食事のとき
- 5 料理をするとき
- 6 配偶者/パートナーといるとき
- 7 友人といるとき
- 8 汗をかいたとき
- 9 スポーツを観戦しているとき
- 10 ドラマ、映画、動画などでお酒を飲む場面を見たとき

- 1 1 テレビでお酒の宣伝を見たとき
 - 1 2 インターネットでお酒の広告を見たとき
 - 1 3 居酒屋や居酒屋の看板を見たとき
 - 1 4 嫌なことがあったとき
 - 1 5 仕事のことを考えたくないとき (家庭のことを考えたくないとき)
 - 1 6 疲れたとき
 - 1 7 気分が晴れないとき
-

【お酒を飲んだことがある全員の方に】

A7. ちょっとだけの試し飲みは別にして、あなたが初めてお酒を飲んだのは何歳のときですか。

--	--

歳

99 わからない

A8. 現在あなたは、ビールをコップ1杯飲んだくらいの少量の飲酒によって、すぐに顔が赤くなる体質がありますか。

1

はい

2

いいえ

3

わからない

A9. お酒を飲み始めたころの1～2年間には、ビールをコップ1杯飲んだくらいの少量の飲酒で、すぐに顔が赤くなる体質がありましたか。

1

はい

2

いいえ

3

わからない

A10. あなたが定期的（少なくとも週に1回以上のペースで、6ヵ月間以上続けて）にお酒を飲み始めたのは何歳からですか。現在は定期的に飲酒していない場合も、過去の経験に基づいてお答えください。

--	--

歳

00 定期的に飲んだことはない

A11. あなたが初めて、ひどく酔っぱらったと感じたのは何歳の時ですか。「ひどく酔っぱらった」というのは、舌がもつれたり、足元がしっかりしないような状態です。

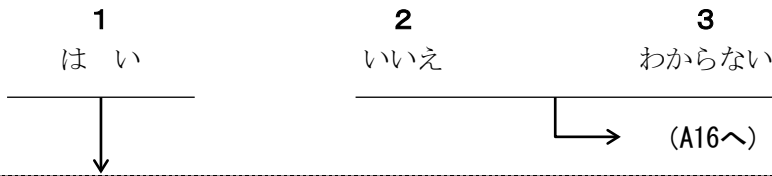
--	--

歳

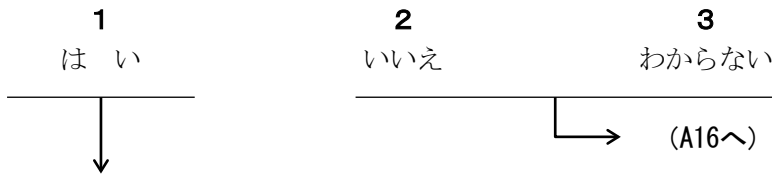
00 ひどく酔っぱらったことはない

【全員の方に】

A15 過去1年間に、医師や保健医療機関にかかりましたか。健診や人間ドックは除いてお答えください。



付問1. 過去1年間に、医師や保健医療機関にかかったとき、あなたの飲酒状況について1度でもたずねられましたか。健診や人間ドックは除いてお答えください。

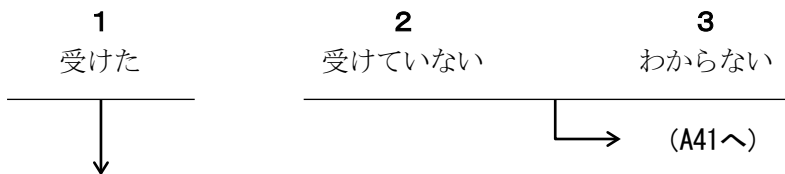


付問2. 過去1年間に、医師や保健医療機関にかかったとき、酒を控えるように1度でもアドバイスされましたか。健診や人間ドックは除いてお答えください。

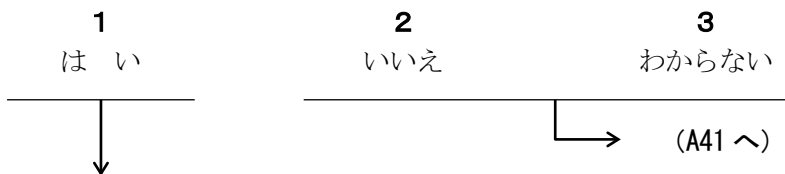
- 1 医師から言われた
- 2 医師以外の医療関係者から言われた
- 3 言われなかった
- 4 わからない

【全員の方に】

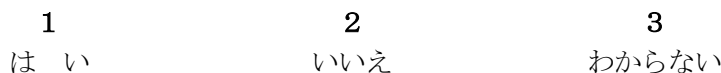
A16. 過去1年間に勤務先や市町村、医療機関等で健康診断やがん検診、人間ドックを受けましたか。



付問1. 受診の結果、お酒を飲むことが原因で、精密検査が必要となった項目はありましたか。



付問2. その際、医療機関を受診しましたか。



【お酒を飲んだことがある全員の方に】

(A17～A26はAUDIT)

A17. あなたは、ふだん酒類（アルコール含有飲料）を、平均するとどのくらいの頻度で飲みますか。（○は1つ）

- | | | | | |
|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| まったく
飲まない | 1カ月に
1回以下 | 1カ月に
2～4回 | 1週間に
2～3回 | 1週間に
4回以上 |

A18. 飲酒するときには、通常どのくらいの量を飲みますか。下記の表を参考にお答えください。(○は1つ)

1	2	3	4	5	6
まったく 飲まない	1～2単位 以下	3～4単位	5～6単位	7～9単位	10単位 以上
1 単位  梅酒 小コップ1杯 焼酎お湯割り ・ロック1杯	1.5 単位  ビール 350ml グラスワイン 1杯	2 単位  ビール 500ml 日本酒1合 ウイスキー 水割りW	2.5 単位  ビール大瓶		

A19. 1度に6単位以上飲酒することがありますか。あるとすればどのくらいの頻度ですか。(○は1つ)

6単位は、5%のビール/酎ハイだと500ml3缶、日本酒だと3合、焼酎(25度)だと1.7合(300ml)に相当します。

1	2	3	4	5
ない	1カ月に 1回未満	1カ月に 1回	1週間に 1回	毎日あるいは ほとんど毎日

A20. 飲み始めたらやめられなかったということが、過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。(○は1つ)

1	2	3	4	5
ない	1カ月に 1回未満	1カ月に 1回	1週間に 1回	毎日あるいは ほとんど毎日

A21. 普通の状態だとできることを飲酒していたためにできなかったということが、過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。(○は1つ)

1	2	3	4	5
ない	1カ月に 1回未満	1カ月に 1回	1週間に 1回	毎日あるいは ほとんど毎日

A22. 深酒の後で体調を整えるために、翌朝飲酒(迎え酒)をしなくてはならなかったことが、過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。(○は1つ)

1	2	3	4	5
ない	1カ月に 1回未満	1カ月に 1回	1週間に 1回	毎日あるいは ほとんど毎日

A23. 飲酒後、罪悪感や自責の念にかられたことが、過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。

(○は1つ)

1	2	3	4	5
ない	1カ月に 1回未満	1カ月に 1回	1週間に 1回	毎日あるいは ほとんど毎日

A24. 飲酒のため前夜の出来事を思い出せなかったことが、過去1年間にどのくらいの頻度でありましたか。

(○は1つ)

1	2	3	4	5
ない	1カ月に 1回未満	1カ月に 1回	1週間に 1回	毎日あるいは ほとんど毎日

A25. あなたの飲酒のために、あなた自身か他の誰かがけがをしたことがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|--------------------|---------------|
| 1
ない | 2
あるが、過去1年間にはない | 3
過去1年間にある |
|---------|--------------------|---------------|

A26. 肉親や親戚、友人、医師、あるいは他の健康管理にたずさわる人が、あなたの飲酒について心配したり、飲酒量を減らすようにすすめたりしたことがありますか。(○は1つ)

- | | | |
|---------|--------------------|---------------|
| 1
ない | 2
あるが、過去1年間にはない | 3
過去1年間にある |
|---------|--------------------|---------------|

(A27～A33 飲酒場面に関する質問)

A27. あなたが、もっともよくお酒を飲む場所はどこですか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|---------------------------|
| 1 店 (飲食店、居酒屋、スナック、バーなど) | 4 屋外 (公園、スポーツ観戦場、キャンプ場など) |
| 2 自宅 | 5 職場 |
| 3 友人や知人の家 | 6 その他 (具体的に) |
| | 99 お酒を飲まない |

A28. あなたが、もっともよく一緒にお酒を飲む人は誰ですか。(○は1つ)

- | | | |
|--------------------|-----------------|----------------|
| 1 配偶者 (夫もしくは妻) | 5 近所の友人 | 8 勤め先の同僚や上司 |
| 2 親もしくは子 | 6 趣味やサークル活動の友人 | 9 勤め先の顧客 |
| 3 ひとりで | 7 学校の友人、学生時代の友人 | 10 その他 (具体的に) |
| 4 パートナー (彼氏、彼女、恋人) | | 99 お酒を飲まない |

A29. あなたが、ふだん、お酒を飲み始める時間は何時ごろですか。

(午前・午後 時ごろ)

A30. あなたは、ふだん、お酒を飲み終える時間は何時ごろですか。

(午前・午後 時ごろ)

A31. あなたが、もっともよくお酒を購入する場所はどこですか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1 お酒を購入しない | 4 酒屋 |
| 2 店で飲む | 5 コンビニ |
| 3 スーパー、ドラッグストア、量販店、
ディスカウントストア | 6 自動販売機 |
| | 7 通信販売、インターネット販売 |

A32. あなたが、お酒を飲むときに、飲食店の飲み放題メニューを利用することがありますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 利用したことはない | 5 週に1、2回 |
| 2 過去にはあるがここ1年はない | 6 週に3、4回 |
| 3 年に数回 | 7 毎日あるいはほとんど毎日 |
| 4 月に1、2回 | |

A33. あなたが、お酒を飲む場面として、あてはまるものをすべてお答えください。

- | | |
|----------------------|------------------|
| 1 自宅に帰ったとき | 8 特別な食事のとき |
| 2 1日の仕事が終わったとき | 9 配偶者/パートナーといるとき |
| 3 ふだんの食事のとき | 10 友人といるとき |
| 4 料理をするとき | 11 汗をかいたとき |
| 5 お酒の宣伝をみたとき | 12 嫌なことがあったとき |
| 6 ドラマなどでお酒を飲む場面を見たとき | 13 疲れたとき |
| 7 気分が晴れないとき | |

A34 **新型コロナ感染拡大前(令和2年1月頃)と現在(令和4年)**を比べ、
あなたが飲酒する頻度に変化はありましたか。(○は1つ)

- 1 この期間は、飲酒していない
- 2 飲酒の頻度が減った
- 3 飲酒の頻度は変わらない
- 4 飲酒の頻度が増えた
- 5 わからない

A35 **新型コロナ感染拡大前(令和2年1月頃)と現在(令和4年)**を比べ、
あなたが1回に飲酒する量に変化はありましたか。(○は1つ)

- 1 この期間は、飲酒していない
 - 2 飲む量が減った
 - 3 飲む量は変わらない
 - 4 飲む量が増えた
 - 5 わからない
-

A36. お酒を飲むには人それぞれ色々な理由がありますが、これはそのリストです。(Modified DMQ-R)

あなたがお酒を飲む全てのシチュエーションを考えた時、次の項目は飲酒の理由として、どれくらい当てはまりますか。

	(○はそれぞれ1つずつ)	ほとんど 当てはま らない	ほとん ど	時々 当て はまる	半分 くら い 当て は まる	多 くの 場 合 当て は まる	ほと んど も 当て は まる
1	お祝いとして	1	2	3	4	5	
2	リラックスするため	1	2	3	4	5	
3	酔っ払った感覚が好きだから	1	2	3	4	5	
4	友人と集まったとき、多くの友達がすることだから	1	2	3	4	5	
5	心配事を忘れるために	1	2	3	4	5	
6	テンションが上がるから	1	2	3	4	5	
7	社交的になるために	1	2	3	4	5	
8	より自信がついたり、堂々とふるまえるから	1	2	3	4	5	
9	ハイな気分になるため	1	2	3	4	5	
10	正月などの特別な場面での決まり事だから	1	2	3	4	5	
11	緊張をほぐしてくれるものだから	1	2	3	4	5	
12	楽しい気分にしてくれるから	1	2	3	4	5	
13	社交的な集まりをより楽しくしてくれるから	1	2	3	4	5	
14	機嫌が悪いとき、元気にしてくれるから	1	2	3	4	5	
15	周りの人に好かれるために	1	2	3	4	5	
16	(心の)痛みを感じなくするから	1	2	3	4	5	
17	落ち込んだときに助けてくれるから	1	2	3	4	5	
18	飲まないことだからかわれたくないから	1	2	3	4	5	
19	不安を減らすために	1	2	3	4	5	
20	物事にくよくよ悩むことをやめさせるために	1	2	3	4	5	
21	自分についてのネガティブな思いを取り除くために	1	2	3	4	5	
22	人生における様々な事柄についてより肯定的に感じさせてくれるから	1	2	3	4	5	
23	将来に希望がないと感じることをやめさせるため	1	2	3	4	5	
24	友人が飲むようにプレッシャーをかけるから	1	2	3	4	5	
25	仲良くなりたい仲間になじむため	1	2	3	4	5	
26	気分をよくしてくれるから	1	2	3	4	5	
27	つらい記憶を忘れるため	1	2	3	4	5	

28	取り残されたと感じたくないから	1	2	3	4	5
29	ダイエットのため					
30	生理による症状を軽くするため					
31	食事をおいしくするため					
32	眠るため					
33	仕事のストレス解消のため					
34	家庭でのストレス解消のため					

(A37[YAACQ] : 飲酒によって起こったこと)

A37. 以下のリストはお酒を飲んでいる間や飲んだ後に起こり得る事柄です。過去1年間にあなたが経験した事かどうかを「はい」「いいえ」でお答えください。

1	お酒を飲んだ翌朝に二日酔い(頭痛、胃の不調)になったことがある。	1 はい	0 いいえ
2	お酒を飲んでいて時に軽率であぶないことをしたことがある。	1 はい	0 いいえ
3	大量にお酒を飲んだときのことをほとんど覚えていなかったことがある。	1 はい	0 いいえ
4	飲酒が原因で仕事の質や学業成績が低下した。	1 はい	0 いいえ
5	飲酒が原因で気力が低下したり、疲れを感じたことがある。	1 はい	0 いいえ
6	お酒を飲んだせいで、後悔するような性的な状況になったことがある。	1 はい	0 いいえ
7	お酒を飲まないつもりだった夜にも、結局飲んでしまったことがしばしばある。	1 はい	0 いいえ
8	飲酒によって身体的な外見(みため)が悪くなった。	1 はい	0 いいえ
9	お酒を飲んでいる時に、恥ずかしいことを言ったり、したことがある。	1 はい	0 いいえ
10	お酒を飲んだ後に、とても気持ち悪くなったり、嘔吐したことがある。	1 はい	0 いいえ
11	飲酒、二日酔いまたは飲酒による体調不良で仕事や学校に行けなかったことがある。	1 はい	0 いいえ
12	お酒を飲んでいる時に、後悔するような事を衝動的にしたことがある。	1 はい	0 いいえ
13	飲酒が原因で太りすぎている。	1 はい	0 いいえ
14	お酒を大量に飲んだ後、予想外の場所で目が覚めたことがある。	1 はい	0 いいえ
15	飲酒に費やす時間が長すぎると感じた。	1 はい	0 いいえ
16	飲酒が原因で自分が嫌になったことがある	1 はい	0 いいえ
17	自分の飲酒が原因で自分と恋人/配偶者、親、その他の近親者との関係に問題が生じたことがある。	1 はい	0 いいえ
18	起床後(朝食前)にお酒が飲みたいと感じたことがある。	1 はい	0 いいえ
19	お酒を飲みすぎて安全に運転できないとわかっていながら車を運転したことがある。	1 はい	0 いいえ
20	飲酒が原因で家庭、仕事、学校関係でやらなければいけないことを放棄したことがある。	1 はい	0 いいえ
21	お酒の量を制限することが難しいと思うことがしばしばある。	1 はい	0 いいえ
22	お酒を飲んでブラックアウトした(一時的な記憶を失った)ことがある。	1 はい	0 いいえ
23	お酒を飲んだ後に、失礼または無礼な態度をとったことがある。	1 はい	0 いいえ
24	酔いを感じるために必要なお酒の量が増えてきたり、これまでに飲んでいて量ではハイになったり酔いを感じなくなった。	1 はい	0 いいえ

A38. この1年間に、医療関係者から飲酒量を減らすように、5-15分くらいの指導を受けた経験がありますか。
(酒を減らすように一言、二言、言われたことを除きます) (経験があったものすべてに○)

- 1 医療機関の受診時にあった
- 2 健康診断受診時にあった
- 3 人間ドック受診時にあった

- 5 なかった
 - 6 おぼえていない

□

→ (A40にお進みください)

4 その他の機会にあった()

【A39 は、A38 で 1～4 とお答えの方にお伺いします】

A39. 指導された後に飲酒量が減りましたか。(○は1つ)

- 1 飲む回数は変わらないが、1回に飲む量が減った
- 2 1回に飲む量は変わらないが、飲む回数が減った
- 3 1回に飲む量も飲む回数も減った
- 4 変わらない
- 5 むしろ増えた

A. お酒を飲む仕事をしていませんか。

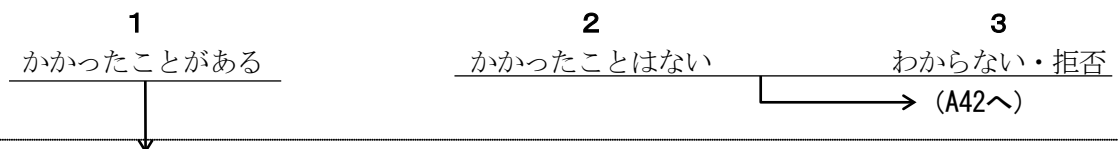
- 1 まったくしたことがない
- 2 過去にはしたことがあるが、現在はしていない
- 3 現在している

A. あなたは、お酒を飲んだ人からイヤだと思うことをされたことがありますか？いくつでも選んで○をつけてください。

1. イヤだと思うことはされたことがない
2. イヤなことを言われた・からまれた
3. お酒を飲まされた
4. 体をさわられた
5. 暴力を受けた
6. その他()

【全員の方に】

A41. あなたは、過去1年の間に、医療機関に通院したり、手術や入院をするような病気にかかったことがありますか。1年前から継続してかかっているものも含まれます。



付問1. 例を参考に、かかったことがある病気の中で、医師から飲酒と関係があるといわれた病名をお答えください。

- | | | | |
|------------|------------|---------------|-------------|
| 1 高血圧 | 2 糖尿病 | 3 脂質異常症(高脂血症) | 4 高尿酸血症(痛風) |
| 5 脂肪肝 | 6 アルコール性肝炎 | 7 肝繊維症・肝硬変 | 8 胃炎・胃潰瘍 |
| 9 膵炎 | 10 心臓の病気 | 11 脳卒中 | 12 がん |
| 13 神経や心の病気 | 14 その他() | | |

(親の飲酒について)

A42. あなたが18歳になるまでの間、あなたのご両親の飲酒状況はどれくらいでしたか。

(1) 父親についてお聞かせください。

- | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
|---|---|---|---|---|---|

まったく 飲まない	少量飲酒	適度な飲酒	大量飲酒	アルコール 依存症	わからない ・無回答
--------------	------	-------	------	--------------	---------------

(2) 母親についてお聞かせください。

1 まったく 飲まない	2 少量飲酒	3 適度な飲酒	4 大量飲酒	5 アルコール 依存症	6 わからない ・無回答
--------------------------	------------------	-------------------	------------------	--------------------------	---------------------------

【A42 で(1)と(2)両方を1と答えた以外の人に質問する】

A43. あなたは、同居の親がお酒を飲むのをどのように思っていましたか？

1. 親はお酒を飲まない
2. 好ましく思っていた
3. 特になんとも思わなかった
4. 嫌だと思っていた
5. わからない

(飲酒の害に関する知識 : A44-50)

A45 お酒を飲むことには次のどのような病気やできごとと関係があると思いますか。あてはまるものにいくつにでも○をつけてください。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 肺がんがおこる | 5. 生まれてくる赤ちゃんの障害 |
| 2. 急性アルコール中毒になる | 6. インフルエンザが起こる |
| 3. 肝ぞうが悪くなる | 7. アルコール依存症になる |
| 4. 交通事故が増える | 8. 脳がちぢむ |

A46 「生活習慣病のリスクを高める飲酒量」とは、女性では1日平均でどのくらいだと思いますか。

1. 純アルコールで 5g 以上
2. 純アルコールで 10g 以上
3. 純アルコールで 20g 以上
4. 純アルコールで 40g 以上
5. 純アルコールで 60g 以上
6. わからない

(ビンジ飲酒の害について)

A47. 1度に純アルコールで 60 グラム以上相当のお酒を飲むと、どんな影響があると思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

※純アルコールで 60 グラム以上相当とは、ビールの 500 ミリリットル缶で 3 本以上、日本酒で 3 合以上、焼酎で 300mL (1.7 合) 以上です。

- | | |
|-------------------------------------|---------------------|
| 1 急性アルコール中毒になりやすい | 7 飲酒場面のことを翌日おぼえていない |
| 2 肝臓・心臓など内臓に障害をおこしやすい | 8 翌日、二日酔いになりやすい |
| 3 交通事故をおこしやすい | 9 アルコール依存症になりやすい |
| 4 けんか、暴力事件などをおこしやすい | 10 けがをしやすい |
| 5 暴力事件の被害にあいやすい | 11 その他 (具体的に) |
| 6 性に関する問題がおこりやすくなる
(性感染症や望まない妊娠) | X 特にあると思わない |

【全員の方に】

質問B. 以下は睡眠に関する質問です。

B 1. この30日間に、あなたの睡眠の質を全体としてどのように評価しますか。(○は1つ)

1 非常によい	2 かなりよい	3 ふつう	4 かなりわるい	5 非常にわるい	<input type="checkbox"/>
-------------------	-------------------	-----------------	--------------------	--------------------	--------------------------

B 2. この30日間に、1日平均して何時間くらい眠りましたか。(○は1つ)

1 5時間未満	2 5～6時間未満	3 6～7時間未満	4 7～8時間未満	5 8～9時間未満	6 9時間以上	<input type="checkbox"/>
-------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	-------------------	--------------------------

B 3. この30日間に、夜、寝床につく平均時間は何時くらいでしたか。(○は1つ)

1 午後10時より前	2 午後10～11時より前	3 午後11～12時より前	4 午前0～1時より前	5 午前1～2時より前	6 午前2時以降	<input type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------	-------------------------	-----------------------	-----------------------	--------------------	--------------------------

B 4. この30日間に、朝、起床する平均時間は何時くらいでしたか。(○は1つ)

1 午前5時より前	2 午前5～6時より前	3 午前6～7時より前	4 午前7～8時より前	5 午前8～9時より前	6 午前9時以降	<input type="checkbox"/>
---------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	--------------------	--------------------------

B 5. この30日間に、夜、眠りにつきにくい(なかなか眠れない)ことはありましたか。(○は1つ)

1 まったくなかった	2 めったになかった	3 時々あった	4 しばしばあった	5 常にあった	<input type="checkbox"/>
----------------------	----------------------	-------------------	---------------------	-------------------	--------------------------

B 6. この30日間に、夜、いったん眠ってから目がさめてしまい、もう一度眠ることが難しいことがありましたか。(○は1つ)

1 まったくなかった	2 めったになかった	3 時々あった	4 しばしばあった	5 常にあった	<input type="checkbox"/>
----------------------	----------------------	-------------------	---------------------	-------------------	--------------------------

B 7. この30日間に、朝早く(明け方)目がさめてしまい、もう一度眠ることが難しいことがありましたか。(○は1つ)

1 まったくなかった	2 めったになかった	3 時々あった	4 しばしばあった	5 常にあった	<input type="checkbox"/>
----------------------	----------------------	-------------------	---------------------	-------------------	--------------------------

B 8. あなたは、眠りを助けるために睡眠剤や安定剤を使うことがありますか。(○は1つ)

1 まったくない	2 1年に1～11日	3 1ヵ月に1～3日	4 1週間に1～4日	5 1週間に5日以上	<input type="checkbox"/>
--------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	--------------------------

└─┬─> (次のページ質問Cへ)



(B8a ～)

B 8 a. では、あなたは睡眠剤や安定剤とアルコールを一緒に飲むことがありますか。時間をずらして飲む場合も含めてお答えください。(○は1つ)

1	2	3	4	5	
まったくない	1年に1～11日	1ヵ月に1～3日	1週間に1～4日	1週間に5日以上	□

【全員の方におうかがいします。】

質問C. 以下は喫煙に関する質問です。

※ あなたは、今までに紙巻たばこを一口でも吸ったことがありますか？

1
現在、吸っている

2
吸ったことはあるが、
ここ1か月は吸っていない

3
現在、吸っている

↳ (質問C7へ)

C1からC8の各項目について、もっともあてはまる回答1つに○をつけてください。

C1. 起床後何分で最初の喫煙をしますか。(○は1つ)

1	2	3	4	
5分以内	6～30分	31～60分	61分以降	<input type="checkbox"/>

C2. 喫煙を禁じられている場所(図書館、映画館、寺院など)で禁煙することが難しいですか。(○は1つ)

1	2	
はい	いいえ	<input type="checkbox"/>

C3. 1日の喫煙の中で、どちらが一番やめにくいですか。(○は1つ)

1	2	
朝、最初の1本	その他	<input type="checkbox"/>

C4. 1日に何本、紙巻たばこを吸いますか。(○は1つ)

1	2	3	4	
10本以下	11～20本	21～30本	31本以上	<input type="checkbox"/>

C5. 他の時間帯より、起床後数時間に多く喫煙しますか。(○は1つ)

1	2	
はい	いいえ	<input type="checkbox"/>

C6. ほとんど1日中、床に伏しているような病気の時も喫煙しますか。(○は1つ)

1	2	
はい	いいえ	<input type="checkbox"/>

【全員の方に】

C7. あなたは、今までに加熱式たばこを一口でも吸ったことがありますか？(加熱式たばことは、(加熱式たばことは、アイコス(iQOS)、グロー(glo)、プルームテック(Ploom TECH)、パルズ(PULZE)などの商品です))

1	2	3
吸ったことはない	吸ったことはあるが、 ここ1カ月は吸っていない	現在、吸っている

C 8. あなたは、今までに電子たばこを一口でも吸ったことがありますか？（電子たばことは、マイブルー（myblu）、ドクターベイプ（DR. VAPE）、イーゴ（eGO AIO）、ゼロスティック（ZERO STICK）、ペポレツソ（VAPORESSO OSMALL）などの商品のことです）

- | | | |
|----------|----------------------------|----------|
| 1 | 2 | 3 |
| 吸ったことはない | 吸ったことはあるが、
ここ1カ月は吸っていない | 現在、吸っている |

C 9 **現在(令和4年)**における、あなた喫煙について当てはまるものを選んでください。（○は1つ）

- 1 紙巻たばこを吸っていた
- 2 加熱式たばこを吸っていた
- 3 電子たばこを吸っていた
- 4 紙巻たばこと加熱式たばこを併用して吸っていた
- 5 紙巻たばこと電子たばこを併用して吸っていた
- 6 加熱式たばこと電子たばこを併用して吸っていた
- 7 紙巻たばこと加熱式たばこと電子たばこを併用して吸っていた
- 8 まったくたばこを吸っていなかった

C 10 **新型コロナ感染拡大前(令和2年1月頃)**における、あなた喫煙について当てはまるものを選んでください。（○は1つ）

- 1 紙巻たばこを吸っていた
- 2 加熱式たばこを吸っていた
- 3 電子たばこを吸っていた
- 4 紙巻たばこと加熱式たばこを併用して吸っていた
- 5 紙巻たばこと電子たばこを併用して吸っていた
- 6 加熱式たばこと電子たばこを併用して吸っていた
- 7 紙巻たばこと加熱式たばこと電子たばこを併用して吸っていた
- 8 まったくたばこを吸っていなかった

C 11 **新型コロナ感染拡大前(令和2年1月頃)**と**現在(令和4年)**を比べ、あなたがたばこを吸う頻度に変化はありましたか。（○は1つ）

- 1 この期間は、たばこを吸っていない
- 2 たばこを吸う頻度が減った
- 3 たばこを吸う頻度は変わらない
- 4 たばこを吸う頻度が増えた
- 5 わからない

A35 **新型コロナ感染拡大前(令和2年1月頃)**と**現在(令和4年)**を比べ、あなたが1日にたばこ吸う量に変化はありましたか。（○は1つ）

- 1 この期間は、たばこを吸っていない
- 2 たばこを吸う量が減った
- 3 たばこを吸う量は変わらない
- 4 たばこを吸う量が増えた
- 5 わからない

【全員の方に】

D. 以下は、心の状態に関する質問です。

<K10 質問票>

D [カード 28] 過去 30 日の間に、1 から 10 のことが、それぞれどれくらいの頻度でありましたか。

(○はそれぞれに1つずつ)		全くない	少しだけ	ときどき	たいてい	いつも
1	神経過敏に感じましたか。	1	2	3	4	5
2	絶望的だと感じましたか。	1	2	3	4	5
3	そわそわ、落ち着かなく感じましたか。	1	2	3	4	5
4	気分が沈み込んで、何が起ころうとも気が晴れないように感じましたか。	1	2	3	4	5
5	何をするのも骨折りだと感じましたか。	1	2	3	4	5
6	自分は価値のない人間だと感じましたか。	1	2	3	4	5

【全員の方にお伺いします】

E. 新型コロナに関する質問です

E 1 以下の1～9の活動について**新型コロナ感染拡大前(令和2年1月頃)**と**現在(令和4年)**を比べ、「増えた」、「減った」、「変化なし」から、あなたの状況に当てはまるものを、1つ選んで○をつけてください。

(○はそれぞれに1つずつ)		増えた	変化なし	減った
1	外食(テイクアウトを除く)の頻度	1	2	3
2	出前やテイクアウトの頻度	1	2	3
3	友人・知人との対面での交流	1	2	3
4	自宅で仕事や勉強をする時間	1	2	3
5	睡眠時間	1	2	3
6	からだを動かす時間	1	2	3
7	テレビの視聴時間	1	2	3
8	動画の視聴時間	1	2	3
9	ゲーム機、パソコン、スマートフォンなどの機器を用いて、ゲームをする時間	1	2	3
10	何もすることのない暇な時間	1	2	3
11	生活の中でストレスを感じる事	1	2	3
12	世帯の収入	1	2	3

E 2 あなたは、あなた自身が新型コロナウイルス感染症にかかることを心配していますか。当てはまるもの1つに○をつけて下さい(○は1つ)

1	2	3	4	5
全く心配していない	あまり心配していない	どちらともいえない	すこし心配している	とても心配している

E 3 あなたは、新型コロナウイルス感染症に感染しましたか。

1. 感染したことはない
2. 1回感染した → 感染した時期を記入し、必要となった医療であてはまるものを選んでください。

(20 年 月頃、必要となった医療：酸素吸入、人工呼吸器管、ECMO (エクモ))

3. 2回以上感染した → 感染した時期をご記入ください。

(1回目 20 年 月頃) (2回目 20 年 月頃) (3回目 20 年 月頃)

4. 答えたくない・わからない

【女性の方のみ】

G. 女性の方だけへの質問です。

G2. 生理が終わった(閉経)年齢をお答えください。

1 生理がある 2 44才以下 3 45～54才以下 4 55歳以上 5 わからない

↓

(付問1) 普段の月経で、痛みや身体の不調の程度をお答えください。

1 痛みや不調は 2 少しあるが 3 痛みや不調があつて 4 痛みや不調がひどく 5 わからない
まったくない 日常生活には支障がない 休みをとることがある 一日寝ている

G4. これまでの妊娠回数をお答えください。(ない方は0をご記入ください)

1. 妊娠したことはない 2. 妊娠回数 (回)

↓
(問 G5 へ)

↓
付問1 へ

(付問1) 初めて妊娠した年齢、出産回数をお答えください。

初めて妊娠した年齢 (才) 出産 (回)

(付問2) お子さんに母乳(ミルク等との併用を含む)をあげたことがありますか?

1. ない 2. ある(期間は、すべての子を合計して ヶ月)

(付問3) 妊娠・出産前後の飲酒について、あてはまるものをすべてお答えください。

1. 妊娠がわかったときからさかのぼって3か月の間にお酒を飲んだ。
2. 妊娠がわかって以降、妊娠12週までにお酒を飲んだ。
3. 妊娠13週から妊娠35週までにお酒を飲んだ。
4. 妊娠36週から出産までにお酒を飲んだ。
5. 出産後、母乳をあげている期間にお酒を飲んだ。
6. 上記のうち、あてはまるものはない。


ご協力ありがとうございました。

Ⅲ. 研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Kuwabara Y, Kinjo A, Fujii M, Minobe R, Maesato H, Higuchi S, Yoshimoto H, Jike M, Otsuka Y, Itani O, Kaneita Y, Kaneda H, Kasuga H, Ito T, Osaki Y.	Effectiveness of nurse-delivered screening and brief alcohol intervention in the workplace: A randomized controlled trial at five Japan-based companies	Alcohol Clin Exp Res.	46(9)	1720-1731.	2022
Kinjo A, Kuwabara Y, Fujii M, Okada T, Shimogawa K, Minobe R, Maesato H, Higuchi S, Osaki Y.	Alcohol's harm to others in Japan: Different rates for different relationships to the drinker in a 2018 national survey	Drug Alcohol Rev.	42(2)	456-466	2023
桑原祐樹	UP DATE 新型タバコ・COVID-19も絡むタバコ問題の今 UP DATE 中高生における新型タバコ使用	公衆衛生	86(2)	123-131	2022
尾崎米厚	新型たばこの使用実態と健康影響.	鳥取県西部医師会報	221	36-38	2022
金城文、真栄里仁、桑原祐樹、藤井麻耶、尾崎米厚.	アディクションの現状	精神科	40(5)	622-630	2022
真栄里仁	コロナ禍における依存症～アルコール関連問題～	産業ストレス研究	29(4)	339-347	2022

Effectiveness of nurse-delivered screening and brief alcohol intervention in the workplace: A randomized controlled trial at five Japan-based companies

Yuki Kuwabara¹  | Aya Kinjo¹ | Maya Fujii¹ | Ruriko Minobe² | Hitoshi Maesato² | Susumu Higuchi² | Hisashi Yoshimoto³ | Maki Jike⁴ | Yuichiro Otsuka⁵ | Osamu Itani⁵ | Yoshitaka Kaneita⁵ | Hideyuki Kanda⁶ | Hideaki Kasuga⁷ | Teruna Ito⁸ | Yoneatsu Osaki¹

¹Division of Environmental and Preventive Medicine, Faculty of Medicine, Tottori University, Tottori, Japan

²National Institute of Alcoholism, Kurihama National Hospital, Kanagawa, Japan

³Primary Care and Medical Education, Graduate School of Comprehensive Human Sciences, Majors of Medical Science, University of Tsukuba, Ibaragi, Japan

⁴Department of Food Science and Nutrition, Faculty of Life and Environmental Science, Showa Women's University, Tokyo, Japan

⁵Department of Public Health, School of Medicine, Nihon University, Tokyo, Japan

⁶Department of Public Health, Okayama University Graduate School of Medicine, Dentistry and Pharmaceutical Sciences, Okayama, Japan

⁷Department of Hygiene and Preventive Medicine, Fukushima Medical University, Fukushima, Japan

⁸Department of Food and Nutrition, Koriyama Women's university, Koriyama, Japan

Correspondence

Yuki Kuwabara, Division of Environmental and Preventive Medicine, Department of Social Medicine, Faculty of Medicine, Tottori University Nishi-machi 86, Yonago-shi, Tottori 683-8503, Japan.
Email: ykuwabara@tottori-u.ac.jp

Funding information

Ministry of Health, Labour and Welfare, Grant/Award Number: 29060801

Abstract

Background: Excessive alcohol use is a leading cause of global morbidity and premature mortality. This study evaluated the effectiveness of two types of nurse-delivered interventions to reduce excessive alcohol consumption among screened participants using the alcohol use disorders identification test (AUDIT) in the workplace.

Methods: A randomized controlled trial involving AUDIT-positive employees of five Japan-based companies was conducted. A total of 351 participants were randomized into groups that received a patient information leaflet (PIL), 5 min of brief advice, or 15 min of brief advice and counseling. Outcomes (weekly alcohol consumption and drinking and binge drinking frequency in the previous 30 days) were evaluated at 6 and 12-month follow-up.

Results: The follow-up rates were 96.3% ($n = 338$) and 94.9% ($n = 333$) at 6 and 12 months, respectively. At 6 months, the mean change in weekly alcohol consumption was -38.1 g (-1.64 US fluid oz/week) in the 15-min brief advice and counseling group, which differed significantly from the PIL group. The reduction in the advice and counseling group persisted at 12-month follow-up but was no longer significantly different from the PIL group. There was no significant change in alcohol consumption observed in the 5-min brief advice group. Improvement in drinking and binge drinking frequency was observed in all three groups.

Conclusions: Nurse-delivered 15-min brief advice and counseling was effective over a 6-month period in reducing alcohol consumption in a workplace setting. This finding suggests that the implementation of workplace screening and brief intervention could play a useful role in preventing the burden of harmful alcohol use.

KEYWORDS

brief intervention, excessive alcohol drinking, prevention, workplace

INTRODUCTION

Excessive alcohol use is a leading cause of global morbidity and premature mortality. It is also associated with violence, injury risk, various social harms, and substantial economic losses (Rekve et al., 2019; World Health Organization, 2018). According to a World Health Organization (2018) estimate, 5.1% of adults had an alcohol use disorder. A study found that 20%–30% of patients who routinely receive primary care are hazardous or harmful drinkers (Funk et al., 2005). In a Japanese study utilizing a nationally representative sample, 23.6% of men and 3.3% of women were hazardous drinkers (Higuchi et al., 2007).

Several meta-analyses have shown that screening using short questionnaires followed by brief advice and counseling significantly reduces alcohol consumption in primary care settings (Ballesteros et al., 2004; Bertholet et al., 2005; Kaner et al., 2018; Moyer et al., 2002; Whitlock et al., 2004). Therefore, facilitating screening and brief intervention (SBI) is a vital strategy to reduce the harmful effects of alcohol consumption (Rekve et al., 2019). Providing such interventions across various settings can contribute to this strategy. A meta-analysis of seven trials in the workplace reported that SBI reduced alcohol consumption by 22.5 g per week (95% confidence interval [CI]: 3 to 42 g) compared with controls (Yuvaraj et al., 2019). A systematic review by Charlet and Heinz (2017) described that reducing alcohol consumption led to benefits in physical, mental, and societal health and life quality. However, further trials are needed to gather more evidence. First, a Cochrane Collaboration systematic review reported no significant additional benefit of extended or repetitive interventions compared with brief intervention (approximately 20 min) (Kaner et al., 2018). If a short (5-min) intervention or single-point intervention shows sufficient effect, there may be certain advantages in the implementation of SBI under time constraints in daily clinical practice. Second, although studies have indicated that the occupational healthcare system in Japan makes the workplace an important site for SBI, results regarding effectiveness have been inconsistent (Araki et al., 2006; Harada et al., 2015; Ito et al., 2015; Iyadomi et al., 2013). Lack of initial screening may lead to the failure to intervene in the target population adequately. Third, existing meta-analyses are based predominantly on trials conducted in Western countries. Evidence of SBI in Asian countries is of value for further investigation. Moreover, considering cost and versatility, SBI provided by nurses is preferable for broader implementation in the workplace than that provided by physicians. Accordingly, a report by the Japanese Nursing Association in 2019 stated that 8156 (0.48%) of 1,683,245 nurses were employed in the domain of industrial healthcare. However, only 1231 (0.38%) of 327,210 doctors were exclusively engaged in occupational healthcare, as reported by the Ministry of Health, Labour, and Welfare in 2018.

In this context, this trial aimed to evaluate the effectiveness of two types of nurse-delivered single-point interventions to reduce excessive alcohol consumption for participants screened through the alcohol use disorders identification test (AUDIT) (Saunders et al., 1993) in a workplace setting. We hypothesized that

single-point standard brief alcohol intervention (15-min brief advice and counseling) delivered by a nurse was effectively reduced alcohol consumption. Moreover, we hypothesized that the effectiveness of the single-point nurse-delivered short intervention was comparable with the standard intervention.

MATERIALS AND METHODS

Trial design

The details of this trial protocol have been published previously (Kuwabara et al., 2021). The study design consisted of three parallel groups with a 1:1:1 allocation. Fieldwork was conducted at five companies in Japan from January 2019 to December 2020.

Setting and eligibility criteria

Setting

A total of 2314 employees from five companies in two western Japanese regions were the recruitment target for this study. The number of employees was 35, 165, 469, 735, and 910, respectively. Four were manufacturing offices, and another was a local municipal office. The occupational health doctors and nurses were assigned to four of these companies.

Inclusion and exclusion criteria

Employees were eligible for inclusion in this study if they were aged 20 years or older and had AUDIT scores ≥ 8 points (Saunders et al., 1993; World Health Organization, 2001). Age 20 is the minimum legal drinking age in Japan. Employees were excluded if they were aged ≥ 75 years, were involved in an alcohol treatment program in the previous year, reported symptoms of alcohol withdrawal in the last 12 months, received physician advice to change their pattern of alcohol consumption in the previous 3 months, were pregnant, or reported suicidal tendencies.

Training and brief intervention manual

External health professionals with nursing qualifications conducted the brief interventions. Before the study, each participating nurse received training in alcohol SBI. The training program consisted of e-learning and role-playing using an SBI manual explicitly developed for this study. The training covered basic details about the AUDIT program and relevant techniques and tips for advising individuals with alcohol-related problems (Saitz, 2010). Training material included the stages of change model (DiClemente et al., 1999) and motivational interviewing techniques (Hettema

et al., 2005). The aim of including motivational interviewing in our training program was to make the trainers aware of delivering the session, boosting the participant's motivation to change their behavior. Thus, our intervention aimed to deliver a brief motivational intervention using our original worksheet rather than providing simple advice. After training, the participating nurses were given the opportunity to observe an actual brief alcohol intervention implemented by well-trained physicians.

Randomization and blinding

Each participant was assigned to a unit of randomization. Unrestricted, simple randomization was used. Participants who met the inclusion criteria were enrolled and randomly allocated into three groups by the researchers using a computer-generated allocation method. The intervenient was informed of the group allocation of each participant by letter. This study did not involve blinding of the participants owing to the nature of the intervention. Nevertheless, blinding for outcome assessment was performed for researchers as alcohol consumption was calculated mechanically.

Interventions

Our trial aimed to examine whether the standard brief alcohol intervention (15-min brief advice and counseling) was effective in reducing alcohol consumption. Moreover, we aimed to investigate the effectiveness of short interventions. Therefore, we set up three groups: the patient information leaflet (PIL) group, the brief advice and counseling group, and the 5-min brief advice group.

Participants were randomly assigned to one of the three groups, and the external health professionals were randomly allocated as in charge of different groups of the company's employees. The interventions were provided at the time of recruitment at their workplaces.

PIL

Participants in the control group completed a baseline questionnaire and provided their AUDIT scores with a PIL. The PIL used in this trial was adapted from the Kurihama National Hospital's (2019) leaflet.

Brief advice and counseling

Participants in the brief advice and counseling group completed the baseline questionnaire and received a 15-min face-to-face SBI session, including a one-on-one interview with a trained health staff member and an original worksheet. The sessions aimed to ensure that the participants completed six tasks on a worksheet. The worksheet was based on the principles of cognitive-behavioral

therapy and included an AUDIT evaluation, feedback on results, a balance sheet for considering the advantages and disadvantages of drinking, drinking-related goal setting, and a list of coping methods for dealing with risky situations associated with binge drinking. Appendix S1 shows the specific procedure of our brief advice and counseling. First, the participants were asked to consider the advantages and disadvantages of drinking alcohol. Second, based on the epidemiological data in Japan, we made participants aware of their alcohol consumption compared with the general population. Similarly, the results of their medical examination were explained. Fourth, we asked them to recall the situations where they consumed excessive alcohol. Fifth, the participants set an achievable goal and declared it. Sixth, the participants were asked to choose a method of achieving their goals. Explaining the results of a medical examination might be a specific adaptation in the workplace in Japan. We could obtain the information as employers are legally obligated to provide an annual medical health checkup to all employees.

Five-minute brief advice

Participants in the 5-min brief advice group completed the baseline questionnaire and received up to 5 min of a simple, structured face-to-face brief intervention from a trained professional (Babor et al., 1996; Cunningham et al., 2012). The worksheet used with the brief advice and counseling group was also used with the 5-min group. The SBI session aimed to complete three tasks on the worksheet: AUDIT evaluation, feedback on results, and drinking-related goal setting.

Procedure

The worksheets and leaflets were available on our university website (Tottori University, n.d.). Every participant was requested to use the original smartphone application containing a drinking diary. However, the online trace showed that only a few participants used the drinking diary. Therefore, we did not use the diary for outcome measures.

Each participant received a JPY 1000 (USD 10) voucher from the interviewer after completing the baseline questionnaire. Another JPY 1000 voucher was posted after the completion of the 6 and 12-month follow-up questionnaires.

Outcome evaluation

The primary outcome was a change in weekly alcohol consumption (grams of pure alcohol per week) 6 months after the intervention. At baseline, 6 (± 1) months, and 12 (± 1) months, we assessed the frequency of alcohol consumption, binge drinking in the previous 30 days, and the amount of alcohol consumed. These three questions

were similar to those used in the AUDIT-C (Dawson et al., 2005). We assessed the participants' alcohol consumption twice per person by sending a self-administered questionnaire to each company 6 and 12 months after the intervention. The occupational health staff at the company distributed the questionnaire to the study participants in the company and collected the questionnaires. Subsequently, the occupational health staff sent back the questionnaires to the research office. The research team calculated the participants' weekly alcohol consumption by assessing the frequency of alcohol use and the type and amount of alcohol consumed on a daily and monthly basis. Binge drinking was defined as consuming >60 g of pure alcohol per occasion (World Health Organization, n.d.). Secondary outcome measures were changed in weekly alcohol consumption 12 months after the intervention and frequency of drinking and binge drinking in the previous 30 days.

Sample size calculation

The sample size was calculated to account for participant-level outcomes. The change in weekly alcohol consumption at 6 months was the primary outcome of interest. Based on a previous study (Fleming et al., 1997), we expected a 40 g/week consumption reduction in the brief intervention group compared with the control group and a standard deviation of 7-day alcohol use (100 g/week) (Fleming et al., 1997). Given the 5% significance level and 80% statistical power of a two-sided test, the number of participants per group was 100, yielding a total sample of 300. Our experience with other trials of SBI at workplaces suggests a potential 10% loss at follow-up across groups, resulting in a final sample of 110 participants per group (a total of 330).

Statistical analysis

The planned analysis was by intention to treat. The primary outcome (changes in weekly alcohol consumption) was continuous and analyzed using a one-way analysis of variance (ANOVA). Dunnett's tests were used to determine the differences between the intervention and control groups in the case of statistical significance being detected using ANOVA. Chronological changes in alcohol consumption and AUDIT-C score within each group from baseline were examined using paired *t*-tests. Similarly, chronological changes in the frequency of drinking more than 5 days a week and binge drinking in the previous 30 days within each group were examined using McNemar's tests. In addition, we conducted a sensitivity analysis assuming that drinking behavior (weekly alcohol consumption and frequency of drinking or binge drinking) among those who withdrew during the follow-up period did not change from baseline. Moreover, we analyzed the data of participants followed up for 6 months. Considering the robustness of statistical analysis and the possibility of incomplete randomization, we conducted the additional analysis using generalized linear mixed-effects models. For

the mixed models, we designed the participants as a random effect, while the allocated group, sex, age, and weekly alcohol consumption at baseline were treated as fixed effects. Data analyses were performed using SPSS 25.0 (IBM Corp) and STATA version 16 (Stata Corp LP).

Ethical considerations

The trial protocol was reviewed and approved by the Ethics Review Committee of the Faculty of Medicine, Tottori University, at the time of the survey (reference number 18B002). This trial was registered in the University Hospital Medical Information Network (UMIN) Clinical Trials Registry (UMIN-CTR (UMIN); unique ID UMIN000036244), n.d.. In addition, research governance approval was granted by the Ministry of Health and Welfare Health Science Research Fund in Japan (grant number 29060801).

Consent for participation was obtained via a two-stage process. Staff from the occupational health department at each site screened employees for eligibility. No identifiable information was collected at this stage. Employees who met the inclusion criteria received information regarding the study from the research team. Written informed consent was obtained at this stage, including permission to allow the research staff to access personal and contact details and routine health check-up records. The participants agreed to be followed up after 6 and 12 months. After providing consent, participants completed the baseline questionnaire. Once the external staff confirmed the questionnaire's completion, the participants received their allocated intervention. These interventions were conducted privately in a meeting room of each company. Other employees in the company were unaware that the participants received the alcohol-related intervention, ensuring the privacy and confidentiality of the participation. No employees had access to the research data. They knew neither who was enrolled in an alcohol intervention study nor what their AUDIT scores were.

RESULTS

Participant flow and follow-up

Of the 2276 employees who completed the AUDIT questionnaire, 505 (22.1%) were identified as hazardous or harmful drinkers. Overall, 380 patients were eligible and allocated to three groups; 351 (92.4%) consented to participate in the trial. Consent rates were similar between the groups (Figure 1).

At 6 months, the follow-up rate was 96.3% (PIL 95.5% [*n* = 106], brief advice and counseling 96.1% [*n* = 123], 5-min brief advice 97.3% [*n* = 109]) and at 12 months, 94.9% (PIL 92.8% [*n* = 103], brief advice and counseling 95.3% [*n* = 122], 5-min brief advice 96.4% [*n* = 108]). Follow-up rates did not differ significantly between the interventions.

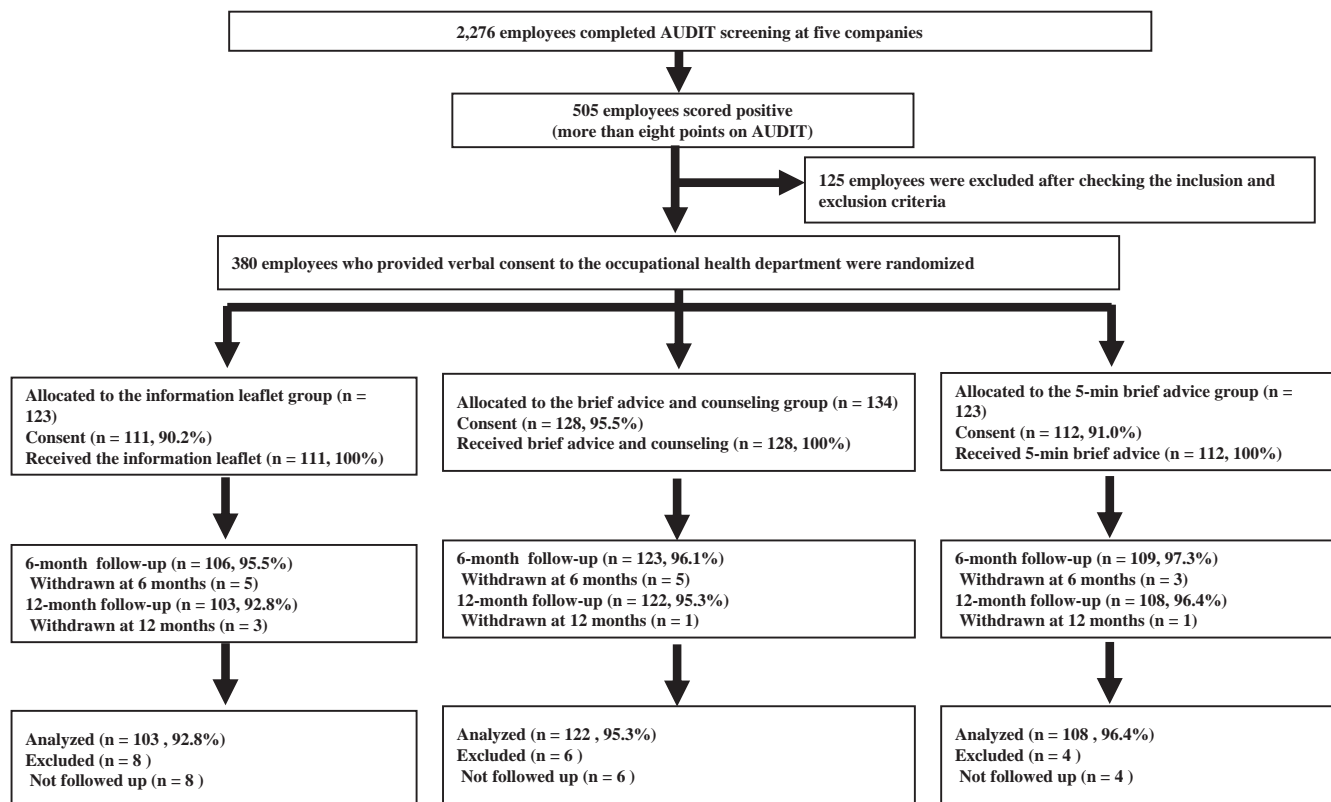


FIGURE 1 The flow of participants through the trial

Baseline data

The data of 351 participants were analyzed, and their characteristics were reported in the paper we published (Kuwabara et al., 2021). A total of 98.3% of participants were men, with a median (interquartile range [IQR]) age of 49 (42 to 55) years. The median (IQR) AUDIT score and weekly alcohol consumption were 11 (9 to 15) points and 238 (121, 392) g/week (10.3 [5.2, 16.9] US fl.oz./week), respectively. The proportion of participants who drank more than 3 days per week, binge drank in the previous 30 days, and currently smoked were 84.9%, 73.5%, and 39.3%, respectively. No significant differences were observed between the groups in any baseline variables, except for marital status.

Primary outcome

A total of 333 participants were analyzed for primary outcome evaluation. The amount of alcohol consumed per week (g/week) significantly decreased at 6 months in the brief advice and counseling group compared with baseline (Table 1). The mean change in alcohol consumption was -38.1 g/week (-1.64 US fl.oz./week) in the 15-minute brief advice and counseling group, and the reduction was significantly different relative to the PIL group. However, a decrease in alcohol consumption was not observed in the 5-min brief advice group. Figure 2 demonstrates the changes in the mean of weekly alcohol consumption in each group. A sensitivity analysis examined

whether the loss of follow-up affected our results (Tables 2 and 3). The primary outcome in the brief advice and counseling group was not affected when we assumed that alcohol consumption among those who withdrew during the follow-up period did not change from baseline (Table 2). Likewise, a significant decrease in alcohol consumption was observed compared with baseline in the analysis of participants available for follow-up at 6 months (Table 3). The reduction was significantly different relative to the PIL group.

Secondary outcomes

Alcohol consumption (g/week) decreased at 12 months in the brief advice and counseling group from baseline; however, the change was not statistically significant compared with the control group (Table 1). At 6 months, the proportion of the frequency of drinking more than 5 days per week decreased chronologically in the brief advice and counseling and 5-min brief advice groups. Within all three groups, the proportion of the frequency of drinking more than 5 days per week in 12 months decreased relative to baseline. Among all the participants, the change in frequency from baseline to 12 months was statistically significant. For binge drinking in the previous 30 days, the percentage change from baseline to 6 months was the most significant in the brief advice and counseling group (-16.8%), and the change was statistically significant. At 12 months, the proportion of binge drinking in the previous 30 days significantly decreased from baseline within all

TABLE 1 Alcohol consumption at baseline and follow-up by treatment status (n = 333: Participants who completed the follow-up both at 6 and 12 months).

	All participants (n = 333)		Information leaflet (n = 103)		Brief advice/counseling (n = 122)		5-min brief advice (n = 108)	
	Mean (SD)	p-Value	Mean (SD)	p-Value	Mean (SD)	p-Value	Mean (SD)	p-Value
Weekly alcohol consumption (g/week)								
Baseline	269.2 (189.0)	Ref	258.1 (192.7)	Ref	291.9 (211.7)	Ref	254.0 (154.5)	Ref
6 months	262.5 (187.1)	0.464 ^a	272.2 (211.1)	0.423 ^a	253.9 (176.8)	0.017 ^a	263.1 (175.1)	0.492 ^a
12 months	257.9 (205.0)	0.270 ^a	249.5 (191.9)	0.579 ^a	261.0 (226.8)	0.130 ^a	262.5 (192.3)	0.580 ^a
% change								
Baseline to 6 months	-2.5		5.5		-13.0		3.6	
Baseline to 12 months	-4.2		-3.3		-10.6		3.4	
Changes in alcohol consumption (g/week)								
Baseline to 6 months	-6.6 (165.3)	NA	14.1 (177.7)	Ref	-38.1 (173.6)	0.034 ^b	9.1 (137.0)	0.964 ^b
Baseline to 12 months	-11.2 (185.3)	NA	-8.6 (156.9)	Ref	-30.9 (224.2)	0.566 ^b	8.5 (159.3)	0.722 ^b
	n (%)	p-Value	n (%)	p-Value	n (%)	p-Value	n (%)	p-Value
Frequency of drinking >5 days/week								
Baseline	238 (71.5)	Ref	71 (68.9)	Ref	87 (71.3)	Ref	80 (74.1)	Ref
6 months	226 (67.9)	0.052 ^c	71 (68.9)	1.00 ^c	81 (66.4)	0.146 ^c	74 (68.5)	0.146 ^c
12 months	222 (66.7)	0.027 ^c	64 (62.1)	0.092 ^c	80 (65.6)	0.143 ^c	78 (72.2)	0.804 ^c
% change								
Baseline to 6 months	-5.0		0.0		-6.9		-7.5	
Baseline to 12 months	-6.7		-9.9		-8.0		-2.5	
Binge drinking in the previous 30 days								
Baseline	243 (73.0)	Ref	73 (70.9)	Ref	95 (77.9)	Ref	75 (69.4)	Ref
6 months	219 (65.8)	0.012 ^c	71 (68.9)	0.832 ^c	79 (64.8)	0.010 ^c	69 (63.9)	0.345 ^c
12 months	197 (59.2)	0.000 ^c	57 (55.3)	0.012 ^c	76 (62.3)	0.002 ^c	64 (59.3)	0.043 ^c
% change								
Baseline to 6 months	-9.9		-2.7		-16.8		-8.0	
Baseline to 12 months	-18.9		-21.9		-20.0		-14.7	
	Mean (SD)	p-Value	Mean (SD)	p-Value	Mean (SD)	p-Value	Mean (SD)	p-Value
AUDIT-C total score (0 to 12 points)								
Baseline	7.4 (2.5)	Ref	7.3 (2.5)	Ref	7.6 (2.7)	Ref	7.1 (2.2)	Ref
6 months	7.0 (2.6)	0.007 ^a	7.1 (2.6)	0.246 ^a	6.9 (2.6)	0.003 ^a	7.1 (2.5)	0.892 ^a
12 months	6.8 (2.8)	0.000 ^a	6.6 (2.9)	0.008 ^a	6.9 (2.9)	0.004 ^a	6.8 (2.6)	0.180 ^a
AUDIT-C score: frequency of drinking (0 to 4 points)								
Baseline	3.5 (0.8)	Ref	3.5 (0.8)	Ref	3.5 (0.8)	Ref	3.6 (0.7)	Ref
6 months	3.5 (0.8)	0.031 ^a	3.5 (0.9)	0.640 ^a	3.5 (0.9)	0.114 ^a	3.5 (0.8)	0.131 ^a
12 months	3.5 (0.9)	0.008 ^a	3.3 (0.9)	0.038 ^a	3.5 (0.9)	0.131 ^a	3.5 (0.9)	0.287 ^a
AUDIT-C score: the amount of drinking (0 to 4 points)								
Baseline	1.5 (1.3)	Ref	1.6 (1.3)	Ref	1.6 (1.3)	Ref	1.4 (1.1)	Ref
6 months	1.4 (1.2)	0.043 ^a	1.5 (1.2)	0.181 ^a	1.4 (1.2)	0.020 ^a	1.4 (1.2)	0.737 ^a
12 months	1.4 (1.2)	0.012 ^a	1.4 (1.2)	0.070 ^a	1.4 (1.3)	0.033 ^a	1.3 (1.1)	0.805 ^a
AUDIT-C score: frequency of binge drinking (0 to 4 points)								
Baseline	2.3 (1.3)	Ref	2.2 (1.4)	Ref	2.4 (1.3)	Ref	2.2 (1.2)	Ref
6 months	2.1 (1.3)	0.035 ^a	2.1 (1.3)	0.491 ^a	2.1 (1.4)	0.008 ^a	2.2 (1.3)	0.933 ^a
12 months	2.0 (1.4)	0.000 ^a	1.9 (1.5)	0.014 ^a	2.1 (1.5)	0.004 ^a	1.9 (1.4)	0.109 ^{ay}

^aP-values are derived from paired t-tests within each group unless otherwise indicated.

^bOne-way analysis of variance across the three groups. Post hoc Dunnett's test for comparisons with the patient information leaflet group.

^cP values are derived from McNemar's tests for paired proportions within each group, unless otherwise indicated.

^dBinge drinking is defined as having more than 60g of undiluted alcohol on one occasion.

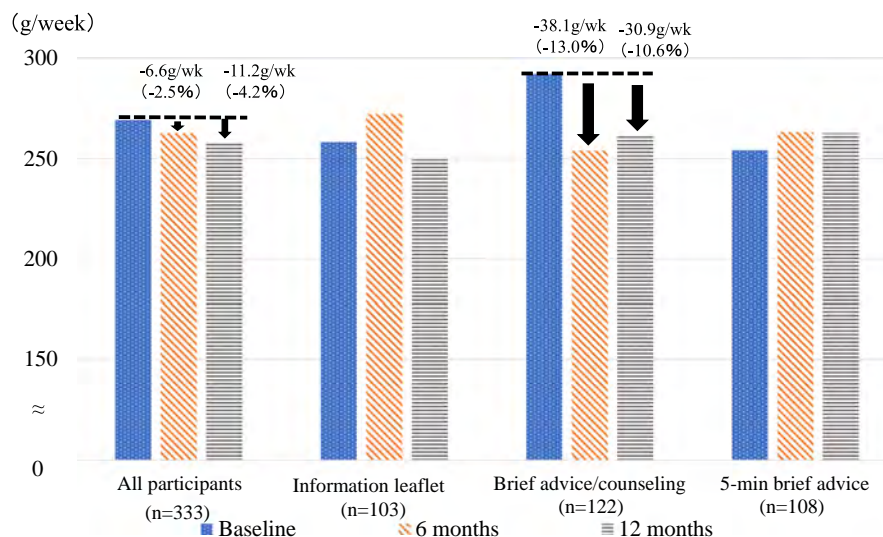


FIGURE 2 Changes in the mean of weekly alcohol consumption in each group over time

groups. Moreover, we observed the chronological changes in the AUDIT-C score. Among all participants, a chronological decrease in AUDIT-C total score was observed (Tables 1 to 3). The total score significantly decreased from baseline to 6 months in the 15-min brief advice and counseling group, but the chronological change was not significant in the 5-min brief advice groups and the control group. Meanwhile, the AUDIT-C total score at 12 months was significantly decreased in the 15-min brief advice and counseling group and the control group. Tables 4 and 5 show the results of generalized linear mixed-effects models. After adjusting for selected fixed effects and random effects, the changes in weekly alcohol consumption at 6 months were significantly different from the control group. In contrast, no significant difference was observed in the changes in weekly alcohol consumption at 12 months compared with the control group. There were no significant differences between the 5-min brief advice groups and the control group at 6 and 12 months. No critical harms or unintended effects were reported in any of the groups. The results of additional generalized linear mixed-effects models were shown in Tables S1 and S2. In addition, we provided supplementary tables and figures which show alcohol consumption in US fluid oz. (Figure S1 and Tables S3-S7).

DISCUSSION

This study is the first randomized controlled trial in Japan to evaluate the effectiveness of SBI combined with AUDIT in the workplace (Saunders et al., 1993). A significant difference in the change in alcohol consumption (g/week) after 6 months was observed between the brief advice and counseling and PIL groups. Our results are comparable with the estimated effect size (-2.25 standard units/week, 95% confidence interval [CI]: -4.20 to -0.30) from a previous meta-analysis concerning SBI in the workplace (Yuvaraj et al., 2019).

Compared with other studies, however, our effect size was more significant. Likewise, in the primary care setting, a Cochrane review described that the difference in the quantity of alcohol consumed after 12 months between standard intervention and no or minimal interventions was estimated to be -20g/week (95% CI: -28 to -12) (-0.86 US fl.oz./week [95% CI: -1.21 to -0.52]; Kaner et al., 2018). Although alcohol consumption in the brief advice and counseling group decreased 12 months after the intervention, the difference relative to the PIL group was not significant. The unexpected reduction in alcohol consumption in the PIL group might be responsible for the lack of statistical significance. Although a comparison between the 15-min brief advice and counseling group and the 5-min brief advice group was not included in our primary hypothesis, we compared their weekly alcohol consumption at 6 and 12 months by using an unpaired *t*-test. The results showed no significant difference in the weekly alcohol consumption between the two intervention groups at 6 and 12 months. However, while the weekly alcohol consumption at 6 months decreased significantly compared with the baseline in the 15-min intervention group, it did not decrease in the 5-min brief advice group throughout the trial. Our findings indicate that although single-point 15-min brief advice and counseling can be effective in reducing alcohol consumption, 5-min brief advice may be insufficient. Considering the conclusion of the Cochrane review that longer (more intensive) brief interventions add no significant additional benefit over standard (20-min) input in primary care, single-point 15-min brief advice and counseling may be the optimal option. Moreover, our findings indicated our intervention potentially provides effectiveness even if we evaluate the outcomes in the AUDIT-C score. However, several trials that evaluated the outcome of the AUDIT showed inconsistent results. A study in the primary care setting did not support the delivery of 5-min brief advice or 20-min brief lifestyle counseling over and above the delivery of feedback on screening a PIL (Kaner et al., 2013). Another study in the general population tentatively supported the impact of an ultra-brief

TABLE 2 Alcohol consumption at baseline and follow-up by treatment status ($n = 351$: Participants who withdrew during the follow-up period were assumed not to have changed their drinking behavior since baseline).

	All participants ($n = 351$)		Information leaflet ($n = 111$)		Brief advice/counseling ($n = 128$)		5-min brief advice ($n = 112$)	
	Mean (SD)	p -Value	Mean (SD)	p -Value	Mean (SD)	p -Value	Mean (SD)	p -Value
Weekly alcohol consumption (g/week)								
Baseline	268.8 (187.6)	Ref	260.1 (188.0)	Ref	286.2 (211.4)	Ref	257.4 (155.6)	Ref
6 months	262.9 (185.5)	0.492 ^a	273.6 (205.3)	0.409 ^a	250.8 (176.7)	0.02 ^a	266.1 (175.2)	0.499 ^a
12 months	255.8 (202.4)	0.182 ^a	246.7 (188.6)	0.371 ^a	257.0 (225.0)	0.134 ^a	263.3 (189.4)	0.694 ^a
% change								
Baseline to 6 months	-2.2		5.2		-12.4		3.4	
Baseline to 12 months	-4.8		-5.2		-10.2		2.3	
Changes in alcohol consumption (g/week)								
Baseline to 6 months	-5.9 (161.1)	NA	13.5 (171.1)	Ref	-35.4 (170.0)	0.035 ^b	8.6 (134.6)	0.963 ^b
Baseline to 12 months	-13.0 (182.4)	NA	-13.4 (157.3)	Ref	-29.2 (219.0)	0.726 ^b	5.9 (157.9)	0.642 ^b
	n (%)	p -Value	n (%)	p -Value	n (%)	p -Value	n (%)	p -Value
Frequency of drinking >5 days/week								
Baseline	251 (71.5)	Ref	78 (70.3)	Ref	90 (70.3)	Ref	83 (74.1)	Ref
6 months	240 (68.4)	0.082 ^c	79 (71.2)	1.00 ^c	84 (65.6)	0.146 ^c	77 (68.8)	0.146 ^c
12 months	234 (66.7)	0.022 ^c	69 (62.2)	0.035 ^c	83 (64.8)	0.143 ^c	82 (73.2)	1.00 ^c
% change								
Baseline to 6 months	-4.4		1.3		-6.7		-7.2	
Baseline to 12 months	-6.8		-11.5		-7.8		-1.2	
Binge drinking in the previous 30 days								
Baseline	258 (73.5)	Ref	80 (72.1)	Ref	99 (77.3)	Ref	79 (70.5)	Ref
6 months	235 (67.0)	0.017 ^c	79 (71.2)	1.00 ^c	83 (64.8)	0.01 ^c	73 (65.2)	0.345 ^c
12 months	211 (60.1)	0.000 ^c	63 (56.8)	0.009 ^c	80 (62.5)	0.002 ^c	68 (60.7)	0.043 ^c
% change								
Baseline to 6 months	-8.9		-1.3		-16.2		-7.6	
Baseline to 12 months	-18.2		-21.3		-19.2		-13.9	
	Mean (SD)	p -Value	Mean (SD)	p -Value	Mean (SD)	p -Value	Mean (SD)	p -Value
AUDIT-C total score (0 to 12 points)								
Baseline	7.4 (2.5)	Ref	7.3 (2.4)	Ref	7.5 (2.7)	Ref	7.2 (2.2)	Ref
6 months	7.1 (2.5)	0.010 ^a	7.1 (2.5)	0.305 ^a	6.9 (2.6)	0.003 ^a	7.2 (2.5)	0.892 ^a
12 months	6.8 (2.8)	0.000 ^a	6.6 (2.9)	0.004 ^a	6.8 (2.9)	0.004 ^a	6.8 (2.6)	0.137 ^a
AUDIT-C score: frequency of drinking (0 to 4 points)								
Baseline	3.6 (0.8)	Ref	3.5 (0.8)	Ref	3.5 (0.8)	Ref	3.6 (0.7)	Ref
6 months	3.5 (0.8)	0.041 ^a	3.5 (0.9)	0.820 ^a	3.5 (0.9)	0.114 ^a	3.6 (0.7)	0.131 ^a
12 months	3.5 (0.9)	0.004 ^a	3.3 (0.9)	0.013 ^a	3.4 (0.8)	0.131 ^a	3.6 (0.8)	0.356 ^a
AUDIT-C score: the amount of drinking (0 to 4 points)								
Baseline	1.5 (1.2)	Ref	1.6 (1.3)	Ref	1.6 (1.3)	Ref	1.4 (1.1)	Ref
6 months	1.4 (1.2)	0.048 ^a	1.5 (1.2)	0.181 ^a	1.4 (1.2)	0.024 ^a	1.4 (1.2)	0.737 ^a
12 months	1.4 (1.2)	0.008 ^a	1.4 (1.2)	0.070 ^a	1.4 (1.3)	0.033 ^a	1.3 (1.1)	0.626 ^a
AUDIT-C score: frequency of binge drinking (0 to 4 points)								
Baseline	2.3 (1.3)	Ref	2.2 (1.4)	Ref	2.4 (1.3)	Ref	2.2 (1.2)	Ref
6 months	2.1 (1.3)	0.043 ^a	2.2 (1.3)	0.597 ^a	2.1 (1.4)	0.008 ^a	2.2 (1.3)	0.933 ^a
12 months	2.0 (1.4)	0.000 ^a	1.9 (1.5)	0.008 ^a	2.0 (1.5)	0.004 ^a	2.0 (1.4)	0.084 ^a

^a p Values are derived from paired t -tests within each group unless otherwise indicated.

^bOne-way analysis of variance across the three groups. Post hoc Dunnett's test for comparisons with the patient information leaflet group.

^c p Values are derived from McNemar's tests for paired proportions within each group, unless otherwise indicated.

^dBinge drinking is defined as having more than 60g of undiluted alcohol on one occasion.

TABLE 3 Alcohol consumption at baseline and 6 months by treatment status (n = 338: Participants available for follow-up at 6 months were included in the analysis).

	All participants (n = 338)		Information leaflet (n = 106)		Brief advice/counseling (n = 123)		5-min brief advice (n = 109)	
	Mean (SD)	p-Value	Mean (SD)	p-Value	Mean (SD)	p-Value	Mean (SD)	p-Value
Weekly alcohol consumption (g/week)								
Baseline	268.6 (188.2)	Ref	257.9 (191.2)	Ref	290.7 (211.3)	Ref	253.9 (153.8)	Ref
6 months	262.3 (186.1)	0.486 ^a	272.0 (209.2)	0.409 ^a	253.6 (176.1)	0.019 ^a	262.8 (174.3)	0.499 ^a
12 months								
% change								
Baseline to 6 months	-2.3		5.5		-12.8		3.5	
Baseline to 12 months								
Changes in alcohol consumption (g/week)								
Baseline to 6 months	-6.2 (164.1)	NA	14.1 (175.1)	Ref	-37.1 (173.2)	0.034 ^b	8.9 (136.4)	0.960 ^b
Baseline to 12 months								
	n (%)	p-Value	n (%)	p-Value	n (%)	p-Value	n (%)	p-Value
Frequency of drinking >5 days/week								
Baseline	242 (71.6)	Ref	73 (68.9)	Ref	88 (71.5)	Ref	81 (74.3)	Ref
6 months	231 (68.3)	0.082 ^c	74 (69.8)	1.00 ^c	82 (66.7)	0.146 ^c	75 (68.8)	0.146 ^c
12 months								
% change								
Baseline to 6 months	-4.5		1.4		-6.8		-7.4	
Baseline to 12 months								
Binge drinking in the previous 30 days								
Baseline	247 (73.1)	Ref	75 (70.8)	Ref	96 (78.0)	Ref	76 (69.7)	Ref
6 months	224 (66.3)	0.017 ^c	74 (69.8)	1.00 ^c	80 (65.0)	0.010 ^c	70 (64.2)	0.345 ^c
12 months								
% change								
Baseline to 6 months	-9.3		-1.3		-16.7		-7.9	
Baseline to 12 months								
	Mean (SD)	p-Value	Mean (SD)	p-Value	Mean (SD)	p-Value	Mean (SD)	p-Value
AUDIT-C total score (0 to 12 points)								
Baseline	7.4 (2.5)	Ref	7.3 (2.5)	Ref	7.6 (2.7)	Ref	7.1 (2.2)	Ref
6 months	7.0 (2.5)	0.010 ^a	7.1 (2.6)	0.305 ^a	6.9 (2.6)	0.003 ^a	7.1 (2.5)	0.892 ^a
12 months								
AUDIT-C score: frequency of drinking (0 to 4 points)								
Baseline	3.6 (0.8)	Ref	3.5 (0.8)	Ref	3.5 (0.8)	Ref	3.6 (0.7)	Ref
6 months	3.5 (0.8)	0.041 ^a	3.5 (0.9)	0.820 ^a	3.5 (0.9)	0.114 ^a	3.6 (0.8)	0.131 ^a
12 months								
AUDIT-C score: the amount of drinking (0 to 4 points)								
Baseline	1.5 (1.3)	Ref	1.6 (1.3)	Ref	1.6 (1.3)	Ref	1.4 (1.1)	Ref
6 months	1.4 (1.2)	0.048 ^a	1.5 (1.2)	0.181 ^a	1.4 (1.2)	0.024 ^a	1.4 (1.2)	0.737 ^a
12 months								
AUDIT-C score: frequency of binge drinking (0 to 4 points)								
Baseline	2.3 (1.3)	Ref	2.2 (1.4)	Ref	2.4 (1.3)	Ref	2.2 (1.2)	Ref
6 months	2.1 (1.3)	0.043 ^a	2.2 (1.3)	0.597 ^a	2.1 (1.4)	0.008 ^a	2.2 (1.3)	0.933 ^a
12 months								

^aP values are derived from paired t-tests within each group unless otherwise indicated.

^bOne-way analysis of variance across the three groups. Post hoc Dunnett's test for comparisons with the patient information leaflet group.

^cP values are derived from McNemar's tests for paired proportions within each group, unless otherwise indicated.

^dBinge drinking is defined as having more than 60 g of undiluted alcohol on one occasion.

TABLE 4 Results of generalized linear mixed-effects models to compare the changes in alcohol consumption (g/week) at 6 months ($n = 333$: Participants who completed the follow-up both at 6 and 12 months).

Fixed effects	Model 1				Model 2				Model 3			
	Coefficient (SE)	Z-value	p-Value	95% CI	Coefficient (SE)	Z-value	p-Value	95% CI	Coefficient (SE)	Z-value	p-Value	95% CI
Allocated group	Reference				Reference				Reference			
Information leaflet	Reference				Reference				Reference			
Brief advice/counseling	-52.2 (22.5)	-2.32	0.02	-96.3, -8.0	-53.3 (22.4)	-2.38	0.02	-97.2, -9.3	-40.2 (19.9)	-2.02	0.04	-79.3, -1.2
5-min brief advice	-5.0 (23.2)	-0.22	0.83	-50.4, 40.4	-9.9 (23.2)	-0.43	0.67	-55.3, 35.6	-13.0 (20.6)	-0.63	0.53	-53.3, 27.3
Sex	Reference				Reference				Reference			
Male	Reference				Reference				Reference			
Female	-	-	-	-	-103.4 (69.3)	-1.49	0.14	-239.3, 32.4	-66.6 (61.7)	-1.08	0.28	-187.6, 54.4
Age	-	-	-	-	1.1 (1.0)	1.16	0.25	-0.8, 3.0	2.6 (0.9)	3.00	0.00	0.9, 4.3
Weekly alcohol consumption at baseline	-	-	-	-	-	-	-	-	-0.4 (0.0)	-9.21	0.00	-0.5, -0.3

Note: Model 1: we designed the participants as a random effect, while the allocated group was treated as a fixed effect. Model 2: we designed the participants as a random effect, while the allocated group, sex, and age were treated as a fixed effect. Model 3: we designed the participants as a random effect, while the allocated group, sex, age, and weekly alcohol consumption at baseline were treated as a fixed effect. Abbreviations: CI, confidence interval; SE, standard error.

TABLE 5 Results of generalized linear mixed-effects models to compare the changes in alcohol consumption (g/week) at 12 months ($n = 333$: Participants who completed the follow-up both at 6 and 12 months).

Fixed effects	Model 1				Model 2				Model 3			
	Coefficient (SE)	Z-value	p-Value	95% CI	Coefficient (SE)	Z-value	p-Value	95% CI	Coefficient (SE)	Z-value	p-Value	95% CI
Allocated group	Reference				Reference				Reference			
Information leaflet	Reference				Reference				Reference			
Brief advice/counseling	-22.3 (25.4)	-0.88	0.38	-72.1, 27.5	-23.1 (25.2)	-0.92	0.36	-72.4, 26.3	-10.4 (23.2)	-0.45	0.65	-55.8, 34.9
5-min brief advice	17.1 (26.2)	0.65	0.51	-34.2, 68.4	11.7 (26.0)	0.45	0.65	-39.4, 62.7	8.7 (23.9)	0.36	0.72	-38.2, 55.5
Sex	Reference				Reference				Reference			
Male	Reference				Reference				Reference			
Female	-	-	-	-	-199.3 (77.9)	-2.56	0.01	-351.9, -46.7	-163.6 (71.5)	-2.29	0.02	-303.8, -23.4
Age	-	-	-	-	-0.2 (1.1)	-0.19	0.85	-2.3, 1.9	1.3 (1.0)	1.23	0.22	-0.7, 3.2
Weekly alcohol consumption at baseline	-	-	-	-	-	-	-	-	-0.4 (0.1)	-7.67	0.00	-0.5, -0.3

Note: Model 1: we designed the participants as a random effect, while the allocated group was treated as a fixed effect. Model 2: we designed the participants as a random effect, while the allocated group, sex, and age were treated as a fixed effect. Model 3: we designed the participants as a random effect, while the allocated group, sex, age, and weekly alcohol consumption at baseline were treated as a fixed effect. Abbreviations: CI, confidence interval; SE, standard error.

intervention (Cunningham et al., 2012). Further studies are required to investigate the necessary length and modality of brief interventions across settings, populations, and outcomes.

Moreover, it is worth mentioning that the effectiveness of brief interventions by nurses was demonstrated in this study. Considering the suboptimal implementation of SBI in general practice owing to a lack of time and training, previous studies have explored the feasibility, acceptability, and effectiveness of SBI by nurses (Lane et al., 2008; Lock et al., 2006; Mertens et al., 2014). As Lock et al. (2006) mentioned, nurses are theoretically appropriate agents for SBI. However, nurse-delivered SBI has failed to show consistent effectiveness. In our opinion, cultural-specific reasons might explain the reason why a more significant effect size was obtained compared with other studies. Japanese society might have been tolerant of alcohol consumption (Higuchi et al., 2007). It is possible that even heavy drinkers rarely received advice or counseling focusing on alcohol reduction as part of health guidance at the workplace. For Japanese workers in this unique culture, our intervention might be an impressive and novel approach. Indeed, our findings encourage the broader implementation of nurse-delivered SBI in primary healthcare settings. Future research should examine the efficacy of nurse-delivered SBI in various settings.

Concerning the frequency of drinking and binge drinking, improvement in drinking behavior was observed throughout the trial within all three groups. In particular, binge drinking in the previous 30 days significantly decreased in the brief advice and counseling group. This result is consistent with the literature (Kaner et al., 2018). Notably, a significant reduction in the frequency of binge drinking was observed within all three groups at 12 months. The coronavirus pandemic in June 2020 may have influenced our trial. The alcohol drinking behavior of 280 participants (79.7% of 351 baseline participants) at 12 months was measured between June and December 2020. Most people were forced to abstain from drinking parties by their employers during this period. Thus, we considered the abstinence from excessive drinking at restaurants might explain our unexpected findings.

Limitations

This study had several limitations. First, selection bias may have been present, precluding meaningful discussions about generalizability, which requires more extensive studies. The participants were predominantly men. Hence, strategies to screen harmful or hazardous female drinkers and intervene effectively should be developed. Second, the measurement of weekly alcohol consumption differed from those typically used (Sobell et al., 1990). Third, although blinding was performed for outcome assessment, in line with previous studies, this study did not involve blinding of participants because of the nature of the intervention. Fourth, our trial did not show a reduction in alcohol-related consequences, although reduced alcohol consumption was observed. However, previous literature indicated that reducing alcohol consumption led to benefits in physical,

mental, and societal health and life quality (Charlet & Heinz, 2017). Finally, there is evidence that drawing attention to hazardous drinking is enough to limit drinking or that the social desirability effect, even in a control group, may dampen a behavior during the measurement period. Besides, the unexpected coronavirus disease 2019 pandemic might have affected the outcome evaluation of our study.

CONCLUSIONS

In conclusion, our trial showed that the delivery of 15-min brief advice and counseling by nurses to AUDIT-screened participants was effective in reducing excessive alcohol consumption in a workplace setting. The effectiveness of the single-point SBI was evident 6 months. The results provide evidence that occupational health staff should use this implementable SBI in daily practice. Indeed, the implications of our study are relevant to occupational health services in Japan. As mentioned in the literature (Ito et al., 2015), the workplace is expected to become an important venue for SBI in Japan. This evidence can help facilitate the implementation of SBI in the workplace, which plays a crucial role in preventing the burden of harmful and hazardous alcohol use.

ACKNOWLEDGMENTS

This study was funded by a Comprehensive Research on Lifestyle-Related Diseases including Cardiovascular Diseases and Diabetes Mellitus grant from the Ministry of Health and Welfare Health Science Research Fund in Japan (Grant No. 29060801). The funding body did not play any role in the design of the study, data collection, analysis, interpretation, or writing of the manuscript. Special thanks go to Ms. Kumiko Tabata, Ms. Riko Ikuta, and Ms. Yoshimi Watanabe, who supported us in completing this study. We would also like to thank Editage (www.editage.jp) for English language editing.

CONFLICT OF INTEREST

All authors declared that they have no conflicts of interest.

ORCID

Yuki Kuwabara  <https://orcid.org/0000-0001-7164-6974>

REFERENCES

- Araki, I., Hashimoto, H., Kono, K., Matsuki, H. & Yano, E. (2006) Controlled trial of worksite health education through face-to-face counseling vs. e-mail on drinking behavior modification. *Journal of Occupational Health*, 48, 239–245.
- Babor, T.F., Acuda, W., Campillo, C. & Del Boca, F.K. (1996) A cross-national trial of brief interventions with heavy drinkers. WHO brief intervention study group. *American Journal of Public Health*, 86, 948–955.
- Ballesteros, J., Duffy, J.C., Querejeta, I., Ariño, J. & González-Pinto, A. (2004) Efficacy of brief interventions for hazardous drinkers in primary care: systematic review and meta-analyses. *Alcoholism, Clinical and Experimental Research*, 28, 608–618.
- Bertholet, N., Daepfen, J.B., Wietlisbach, V., Fleming, M. & Burnand, B. (2005) Reduction of alcohol consumption by brief alcohol

- intervention in primary care: systematic review and meta-analysis. *Archives of Internal Medicine*, 165, 986–995.
- Charlet, K. & Heinz, A. (2017) Harm reduction—a systematic review on effects of alcohol reduction on physical and mental symptoms. *Addiction Biology*, 22, 1119–1159.
- Cunningham, J.A., Neighbors, C., Wild, C. & Humphreys, K. (2012) Ultra-brief intervention for problem drinkers: results from a randomized controlled trial. *PLoS One*, 7, e48003.
- Dawson, D.A., Grant, B.F., Stinson, F.S. & Zhou, Y. (2005) Effectiveness of the derived alcohol use disorders identification test (AUDIT-C) in screening for alcohol use disorders and risk drinking in the US general population. *Alcoholism, Clinical and Experimental Research*, 29, 844–854.
- DiClemente, C.C., Bellino, L.E. & Neavins, T.M. (1999) Motivation for change and alcoholism treatment. *Alcohol Research & Health*, 23, 86–92.
- Fleming, M.F., Barry, K.L., Manwell, L.B., Johnson, K. & London, R. (1997) Brief physician advice for problem alcohol drinkers. A randomized controlled trial in community-based primary care practices. *JAMA*, 277, 1039–1045.
- Funk, M., Wutzke, S., Kaner, E., Anderson, P., Pas, L., McCormick, R. et al. (2005) A multicountry controlled trial of strategies to promote dissemination and implementation of brief alcohol intervention in primary health care: findings of a World Health Organization collaborative study. *Journal of Studies on Alcohol*, 66, 379–388.
- Harada, K., Moriyama, M., Uno, M., Kobayashi, T. & Yuzuriha, T. (2015) Effects of a revised moderate drinking program for enhancing behavior modification in the workplace for heavy drinkers: a randomized controlled trial in Japan. *Health*, 7, 1601–1614.
- Hettema, J., Steele, J. & Miller, W.R. (2005) Motivational interviewing. *Annual Review of Clinical Psychology*, 1, 91–111.
- Higuchi, S., Matsushita, S., Maesato, H. & Osaki, Y. (2007) Japan: alcohol today. *Addiction*, 102, 1849–1862.
- Ito, C., Yuzuriha, T., Noda, T., Ojima, T., Hiro, H. & Higuchi, S. (2015) Brief intervention in the workplace for heavy drinkers: a randomized clinical trial in Japan. *Alcohol and Alcoholism*, 50, 157–163.
- Iyadomi, M., Endo, K., Yuzuriha, T., Hara, T. & Ichiba, M. (2013) Effects of a group alcohol intervention (S-HAPPY program) at the workplace for high risk alcohol drinkers using the framework of the specific health examination and health guidance system of the metabolic syndrome. *Journal of Science of Labour*, 89, 155–165.
- Kaner, E., Bland, M., Cassidy, P., Coulton, S., Dale, V., Deluca, P. et al. (2013) Effectiveness of screening and brief alcohol intervention in primary care (SIPS trial): pragmatic cluster randomised controlled trial. *BMJ*, 346, e8501.
- Kaner, E.F., Beyer, F.R., Muirhead, C., Campbell, F., Pienaar, E.D., Bertholet, N. et al. (2018) Effectiveness of brief alcohol interventions in primary care populations. *Cochrane Database of Systematic Reviews*, 2, CD004148.
- Kurihama National Hospital. (2019) Getting on well with alcohol. Available from: <https://kurihama.hosp.go.jp/research/education/tool.html> [Accessed 24th January 2022].
- Kuwabara, Y., Kinjo, A., Fujii, M., Minobe, R., Maesato, H., Higuchi, S. et al. (2021) Effectiveness of screening and brief alcohol intervention at the workplace: a study protocol for a randomized controlled trial at five Japan-based companies. *Yonago Acta Medica*, 64, 330–338.
- Lane, J., Proude, E.M., Conigrave, K.M., de Boer, J.P. & Haber, P.S. (2008) Nurse-provided screening and brief intervention for risky alcohol consumption by sexual health clinic patients. *Sexually Transmitted Infections*, 84, 524–527.
- Lock, C.A., Kaner, E., Heather, N., Doughty, J., Crawshaw, A., McNamee, P. et al. (2006) Effectiveness of nurse-led brief alcohol intervention: a cluster randomized controlled trial. *Journal of Advanced Nursing*, 54, 426–439.
- Mertens, J.R., Ward, C.L., Bresick, G.F., Broder, T. & Weisner, C.M. (2014) Effectiveness of nurse-practitioner-delivered brief motivational intervention for young adult alcohol and drug use in primary care in South Africa: a randomized clinical trial. *Alcohol and Alcoholism*, 49, 430–438.
- Moyer, A., Finney, J.W., Swearingen, C.E. & Vergun, P. (2002) Brief interventions for alcohol problems: a meta-analytic review of controlled investigations in treatment-seeking and non-treatment-seeking populations. *Addiction*, 97, 279–292.
- Rekve, D., Banatvala, N., Karpati, A., Tarlton, D., Westerman, L., Sperkova, K. et al. (2019) Prioritising action on alcohol for health and development. *BMJ*, 367, l6162.
- Saitz, R. (2010) Alcohol screening and brief intervention in primary care: absence of evidence for efficacy in people with dependence or very heavy drinking. *Drug and Alcohol Review*, 29, 631–640.
- Saunders, J.B., Aasland, O.G., Babor, T.F., De la Fuente, J.R. & Grant, M. (1993) Development of the alcohol use disorders identification test (AUDIT): WHO collaborative project on early detection of persons with harmful alcohol consumption-II. *Addiction*, 88, 791–804.
- Sobell, L.C., Toneatto, T., Sobell, M.B., Schuller, R. & Maxwell, M. (1990) A procedure for reducing errors in reports of life events. *Journal of Psychosomatic Research*, 34, 163–170.
- The University Hospital Medical Information Network (UMIN). (n.d.) Clinical Trials Registry. Available from: <https://www.umin.ac.jp/ctr/> [Accessed 24th January 2022].
- Tottori University. (n.d.) Alcohol brief intervention tool materials. Available from: <https://www.med.tottori-u.ac.jp/introduction/medicine/about/3318/3327/23771.html> [Accessed 24th January 2022].
- Whitlock, E.P., Polen, M.R., Green, C.A., Orleans, T., Klein, J. & U.S. Preventive Services Task Force. (2004) Behavioral counseling interventions in primary care to reduce risky/harmful alcohol use by adults: a summary of the evidence for the US preventive services task force. *Annals of Internal Medicine*, 140, 557–568.
- World Health Organization. (2001) *AUDIT: the alcohol use disorders identification test: guidelines for use in primary health care*. Geneva: World Health Organization.
- World Health Organization. (2018) *Global status report on alcohol and health 2018*. Geneva: World Health Organization.
- World Health Organization. (n.d.) Alcohol, heavy episodic drinking (drinkers only) past 30 days. Available from: <https://www.who.int/data/gho/indicator-metadata-registry/imr-details/458> [Accessed 31st March 2022].
- Yuvaraj, K., Eliyas, S.K., Gokul, S. & Manikandanesan, S. (2019) Effectiveness of workplace intervention for reducing alcohol consumption: a systematic review and meta-analysis. *Alcohol and Alcoholism*, 54, 264–271.


SUPPORTING INFORMATION

Additional supporting information can be found online in the Supporting Information section at the end of this article.

How to cite this article: Kuwabara, Y., Kinjo, A., Fujii, M., Minobe, R., Maesato, H. & Higuchi, S. et al. (2022) Effectiveness of nurse-delivered screening and brief alcohol intervention in the workplace: A randomized controlled trial at five Japan-based companies. *Alcoholism: Clinical and Experimental Research*, 00, 1–12. Available from: <https://doi.org/10.1111/acer.14909>

日本におけるアルコールの他者への害

Alcohol's harm to others in Japan: Different rates for different relationships to the drinker in a 2018 national survey

Aya Kinjo¹  | Yuki Kuwabara¹ | Maya Fujii¹ | Tomomi Okada¹ |
Ko Shimogawa¹ | Ruriko Minobe² | Hitoshi Maesato² |
Susumu Higuchi² | Yoneatsu Osaki¹

¹Division of Environmental and Preventive Medicine, Department of Social Medicine, Faculty of Medicine, Tottori University, Tottori, Japan

²National Hospital Organization Kurihama Medical and Addiction Centre, Kanagawa, Japan

Correspondence

Aya Kinjo, Division of Environmental and Preventive Medicine, Department of Social Medicine, Faculty of Medicine, Tottori University, Nishi-cho 86, Yonago-shi, Tottori 683-8503, Japan.
Email: kinjo_aya@tottori-u.ac.jp

Funding information

Japan Agency for Medical Research and Development, Grant/Award Number: 18dk0307056h0003

Abstract

Introduction: No study in Japan has investigated alcohol's harm to others (AHTO). Therefore, this study aimed to reveal the situation of AHTO in Japan and examine the factors associated with it based on the relationship with the drinker.

Methods: A cross-sectional population-based survey was performed in 2018 with 2121 men and 2507 women. Respondents were asked questions about factors such as verbal or physical aggression, being forced to drink alcohol, sexual harassment and their relationship with the drinker. Binomial logistic regression was performed to quantify the associations of AHTO with participants' socio-demographic status and drinking patterns.

Results: The lifetime experience of AHTO was 24.7% for men and 19.3% for women. AHTO from the father and co-workers were the most common in and outside the home, respectively. The frequency of AHTO from the spouse or co-workers showed no significant difference for abstainers and drinkers. However, AHTO from the father was more commonly reported among drinkers and those with Alcohol Use Disorders Identification Test scores ≥ 8 points than abstainers. Of those who experienced AHTO, 24.5% of men and 27.6% of women, and 6.1% of men and 12.9% of women were profoundly affected by it in and outside the home, respectively.

Discussion and Conclusions: One in five Japanese residents experienced AHTO in their life, and the characteristics associated with AHTO differed according to the affected individual's relationship with the drinker. Continued monitoring of AHTO and measures aimed at reducing alcohol-related harm that include AHTO should be promoted.

KEYWORDS

alcohol, family, gender, harm to others, workplace

Key Points

- Lifetime experience of alcohol's harm to others (AHTO) in Japan was 24.7% for men and 19.3% for women.
- AHTO from spouses or co-workers was experienced by abstainers and drinkers.

- AHTO from the father was more commonly reported among drinkers and problem drinkers.
- AHTO in the home had a more profound impact on respondents compared to AHTO outside the home.

1 | INTRODUCTION

Alcohol use is a prominent cause of disease and injury [1, 2]. Moreover, drinking causes physical, psychological and social harm not only to the drinkers but also to those around them [3–5]. In the past, the harm caused by alcohol consumption of others was mainly studied in the context of traffic accidents and violence [2]. Subsequently, the concept of alcohol's harm to others (AHTO) was proposed, and research has since been conducted on the facets of harm, such as insults and financial problems, in addition to tangible harm [6–8].

The only report on AHTO in Japan is a 2001 nationwide survey related to the facets of being forced to drink and domestic violence [9, 10]. In Japan, young people are not allowed to refuse alcohol that is offered by those older or superior to them; consequently, being forced to drink has become a problem in workplaces and universities. Death of young people by alcohol poisoning after being forced to drink began to be considered a problem in the 1980s [11]. According to a survey, 3.2% of men and 3.4% of women had been forced to drink by their spouse or partner, and 9.0% of men and 7.1% of women had been forced to drink by their co-workers or classmates [9]. About 4% of men and 28.2% of women reported that when domestic violence occurred, their partner was under the influence of alcohol, and 17.3% of men and 0.0% of women reported that they themselves were drinking [10]. However, no studies have explored other drinkers' AHTO in Japan. Therefore, this study aimed to reveal the situation of AHTO in Japan.

AHTO from close relationships such as that of a spouse, partner and other family members was more likely to be reported by women, while AHTO from co-workers and strangers was more likely to be reported by men [7, 12–14]. Being younger, unemployed or a casual worker, and having a heavy drinker in the household elevated the risk of AHTO [7, 12, 13]. Regarding drinking patterns of harmed individuals, habitual heavy drinking or binge drinking increased the risk of AHTO [7, 13, 15]. However, the risk factors for AHTO with respect to marital status and income vary according to the type of AHTO and their relationship with the drinker [7, 12, 16].

Additionally, AHTO, such as threats, fears and economic problems due to family or spousal drinking, is associated with distress and decreased quality of life for

the recipient [17, 18]. Therefore, in Japan, the extent to which AHTO affects later life should be explored to enhance the measures to reduce the same.

The background factors associated with AHTO, and its impact or severity may differ according to the relationship with the drinker. Therefore, this study examined the associated factors according to the relationship with the drinker and the impact of AHTO on participants. The study aimed to:

1. estimate the proportion of adults in Japan, who experienced AHTO in their lifetime according to the type of harm and relationship with the drinker;
2. analyse the associated factors of adults who experienced AHTO according to the relationship with the drinker;
3. determine the proportion of adults who were profoundly affected by AHTO; and
4. identify the type of AHTO that profoundly impacted the recipient.

2 | METHODS

2.1 | Study design

This cross-sectional study was conducted in February and March 2018, and adults were randomly sampled from all regions of Japan. Participants were recruited using a stratified two-stage random-sampling approach. The strata were determined by first dividing the survey districts into 11 areas (Hokkaido, Tohoku, Kanto, Hokuriku, Tosan, Tokai, Kinki, Chugoku, Shikoku, Northern Kyushu and Southern Kyushu) and then into 5 groups classified by municipality size (large cities, $n = 14$; cities with populations $\geq 300,000$, $\geq 100,000$ and $< 100,000$, and smaller towns and villages). The survey districts were selected from each stratum in proportion to the adult (≥ 20 years old) population. A survey request document was sent to the municipal office after the survey district was randomly selected. The participants were then randomly selected by the investigator from the resident register at the municipal office. Finally, 8000 people from all over Japan were selected. Trained investigators visited the respondents' homes and interviewed them. The investigator obtained informed consent from participants after providing a comprehensive explanation of the

investigation. There were 4628 participants and the response rate was 57.9%. The study protocol was approved by the Ethics Committee of the Kurihama Medical and Addiction Centre (Approval number: 317).

2.2 | Indicators of AHTO

We assessed AHTO in and outside the home as a separate question. Respondents were presented with a list of types of harm for each respondent-drinker relationship and asked to indicate those that they had experienced in their lifetime. The types of harm presented were verbal or physical aggression, insults, being forced to drink alcohol, sexual harassment, cleaning up after a drinker's problematic behaviour, financial problems and 'other'. For relationship with the drinkers in the home, respondents were asked about their grandfather, grandmother, father, mother, spouse, siblings, children and other housemates. For relationship with the drinkers outside the home, respondents were asked about relatives, neighbours, co-workers, business partners, friends, strangers and others. Furthermore, those with at least one AHTO experience inside or outside the home were asked to indicate the extent to which the experience had affected them using a four-point scale: had no effect, a slight effect, a considerable effect and a severe effect. Those who answered 'had a considerable effect' or 'had a severe effect' were categorised as people who were profoundly affected by AHTO.

2.3 | Socio-demographic status and drinking patterns

Participants were classified into the following age groups: 20–49, 50–64 and ≥ 65 years. Educational attainment was classified into four categories: ≤ 9 (junior high school level), 10–12 (senior high school level), 13–15 (technical school level or current university students), and ≥ 16 years (university and graduate school level). Marital status was classified into three categories: married or living with a partner, bereaved or divorced, and unmarried. Annual household income was classified into three categories: $< 36,800$ US dollars (4,000,000 yen), 36,800–73,600 US dollars (4,000,000–8,000,000 yen) and $\geq 73,600$ US dollars (8,000,000 yen) (100 yen = 0.92 dollars as of 1 February 2018). In 2016, the median and average household incomes in Japan were approximately 40,664 US dollars (4,420,000 yen) and 51,538 US dollars (5,602,000 yen), respectively [19]. Utilising the Alcohol Use Disorders Identification Test (AUDIT), drinking patterns were classified into three categories: drinkers with AUDIT scores ≥ 8 ,

drinkers with AUDIT scores < 8 and lifetime abstainers. The guidelines define AUDIT scores ≥ 8 as an excess of low-risk drinking [20].

2.4 | Statistical analyses

A total of 4628 individuals participated in the 2018 nationwide survey; the participants' characteristics have been mentioned in a previous report [21]. Of the 4628 participants, one participant did not respond to the questions about AHTO both in and outside the home and was, therefore, excluded from this study. Another participant did not respond to the question about AHTO in the home but responded to the question about AHTO outside the home. We included this participant and classified their AHTO in the home as 'none'. Finally, our study included 4627 participants (2121 men and 2506 women). Of the 4627 participants, the numbers of non-respondents to the questions on marital status, educational attainment and household income were 10, 7 and 1075, respectively. These non-respondents were included with an indicator of missing data.

The data were weighted based on Japan's population on 1 October 2017 to estimate the age-standardised proportions of adults who had experienced AHTO in their lifetime, and those who were profoundly affected by AHTO.

The chi-squared test and Fisher's exact test were used to compare the prevalence of AHTO from five major perpetrators according to socio-demographic status and drinking patterns (Table S1, Supporting Information). Next, five sets of binomial logistic regression models were performed to estimate the odds ratio (OR) for AHTO according to the relationships with the aforementioned perpetrators associated with socio-demographic status and drinking patterns. In the model, the experience of AHTO according to the relationship with the drinker was set as the dependent variable, and gender, age, marital status, educational attainment, annual household income and drinking patterns were included as independent variables. The dependent variables were as follows: AHTO from the father, AHTO from the spouse, AHTO from co-workers, AHTO from friends and AHTO from strangers. For instance, when we estimated the OR for AHTO from the father, those who had never experienced AHTO from fathers were used as reference. Spearman's model confirmed that no strong correlations existed between the independent variables. The goodness of fit of the model was checked using the Hosmer–Lemeshow test. Statistical analyses were performed using SPSS Statistics software version 25.0 for Windows (IBM Corp., Armonk, NY, USA).

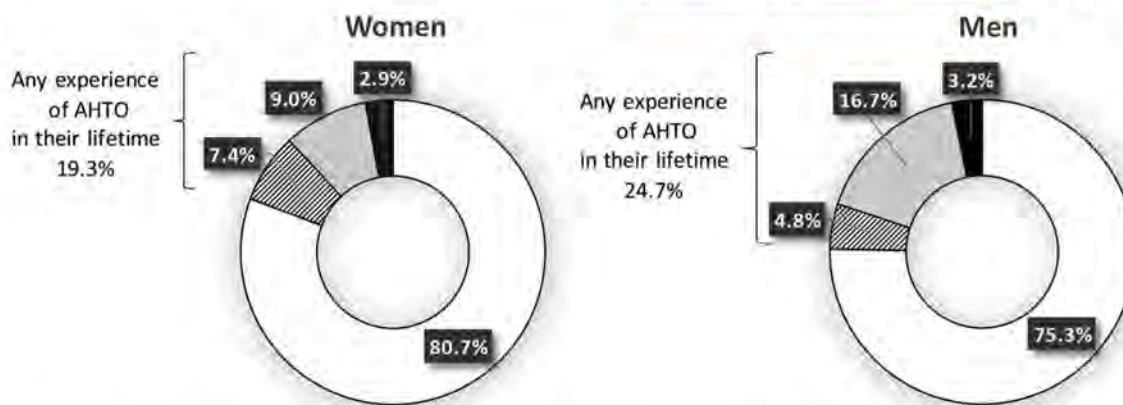


FIGURE 1 Age-standardised proportion of adults who experienced alcohol's harm to others in their lifetime among Japanese population according to gender. The left and right side represents women and men, respectively. The colours show the following: those who have never experienced alcohol's harm to others (white); those who have experienced alcohol's harm to others only in the home (lines), those who have experienced alcohol's harm to others only outside the home (dots), and those who have experienced alcohol's harm to others both in and outside the home (black). The lifetime prevalence of any alcohol's harm to others (AHTO) experience within or outside the home (except the white part) was 19.3% for women and 24.7% for men.

3 | RESULTS

The mean age was 56.3 and 55.6 years for men and women, respectively. The age-standardised proportions (95% confidence interval) of the alcohol use-related indicators were as follows: drinkers in the past 12 months accounted for 83.2% (81.7%, 84.8%) of men and 60.1% (58.2%, 61.9%) of women. Individuals with AUDIT scores ≥ 8 accounted for 21.4% (19.6%, 23.2%) of men and 4.5% (3.6%, 5.3%) of women.

3.1 | Age-standardised proportion of AHTO experience

Figure 1 shows the age-standardised proportions of Japanese adults who experienced AHTO in their lifetime. The lifetime prevalence of any AHTO experience in and outside the home was 24.7% (22.8%, 26.6%) for men and 19.3% (17.7%, 20.8%) for women.

Table 1 shows the age-standardised proportions of men and women who experienced AHTO according to the type of harm and relationship with those who perpetrated AHTO. Table S1 shows the age-standardised proportions of all AHTO. Regarding AHTO experienced at home, the percentage of it due to fathers was 6.2% in men and 4.6% in women, and AHTO from spouse was 0.2% in men and 3.7% in women. Regarding type of harm, verbal or physical aggression had the highest percentage.

Outside the home, 9.4% men experienced AHTO from co-workers, with the types of harm being insults (4.7%), being forced to drink alcohol (2.2%), and verbal or physical aggression (2.1%). AHTO from co-workers was

experienced by 4.3% women, with the types of harm being insults (1.7%), sexual harassment (1.3%) and being forced to drink alcohol (1.0%).

3.2 | Association between AHTO experience from five major perpetrators and socio-demographic status and drinking patterns

Table 1 shows the frequency of AHTO from the father, spouse, co-workers, friends and strangers according to socio-demographic status and drinking patterns. Table 2 shows the ORs for factors associated with AHTO from the above-stated perpetrators. AHTO in the home from the father was more likely to be reported by those aged 64 and younger, never married, drinkers with AUDIT scores of < 8 and ≥ 8 points. AHTO in the home from the spouse was more likely to be reported by women and those divorced or widowed. AHTO outside the home was more likely to be reported by those with male co-workers, aged 64 and younger, having ≥ 16 years of education and a household income of 36,800 US dollars or more. AHTO from friends or strangers was more likely to be reported by those with ≥ 10 years of education, drinkers and those with an AUDIT score ≥ 8 points.

3.3 | Profound impact of AHTO on respondents' life

Of those who experienced AHTO in the home, 24.5% (17.8%, 31.2%) of men and 27.6% (22.2%, 33.0%) of

TABLE 1 Age-standardised proportion of adults who experienced alcohol's harm to others according to the type of harm and relationship with the drinker

	Types of harm													
	Any experience ^a		Verbal or physical aggression		Insults		Being forced to drink		Sexual harassment		Cleaning up after drinker's problematic behaviour		Financial problems	
Relationship with the drinker	<i>n</i>	% (95% CI)	<i>n</i>	% (95% CI)	<i>n</i>	% (95% CI)	<i>n</i>	% (95% CI)	<i>n</i>	% (95% CI)	<i>n</i>	% (95% CI)	<i>n</i>	% (95% CI)
Men (<i>n</i> = 2121)														
Overall	513	24.7 (22.8, 26.6)	186	8.5 (7.3, 9.7)	256	12.1 (10.7, 13.6)	74	3.6 (2.8, 4.4)	12	0.6 (0.2, 0.9)	74	3.7 (2.9, 4.6)	16	0.8 (0.4, 1.2)
In the home	164	8.0 (6.8, 9.2)	79	3.7 (2.9, 4.5)	38	1.9 (1.3, 2.6)	8	0.4 (0.1, 0.6)	1	0.0 (0.0, 0.1)	17	0.8 (0.4, 1.1)	9	0.4 (0.1, 0.7)
From fathers	123	6.2 (5.1, 7.3)	62	3.0 (2.2, 3.7)	26	1.4 (0.9, 2.0)	7	0.3 (0.1, 0.6)	1	0.0 (0.0, 0.1)	13	0.6 (0.3, 0.9)	8	0.4 (0.1, 0.7)
From spouses	6	0.2 (0.0, 0.4)	1	0.0 (0.0, 0.1)	3	0.1 (0.0, 0.2)	1	0.0 (0.0, 0.1)	0	0.0	0	0.0	0	0.0
Outside the home	413	19.9 (18.2, 21.7)	118	5.3 (4.4, 6.3)	231	10.9 (9.6, 12.3)	68	3.3 (2.5, 4.1)	11	0.5 (0.2, 0.8)	58	3.0 (2.2, 3.8)	7	0.3 (0.1, 0.6)
From co-workers	196	9.4 (8.1, 10.7)	45	2.1 (1.5, 2.7)	102	4.7 (3.8, 5.6)	46	2.2 (1.6, 2.9)	8	0.4 (0.1, 0.6)	28	1.4 (0.9, 1.9)	2	0.1 (0.0, 0.2)
From friends	99	5.0 (4.0, 6.0)	25	1.1 (0.7, 1.5)	44	2.1 (1.5, 2.8)	12	0.6 (0.2, 0.9)	2	0.1 (0.0, 0.2)	24	1.3 (0.8, 1.8)	1	0.1 (0.0, 0.2)
From strangers	78	3.8 (3.0, 4.7)	19	0.9 (0.5, 1.3)	59	2.8 (2.1, 3.6)	2	0.1 (0.0, 0.3)	0	0.0	5	0.3 (0.0, 0.5)	0	0.0
Women (<i>n</i> = 2506)														
Overall	487	19.3 (17.7, 20.8)	190	7.4 (6.4, 8.4)	187	7.4 (6.4, 8.5)	42	1.6 (1.1, 2.1)	56	2.1 (1.6, 2.7)	77	3.1 (2.4, 3.7)	38	1.4 (1.0, 1.9)
In the home	265	10.3 (9.1, 11.5)	134	5.2 (4.3, 6.1)	72	2.9 (2.2, 3.6)	7	0.3 (0.1, 0.5)	4	0.1 (0.0, 0.3)	49	1.8 (1.3, 2.3)	34	1.3 (0.8, 1.7)
From fathers	119	4.6 (3.8, 5.4)	60	2.3 (1.7, 2.9)	34	1.4 (0.9, 1.8)	2	0.1 (0.0, 0.2)	0	0.0	21	0.8 (0.4, 1.1)	11	0.4 (0.2, 0.7)
From spouses	98	3.7 (3.0, 4.4)	49	1.9 (1.4, 2.5)	20	0.8 (0.4, 1.2)	4	0.2 (0.0, 0.3)	3	0.1 (0.0, 0.2)	21	0.7 (0.4, 1.0)	17	0.6 (0.3, 0.9)
Outside the home	297	11.9 (10.6, 13.1)	69	2.6 (2.0, 3.3)	132	5.2 (4.3, 6.0)	36	1.4 (0.9, 1.9)	52	2.0 (1.5, 2.5)	32	1.4 (0.9, 1.9)	4	0.1 (0.0, 0.3)
From co-workers	108	4.3 (3.5, 5.0)	19	0.7 (0.4, 1.0)	43	1.7 (1.2, 2.2)	25	1.0 (0.6, 1.3)	34	1.3 (0.8, 1.7)	8	0.4 (0.1, 0.6)	1	0.0 (0.0, 0.1)
From friends	56	2.4 (1.8, 3.0)	11	0.5 (0.2, 0.7)	17	0.7 (0.3, 1.0)	7	0.3 (0.1, 0.5)	6	0.2 (0.0, 0.4)	16	0.8 (0.4, 1.1)	0	0.0
From strangers	65	2.7 (2.0, 3.3)	12	0.5 (0.2, 0.8)	38	1.5 (1.0, 2.0)	2	0.1 (0.0, 0.2)	5	0.2 (0.0, 0.4)	2	0.1 (0.0, 0.2)	0	0.0

Abbreviations: CI, confidence interval; *n*, number of respondents who experienced the types of harm.

^aIncludes any respondent reporting at least one type of harm.

TABLE 2 Odds ratio of socio-demographic status and drinking patterns for experiences of alcohol's harm to others according to the relationship with the drinker

Risk factor	In the home			Outside the home						
	From fathers		From spouses	From co-workers		From friends	From strangers			
	OR (95% CI)	p-value	OR (95% CI)	p-value	OR (95% CI)	p-value	OR (95% CI)	p-value		
Gender										
Men	Reference		Reference	<0.001	1.9 (1.4, 2.4)	<0.001	1.5 (1.1, 2.2)	0.023	1.0 (0.7, 1.5)	0.821
Women	1.0 (0.7, 1.3)	0.782	13.3 (5.6, 31.9)	<0.001	Reference	Reference	Reference	Reference	Reference	Reference
Age ^a , years										
20–49	2.0 (1.3, 3.0)	0.001	0.7 (0.4, 1.3)	0.245	1.9 (1.3, 2.7)	<0.001	1.1 (0.7, 1.7)	0.733	0.7 (0.4, 1.3)	0.094
50–64	2.6 (1.8, 3.8)	<0.001	1.0 (0.6, 1.7)	0.950	1.6 (1.1, 2.3)	0.012	0.8 (0.5, 1.4)	0.461	1.4 (0.8, 2.3)	0.186
Marital status ^b										
Divorced/widowed	1.5 (1.0, 2.3)	0.071	2.3 (1.4, 3.6)	<0.001	1.0 (0.6, 1.6)	0.977	0.9 (0.5, 1.9)	0.880	0.9 (0.4, 1.7)	0.658
Never married	1.5 (1.1, 2.1)	0.026	NA		1.1 (0.8, 1.5)	0.723	1.5 (1.0, 2.3)	0.056	1.1 (0.7, 1.8)	0.558
Educational attainment ^c , years										
10–12	0.9 (0.5, 1.5)	0.715	0.8 (0.4, 1.3)	0.328	1.2 (0.7, 2.0)	0.497	2.9 (1.0, 8.4)	0.042	3.4 (1.0, 11.2)	0.043
13–15	0.8 (0.4, 1.4)	0.410	0.6 (0.3, 1.2)	0.165	1.2 (0.6, 2.1)	0.624	3.6 (1.2, 10.7)	0.019	4.9 (1.4, 16.4)	0.010
≥16	0.9 (0.5, 1.6)	0.729	0.7 (0.3, 1.5)	0.341	1.7 (1.0, 2.9)	0.062	4.9 (1.7, 13.9)	0.003	5.5 (1.7, 18.4)	0.005
Annual household income ^d (US dollars)										
36,800–73,600	1.0 (0.7, 1.5)	0.817	0.9 (0.5, 1.7)	0.809	1.5 (1.1, 2.1)	0.010	1.6 (1.0, 2.5)	0.065	0.8 (0.5, 1.3)	0.392
≥73,600	1.0 (0.7, 1.5)	0.977	1.3 (0.7, 2.3)	0.458	1.6 (1.1, 2.3)	0.016	1.5 (0.9, 2.5)	0.159	1.0 (0.6, 1.7)	0.990
Drinking patterns ^e										
Drinker, AUDIT <8	2.3 (1.2, 4.3)	0.011	1.0 (0.6, 1.7)	0.978	1.1 (0.7, 1.8)	0.670	2.4 (0.9, 5.9)	0.068	2.9 (1.0, 7.9)	0.043
Drinker, AUDIT ≥8	2.9 (1.4, 5.9)	0.003	1.5 (0.6, 3.8)	0.379	1.6 (0.9, 2.8)	0.088	4.9 (1.9, 13.0)	0.001	6.2 (2.1, 18.1)	<0.001

Abbreviations: AUDIT, Alcohol Use Disorders Identification Test; CI, confidence interval; OR, odds ratio.

^aReference groups: Age = 65 and older.^bMarital status = married, living with partner.^cEducational attainment = 1–9 years.^dAnnual household income ≤ 36,800 US dollars.^eDrinking pattern = lifetime abstainer.

TABLE 3 Proportion of adults who were profoundly affected by alcohol's harm to others according to the type of harm and relationship with the drinker

	Types of harm																	
	Verbal or physical aggression			Insult			Being forced to drink			Sexual harassment			Cleaning up after drinker's problematic behaviour			Financial problems		
	No (%)	Yes (%)	<i>p</i> -value	No (%)	Yes (%)	<i>p</i> -value	No (%)	Yes (%)	<i>p</i> -value	No (%)	Yes (%)	<i>p</i> -value	No (%)	Yes (%)	<i>p</i> -value	No (%)	Yes (%)	<i>p</i> -value
Men																		
Fathers	15.3	39.3	0.001	23.1	32.0	0.344	25.0	14.3	1.000	NA	NA	NA	23.3	38.5	0.223	24.5	25.0	1.000
Spouses	NA	NA	NA	25.0	0.0	1.000	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA
Co-workers	4.7	17.8	0.001	6.5	5.0	0.570	6.1	6.5	0.753	6.3	0.0	1.000	6.1	7.1	0.686	6.2	0.0	1.000
Friends	6.3	4.0	1.000	6.6	2.3	0.500	6.3	0.0	1.000	6.2	0.0	1.000	6.5	0.0	0.384	NA	NA	NA
Strangers	5.9	10.5	0.327	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA
Women																		
Fathers	26.9	30.0	0.634	26.9	32.4	0.505	NA	NA	NA	NA	NA	NA	25.3	55.0	0.004	26.0	63.6	0.012
Spouses	24.1	42.9	0.008	26.6	40.0	0.196	27.6	25.0	1.000	27.1	66.7	0.185	26.3	42.9	0.103	25.0	64.7	>0.0001
Co-workers	12.7	15.8	0.722	12.7	14.3	0.778	12.3	20.0	0.271	11.5	24.2	0.040	12.9	12.5	1.000	13.0	0.0	1.000
Friends	12.7	18.2	0.640	11.9	29.4	0.037	12.5	28.6	0.225	12.9	16.7	0.568	12.2	25.0	0.137	NA	NA	NA
Strangers	12.8	16.7	0.658	13.3	10.5	0.798	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA

Note: The *p*-values were calculated using the χ^2 test or Fisher's exact test to compare yes and no. Results were shown NA if no or one person corresponded to the type of harm from each perpetrator. Abbreviation: NA, not applicable.

women were profoundly affected. On the contrary, of those who experienced AHTO outside the home, 6.1% (3.8%, 8.4%) of men and 12.9% (9.0%, 16.8%) of women were profoundly affected.

Table 3 shows the proportions of respondents who answered that they had been profoundly affected by AHTO depending on whether they had experienced each type of harm. In the home, verbal or physical aggression from the father was related to a profound impact on men. Women were profoundly affected by cleaning up after a father's problematic behaviour, financial problems due to them, and verbal or physical aggression and financial problems from husbands. Outside the home, verbal or physical aggression from co-workers profoundly affected men, and insults from friends and sexual harassment from co-workers profoundly affected women.

4 | DISCUSSION

In this first comprehensive report of AHTO in Japan, the lifetime experience of AHTO either in or outside the home was 24.7% for men and 19.3% for women. The five main perpetrators of AHTO were fathers and spouses in the home, and co-workers, friends and strangers outside the home. Factors associated with the AHTO experience varied according to the relationship with the drinker, and the impact of AHTO differed in and outside the home. Alcohol consumption and AUDIT scores ≥ 8 points were associated with AHTO from fathers, friends and strangers. AHTO in the home profoundly affected a higher proportion of people than that outside the home. Moreover, a higher proportion of women than men reported being profoundly affected both in and outside the home.

4.1 | Frequency of AHTO in Japan

The lifetime proportion of adults (men/women) who experienced AHTO is reported to be 85%/83% in New Zealand, and the 12-month proportion was 50.1%–73.8%/46.6%–72.4% in Asian countries, 53.1%/46.7% in the United States, 23.0%/20.8% in Sweden and 4.8%/3.9% in South Korea [13, 15, 22–24]. The results are not directly comparable because of the different timeframes, ways of assessing types of harm, and ages of the participants; however, according to this study, AHTO in Japan was lower than in other countries. This may be because the types of harm in this study did not include 'awake at night' and 'been a passenger with a driver who had too much to drink', and the responses focused on tangible harm [6, 7]. The frequency of tangible harm in the last 12 months in nine countries ranged from 12.5% in

Nigeria to 49.7% in India, and the present results were also within this range [7]. South Korea also has a lower frequency of AHTO than other countries [23]. Considering the low frequency of AHTO in Japan compared to the lifetime proportion in New Zealand, it may not be regarded as harmful in East Asia [22]. Although East Asian countries do not share similar drinking patterns, there are cultural similarities, such as respect for superiors, and this may be one of the reasons that despite having experienced AHTO from superiors, they do not entertain the idea of it being harmful [25].

4.2 | Differences in the background factors of AHTO according to the relationship with the drinker

The finding that AHTO in the home was more common in women corresponds with that of previous studies [13–15]. However, according to the findings of this study, no difference exists between men and women regarding AHTO from fathers in the home. AHTO from the father can be experienced by their children regardless of gender. Whereas AHTO from spouses was common in women. This may be because men in Japan typically drink at higher rates and in greater quantities than women [26]. The other factors associated with AHTO in the home, from fathers and spouses, were completely different. Experiencing AHTO from the father was associated with the respondent's drinking habits or an AUDIT score of 8 or higher, but no association was detected for AHTO from the spouse. AHTO from fathers occurs only among those who have a father with a drinking habit. Thus, these results may indicate an association between fathers' drinking behaviour and their own drinking behaviour, as shown in a previous study [27]. Alcohol dehydrogenase enzymes degenerate ethanol to acetaldehyde, which subsequently degenerates to acetate through the action of aldehyde dehydrogenase 2 (ALDH2) enzymes. The ALDH2 variant ALDH2*504Lys has low ALDH2 activity, and the elevation of acetaldehyde levels causes discomfort. Hence, individuals with the ALDH2*504Lys allele find it easy to avoid excessive alcohol consumption [28]. About 10% to 30% of all Japanese individuals have the ALDH2*504Lys allele, and hence, it is considered that a number of families exist in which the father does not drink [29]. AHTO from spouses was mostly experienced by women in Japan, and the OR of divorced and widowed status was higher, suggesting that AHTO from spouses was associated with divorce. In Japan, AHTO from spouses was not related to respondents' problem drinking. This finding is in line with a previous Japanese study about the domestic violence associated with

victims' drinking [10]. In recent years, a downward trend has been observed in the rate of drinking among men, and a reduction in the rate of drinking is hoped to decrease AHTO in the home [26].

The factors related to the experience of AHTO outside the home were different according to the relationships with the drinker. AHTO from co-workers was more likely to be experienced by men and those who were young, and respondents' drinking and problem drinking were not associated. In Japan, drinking with colleagues is an important form of socialisation, and occasional heavy drinking is likely to occur [30]. Even non-drinkers cannot avoid attending such drinking parties; therefore, AHTO from a co-worker is likely regardless of drinking status. AHTO from friends and strangers were higher among drinkers and those with an AUDIT score of ≥ 8 points. This may be because the more often people drink in pubs and bars, the more likely they are to experience AHTO, possibly because they are surrounded by people who are drinking [31]. Non-drinkers were less likely to experience AHTO in public places than in other countries [24]. AHTO from co-workers can be reduced by establishing ways of socialising without drinking in Japan. Some companies are taking initiatives to replace post-work drinking sessions with lunch or teatime.

4.3 | Differences in the impact of AHTO in and outside the home on respondents

The proportion of those who were profoundly affected was higher for AHTO inside than outside the home. The number of AHTO experiences, feeling threatened or afraid, or financial problems due to family, spousal or partner drinking was reported to be associated with distress [17, 18].

Sexual harassment is a greater factor in mental distress than threats or violence in the workplace [32]. In this study, a higher proportion of women were subjected to sexual harassment by co-workers and reported that it had profoundly affected them, which may have influenced the gender difference in the impact of AHTO.

4.4 | Limitations

The study has some limitations. First, even standardised AHTO items may be interpreted differently in different cultural and linguistic contexts, and the appropriateness of the items may require further investigation [6, 7, 33]. Additionally, as we assessed the lifetime experience of AHTO, the responses may have focused on certain categories more strongly remembered, especially tangible

harm. Therefore, it may be difficult to compare the results with those of studies conducted with a focus on AHTO occurring in the previous 12 months. Second, the survey was a self-report. Although it was a face-to-face survey, the respondents were asked to point to their answers. Thus, it depended on the individual's perception of victimisation in the context of AHTO [33]. Third, the cross-sectional study design does not allow the verification of the causal effects of socio-demographic and risk factors. Estimating causality requires longitudinal studies, which are costly and time-consuming. Owing to these limitations, the frequency of AHTO identified here is the frequency that respondents were able to recognise among the AHTO presented. Therefore, if more comprehensive or unrecognised AHTO were included, the frequency could be much higher.

5 | CONCLUSIONS

The lifetime experience of AHTO in Japan was 24.7% for men and 19.3% for women. AHTO from the spouse in the home and co-workers outside the home were experienced regardless of the respondents' drinking patterns. Continued monitoring of AHTO ensures that the public and government have an accurate understanding of its status. Additionally, measures aimed at reducing alcohol-related harm that include AHTO should be promoted.

AUTHOR CONTRIBUTIONS

Aya Kinjo, Ruriko Minobe, Hitoshi Maesato, Yoneatsu Osaki and Susumu Higuchi planned the study design and collected the data. Aya Kinjo, Tomomi Okada, Ko Shimogawa and Yoneatsu Osaki analysed the data and prepared the first draft of the manuscript. Yuki Kuwabara, Maya Fujii, Susumu Higuchi and Yoneatsu Osaki reviewed all the drafts and helped prepare the final manuscript.

ACKNOWLEDGEMENTS

The authors would like to thank Editage (www.editage.com) for English language editing. Each author certifies that their contribution to this work meets the standards of the International Committee of Medical Journal Editors. Hitoshi Maesato received honoraria from Nippon Shinyaku Co., Ltd and Otsuka Pharmaceutical Co., Ltd. Susumu Higuchi received an honoraria and consultation fees from Otsuka Pharmaceutical Co., Ltd.

FUNDING INFORMATION

This work was supported by the 'Japan Agency for Medical Research and Development' Research and Development Grants for Comprehensive Research for Persons with Disabilities (2016 to 2018 Research on Measures for

Controlling Addiction, Grant number: 18dk0307056h0003). The funder played no role in the decision to submit the article or in its preparation.

CONFLICT OF INTEREST

None to declare.

ORCID

Aya Kinjo  <https://orcid.org/0000-0001-7099-5486>

REFERENCES

- GBD 2019 Risk Factors Collaborators. Global burden of 87 risk factors in 204 countries and territories, 1990–2019: a systematic analysis for the global burden of disease study 2019. *Lancet*. 2020;396:1223–49.
- Rehm J, Gmel GE Sr, Gmel G, Hasan OSM, Imtiaz S, Popova S, et al. The relationship between different dimensions of alcohol use and the burden of disease—an update. *Addiction*. 2017;112:968–1001.
- Ferris JA, Laslett AM, Livingston M, Room R, Wilkinson C. The impacts of others' drinking on mental health. *Med J Aust*. 2011;195:S22–6.
- Laslett AM, Room R, Ferris J, Wilkinson C, Livingston M, Mugavin J. Surveying the range and magnitude of alcohol's harm to others in Australia. *Addiction*. 2011;106:1603–11.
- Navarro HJ, Doran CM, Shakeshaft AP. Measuring costs of alcohol harm to others: a review of the literature. *Drug Alcohol Depend*. 2011;114:87–99.
- Grittner U, Bloomfield K, Kuntsche S, Callinan S, Stanesby O, Gmel G. Improving measurement of harms from others' drinking: using item-response theory to scale harms from others' heavy drinking in 10 countries. *Drug Alcohol Rev*. 2021;41:577–87.
- Laslett AM, Room R, Waleewong O, Stanesby O, Callinan S, editors. *Harm to others from drinking: patterns in nine societies*. Geneva: World Health Organization; 2019. Licence: CC BY-NC-SA 3.0 IGO; 2019. [cited 22 March 2022]. Available from: <https://apps.who.int/iris/handle/10665/329393>
- Room R, Ferris J, Laslett AM, Livingston M, Mugavin J, Wilkinson C. The drinker's effect on the social environment: a conceptual framework for studying alcohol's harm to others. *Int J Environ Res Public Health*. 2010;7:1855–71.
- Shimizu S, Kim DS, Hirota M. Drinking practice and alcohol-related problems: the national representative sample survey for healthy Japan 21. *Nihon Arukoru Yakubutsu Igakkai Zasshi*. 2004;39:189–206.
- Shimizu S, Kim DS, Hirota M. Domestic violence in relevance with drinking problems: the Japanese national survey. *Nihon Arukoru Yakubutsu Igakkai Zasshi*. 2005;40:80–94.
- ASK. The number of deaths caused by acute alcohol poisoning since 1983. [cited 22 March 2022]. Available from: <https://www.ask.or.jp/article/539>.
- Karriker-Jaffe KJ, Greenfield TK. Gender differences in associations of neighbourhood disadvantage with alcohol's harms to others: a cross-sectional study from the USA. *Drug Alcohol Rev*. 2014;33:296–303.
- Nayak MB, Patterson D, Wilsnack SC, Karriker-Jaffe KJ, Greenfield TK. Alcohol's secondhand harms in the United States: new data on prevalence and risk factors. *J Stud Alcohol Drugs*. 2019;80:273–81.
- Stanesby O, Callinan S, Graham K, Wilson IM, Greenfield TK, Wilsnack SC, et al. Harm from known others' drinking by relationship proximity to the harmful drinker and gender: a meta-analysis across 10 countries. *Alcohol Clin Exp Res*. 2018;42:1693–703.
- Sundin E, Galanti MR, Landberg J, Ramstedt M. Severe harm from others' drinking: a population-based study on sex differences and the role of one's own drinking habits. *Drug Alcohol Rev*. 2021;40:263–71.
- Greenfield TK, Ye Y, Kerr W, Bond J, Rehm J, Giesbrecht N. Externalities from alcohol consumption in the 2005 US national alcohol survey: implications for policy. *Int J Environ Res Public Health*. 2009;6:3205–24.
- Karriker-Jaffe KJ, Greenfield TK, Kaplan LM. Distress and alcohol-related harms from intimates, friends, and strangers. *J Subst Use*. 2017;22:434–41.
- Karriker-Jaffe KJ, Li L, Greenfield TK. Estimating mental health impacts of alcohol's harms from other drinkers: using propensity scoring methods with national cross-sectional data from the United States. *Addiction*. 2018;113:1826–39.
- Ministry of Health, Labour, and Welfare. Income and other information for various households. 2017. [cited 22 March 2022]. Available from: <https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa17/dl/03.pdf>.
- Babor TF, Higgins-Biddle JC, Saunders JB, Monteiro MG. *AUDIT: the alcohol use disorders identification test guidelines for use in primary care*. 2nd ed. Geneva: World Health Organization; 2001.
- Kinjo A, Kuwabara Y, Fujii M, Imamoto A, Osaki Y, Minobe R, et al. Heated tobacco product smokers in Japan identified by a population-based survey. *J Epidemiol*. 2020;30:547–55.
- Casswell S, Harding JF, You RQ, Huckle T. Alcohol's harm to others: self-reports from a representative sample of New Zealanders. *N Z Med J*. 2011;124:75–84.
- Eum MJ, Choi MJ. Association between exposure to alcohol's harm to others and health-related quality of life in Korean adults: a nationwide population-based study. *Int J Environ Res Public Health*. 2021;18:2714.
- Waleewong O, Laslett AM, Chenhall R, Room R. Harm from others' drinking-related aggression, violence and misconduct in five Asian countries and the implications. *Int J Drug Policy*. 2018;56:101–7.
- World Health Organization. *Global status report on alcohol and health 2018*. Geneva: World Health Organization; 2018.
- Osaki Y, Kinjo A, Higuchi S, Matsumoto H, Yuzuriha T, Horie Y, et al. Prevalence and trends in alcohol dependence and alcohol use disorders in Japanese adults; results from periodical nationwide surveys. *Alcohol*. 2016;51:465–73.
- Kinjo A, Kuwabara Y, Minobe R, Maezato H, Kimura M, Higuchi S, et al. Different socioeconomic backgrounds between hazardous drinking and heavy episodic drinking: prevalence by sociodemographic factors in a Japanese general sample. *Drug Alcohol Depend*. 2018;193:55–62.
- Eriksson CJ. The role of acetaldehyde in the actions of alcohol (update 2000). *Alcohol Clin Exp Res*. 2001;25(5 Suppl ISBRA): 15 S–32 S.
- Li H, Borinskaya S, Yoshimura K, Kal'ina N, Marusin A, Stepanov VA, et al. Refined geographic distribution of the oriental ALDH2*504Lys (nee 487Lys) variant. *Ann Hum Genet*. 2009;73:335–45.

30. Ikeda A, Kawachi I, Iso H, Inoue M, Tsugane S, JPHC Study Group. Gender difference in the association between social support and metabolic syndrome in Japan: the 'enkai' effect? *J Epidemiol Community Health*. 2011;65:71–7.
31. Moan IS, Brunborg GS. Alcohol's harm to others: does the drinking location matter? *Subst Use Misuse*. 2021;56:1421–7.
32. Sterud T, Hanvold TN. Effects of adverse social behaviour at the workplace on subsequent mental distress: a 3-year prospective study of the general working population in Norway. *Int Arch Occup Environ Health*. 2021;94:325–34.
33. Room R, Laslett A-M, Jiang H. Conceptual and methodological issues in studying alcohol's harm to others. *Nordic Stud Alcohol Drugs*. 2016;33:455–78.

SUPPORTING INFORMATION

Additional supporting information can be found online in the Supporting Information section at the end of this article.

How to cite this article: Kinjo A, Kuwabara Y, Fujii M, Okada T, Shimogawa K, Minobe R, et al. Alcohol's harm to others in Japan: Different rates for different relationships to the drinker in a 2018 national survey. *Drug Alcohol Rev*. 2023;42(2):456–66. <https://doi.org/10.1111/dar.13589>

厚生労働大臣 殿

機関名 国立大学法人鳥取大学

所属研究機関長 職名 学長

氏名 中島 廣光

次の職員の令和4年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
2. 研究課題名 喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究
3. 研究者名 (所属部署・職名) 医学部・教授
(氏名・フリガナ) 尾崎 米厚・オサキ ヨネアツ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入(※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査(※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(※3)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	鳥取大学	<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他(特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 日本大学医学部

所属研究機関長 職名 医学部長

氏名 木下 浩作

次の職員の令和4年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業

2. 研究課題名 喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 医学部・教授

(氏名・フリガナ) 兼板 佳孝・カネイタ ヨシタカ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	鳥取大学	<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 国立大学法人岡山大学

所属研究機関長 職名 学長

氏名 横野 博史

次の職員の令和4年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
2. 研究課題名 喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究
3. 研究者名 (所属部署・職名) 岡山大学学術研究院医歯薬学域・教授
(氏名・フリガナ) 神田 秀幸・カンダ ヒデユキ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入(※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査(※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(※3)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	岡山大学	<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし、一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他(特記事項)

(※2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 独立行政法人国立病院機構
久里浜医療センター

所属研究機関長 職 名 院 長

氏 名 松下 幸生

次の職員の令和4年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業

2. 研究課題名 喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター名誉院長

(氏名・フリガナ) 樋口 進 (ヒグチ ススム)

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	鳥取大学	<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する口をチェックを入れること。

・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 日本大学医学部

所属研究機関長 職名 医学部長

氏名 木下 浩作

次の職員の令和4年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業

2. 研究課題名 喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 医学部・准教授

(氏名・フリガナ) 井谷 修・イタニ オサム

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	鳥取大学	<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 日本大学医学部

所属研究機関長 職名 医学部長

氏名 木下 浩作

次の職員の令和4年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
2. 研究課題名 喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究
3. 研究者名 (所属部署・職名) 医学部・助教
(氏名・フリガナ) 大塚 雄一郎・オオツカ ユウイチロウ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	鳥取大学	<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

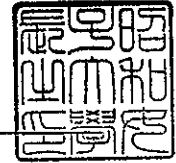
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 昭和女子大学

所属研究機関長 職名 学長

氏名 金尾 朗



次の職員の令和4年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
2. 研究課題名 喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究
3. 研究者名 (所属部署・職名) 食健康科学部・講師
(氏名・フリガナ) 地家 真紀・チケ マキ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入(※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査(※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(※3)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	鳥取大学	<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他(特記事項)

(※2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する口にチェックを入れること。

・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 国立大学法人筑波大学

所属研究機関長 職名 学長

氏名 永田 恭介

次の職員の令和4年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業

2. 研究課題名 喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 医学医療系・准教授

(氏名・フリガナ) 吉本 尚 (ヨシモト ヒサシ)

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	鳥取大学	<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 国立大学法人鳥取大学

所属研究機関長 職名 学長

氏名 中島 廣光

次の職員の令和4年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業

2. 研究課題名 喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 医学部・准教授

(氏名・フリガナ) 金城 文・キンジョウ アヤ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	鳥取大学	<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 独立行政法人
国立病院機構久里浜医療センター

所属研究機関長 職名 院長

氏名 松下 幸生



次の職員の令和4年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
2. 研究課題名 喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究
3. 研究者名 (所属部署・職名) 医局・s精神科診療部長
(氏名・フリガナ) 真栄里 仁・マエサト ヒトシ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	鳥取大学	<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査の場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

令和5年 4 月 10 日

厚生労働大臣 殿

機関名 独立行政法人 国立病院機構 久里浜医療センター

所属研究機関長 職名

氏名 院長 松下 幸生

次の職員の令和4年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

- 研究事業名 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
- 研究課題名 喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究
- 研究者名 (所属部署・職名) 久里浜医療センター 精神科医師
(氏名・フリガナ) 美濃部るり子 ・ ミノベルリコ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	鳥取大学	<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 国立大学法人鳥取大学

所属研究機関長 職名 学長

氏名 中島 廣光

次の職員の令和4年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業

2. 研究課題名 喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究

3. 研究者名 (所属部署・職名) 医学部・助教

(氏名・フリガナ) 桑原 祐樹・クワバラ ユウキ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	鳥取大学	<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。

厚生労働大臣 殿

機関名 公立大学法人福島県立医科大学

所属研究機関長 職名 理事長

氏名 竹之下 誠一

次の職員の令和4年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
2. 研究課題名 喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究
3. 研究者名 (所属部署・職名) 衛生学・予防医学講座 助教
(氏名・フリガナ) 春日秀朗・カスガヒデアキ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	鳥取大学	<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。

厚生労働大臣 殿

機関名 郡山女子大学

所属研究機関長 職名 学長

氏名 関口 修

次の職員の令和4年度厚生労働科学研究費の調査研究における、倫理審査状況及び利益相反等の管理については以下のとおりです。

1. 研究事業名 循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業
2. 研究課題名 喫煙、飲酒等生活習慣の実態把握及び生活習慣の改善に向けた研究
3. 研究者名 (所属部署・職名) 家政学部 食物栄養学科・准教授
(氏名・フリガナ) 伊藤 央奈・イトウ テルナ

4. 倫理審査の状況

	該当性の有無		左記で該当がある場合のみ記入 (※1)		
	有	無	審査済み	審査した機関	未審査 (※2)
人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 (※3)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	鳥取大学	<input type="checkbox"/>
遺伝子治療等臨床研究に関する指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
厚生労働省の所管する実施機関における動物実験等の実施に関する基本指針	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
その他、該当する倫理指針があれば記入すること (指針の名称:)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>

(※1) 当該研究者が当該研究を実施するに当たり遵守すべき倫理指針に関する倫理委員会の審査が済んでいる場合は、「審査済み」にチェックし一部若しくは全部の審査が完了していない場合は、「未審査」にチェックすること。

その他 (特記事項)

(※2) 未審査に場合は、その理由を記載すること。

(※3) 廃止前の「疫学研究に関する倫理指針」、「臨床研究に関する倫理指針」、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に準拠する場合は、当該項目に記入すること。

5. 厚生労働分野の研究活動における不正行為への対応について

研究倫理教育の受講状況	受講 <input checked="" type="checkbox"/> 未受講 <input type="checkbox"/>
-------------	---

6. 利益相反の管理

当研究機関におけるCOIの管理に関する規定の策定	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究機関におけるCOI委員会設置の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合は委託先機関:)
当研究に係るCOIについての報告・審査の有無	有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> (無の場合はその理由:)
当研究に係るCOIについての指導・管理の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> (有の場合はその内容:)

(留意事項) ・該当する□にチェックを入れること。
・分担研究者の所属する機関の長も作成すること。